平成28年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目　　次

一 般 会 計 …… 3
平成２８年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表 …… 4
平成２８年度　一般会計歳入決算状況 …… 6
平成２８年度　一般会計歳出目的別・性質別決算状況 …… 7
（款）1 議会費 …… 8
（項）1 議会費 …… 8
（款）2 総務費 …… 13
（項）1 総務管理費 …… 13
2 徴税費 …… 62
3 戸籍住民基本台帳費 …… 69
4 選挙費 …… 73
5 統計調査費 …… 76
6 監査委員費 …… 78
（款）3 民生費 …… 80
（項）1 社会福祉費 …… 80
2 老人福祉費 …… 100
3 児童福祉費 …… 107
4 生活保護費 …… 123
5 災害救助費 …… 126
（款）4 衛生費 …… 127
（項）1 保健衛生費 …… 127
2 清掃費 …… 155
（款）5 労働費 …… 166
（項）1 労働諸費 …… 166
（款）6 農林水産業費 …… 171
（項）1 農業費 …… 171
2 林業費 …… 192
3 水産業費 …… 201
（款）7 商工費 …… 204
（項）1 商工費 …… 204
（款）8 土木費 …… 224
（項）1 土木管理費 …… 224
2 道路橋りょう費 …… 225
3 河川費 …… 231
4 港湾費 …… 235
5 都市計画費 …… 236
6 住宅費 …… 245
（款）9 消防費 …… 247
（項）1 消防費 …… 247
（款）10 教育費 …… 251
（項）1 教育総務費 …… 251
2 小学校費 …… 265
3 中学校費 …… 270
4 幼稚園費 …… 274
5 社会教育費 …… 277
6 保健体育費 …… 295
7 青少年教育費 …… 309
（款）11 災害復旧費 …… 311
（項）1 農林水産業施設災害復旧費 …… 311
2 公共土木施設災害復旧費 …… 313

(款)12 公債費 …… 316
（項） 1 公債費 …… 316
(款)14 諸支出金 …… 317
（項） 1 基金費 …… 317

特 別 会 計 …… 319
競輪事業 …… 320
国民健康保険事業 …… 323
介護保険事業 …… 327
後期高齢者医療事業 …… 333
簡易水道事業 …… 336
戸別合併処理浄化槽整備事業 …… 339
農業集落排水事業 …… 340
住宅新築資金等貸付事業 …… 342
ケーブルシステム事業 …… 343

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類 …… 345
基金の運用状況 …… 346

注） 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注） 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも
前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注） 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注） 基金の現在高は平成28年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書（3月末）の
数値とは差異があります。

注） （繰越分）の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

一　般　会　計

平成28年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

（歳　　入）　　（単位：千円）

区　　分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市税	21,358,523	21,493,875	34.7%	135,352
2 地方譲与税	554,099	554,099	0.9%	0
3 利子割交付金	35,279	35,279	0.1%	0
4 配当割交付金	86,471	86,471	0.1%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	50,762	50,762	0.1%	0
6 地方消費税交付金	2,743,021	2,743,021	4.4%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	53,566	53,566	0.1%	0
8 自動車取得税交付金	147,923	147,923	0.2%	0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	326	326	0.0%	0
10 地方特例交付金	106,724	106,724	0.2%	0
11 地方交付税	14,247,965	14,247,965	23.0%	0
12 交通安全対策特別交付金	28,347	28,347	0.1%	0
13 分担金及び負担金	958,116	929,477	1.5%	△28,639
14 使用料及び手数料	839,795	892,218	1.4%	52,423
15 国庫支出金	10,192,056	9,334,224	15.1%	△857,832
16 県支出金	4,614,675	4,556,705	7.4%	△57,970
17 財産収入	184,028	186,680	0.3%	2,652
18 寄附金	129,682	129,690	0.2%	8
19 繰入金	1,069,959	1,065,500	1.7%	△4,459
20 繰越金	1,354,961	1,354,961	2.2%	0
21 諸収入	809,995	900,841	1.5%	90,846
22 市債	3,401,900	2,998,400	4.8%	△403,500
歳入合計	62,968,173	61,897,054	100.0%	△1,071,119

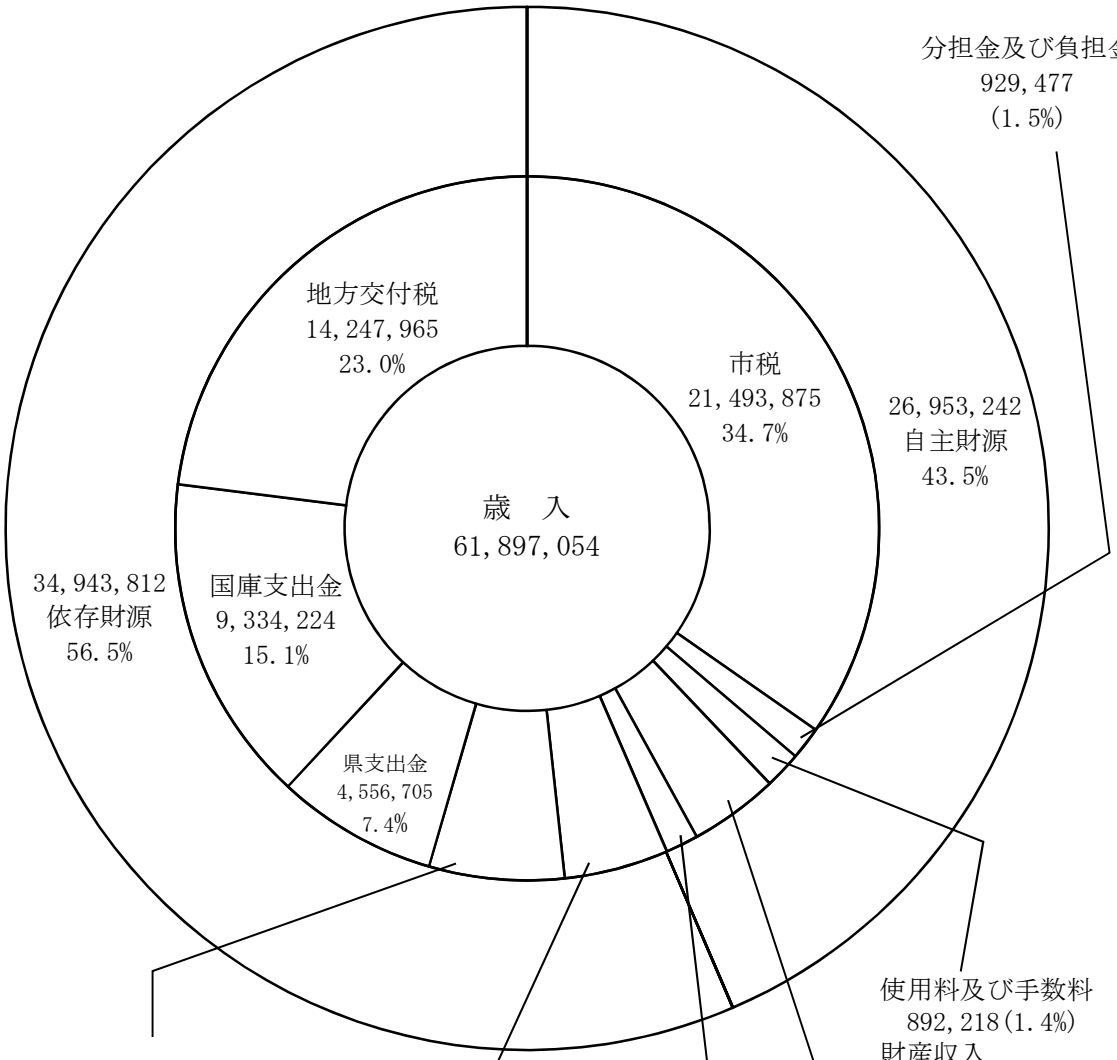
（歳　　出）　　（単位：千円）

区　　分	予算現額	支出済額	総額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	373,205	366,140	0.6%	0	7,065
2 総務費	5,777,689	5,634,909	9.4%	15,415	127,365
3 民生費	27,938,412	26,396,215	43.8%	558,620	983,577
4 衛生費	6,419,566	6,225,421	10.3%	7,802	186,343
5 労働費	126,371	125,415	0.2%	0	956
6 農林水産業費	1,866,767	1,726,174	2.9%	129,788	10,805
7 商工費	879,283	857,833	1.4%	751	20,699
8 土木費	5,905,128	5,550,722	9.2%	281,059	73,347
9 消防費	2,230,323	2,216,483	3.7%	0	13,840
10 教育費	5,674,347	5,427,023	9.0%	33,110	214,214
11 災害復旧費	216,438	168,379	0.3%	30,448	17,611
12 公債費	4,933,643	4,928,641	8.2%	0	5,002
13 予備費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸支出金	597,000	597,000	1.0%	0	0
歳出合計	62,968,172	60,220,355	100.0%	1,056,993	1,690,824

歳入歳出差引額	1,676,699
翌年度へ繰り越すべき財源	80,320
実質収支額	1,596,379

平成28年度　一般会計歳入決算状況

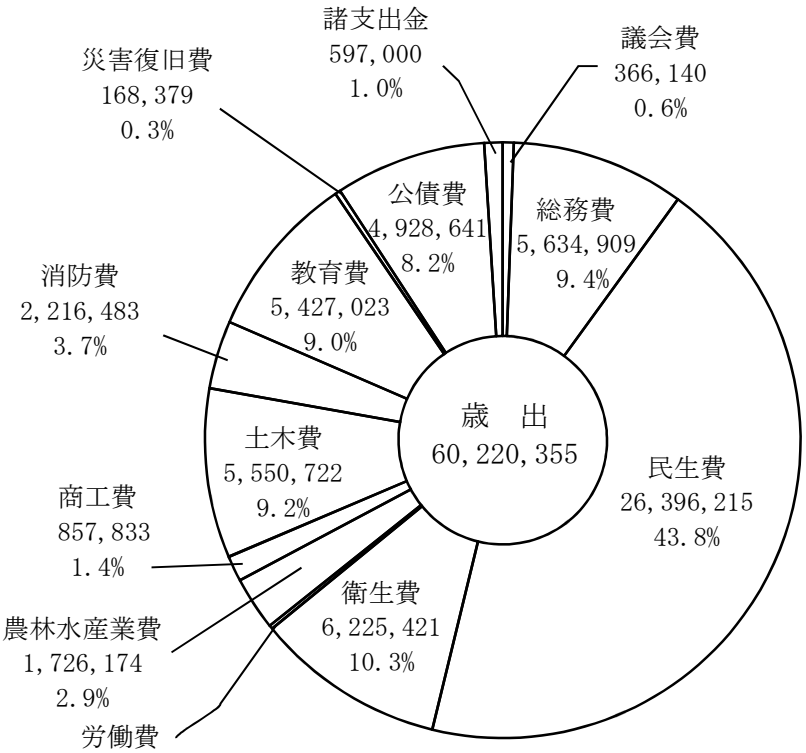
（単位：千円）



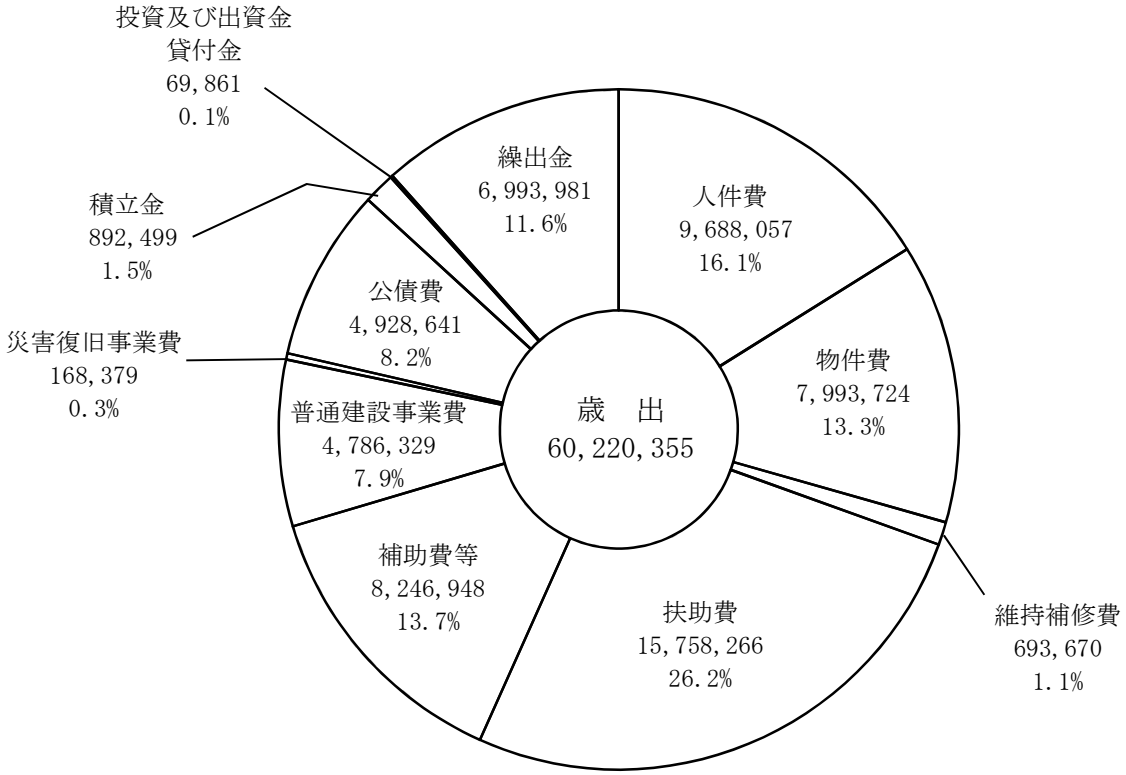
地方譲与税	554,099(0.9%)
利子割交付金	35,279(0.1%)
配当割交付金	86,471(0.1%)
株式等譲渡所得割交付金	50,762(0.1%)
地方消費税交付金	2,743,021(4.4%)
ゴルフ場利用税交付金	53,566(0.1%)
自動車取得税交付金	147,923(0.2%)
国有提供施設等所在市町村助成交付金	326(0.0%)
地方特例交付金	106,724(0.2%)
交通安全対策特別交付金	28,347(0.1%)

平成28年度　一般会計歳出目的別決算状況

（単位：千円）



平成28年度　一般会計歳出性質別決算状況



（款）1議会費　　（項）1議会費　　（目）1議会費

（単位　円）

事業名	議員報酬・期末手当				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
197,186,878					197,186,878	184,208,593

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。

正副議長及び議員報酬　149,951,998円

正副議長及び議員期末手当　47,234,880円

（参考）月額報酬　議長　558,000円、副議長　498,000円、議員　440,000円

事業名	議員共済会負担金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,978,400					60,978,400	84,448,000

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額の総額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数（条例定数）が基準となる。

負担金　440,000円×41.0%×28人×12か月＝60,614,400円

事務費　13,000円×28人＝364,000円

事業名	議長交際費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,220					41,220	45,793

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区　分	件　数	金　額
慶弔費	0件	0円
会　費	1件	5,000円
贈答費	0件	0円
協賛金	0件	0円
懇談会費	2件	26,000円
広告経費	0件	0円
その他	2件	10,220円
計	5件	41,220円

＊その他の理由

・議員研修会講師お礼

・調査会から議長への意見書提出及び議員との意見交換会開催に対するお礼

事業名	議会活動事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,191,008					5,191,008	5,287,634

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等を認識できるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として行政視察調査等の取組みを実施した。また、平成28年度は、全国市議会議長会評議員や東海市議会議長会理事として各種務を行った。

議会基本条例に基づき、議会からの情報提供及び情報共有を進めることにより、市民に開かれた議会を目指すことを目的として、住民協議会単位で議会報告会を年2回開催した。

第 7 回

開催日	場　所	参加者	場　所	参加者
H28.4.18	第二公民館	17人	宇気郷地区市民センター	15人
	米ノ庄公民館	19人	漕代地区市民センター	28人
	小　計			79人
H28.4.20	仁柿小学校（休校中）	25人	中原文化センター	11人
	大河内地区市民センター	18人	港地区市民センター	7人
	小　計			61人
H28.4.22	西黒部地区市民センター	18人	第一公民館	19人
	飯高保健センター	7人	嬉野宇気郷公民館	28人
	小　計			72人
合　計				212人

第 8 回

開催日	場　所	参加者	場　所	参加者
H28.11.10	茅広江地区市民センター	30人	橋西地区市民センター	8人
	神戸地区市民センター	14人	小野江コミュニティセンター	16人
	小　計			68人
H28.11.11	豊地農耕センター	25人	松尾地区市民センター	14人
	櫛田地区市民センター	13人	大石地区市民センター	16人
	小　計			68人
H28.11.14	松ヶ崎地区市民センター	23人	有間野集会所	24人
	飯高総合開発センター	30人	朝見地区市民センター	12人
	小　計			89人
合　計				225人
総　合　計				437人

次期市議会議員選挙に向けた議員定数の検討を行うため、議会基本条例第16条の規定に基づき専門的知見を有する学識経験者等で構成する『議員定数のあり方調査会』を立ち上げ、客観的な評価を求め、調査会からの意見書を参考にしながら議員定数の検討を行った。

会長　駒林良則　（立命館大学法学部教授）
委員　髙沖秀宣　（三重県地方自治研究センター上席研究員兼事務局長）
委員　辻　陽　（近畿大学法学部教授）
委員　松井真理子（四日市大学総合政策学部教授）

会議	開催日	審 議 内 容
第1回調査会	5月6日	議会活動状況、市財政状況等について
第2回調査会	6月18日	6つの論点（類似団体等との比較、市財政状況等と議会費、議会の監視機能等、住民の代表としての役割、議員の考え、市民の意向）について
第3回調査会	7月23日	議員の考え（議員アンケート調査結果）について
第4回調査会	9月11日	議員定数のあり方調査会意見書の取りまとめ
意見書の提出	10月18日	正副議長へ意見書の提出、並びに松阪市議会議員定数のあり方調査会委員と議員の意見交換会

議員研修会

実施日　平成29年1月31日（火）

場　所　議会第1・第2委員会室

内　容　地域医療構想及び地域包括ケアについて

各委員会行政視察調査旅費　2,775,340円

（総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会）

各種議長会出席等旅費　954,310円

議員定数のあり方調査会（委員報酬等経費）　323,060円

各種議長会負担金等　1,138,298円

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,289,391					5,289,391	4,779,399

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

政務活動費補助金の執行率　5,289,391円（決算額）／8,400,000円（延交付額）＝62.97％

交付額　月額 25,000円×28人×12か月＝8,400,000円

精算後交付額（決算額）　＝5,289,391円

事業名	議会広報事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,122,010					5,122,010	4,910,762

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だよりを年間5回発行した。

号　数		発　行　月	発行部数	ページ数	主な掲載内容
第60号	2月定例会号	平成28年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等 第7回議会報告会等
第61号	6月定例会号	平成28年 9月発行	65,000	20	6月定例会概要、一般質問等
第62号	8月臨時会号	平成28年10月発行	65,000	4	常任委員会及び各委員会の構成等
第63号	9月定例会号	平成29年 1月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、 第8回議会報告会等
第64号	11月定例会号	平成29年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、行政視察調査報告等
計			325,000	96	

事業名	会議録作成事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,213,347					4,213,347	4,041,743

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

本会議会議録作成　　1,880ページ　　2,372,035円

会 議 名	ページ数	会 議 名	ページ数
第45号 2月定例会号	646ページ	第47号 8月臨時会号 9月定例会号	534ページ
第46号 6月定例会号	350ページ		
		第48号11月定例会号	350ページ

全員協議会会議録作成　　221ページ　　298,748円

会 議 名	ページ数	会 議 名	ページ数
平成28年3月全員協議会	38ページ	平成28年9月全員協議会	96ページ
平成28年5月全員協議会	58ページ	平成28年12月全員協議会	29ページ

委員会等会議録作成　　1,939ページ　　1,542,564円

会 議 名	ページ数	会 議 名	ページ数
総務企画委員会	244ページ	議会改革特別委員会 及び同作業部会	195ページ
環境福祉委員会	241ページ		
文教経済委員会	331ページ	図書館改革調査特別委員会	53ページ
建設水道委員会	219ページ	松阪市議会議員定数の あり方調査会	87ページ
予算説明会	115ページ		
決算調査特別委員会 及び各委員会分科会	422ページ	自治会連合会理事と松阪 市議会議員との懇談会	32ページ

事業名	会議録検索システム事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
852,984					852,984	907,227

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議録原稿をもとに作成された会議内容をホームページ上に掲載し、会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務　116,640円

データ作成業務　736,344円

事業名	議会放映事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,485,960					4,485,960	4,593,960

ケーブルテレビにより本会議の全日程を放映するとともに、平成25年11月議会からはハイビジョン画像で放映したことにより、市民に向けて、議会のより開かれた審議状況を提供することができた。

放送機器操作業務委託　3,267,000円

光ファイバーケーブル等利用料　1,218,960円

事業名	議会一般経費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,064,914				3,840	7,061,074	5,960,337

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めるための研修会へ参加した経費

議会事務局職員研修参加等旅費　10,100円

議場等音声・映像設備保守業務委託　1,613,520円

傍聴席用スピーカー増設修繕　518,400円

その他非常勤職員賃金、一般事務用品、法令追録代等　4,922,894円

※ 会議開催状況

本会議　定例会　開催回数　4回（会期日数　126日　実会議日数　28日）
　　臨時会　開催回数　1回（会期日数　　2日　実会議日数　　2日）

区　分		定例会	臨時会	区　分		定例会	臨時会
議　案		123件	1件	発　議		10件	2件
	原案可決	102件	―		原案可決	10件	―
	承　認	3件	―		許　可	―	2件
	同　意	9件	1件	請　願		5件	―
	認　定	4件	―		採　択	5件	―
	賛　成	5件	―		不採択	―	―
報　告		42件	1件	選　挙		2件	11件
	報　告	42件	1件		選　挙	1件	8件
修正動議		4件	―		選　任	1件	3件
	可　決	1件	―	その他		2件	―
	否　決	3件	―		承　認	2件	―

委員会

区　　分	回　数	区　　分	回　数
総務企画委員会	7回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	7回	総務企画分科会	1回
文教経済委員会	7回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	8回	文教経済分科会	2回
議会運営委員会	27回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	6回	図書館改革調査特別委員会	4回
作業部会	6回	広報広聴委員会	6回

その他会議

区　分	回　数
全員協議会	4回
総務企画委員会協議会	5回
環境福祉委員会協議会	4回
文教経済委員会協議会	6回
建設水道委員会協議会	4回
環境福祉委員会協議会・文教経済委員会合同協議会	2回
会派代表者会議	10回
予算説明会	2回
松阪市議会議員定数のあり方調査会	4回

(款)　2 総務費　(項)　1 総務管理費　(目)　1 一般管理費　　(単位　円)

事業名	市長交際費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
221,360					221,360	142,001

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数(件)	金額(円)
慶弔費	13	126,720
会費	0	0
贈答費	0	0
賛助金	0	0
懇談会等	5	94,640
計	18	221,360

事業名	市長会等事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,507,848					2,507,848	2,585,330

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。平成28年度は、「地方創生の推進に関する重点提言」のほか19の重点提言を全国市長会から関係府省等に行った。

全国市長会分担金　　705,000円
三重県市長会分担金　1,614,000円
旅費　　149,980円
全国市長会（東京都）、東海市長会（愛知県・志摩市）、その他会議等（東京都ほか）

事業名	市政功労等顕彰事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,615					68,615	116,578

市政功労者表彰式を開催
市勢の伸展に各分野で貢献された方を、市政功労者として表彰した。
市政功労者表彰　（個人4人）

事業名	大学奨学金給付事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,440,000				4,440,000		4,440,000

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。
月額 30,000円×12か月×9人（県外大学奨学生）
月額 20,000円×12か月×5人（県内大学奨学生）

事業名	大学奨学生選考委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,110					11,110	12,220

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。
応募者37人から4人を採用した。
県外大学4人

事業名	大学奨学基金積立金				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
160,609				160,609		684,989

大学奨学基金利子に伴う積立金

平成28年度末現在高　64,245,243円

事業名	情報公開事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,531,913				290,331	1,241,582	1,592,874

平成28年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数　612件　請求延人数　612人

公開 436件　部分公開 250件　非公開 3件　公文書不存在 23件　計 712件

審査請求件数　0件

情報公開審査会の開催　0回

事業名	個人情報保護事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
155,356					155,356	142,480

平成28年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数　26件　利用停止請求件数　1件　請求延人数　27人

開示 14件　部分開示 13件　取下げ 2件　不存在 2件　　計 31件

審査請求件数　0件

個人情報保護審査会の開催　0回

個人情報保護制度研修会（11／10～11／11）

講師　中京大学法科大学院教授　皆川治廣氏　出席人数 216人

事業名	弁護士法務支援事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,955,030					1,955,030	1,952,630

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を行った。

定期法務相談件数 37件　臨時法務相談件数 38件　　計　75件

事業名	文書管理事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,586,142				7,482	4,578,660	4,891,505

郵便物等の取扱い　173,283件

公文書廃棄処理　29.2トン

事業名	指定寄附基金積立金				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,382,537				3,382,537		124,006,834

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

平成28年度末現在高　235,559,126円

事業名	通送車運行事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,196,312					5,196,312	4,855,140

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務　35か所

事業名	電子入札システム事業費				契約監理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,081,384					28,081,384	28,757,328

電子入札システムは、建設工事について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。平成28年度は、建設工事417件（全457件のうち91.2%）、物品調達364件（全402件のうち90.5%）について電子入札を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。また、平成27年度に引き続き物品調達の自由参加型定時見積合せで電子入札システム利用を拡大したこと、新たに業務委託等の電子入札実施業種を17種追加（該当案件55件）したことにより、事務効率化と入札参加者の利便性の向上に努めた。

事業名	入札等監視委員会事業費				契約監理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
237,810					237,810	236,750

入札等監視委員会は、入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成28年度は定例会を5回、臨時会を2回開催し、全契約案件から175件を抽出して入札参加資格の条件設定理由及び入札経緯と結果等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

事業名	複合機統合事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,196,132					1,196,132	2,269,320

本庁舎内に設置する複合機のコピー用紙等消耗品に係る経費

事業名	行政不服審査事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						－

行政不服審査法に基づく審査請求が無かったことから、松阪市行政不服審査会を開催しなかった。

事業名	秘書一般経費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,243,474					3,243,474	2,923,857

秘書業務を円滑に進めることができた。

旅費　　553,110円

日野祭観覧会視察（滋賀県）、その他式典等出席（東京都ほか）

広告料　　483,858円

加入団体会費・負担金　476,400円

事業名	総務一般経費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,828,768					11,828,768	20,853,776

法令書籍追録　3,138,805円　例規集データベース更新業務委託　4,320,000円

大型印刷機賃借料　1,178,064円　行政手続基準管理システム利用料　904,608円　ほか

事業名	契約監理一般経費				契約監理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,495,841				6,996	3,488,845	3,195,020

工事関係入札件数　457件（工事　373件、委託　77件、不調等　7件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、工事の品質を確保しつつ、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また、低入札価格調査制度による入札を15件実施し、うち低入札調査を経た調査基準額未満での契約は13件となり、競争性を高めながらも工事品質の確保を図った。災害復旧工事については、例年に比して少なかったこと、平成28年度から本格導入した災害復旧工事の発注基準による成果もあり入札不調は発生せず、速やかな復旧につなげることができた。

平成28年度入札実施件数　（単位　件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	2	7	13	12	8	29	17	17	34	27	8	6	180
建築一式	2	2	10	7	0	0	3	5	4	1	0	1	35
水道本管、給水	1	1	7	2	3	3	5	0	1	0	0	0	23
管	2	6	4	0	0	1	3	0	2	0	0	0	18
舗装	0	2	4	0	2	2	5	3	4	3	3	0	28
電気	0	1	2	1	0	3	0	0	0	0	0	1	8
造園	10	3	0	1	0	1	0	0	3	0	0	0	18
その他	0	6	18	2	3	5	8	5	12	3	0	1	63
委託	4	8	25	7	12	5	4	5	4	1	0	2	77
不調	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
中止	0	0	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1	6
計	22	36	84	32	28	51	45	36	64	35	12	12	457

工事検査件数　496件（工事　356件、委託　128件、ほか　12件）

検査においては、専任の検査員4人と併任検査員25人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い平準化を図り検査を行った。また完成検査においては評価基準に基づく評価を行い、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

平成28年度工事検査実施件数　（単位　件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	4	3	13	12	7	18	11	15	22	22	29	86	242
建築関係	0	0	1	8	8	18	6	1	7	4	10	27	90
水道関係	0	0	1	1	0	1	0	0	3	2	1	15	24
委託関係	0	1	4	1	6	11	8	10	14	1	16	56	128
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12
計	4	4	19	22	21	48	25	26	46	29	56	196	496

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間・出来高検査とする。

物品業務委託関係入札等件数　402件
（条件付き一般競争入札　235件、定時見積合せ　167件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合せを原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。これまで各課で実施していた入札についても契約監理課において入札執行できる環境が整い発注件数は増加することとなった。また、物品調達においてグリーン購入推進については、単価契約物品55品目のうち37品目を対象商品とし、各課の調達品目についても対象商品を優先して購入するよう努めた。

平成28年度　物品入札件数　（単位　件）

区　分	条件付き一般競争入札	定時見積合せ	計
リース、賃借	57	0	57
一般印刷	22	37	59
消耗品	43	33	76
電算帳票印刷	3	5	8
備品	59	68	127
原材料	4	0	4
修繕	0	0	0
燃料	0	24	24
物販店決定	1	0	1
業務委託	46	0	46
計	235	167	402

（参考）平成28年度　所属別の契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）

（単位　件）

所　属	指名競争	随意契約	一般競争	プロポーザル	計
危機管理室	0	10	0	0	10
経営企画部	4	33	0	3	40
総務部	3	20	0	0	23
税務部	1	17	0	0	18
環境生活部	10	43	0	0	53
健康ほけん部	5	35	1	0	41
福祉部	5	37	0	0	42
産業経済部	4	65	0	1	70
都市整備部	1	32	0	1	34
上下水道部	14	36	0	0	50
嬉野地域振興局	3	8	0	0	11
三雲地域振興局	0	5	0	0	5
飯高地域振興局	1	5	0	0	6
教育委員会事務局	42	122	0	1	165
議会事務局	0	1	0	0	1
農業委員会	0	1	0	0	1
選挙管理委員会	0	9	0	0	9
計	93	479	1	6	579

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。
（工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。）

事業名	被災地支援事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,391,339					1,391,339	663,714

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援および行政機能の回復と復興事業推進のため、平成25～27年度に引き続き職員1人を1年間陸前高田市に派遣した。

平成28年4月に発生した熊本地震の被災地支援活動として、職員を熊本市、益城町等に派遣した。（延12人）

【4／25～4／29】2人（4泊5日）
【5／18～5／23】2人（5泊6日）
【5／22～5／28】2人（6泊7日）
【5／27～6／ 1】2人（5泊6日）
【6／27～7／ 1】2人（4泊5日）
【7／25～7／29】2人（4泊5日）

事業名	債権回収対策事業費				債権回収対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,635,609					2,635,609	1,990,504

担当課で徴収困難と判断された「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」の未収金の移管を受け、滞納処分等の徴収強化を図り、収入の向上及び滞納額の縮減を行った。

【移管引継滞納額】　　単位：人・円

	人数	本料	督促	合計
介護	71	9,156,504	111,120	9,267,624
後期	30	3,285,859	18,400	3,304,259
保育	26	5,886,930	24,720	5,911,650
下水	19	2,438,259	14,880	2,453,139
計	146	20,767,552	169,120	20,936,672

【徴収実績】　　単位：人・円・％

	人数	本料	督促	延滞金	合計	収納率
介護	62	3,428,420	41,440	116,783	3,586,643	37.44
後期	27	1,557,457	13,200	174,400	1,745,057	47.53
保育	21	1,881,729	5,840	420,686	2,308,255	31.93
下水	16	742,290	6,880	125,480	874,650	30.54
計	126	7,609,896	67,360	837,349	8,514,605	36.67

※収納率は延滞金を除く

【差押状況】　　単位：人・円

	差押滞納額			差押換価額				
	人数	本料	督促	人数	本料	督促	延滞金	合計
介護	43	4,972,093	63,040	40	584,210	8,080	7,400	599,690
後期	20	2,129,129	10,720	20	155,653	1,520	0	157,173
保育	14	3,964,772	15,280	17	128,687	320	154,800	283,807
下水	16	2,377,357	13,040	14	401,241	4,560	54,900	460,701
計	93	13,443,351	102,080	91	1,269,791	14,480	217,100	1,501,371

※合計人数は延人数

事業名	行政経営推進事業費					市政改革課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,638					206,638	118,839

『部局長の「政策宣言」』の作成（18部局長）

年度初に、各施策の責任者である部局長が、昨年度の各施策の取組成果の検証を踏まえた上で、今年度部局として「何を重点施策として取り組むのか」等を目標として掲げる『部局長の「政策宣言」』を作成し、目標達成のため、「具体的にどのような事業を実施するか」等について、市民にわかりやすく示すとともに、各部局における施策方針及び目標、並びに組織マネジメントツールの1つとして公表・活用した。

行政経営品質改善活動

各部局単位で「行政経営品質改善チーム（15チーム）」を編成し、日常の業務や職場の改善・改革の取組目標等を庁内に掲示するとともに、年度末には「松阪市役所を変える、職員チャレンジ発表会」や「行政経営品質改善委員会」を開催し、改善活動の推進と職員の意識高揚等を図った。

委員会開催内訳（構成委員数　改善委員15人）

委員会名	開催回数
行政経営品質改善委員会	2回

「松阪市役所を変える、職員チャレンジ発表会」の開催　2月9日　参加人数　約200人

各改善チームで日頃実践している改善活動について、庁内予選で選抜されたチーム（3チーム）が市民公開の場で発表し、評価（表彰）することで取組みを全庁的に共有等し、改善活動の推進と職員の意識高揚等を図った。
平成28年度については、松阪高校の「松阪市ＣＭコンテスト」と合同開催することにより、「新たな視点の発見・共有」や「市役所の実施する改善活動のＰＲ」、「将来世代を意識した施策の推進」等に繋げた。

審査結果

種別	チーム名	取組テーマ等
2016MVP賞	飯南地域振興局改善チーム	飯南ツアーの実施　ほか

研修会等開催内訳

トップマネジメント研修会

研修内容　「Leadership ＆ Management　一人一人が輝き機能する組織づくりに向けて」

講師　大阪市立大学大学院　創造都市研究科　准教授　永田潤子

7月27日　参加人数　106人

研修及び会議など

職場の活性化を考えるセミナー（津市）　11月21日　職員1人

職場環境の改善・活性化研修～5Ｓ活用編（名古屋市）　1月6日　職員1人

第4回EGK改善発表会～チャレンジ4年生～2017（南伊勢町）　1月31日　職員1人

平成28年度MIE職員力アワード発表会（津市）　2月6日　職員1人

平成28年度「京力グランプリ」～小さな工夫が大きな成果に～（京都市）　3月3日　職員1人

事業名	行財政改革推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
161,866					161,866	354,583

『松阪市行財政改革推進方針』の策定

平成28年度に新たに策定された『総合計画』が示す将来像「ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市」を実現するため、「持続可能な市政運営の推進」、「公民連携と開かれた市政運営の推進」、「合理的で質の高い市政運営の推進」という3つの「基本方針」と、具体的な取り組みとして10の「改革の視点」で構成する本市における行財政改革の方向性を示す『松阪市行財政改革推進方針』を策定した。

「「行財政改革」に関するアンケート」の実施

これまでの行財政改革に関する取組状況の検証と職員一人ひとりの行財政改革に対する意識や考え方等について、全職員を対象とした「「行財政改革」に関するアンケート」を実施し、新たな行財政改革に関する方針策定と行財政改革推進の手がかり等とした。

対象　全職員（非常勤職員、医療職給料表適用者を除く）1,402人

方法　職員ポータルアンケート機能及び調査用紙

期間　6月14日～7月5日

回答　862人（回答率61.5%）

これからの松阪市行政のあり方の検討

「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」では、前回（平成26年4月1日）実施した組織機構改革後の課題の検証と継続協議となった事項の協議を進めた。
加えて、平成28年3月9日に市長より新たな行政組織に対する「諮問」を受け、次期の行政組織機構改革の時期を平成29年4月1日と定めるとともに、「より市民ニーズに応え、スリムで簡素で効率的な行政組織」について検討を進め、平成28年9月29日に市長に対し、新たな行政組織についての「答申」を行った。

委員会等開催内訳（構成委員数　19人）

委員会名	開催回数
庁内検討委員会	4回
分科会等	17回

視察など

総合窓口（ワンストップサービス）に係る視察（宝塚市）　5月10日　職員1人

コンビニエンスストアにおける証明書自動交付に係る視察（鈴鹿市）　8月2日　職員1人

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、市の資産を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙等）として活用を行っており、民間企業等の広告を掲載することに関して、広告内容や表現、事業主の適格性に関して、広告審査委員会を開催し、審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数　8人）

委員会名	開催回数
広告審査委員会	9回

民間委託等の推進

公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用、効率的で効果的な事務・事業の実施、施設整備・運営における民間委託の是非、手法等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数　18人）

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	7回

研修会開催内訳

行財政改革研修会

研修内容　「今、改めて行財政改革を考える―自分自身の問題としての行財政改革―」

講師　中京大学　総合政策学部　准教授　今井良幸

8月4日　参加人数　187人

研修及び会議など

三重地方行財政アカデミー　研究会（津市）　9月29日～30日　職員1人

「地方自治体に求められるこれからの庁舎・窓口づくり」セミナー（名古屋市）10月24日　職員1人

指定管理者制度の運用実務（大阪市）　11月4日　職員1人

平成28年度神戸市産官学金連携フォーラム（神戸市）　3月15日　職員1人

事業名	行財政改革推進委員会事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
249,242					249,242	210,710

松阪市行財政改革推進委員会

本市における行財政改革の指針『松阪市行財政改革大綱』及び『同大綱アクションプラン』に基づき、行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会等の地域代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催し、外部視点からの助言等をいただくとともに、各分野における行財政改革の取組の進捗状況等の報告・確認等を実施した。
平成28年度においては、『松阪市行財政改革推進方針』の策定についてもご協力をいただいた。

委員会開催内訳（構成委員数　8人）

開催日	内容	出席人数
H28.8.1	「松阪市行財政改革大綱」、「同大綱アクションプラン」の見直し　ほか	8人
H28.9.27	「松阪市行財政改革推進方針（案）」　ほか	8人
H28.11.7	「松阪市行財政改革推進方針（案）」　ほか	7人
H29.2.3	「松阪市行財政改革大綱」、「同大綱アクションプラン」の取組総括　ほか	7人

事業名	公共施設マネジメント推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,880,112					2,880,112	5,342,953

公共・公用施設の「施設仕分け」による最適管理

公共施設の過半数が築30年以上経過し老朽化が著しい状況の中で、施設の大規模修繕や建替え等に要する財政負担を将来世代へ先送りしないため、また持続可能な行政サービスを維持するための公共施設の最適化の取組みを進めた。全庁推進体制として前年度に続き「施設マネジメント推進委員会」を設置し、施設所管課等の協力のもとで、公共施設等総合管理計画にかかる「個別施設計画」の見直しに向けて取り組んだ。

委員会開催内容（構成統括推進委員数　17人）

委員会名	開催回数
施設マネジメント推進委員会	4回

小・中学校施設のあり方市民討議会

前年度の文化センターのあり方市民討議会に続き、松阪市が保有する公共施設の延床面積の内、約44%を占め公共施設の最適化を図るうえで重要な分野である小・中学校施設を対象に有識者、市民ディベーター、学校関係者等で討論を行い、小・中学校施設の今後のあり方について検討を行った。

1月22日　事前研修会（松阪市産業振興センター2階人材育成講座室）

出席者　　名古屋大学大学院　環境学研究科　准教授　小松尚
　　行政経営アドバイザー　川嶋幸夫
　　市民ディベーター　7人

研修会内容

　　午前：小・中学校施設の現状等について説明／午後：市内小・中学校4校現地視察

2月5日　市民討議会（松阪市産業振興センター3階研修ホール）

参加者　50人

コーディネーター　　松阪市長　竹上真人
ナビゲーター　　名古屋大学大学院　環境学研究科　准教授　小松尚
　　行政経営アドバイザー　川嶋幸夫
市民ディベーター　　7人

公共施設等総合管理計画の策定及び公表

公共施設の老朽化が著しい現状を受けて、人口動態や財政状況など将来の状況を見据え、総合的かつ長期的な視点に立って公共施設等を最適に管理していくため、道路や橋りょう等のインフラを含めた公共施設等の全体像とともに施設種別ごとの現状分析や課題整理を行い、将来的な方向性を示す長期計画として「松阪市公共施設等総合管理計画」を策定し公表した。（5月策定）

研修会開催内訳

公共施設マネジメント研修会
研修内容「まちづくりとしての公共施設マネジメント」
講師　名古屋大学大学院　工学研究科　准教授　恒川和久
7月8日　参加人数　112人

公共施設マネジメント研修会
研修内容「公共施設等総合管理計画策定後の展開～市民との合意形成と施設評価～」
講師　行政経営アドバイザー　川嶋幸夫
11月14日　参加人数　106人

研修及び会議など
PFI地域活性化シンポジウム（西尾市）　6月13日　職員1人
ジョイントパートナー制度提案者への事業化断念について説明（名古屋市）　7月11日　職員2人
公共施設マネジメントセミナー（名古屋市）　9月9日　職員1人
平成28年度PFI／PPPプレミアムセミナー（名古屋市）　9月29日　職員1人
官民連携事業の推進に向けた首長意見交換会（名古屋市）　10月28日　職員1人
第8回公共施設マネジメント研究会（名古屋市）　2月15日　職員1人
中部PPPセミナー　公民連携による中部地方創生セミナー（名古屋市）　2月21日　職員2人
PPP／PFI手法導入優先的検討規程運用の説明会（名古屋市）　2月27日　職員1人

事業名	公共施設マネジメント基金積立金				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
121,018,774				121,018,774		2,511,788,662

公共施設等マネジメント基金の利子積立金
平成28年度末現在高　2,622,851,069円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）2広報費

（単位　円）

事業名	広報松阪発行事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,266,283				1,300,000	92,966,283	94,656,366

広報まつさかを毎月1回発行。自治会等を通じて配布し、市政等の情報を提供した。
12回発行（平成28年5月号～平成29年4月号）発行部数　65,300部／月
A4版　32ページ　4回
36ページ　7回
40ページ　1回

※広報紙広告
広報まつさかの紙面を民間企業等の広告媒体として提供し、その収入を事業の財源として活用した。
第1種　単価　20,000円　4社　19枠　　380,000円
第2種　単価　40,000円　4社　23枠　　920,000円
計　8社　42枠　1,300,000円

事業名	ホームページ管理運営事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,756,720				2,420,000	14,336,720	4,210,316

サーバを適切に維持管理し、ホームページを通じて市政情報を広く提供した。また、情報発信に関する職員研修を行い、意識の高揚と技術の向上を図った。情報のかけ橋委員会でホームページや広報まつさかのあり方等について意見を聴いた。また、平成29年2月にはデザインを見直し、使いやすさの向上を図るため、5年ぶりにホームページをリニューアルした。

情報発信に関する市職員研修　　6回
情報のかけ橋委員会（委員6人）　6回

※松阪市ホームページバナー広告
広告枠12枠を代理店による一括管理とし、その収入を活用した。
広告料：2,420,000円

※松阪市ホームページリニューアル業務委託　12,960,000円

事業名	市民対話活動事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
802,499				27,748	774,751	1,084,997

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスを実施した。また、市民の意見を市政に活かすため、電子メール、ファックス、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス　43回、参加人数　966人
市民の声　140件（Eメール　102件、手紙　33件、電話　5件）
出前講座　206回（うち消防　25回）、参加人数　8,086人（うち消防　815人）

事業名	広報広聴補助業務等委託事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,885,974					69,885,974	70,042,921

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

事業名	ケーブルシステム事業特別会計繰出金				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,434,504					68,434,504	68,200,000

ケーブルシステム事業特別会計の財源を調整し、円滑な事業の運営を行うために繰出しを行った。

事業名	広報一般経費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,831,265				6,996	2,824,269	2,991,117

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、他市の広報業務などの情報収集を行った。

日本広報協会　　42,000円
三重県都市広報協議会　　5,000円
記者クラブ非常勤職員賃金、共済費　2,024,007円　ほか

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）3公平委員会費

（単位　円）

事業名	公平委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
447,190					447,190	357,820

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

名　　称	開催日	場　所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5／18	岐阜県	2　人
全国公平委員会連合会本部研究会	7／7～8	東京都	3　人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10／12	四日市市	4　人
全国公平委員会連合会通常総会	10／28	東京都	2　人

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）4人事管理費

（単位　円）

事業名	特別職退職手当				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,971,350					5,971,350	16,972,125

副市長退職手当（1人分、辞職による）

事業名	一般職退職手当				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
683,274,668				12,038,503	671,236,165	933,870,330

退職手当41人分

区分	人数	うち定年退職
行（一）	26人	9人
行（二）	5人	2人
教育	9人	6人
教育長	1人	0人
計	41人	17人

退職手当1人平均 16,665,236円

事業名	特別職報酬等審議会事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,260					159,260	135,470

特別職の報酬等について学識経験者、公共的団体の代表者及び市民有識者に審議をお願いし、答申をいただいた。（平成29年1月26日、2月2日、2月13日の計3回開催）

事業名	公務災害補償費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						516,062

非常勤職員の公務災害が2件発生したが、支払は平成29年度となる。

事業名	産休等代替賃金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,022,624				224,145	69,798,479	59,381,654

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	25人	41,514,539	6,458,271
病休代替	5人	2,504,727	319,555
欠員補充	16人	16,863,717	2,361,815
計	46人	60,882,983	9,139,641

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,742,889				47,950	7,694,939	8,490,485

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。また、平成27年度に引き続き接遇向上のため全庁的に接遇診断を実施し、今年度は診断フォロー研修も実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	1,218人	1,936,320
	特別研修	1,458人	2,930,698
	専門研修	264人	440
	諸経費等		213,139
	小計	2,940人	5,080,597
派遣研修	自治大学校	1人	479,260
	市町村アカデミー	2人	97,860
	人権大学講座	1人	176,800
	三重県自治会館	234人	367,880
	県、民間、その他	54人	967,870
	団体会費等		50,000
	小計	292人	2,139,670
自己啓発研修	イブニングセミナー	23職場	0
	職場研修専門講師利用	11職場	499,930
	職場研修手話通訳士等報償費等	2職場	22,692
	小計		522,622
合計		―	7,742,889

おもてなし診断（接遇診断）・フォロー研修

松阪市役所の各課のCSレベルを診断し、レベル向上のための要素を明確化する。

日頃の接遇意識、知識及び方法が現場でどのように浸透されているか専門講師が職場に出向き調査。

［対象］本庁、振興局を含む外局職場

［実施期間］7月13日～7月15日（本庁：25部署）、10月12日～10月14日（外局：25部署）

【フォロー研修】12月13日（3時間×2回）

［平均点］72.7点　（合格点80点）

事業名	健康診断事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,889,526				393,784	9,495,742	9,038,550

労働安全衛生法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。
※三共済組合員の定期健康診断については、健康事業の巡回ドック事業を利用

定期健康診断

		受診結果	
受診人員		1,192人	100.0%
	要治療	86人	7.2%
	要二次検査	468人	39.3%
	要経過観察	411人	34.5%
	軽度異常	136人	11.4%
	異常なし	91人	7.6%

ストレスチェック

		受検結果	
受検人員		1,324人	100.0%
	高ストレス者	160人	12.1%

事業名	職員採用試験事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,304,393					1,304,393	917,528

平成29年度採用の職員採用試験を行った。（人事試験研究センターに一部委託）

［一般募集］

1次試験　・・・ 平成28年 9月18日（日）　場所：市立殿町中学校
2次試験　・・・ 平成28年10月16日（日）、24日（月）、26日（水）、27日（木）、30日（日）
11月4日（金）　場所：市庁舎本館5階等

採用試験受験状況

		1次試験	2次試験	採用者数
事務職		204人	33人	15人
事務職（障がい者対象）		2人	1人	1人
技術職	土木	9人	5人	2人
	建築	5人	3人	1人
	電気	5人	4人	0人
幼教・保育士職		51人	29人	15人
保健師職		11人	7人	3人
栄養士職		17人	3人	1人
労務職		33人	13人	2人
計		337人	98人	40人

［キャリア職員（社会人経験者）募集］

1次試験　・・・ 平成28年11月4日（金）　書類選考
2次試験　・・・ 平成28年11月12日（土）　場所：市庁舎本館5階
3次試験　・・・ 平成28年12月10日（土）　場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況

		1次試験	2次試験	3次試験	採用者数
事務職		80人	29人	9人	2人
技術職	土木	4人	3人	0人	0人
	建築	3人	1人	0人	0人
	電気	3人	3人	1人	0人
保健師職		1人	1人	0人	0人
計		91人	37人	10人	2人

［子ども発達総合支援センター職員募集］

採用状況（採用試験は障がいあゆみ課で実施）

言語聴覚士職	2人
臨床心理士職	1人
作業療法士職	1人
計	4人

事業名	職員作業服等貸与事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,427,440					2,427,440	2,468,020

労務職員等（171人）に対して作業服の貸与を行った。

夏用：上着　264着、ズボン　301着

冬用：上着　162着、ズボン　160着

事業名	自主研究活動補助金				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,350					23,350	―

行政課題について自主研究をする5人以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行った。

3サークル「Mサロン」「自分がだいすき」「サライの会」

事業名	職員通信教育講座受講補助金				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
262,116					262,116	278,100

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1／2を補助した。

受講講座修了の36人に対し補助

事業名	職員専門研修参加費補助金				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000					30,000	22,500

業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1／2を補助した。

1人に対し補助

事業名	職員福利厚生事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,957,421					7,957,421	7,925,521

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。

事業名	人事給与システム事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,854,970				705,432	1,149,538	1,854,970

給与明細表等の作成業務ほか、人事管理・給与計算に必要なシステムの保守・改修を行った。

事業名	安全衛生委員会事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
338,070					338,070	360,770

労働安全衛生に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託		180,000 円
こころの健康相談	（相談件数　計9件）	150,000 円
その他		8,070 円

事業名	人事・給与厚生業務等委託事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,604,457					6,604,457	6,604,457

業務改善の一環として、職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

事業名	当直関連業務事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,635,750					5,635,750	4,219,410

市役所本庁舎の日直、当直職員（8人）の賃金を支給した。（日直は6月～）

12／29～1／3を除く4／1～3／31分（夜間宿直）	11,570円×359日
12／29～1／3分（夜間宿直）	15,620円×6日
12／29～1／3を除く6／1～3／31分（日・祝昼間日直）	11,570円×53日×2人
新任職員への引継	11,570円×14日

事業名	人事評価制度事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,585,028					1,585,028	1,524,804

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を効率的に運用した。

支援業務委託　（株）ぎょうせい　699,840円　ほか

「人事評価制度の運用に関する支援業務」

「評価結果を人事管理に適切に反映するための仕組みづくりにおける指導・助言」

「人事評価制度庁内検討会における運営の支援」

事業名	人事管理一般経費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,483,501				3,672	7,479,829	565,469

業務作業用ベスト（1,600枚）　6,376,319円
その他消耗品費　659,749円
通信運搬費　142,520円
その他事務費　304,913円

（款）2総務費　（項）1総務管理費　（目）5恩給及び退職年金費　（単位　円）

事業名	扶助料				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,670,800					1,670,800	2,130,467

旧松阪市の昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。
扶助料受給者　2人　受給者の死亡により12月支給分より1人

事業名	旧恩給組合負担金				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,359					426,359	577,568

旧町村職員恩給組合条例の規定により、三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

（款）2総務費　（項）1総務管理費　（目）6財政管理費　（単位　円）

事業名	財政管理事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,373,750					1,373,750	868,757

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

平成29年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H28.10.21（金）	産業振興センター3階研修ホール	140人

財政公表

公表対象期間	公表時期
平成27年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報まつさか6月号掲載
平成28年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号　折込み　65,300部

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）7財産管理費

（単位　円）

事業名	庁舎等維持管理事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,623,228				12,662,976	107,960,252	117,975,001

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	35,801,863 円
本庁舎等維持修繕費	9,397,046 円
本庁舎等電話代等	10,751,241 円
本庁舎管理業務等手数料	1,372,264 円
建物等保険料	15,509,397 円
本庁舎管理等委託料	34,143,943 円
使用料及び賃借料等	13,647,474 円

事業名	庁舎等整備事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,495,440					10,495,440	30,538,080

工事名	工事内容	工事費
本庁舎第一別棟空調設備改修工事	本庁舎第一別棟の空調機（事務室1台、会議室1台）の取替工事を行った。	2,435,400
本庁舎本館塔屋屋上防水改修他工事	本庁舎本館塔屋1階屋上201㎡、塔屋2階屋上122㎡のウレタン塗膜防水工事及び本庁舎本館3階テラス床タイルの補修工事を行った。	5,100,840
本庁舎本館受変電設備改修工事	本庁舎本館の三相変圧器（100kVA）1台及び真空遮断器1台の取替工事を行った。	2,959,200

事業名	市有財産管理事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,657,983				6,996	6,650,987	7,381,258

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	480,466 円
草刈清掃等業務委託料	3,686,630 円
パソコン等借上料	98,280 円
その他非常勤職員賃金、消耗品等	2,392,607 円

事業名	車両管理事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,795,962				181,790	19,614,172	19,671,962

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	958,007 円
自動車燃料費	3,404,542 円
自動車借上料	6,828,224 円
自動車保険料等	8,605,189 円

事業名	新地方公会計導入事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,309,984					30,309,984	―

統一的な基準による財務書類を作成するため、平成27年度から平成29年度にかけて地方公会計の導入・台帳整備等を行う。（平成27年度は債務負担行為のみ）

固定資産台帳整備業務委託料　23,695,200 円
財務書類作成支援業務委託料　3,888,000 円　ほか

事業名	土地開発基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
886,171				886,171		3,736,490

土地開発基金の利子等積立金　（平成28年度末基金現在高　1,520,846,051円）

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,441,568				17,441,568		21,273,591

財政調整基金の利子積立金　（平成28年度末基金現在高　9,782,305,326円）

事業名	減債基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,385				170,385		186,780

減債基金の利子積立金　（平成28年度末基金現在高　75,466,152円）

事業名	各種団体等負担金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,000					43,000	43,000

日本電気技術者協会維持会費等

事業名	財産管理一般経費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
249,188					249,188	221,890

財産管理における一般事務経費

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）8会計管理費

（単位　円）

事業名	各種団体等負担金				会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	5,000

三重県都市会計管理者協議会年会費

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,235,822				567,194	5,668,628	6,432,761

会計管理一般経費

会計事務研修の開催

開催日	研修内容
H28.4.5	新規採用職員前期研修①
H28.4.15	初任者研修（係長級）
H28.4.22	初任者研修（課長級）
H28.4.27・28	電子決裁操作研修
H28.10.28	消防団事務局会計研修 （財務課と共催）

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）9企画費

（単位　円）

事業名	定住自立圏構想推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143,357					143,357	696,807

平成27年10月に策定した「松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、圏域で推進していく具体的な取組について議論した。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数　14人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1	H28.7.19	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
2	H29.3.9	本庁舎5階右第1・第2会議室	9人

委員謝礼金　126,000円　ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
448,973					448,973	213,678

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、次年度の重点事業や各種計画などについて議論した。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数　14人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1（通算3）	H28.5.12	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
2（通算4）	H28.7.29	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	10人
3（通算5）	H28.10.28	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	11人
4（通算6）	H29.1.26	本庁舎5階特別会議室	9人
5（通算7）	H29.3.30	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	13人

委員報酬　294,000円　ほか

事業名	総合計画策定事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,539,083					7,539,083	77,727

平成28年度を初年度とする総合計画を策定するにあたり、今後のまちづくりを進めていくための基礎資料として、市民5,000人を対象に市民意識調査を実施した。また、総合計画に関し必要な事項について審議する総合計画審議会を設置し、市長の諮問に対して答申した。

市民意識調査委託料　4,964,436円

調査期間　平成28年3月7日～平成28年3月28日

有効回収数　2,371通

有効回収率　47.4%

総合計画デザイン・印刷業務　1,793,016円

総合計画審議会開催内訳（委員数　30人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1	H28.7.22	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	28人
2	H28.9.15	産業振興センター3階研修ホール	22人
3	H28.9.30	産業振興センター2階人材育成講座室	26人
4	H28.10.14	産業振興センター2階人材育成講座室	20人
答申	H28.10.21	本庁舎3階市長応接室	2人

委員報酬　602,000円　ほか

事業名	各種団体等負担金				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,000					181,000	188,600

全国半島振興市町村協議会負担金　20,000円

全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費　146,000円

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合負担金　15,000円

事業名	企画一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
795,306					795,306	445,280

旅費　222,130円

伊勢志摩サミット欧州連合プログラム企画提案（東京都港区）

4月13日　職員1人

地方創生先進地視察（岡山県奈義町）

4月27日　職員2人

「ヨーロッパ・デー」レセプション（東京都港区）

5月10日　職員1人

地方創生に関する協議（東京都中央区）

9月1日　職員1人

中京大学総合政策学部プロジェクト研究報告会（愛知県名古屋市）

1月21日　職員1人

SIMちば2030研修会（千葉県千葉市）

3月26日　職員2人

事務消耗品　ほか　503,554円

通信運搬費　52,774円

プリンター借上料　16,848円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）10ＩＴ推進費

（単位　円）

事業名	庁内ＯＡ化推進事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,354,552				680,867	56,673,685	28,443,959

事務の効率化を進めるために、職員用パソコンを貸与し、資産管理システム等によりセキュリティを確保した運用管理を行った。また、パソコンのリース契約が終了することに伴い、400台の更新を行った。パソコンの更新は、最新の基本ソフトにより、操作性や安全性の向上を図ることができた。

職員用パソコン賃借料（パソコン1,480台）　42,987,053円
職員用パソコン保守及び修繕料　3,250,800円
集中管理システム賃借料　4,365,968円　ほか

事業名	システム管理事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,311,919				35,575,474	170,736,445	163,211,997

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。また、グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。

住民情報システム運用委託料　164,696,148円
総務管理システム運用委託料　　36,042,408円
グループウェアシステム　運用保守委託料　1,944,000円　ほか

事業名	庁内ネットワーク管理事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
119,466,648					119,466,648	100,976,879

本庁と地域振興局間等を繋ぐ情報ネットワークやインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。また、全庁ネットワーク機器の契約が終了することに伴い、最新機器の導入作業及びセキュリティの向上を行い、安全で安定したインフラ整備を行った。

ネットワーク回線利用料　30,542,868円
ネットワーク機器等賃借　51,550,995円
ネットワーク機器保守委託料　26,837,513円　ほか

事業名	庁内ネットワーク構築事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,894,520					98,894,520	－

広域情報ネットワーク機器の契約が終了することに伴い、更新にかかる既存機器の撤去及び新機器の設計・設定・導入作業を行なったことで、機器が新しくなり、安定したネットワークの環境を構築できた。

ネットワーク構築業務委託料　98,894,520円

事業名	減債基金積立金				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,457				11,457		14,420

減債基金積立　11,457円
平成28年度末現在高　3,617,524円

事業名	情報化推進事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
640,756					640,756	723,121

平成26年12月に策定した松阪市情報化推進計画に基づく事業の実施の進捗管理、先進的な情報化施策に係る調査研究等を行った。

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,496,416	8,304,000				6,192,416	91,285,930

平成29年7月から開始される他自治体等との情報連携を円滑に進めるために必要な総合運用テスト等を実施した。

社会保障・税番号制度団体内システム連携テスト業務委託料　3,706,560円
社会保障・税番号制度総合運用テスト業務委託料　7,680,420円
社会保障・税番号制度健康管理システム（予防接種）改修業務委託料　353,160円
中間サーバープラットフォームの利用に係る負担金　2,678,000円　ほか

事業名	ICTガバナンス推進事業費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,558,960					3,558,960	830,740

庁内のICTガバナンスの強化を図るため、外部の専門機関により住民情報システムの管理体制を点検・評価する情報セキュリティ監査を実施したほか、情報システム等の調達におけるプロセスを標準化した情報システム調達ガイドラインを策定した。

情報セキュリティ監査業務委託料　378,000円
情報システム調達ガイドライン策定業務委託料　3,132,000円　ほか

事業名	ＩＴ推進一般経費				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,981,958				6,996	2,974,962	2,929,981

非常勤職員賃金、消耗品費　ほか

事業名	庁内ネットワーク構築事業費（繰越分）				情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,720,360	17,800,000		17,800,000		19,120,360	－

内部情報系システムのネットワークをインターネットから分離し、高度な情報セキュリティ対策を講じた。この事業は、国から対策方針を示されたことにより実施を行った。

インターネット分離システム構築業務委託料　48,893,760円
二要素認証導入業務委託料　4,098,600円　ほか

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）11まちづくり推進費　　（単位　円）

事業名	松阪市自治会連合会補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,500,000					6,500,000	6,500,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。
総会 1回、役員会・理事会・常任理事会等 25回、研究会・委員会 29回、理事視察研修 1回
市長・教育委員会等との懇談会　5回、第2回松阪市交通安全フェスタの開催
伊勢志摩サミット50日前イベント松阪花いっぱいおもてなし運動、安全・安心フォーラムin松阪の開催、自治会連合会だよりの発行等

事業名	地域マネジメント推進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,514,602					1,514,602	1,229,924

住民協議会が核となる地域主体のまちづくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

職員等のサポート体制の確立
　地区市民センター所長会議（新任所長研修　1回、情報共有　5回）
　サポート連携会議　　（地域振興課との連携会議　11回）
　バルーンアート勉強会　1回
住民協議会の人材育成・情報提供
　事務局実務研修　5回、ファシリテーター研修会　3回
　住民協議会のバルーンアート勉強会　　1回
地域主体のまちづくりのしくみの検討
　地域課題解決のための打ち合わせ会議　3回
　地域課題解決のための聞き取り調査　43地区
　職員の地域支援力アップ研修　4回
　活動交付金の充実に向けた検討（地域の元気応援事業審査会　3回）

事業名	地区集会所建設補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,305,000					15,305,000	15,806,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（対象・29地区集会所）

内訳

種別	実施件数	補助額
新築	1	5,000,000円
改修	27	10,265,000円
耐震診断	1	40,000円
計	29	15,305,000円

事業名	住民協議会活動交付金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,141,097				82,141,097		80,621,291

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、住民協議会の活動に対して交付した。

均等割　22,145,000円（43地区×515,000円）
人口割　50,766,097円（人口分　26,018,000円　事務人件費加算　24,748,097円）
地域特定加算　920,000円（飯高管内火葬場加算　4地区×230,000円）
コンペ式加算　5,050,000円
（地域力アップ部門　250,000円×8事業、100,000円×4事業
地域づくりスポンサー賞　250,000円×6事業）
（広域連携部門　300,000円×3事業　　地域づくりスポンサー賞　250,000円×1事業）

ふるさと応援寄附金加算　3,260,000円
（松阪中央10,000円　第二10,000円　朝見10,000円　宇気郷150,000円　射和110,000円
松尾40,000円　豊地130,000円　粥見50,000円　宮前1,550,000円　森500,000円
波瀬700,000円）

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,000				248,000		340,000

NPOなどの市民活動団体が住民協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金　248,000円
（瑞巌寺庭園保存会100,000円、松阪ハーモニックジュニアバンド100,000円、神ノ木台健康イキイキ仲良しクラブ48,000円）

事業名	市民活動振興基金積立金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,360,000				13,360,000		9,520,000

ふるさと応援寄附金等を基金に積み立て、住民協議会活動交付金に充当した。
平成28年度末現在高　21,810,425円

事業名	市民活動センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,518,794				30,920	32,487,874	32,518,794

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。
（平成28年度　登録団体数　433団体、来場者数　23,446人、会議室利用数　1,486回）
管理・事業運営業務委託料　19,250,742円
市民活動センター賃借料　13,238,640円
AED賃借料　29,412円

事業名	市民活動センター施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,401,840					1,401,840	1,247,400

市民活動センターの空調設備改修を実施した。

小会議室・談話室空調機改修工事　1,401,840円

事業名	コミュニティ推進一般経費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,444,541				7,156	2,437,385	2,215,829

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等

事業名	コミュニティ助成事業補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,200,000				3,200,000		3,300,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、地域の掲示板の設置、スポーツ器具の購入を行い地域の活性化を図った。

団体名	内　容	助成決定額
中万町自治会	掲示板設置	2,000,000円
松尾まちづくり協議会	スポーツ器具購入	1,200,000円
計		3,200,000円

事業名	地域づくり団体サポート事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,534,372					1,534,372	－

地域（住民協議会、自治会等）と連携し、「地域を元気にしたい」と地域の魅力や資源を生かして地域づくり活動に取り組む団体の発掘・登録・育成・応援・サポートを行った。

地域プロデュース業務委託業者　　特定非営利活動法人Mブリッジ
地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録団体数　31団体
体験まつり　　2回
報告会シンポジウム　1回

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）12地区市民センター費

（単位　円）

事業名	地区市民センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,225,999				1,132,664	74,093,335	69,574,872

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

非常勤職員賃金	38,276,727円	修繕料	4,524,871円
共済費	6,156,327円	役務費	2,720,945円
消耗品費	2,253,933円	委託料	5,288,260円
燃料費	1,087,675円	使用料	1,914,357円
光熱水費	12,783,934円	備品購入費	218,970円

事業名	地区市民センター施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,838,120					14,838,120	17,291,880

橋西地区市民センター屋根・外壁塗装改修工事　10,107,720円

東地区市民センター屋根・外壁塗装改修工事　4,730,400円

（款）2総務費　（項）1総務管理費　（目）13地域振興局費

（単位　円）

事業名	地域振興局管理事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
107,411,198				4,119,536	103,291,662	107,217,308

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域振興局管理事業費	30,800,265	7,118,272	10,189,954	2,390,136	3,423,015	6,926,743	752,145
三雲地域振興局管理事業費	24,836,637	7,121,809	9,573,945	1,900,910	1,499,688	2,205,329	2,534,956
飯南地域振興局管理事業費	21,660,303	10,455,527	5,581,804	1,366,744	1,094,364	2,000,565	1,161,299
飯高地域振興局管理事業費	30,113,993	9,578,920	9,881,552	1,880,583	3,071,131	4,891,738	810,069
合計	107,411,198	34,274,528	35,227,255	7,538,373	9,088,198	16,024,375	5,258,469

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,000					248,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 3回（飯高山岳救助隊出動１回）、登山口巡視２回、ヘリポート巡視１回、登山道整備（看板設置）１回

事業名	地域振興局施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,085,600					17,085,600	2,655,720

飯高地域振興局2階大会議室空調設備工事　6,745,680円

平成27年度に実施した庁舎耐震補強工事にて撤去した2階大会議室空調設備の復旧工事を行った。

飯高地域振興局庁舎屋上防水改修工事　10,339,920円

庁舎屋上防水シートは耐用年数を超えているため、激しい傷みによる雨漏りや屋根裏の腐食解消のための改修工事を行った。

事業名	未来へつなぐネコギギの里事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,836					23,836	38,859

全国初となるネコギギ生息地指定を受けた嬉野合ケ野から嬉野矢下間の中村川に生息する天然記念物ネコギギが減少することがないよう地域で保護意識の向上と美しい河川と周辺の豊かな自然環境を未来の子供たちに受け継ぐため自然観察会を行った。

中原小学校4年生児童（25人）による学習会「ネコギギと中村川の生物・環境について」（6月29日）、中村川自然観察会（7月6日）

一般公募した市内在住の小学生と保護者（12組24名）による中村川自然観察会（7月24日）

事業名	地域づくり支援事業補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,733,920					26,733,920	27,322,614

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、地域の特色を生かしたまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内　　容
嬉野管内	10,291,000	32団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	5,923,000	8団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,856,000	16団体	棚田まつり、いいなまつさかフェスタ、深野和紙保存活動等
飯高管内	4,663,920	14団体	各種地域活性化のための交流、イベントの開催等
計	26,733,920		

事業名	飯高総合開発センター管理事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,966,757				29,160	3,937,597	4,198,735

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数446件、利用人数6,993人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,040,345				62,500	1,977,845	1,733,372

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況　　研修室　120件　延1,720人、トレーニング室　229件　延3,556人

事業名	出張所管理事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,311,572				29,034	11,282,538	13,062,394

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出　張　所	事業費
飯南	柿野出張所	304,801
飯高	波瀬出張所	313,272
	森出張所	1,035,597
	川俣出張所	1,251,846
事務補助員賃金等　4人 （柿野、森、川俣、波瀬）		8,406,056
計		11,311,572

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,886,725				3,529,471	1,357,254	4,947,832

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況

交流室　6,356人（303日）　多目的室　11,985人（821回）　会議室　2,154人（206回）

支援事業

毎週金曜日　絵本の読み聞かせ（延697人）

毎月第4木曜日　親子体操教室（延420人）

利用者発表会（1月29日　参加者　200人）

事業名	事業費	事　業　費　内　訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	4,886,725	2,406,680	1,232,135	119,511	762,264	40,465	325,670

事業名	地域集会所管理事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
418,392					418,392	－

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

新田集会所白蟻防除工事	270,000円
新田集会所トイレ内タイル張替修繕	63,180円
新田集会所雨水配管修繕	28,080円
山桐集会所和室床修繕	57,132円

事業名	地域集会所施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,401,840					1,401,840	―

地域コミュニティの場でもあり、災害時の指定避難場所でもある施設を改修することにより、地域住民等が安全・快適に利用を行うことが可能となった。

田引集会所空調設備改修工事　　1,401,840円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
220,583				220,583		248,003

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金

平成28年度末現在高　92,705,890円

事業名	コミュニティ助成事業補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,900,000				1,900,000		1,200,000

中郷まちづくり協議会で毎年行っているなめり湖桜まつり、盆踊り、運動会、文化祭、敬老会等の地域行事の際に使用する放送設備を整備し、行事の円滑化を図るとともに、災害等の有事の際に使用する発電機や投光器等の防災資機材を整備し、地域住民の積極的な参加を促進し、地域の絆、連携を深め安心して暮らせるまちづくりを推進した。

事業名	田舎暮らし推進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,533,596					2,533,596	6,948,300

空き家の有効活用と移住を推進するため改修補助金による支援を行った。また、移住相談会やセミナー・イベントを通じて移住交流を推進すると共に、インターネットや専門誌などで田舎の魅力を情報発信した。

松阪市空き家改修事業補助金（2件）　1,000,000円
松阪市空き家バンク利用奨励金（2件）　40,000円
移住定住相談会等PR活動経費（平成28年7月,9月,平成29年1月）　105,060円
地域PRパンフレット印刷製本費（1000部）　49,680円
各種通信運搬費（切手代：82円×121枚）　9,922円
田舎暮らし専門誌年間購読料　9,730円
田舎暮らし専門誌広告掲載料1件　270,000円
地域の宝おこしセミナー開催経費（計6回開催、参加人数385人）　352,640円
「伊勢志摩サミットを楽しもう」4／15開催、参加人数27人
「伊勢本街道」5／14開催、参加人数25人
「深野紙」7／14開催、参加人数37人
「魅力ある地域づくりと移住」11／22開催、参加人数90人
「松阪もめんで地域を元気に」12／18開催、参加人数130人
「香肌峡･櫛田川の恵みを後世に」2／4開催、参加人数76人
飯南カウンティフェア開催経費　599,484円　9／24開催、参加人数190人
出逢い創出イベント開催経費　97,080円　2／25開催、参加人数37人

事業名	移住促進のための空き家リノベーション支援推進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						－

松阪市空き家バンク制度により契約が成立した耐震基準を満たした空き家への県外からの移住者及び移住者と売買または賃貸契約を交わした空き家所有者に対し、改修にかかる工事費用の一部を補助する事業であるが、平成28年度の補助実績はなかった。

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）14防災対策費

（単位　円）

事業名	防災対策事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,296,397				103,545	4,192,852	3,942,964

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。
加えて、職員の防災士育成や先進地視察等を実施した。

非常勤職員賃金、保険料等（第2種：1人）　2,034,872円
出張旅費（会議、委託業務現地調査等：延19人）　147,200円
防災士養成講座（1人）　76,040円
消耗品、コピーカウント等　1,055,345円
郵送料、IP電話通信費　189,397円
防火防災訓練災害補償等共済制度　168,000円
自動車借上料（公用車1台）　183,960円
自動車燃料代（公用車1台）　88,712円
備品購入費（カウンター・ロッカー）　188,028円
熊本県被災地視察　164,843円

事業名	防災啓発事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,477,605		3,270,000			8,207,605	14,097,984

市民の防災意識高揚を図るため、出前講座等を実施するとともに、東日本大震災の状況、教訓等を受け、小学生親子を対象として親子防災キャンプ、防災シンポジウムの開催、電光式避難所看板の設置等を実施した。
また、三重県が指定する土砂災害警戒区域等を対象に土砂災害ハザードマップを作成するとともに、市民がより安全な場所へ避難するための一助として津波ハザードマップの作成を行った。

防災シンポジウム（平成29年1月22日開催：260人）　224,150円
飯高管内防災講演会講師謝礼（平成29年2月25日開催：170人）　20,000円
親子防災キャンプ（平成28年7月23日開催：69人）　78,246円
土砂災害ハザードマップ（宇気郷、粥見、有間野、仁柿、柿野）　2,019,600円
津波ハザードマップ（20,000部）　1,305,720円
防災啓発用パンフレット4か国語版（200部）　49,626円
災害時協力井戸ステッカー（50枚）　46,656円
電光式避難所看板設置料（10施設）　7,538,400円
消耗品等　195,207円

事業名	防災訓練事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,067,967					2,067,967	2,175,873

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携を強固なものとするため、平成28年度は内閣府との共催で防災訓練を実施し、災害発生時に迅速かつ的確な対応がとれる防災体制の確立を図った。また、市民参加型の各種防災啓発を行い、より多くの体験を行ってもらうことで、防災について考えるきっかけとなるように努めた。

開催日：平成28年11月5日（土）
開催場所：松阪ショッピングセンターマーム
参加者：1,487人
防災訓練実施業務委託　1,750,000円
防災訓練用消耗品費　317,967円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,563,680	5,781,000	2,316,000			3,466,680	5,429,371

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、職員による住宅団地等の戸別訪問を実施していたが、平成28年11月からは業務委託を行い、戸別訪問件数をいっそう強化するとともに、専門的知見から耐震診断についてきめ細かく説明することで、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（200戸）　9,264,000円
耐震化促進啓発業務委託　2,250,000円
耐震診断及び防災事業PRチラシ（5,000部）　49,680円

事業名	松阪市防災会議事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
998,385					998,385	893,442

松阪市防災会議を開催し、より実効性のある地域防災計画とするための見直し等を各関係機関等を交えて行った。
加えて、修正・更新等を行った『地域防災計画』を各防災関係機関等に配布し、計画の共有と災害対策の充実等を図った。

（松阪市防災会議：平成28年11月21日開催、34人）
委員報酬（17人分）　119,000円
会議用事務用品等　45,773円
地域防災計画印刷（800部）　715,392円
地域防災計画等先進事例視察　118,220円

事業名	防災設備等管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,700,864		170,000			38,530,864	36,863,685

防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、円滑な防災情報入手のための市民向け「防災情報メール」、「緊急速報メール（エリアメール等）」等を含めた維持管理・修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備・災害対策業務の体制確立に努めた。他に本部機能強化として、職員参集メール、衛星携帯電話の維持管理等を行った。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代　1,911,751円
防災行政無線（同報系・移動系）等修繕　8,084,716円
防災情報メール・職員参集メール等利用料　421,743円
災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料　827,217円
防災行政無線等遠隔操作等通信費　1,578,748円
河川監視カメラ等インターネット通信費　292,896円
災害対策本部通信システム借上等　162,264円
防災対策本部用ファクシミリ借上、使用料　54,452円
防災地震計電話回線使用料　233,801円
防災行政無線（同報系・移動系）等保守点検　20,480,904円
防災行政無線（移動系）点検手数料等　838,104円
防災行政無線（同報系）移設工事費等　2,260,440円
防災行政無線電柱共架料及び土砂災害監視カメラ土地使用料　126,700円
防災行政無線（移動系）購入等　990,144円
防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料　427,344円
消耗品等　9,640円

事業名	一般木造住宅耐震補強事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,059,000	5,152,000	6,702,000			4,205,000	16,087,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事に対し補助金を交付し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強設計補助（11戸）　1,760,000円
耐震補強工事補助（13戸）　11,802,000円
耐震補強工事同時施工リフォーム工事補助（13戸）　2,497,000円

事業名	自主防災組織育成推進事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,716					198,716	1,359,443

地域における防災力の向上のため、自主防災組織が行う防災訓練や会議等に参加し、人づくり、組織づくり、体制づくりを総合的に支援するとともに、防災紙芝居等を上演し、幼少期からの防災教育を行った。

ぼくらの防災読本（500部）　92,826円
防災啓発講師謝金　10,000円
消耗品等　95,890円

事業名	防災行政無線整備事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,512,446			191,300,000		10,212,446	18,171,580

市域全域に防災行政無線の親局、中継局、屋外拡声子局等を年次的に整備し、市域に迅速かつ的確な緊急情報の提供に努めた。
平成28年度については、三雲管内において、これまでの26局をデジタル化するとともに、沿岸部への子局の増設を19局行った。また、本庁管内において聞き取りにくい地域に5局の増設を行った。

防災行政無線（同報系）本庁・三雲管内増設工事監理業務委託　2,453,766円
防災行政無線（同報系）本庁・三雲管内増設工事　199,000,000円
検査旅費　58,680円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
827,136		413,000			414,136	772,200

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（64世帯）827,136円

事業名	国民保護法推進事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,305					200,305	270,955

武力攻撃やテロ等に備え、『松阪市国民保護計画』の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：平成28年11月21日開催、31人）
委員報酬（14人分）　98,000円
Em-net・安否情報システム端末リース代（PC2台）　89,424円
協議会用事務用品等　12,881円

事業名	コミュニティ助成事業補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,800,000				1,800,000		―

一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業」について、平成27年度中に4団体（自主防災隊）が申請を行ったところ、うち1団体（小黒田町野田自治会自主防災隊）の事業が採択となり、平成28年度中に防災資機材（防災倉庫、投光機、発電機等）の購入整備を行った。
当該事業は市町村が申請者となることから、6月補正にて事業措置を行い、補助金を受け入れ、団体へ交付を行った。

コミュニティ助成事業補助金（小黒田町野田自治会自主防災隊）　1,800,000円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,419,933					3,419,933	3,588,841

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎（第四別棟）の維持管理経費及びEm-net、安否情報システム等のシステム機器費用、各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等。

防災行政無線基地局舎電気代　596,773円
防災行政無線基地局舎ガス代　10,832円
防災行政無線基地局舎電話代　217,663円
防災行政無線基地局舎通信費　2,389,008円
防災行政無線基地局舎警備委託料　58,320円
防災行政無線基地局舎ファクシミリ等借上　87,936円
防災行政無線基地局舎ケーブルテレビ視聴料　37,584円
防災行政無線基地局舎NHK放送受信料　21,817円

事業名	災害用備蓄管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,592,076		5,078,000		1,814,000	15,700,076	21,085,302

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材の保守・点検及び非常用食料、災害用資機材等の備品整備を図った。
災害時の拠点避難所及び応急救護拠点を中心にフリーズドライご飯、排便収納袋、毛布、飲料水、粉ミルク、プライベートルーム、下水道直結式トイレ等を配備し、災害時初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食）　6,048,000円
災害備蓄用フリーズドライご飯熊本地震支援買戻し分（6,000食）　1,814,400円
災害備蓄用排便収納袋（400箱）　2,138,400円
災害備蓄用毛布（3,000枚）　3,547,800円
災害備蓄用飲料水（250箱）　291,600円
災害備蓄用粉ミルク（アレルギー対応：8箱、スティックタイプ：300箱）　172,368円
災害備蓄用簡易ベット（15台）　200,880円
災害備蓄用LEDバルーン照明（発電機付：4セット）　1,006,560円
災害備蓄用浄水器（14基）　3,132,000円
災害備蓄用プライベートルーム（14張）　756,000円
災害備蓄用下水道直結式トイレ（18基＋車椅子対応6基）　3,149,280円
災害備蓄用ろ水機保守点検（20機）　238,788円
災害時アレルギー対応備蓄品調達業務委託　96,000円

事業名	耐震シェルター設置事業補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,126,000		562,000			564,000	－

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋で、居住する災害時要援護者等が家屋内に耐震シェルター（部屋型・ベット型）を設置する際に補助を行い、災害時要援護者等の生命を守るとともに被害の減少に努めた。

耐震シェルター設置事業補助金（5世帯）　1,126,000円

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
827,000					827,000	1,921,000

地域の防災力向上を図るため、住民協議会単位で実施する防災訓練や防災士の育成、自治会単位を主体とし、自主防災組織を発足する団体への活動資機材に対する助成を行うとともに、平成28年度より5年以上の防災活動実績のある単位自治会や自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を創設し、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災関係資格（防災士等）　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	徳和住民協議会	30,000
2	本庁	大河内地区まちづくり協議会	30,000
計			60,000

防災訓練　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	松阪中央住民協議会	30,000
2	本庁	朝見まちづくり協議会	30,000
3	飯南	有間野住民協議会	26,000
4	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
5	本庁	大石地区まちづくり協議会	30,000
6	本庁	鈴の森住民協議会	48,000
7	三雲	鵲まちづくり協議会	30,000
8	本庁	幸まちづくり協議会	21,000
9	飯南	仁柿住民協議会	30,000
10	本庁	宇気郷住民協議会	23,000
11	本庁	機殿まちづくり協議会	20,000
12	本庁	伊勢寺地区住民協議会	30,000
13	本庁	徳和住民協議会	41,000
14	嬉野	豊地まちづくり協議会	33,000
計			422,000

資機材整備　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	黒田町自主防災隊	200,000
計			200,000

資機材修繕　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	三雲	中林町月本自治会	6,000
2	本庁	川島町自治会	9,000
3	本庁	和屋町自治会	20,000
4	本庁	通り上川町自主防災隊	20,000
5	本庁	勢津町自主防災隊	15,000
6	本庁	新松ヶ島町小寄団地自治会	20,000
7	嬉野	嬉野上野町自治会	20,000
8	本庁	御殿山町自治会	20,000
9	嬉野	算所自治会	15,000
計			145,000

事業名	東日本復幸支援事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
389,114					389,114	529,418

東日本大震災から6年余りが経過し、全国的にも被災地への思いが薄れつつあるなかで、南海トラフを震源とする大地震による津波被害に対応した防災施策への反映と、被災地を忘れないための支援活動に結び付けるため、東日本大震災追悼式に参列するとともに、被災地における震災検証にかかる調査研究等を行った。

出張旅費（被災地視察、追悼式参列：延6人）　369,140円
レンタカー借上（被災地視察、追悼式参列）　19,974円

事業名	危機管理対策事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,060					136,060	223,670

自治体における日常の危機管理に関する組織的な体制の強化を図るとともに、危機事案が発生した際に、迅速かつ的確な対応をもって事態の早期収束と、被害の最小限化を図るための人材育成のため、危機管理士養成講座への受講を行った。

危機管理士養成講座等（1人）　136,060円

事業名	各種団体等負担金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,099,000					8,099,000	8,072,000

三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金　5,272,000円
三重県防災行政無線運営協議会分担金　2,817,000円
中越大地震ネットワークおぢや協議会会費　10,000円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）15交通安全対策費

（単位　円）

事業名	交通安全対策委員会事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,730					100,730	245,280

交通死亡事故多発に伴い交通安全対策委員会を開催し、対策事項等に関する協議を行った。
松阪市交通安全対策委員会
平成28年12月12日（委員 20 人出席）
協議事項　　市の交通安全対策の取組について

事業名	交通安全対策事業基金積立金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,924				41,924		65,612

松阪市交通安全対策事業基金（元金）から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。
平成28年度末基金現在高　7,240,900円

事業名	交通安全啓発事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,800,617				1,870,000	4,930,617	－

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

市民参加イベントでの交通安全啓発活動

内　　容	実施日	啓発人員等
松阪やたいむら2016	7月31日	300人
嬉野おおきん祭り	8月6日	300人
健康フェスティバル2016	9月18日	350人
第2回松阪市交通安全フェスタ	9月22日	2,000人
飯高文化祭	10月23日	300人
第55回氏郷まつり	11月3日	1,200人
松阪けいりんオータムフェスティバル2016	11月19日	200人
武四郎祭り	2月26日	300人

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
四季の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付）
中学校交通安全推奨像リレー　4校
交通事故死ゼロを目指す日（4月10日、9月30日）の啓発活動
交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）
路線バス（5台）への広告掲載
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
市内小学校での交通安全ふれあいレター事業（36校、約2,000部）
高齢者啓発パンフレットの配布（400部）
松阪茶ペットボトルへの広告掲出（12,000本）
関係団体への啓発ポスター・チラシの配布（ポスター　1,700枚、チラシ　17,000枚）
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）
保育園、幼稚園新入園児への交通安全啓発チラシの配布（58園、5,990枚）

事業名	交通安全教育推進事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,144,422				1,712,000	6,432,422	－

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。また、プロスタントマンが実際の事故に近い状況を再現するスケアード・ストレート方式による交通安全教室を市内4中学校で開催した。

「とまとーず」による交通安全教室の開催

対象	回数	対象人数
保育園	78回	延5,877人
幼稚園	50回	延3,312人
小学校	72回	延6,107人
中学校	14回	延2,285人
高齢者	41回	延1,927人
一般その他	16回	延1,379人
計	271回	延20,887人

市内中学校でのスケアード・ストレート方式による交通安全教室の開催（4校、2,010人）

事業名	地域交通安全対策活動事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,044,421					4,044,421	―

交通事故のない松阪を実現するためには、市民一人ひとりの交通事故防止の意識高揚を図っていく必要があることから、啓発物品の配布等、地域の状況に応じた交通安全対策を行った。また、交通指導員を設置し、地域における通学時等の安全確保を行った。

地域への啓発物品の配布

リストバンド等の反射材（1,758個）

交通安全啓発のぼり旗（976枚）

路面標示シート（195枚）

交通指導員の設置　36人（新規：7人、継続：29人）

各地域での交通安全指導

平成28年4月5日、委嘱状交付式及び研修会開催

平成28年11月30日、研修会開催

事業名	自転車駐車対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,152,083				1,605,360	7,546,723	―

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

放置禁止区域自転車撤去台数（H29.3.31時点）

区分	台数
所有者引取台数	45台
警察引渡台数（盗難車）	6台
保管台数	55台
計	106台

市営有料自転車駐車場登録件数（納付件数）

月	件数	月	件数
4月	60件	10月	59件
5月	77件	11月	68件
6月	58件	12月	52件
7月	57件	1月	63件
8月	65件	2月	42件
9月	71件	3月	49件
計			721件

事業名	各種団体等負担金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,817,000					1,817,000	1,817,600

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

松阪多気地区交通安全対策会議負担金　1,817,000円

事業名	交通安全対策一般経費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,760,906				7,005	3,753,901	4,082,219

交通事故相談の実施　年12回

非常勤職員賃金・一般事務用品代等

(款) 2総務費　　(項) 1総務管理費　　(目) 16人権啓発費

（単位　円）

事業名	人権啓発活動推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,700,020					1,700,020	1,660,980

人権問題について考える機会を提供し、人権意識の高揚を図るため、小中学生に対して人権図画ポスターの募集を行った。弁護士による人権相談を実施し、人権侵害における被害者の救済に努めた。

人権図画ポスターの募集及び表彰　応募総数　778件（小学生　84作品、中学生　694作品）

小学生の部　5作品、中学生の部　5作品が入選

弁護士人権相談の実施　26件

全国研究集会等への参加（市民公募　3人）

松阪人権擁護委員協議会への助成　（H27.4.1現在人口×6円）

事業名	人権啓発事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,120,117		224,000			3,896,117	2,576,470

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、映画会等のさまざまな催しにより、啓発を行った。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間

区分	内　　容
街頭啓発	6月1日（水）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等9か所、6月2日（木）には、道の駅「飯高駅」にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員による街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品3,600個を配布
人権 パネル展	6月1日（水）～30日（木）、松阪図書館及び6月26日（日）農業屋コミュニティ文化センターロビーにおいて、「2015年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「世界人権宣言」（三重県人権センター所有）のパネル展示を行った。
人権講演会	6月26日（日）農業屋コミュニティ文化センターで脚本家の中園ミホさんを迎え「働くことは生きること～逆境が私を育ててくれた～」と題した講演会を開催した。 ・入場者数　350人　啓発物品、相談窓口チラシ等を配布
人権啓発 ビデオの放映	6月7日（火）～13日（月）の午前9時と正午と午後7時の3回、ケーブルテレビ123chにて、平和朗読劇「今は春べと咲くやこの花」を放映し啓発を行った。
その他	人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布　チラシ･･･18,000枚 ポスターを公共施設、スーパー、ドラッグストア等へ配布　ポスター･･･200枚 人権啓発標語入りマグネットシートを公用車116台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出（6／1～6／30） 松阪市行政チャンネルの活用（6／1～6／30） モニター広告の活用（6／1～6／30） 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用

人権啓発映画・講座

7月17日（日）人権啓発映画上映会「ナッツジョブ」　（嬉野ふるさと会館）　257人

2月16日（木）講座　「大人が変われば子どもは変わる」　辻　由紀子
（ハートフル三雲スポーツ文化センター）　119人

2月19日（日）落語　「新ちゃんのお笑い人権高座」　露の新治
（産業振興センター）（県と合同）　160人

戦争と平和を考えるパネル展

7月30日（土）～8月16日（火）
（松阪図書館）　「平和首長会議原爆展ポスター」パネル、松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部を展示

7月29日（金）～8月16日（火）　［三雲は8月1日（月）～8月16日（火）］
（地域振興局）　「平和首長会議原爆展ポスター」等のパネルを展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（7／29～8／15）

人権文化フェスティバル松阪

区分	内　　容
人権を考える市民講座・映画会等	12月1日（木）　人権落語会　桂福点 飯高地域振興局　2階大会議場　（参加：82人） 12月3日（土）　講演会　陽 信孝 人権のつどいうれしの（人権標語発表・表彰人権作文発表・表彰、作品展示）　（参加：275人） 嬉野ふるさと会館 12月4日（日）　人権啓発映画会「はなちゃんのみそ汁」及び人権図画ポスターの表彰　（参加：300人） 農業屋コミュニティ文化センター 12月3日（土）　人権コンサート　新井　深絵 ハートフルみくもスポーツ文化センター　（参加：105人） 1月21日（土）　人権トーク＆コンサート　玉城ちはる 青少年健全育成ならびに人権に関する作品表彰式 飯南産業文化センター （参加：190人）
その他	人権文化フェスティバル啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布　チラシ…12,000枚 氏郷まつり（11／3）街頭啓発　人権擁護委員と市職員が参加 1,000セットのチラシと啓発物品を配布　人権擁護委員のブースで風車をつくり啓発を行った。 本庁舎前懸垂幕の掲出（12／1～12／9） 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネルの活用、県主催街頭啓発（12／5）伊勢中川駅、市内大型店舗等、（12/6）松阪駅、人権図画ポスター入選作品を掲載したボールペンを作成し、映画会等で啓発

事業名	人権施策推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
337,875		145,000			192,875	344,325

人権に関係する職員や企業社員等の実践力と人権意識を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行った。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権関係職員等養成講座	8／18・25・9／1・8・15の5日間（9講座）	産業振興センター人材育成講座室ほか	ワークショップ、貧困問題、インターネットと人権、障がい者問題、同和問題、外国人住民の人権、LGBTの人権など。台風の為自殺問題は中止。	37人（延230人）

事業名	弁護士委託等事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	529,200

損害賠償等請求事件に伴う弁護士委託料

委託契約締結日　平成27年7月7日
契約相手方　　楠井法律事務所
事件番号　平成27年（ワ）第38号　損害賠償等請求事件

事業名	人権施策審議会事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,480					256,480	199,980

松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

人権施策審議会開催　　第1回（1月27日）出席者数　12人　委員報酬支払対象者　12人
第2回（2月17日）出席者数　13人　委員報酬支払対象者　12人
第3回（3月22日）出席者数　11人　委員報酬支払対象者　10人

事業名	多文化共生推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
879,778					879,778	861,529

多文化共生社会づくりのため外国人住民と日本人が、異なる文化や生活習慣の違いについて、相互理解を深める、国際交流イベント「松阪やたいむら2016」を開催した。

松阪やたいむら2016
開催日　H28.7.31　松阪農業公園ベルファーム
13か国による屋台10ブースとステージショー
参加者　4,500人

事業名	地域自殺対策強化事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,215,811		540,000			675,811	950,771

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、講演会や街頭啓発等の取り組みを実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し合同相談会を開催した。こころの相談窓口一覧表を各戸配布し救済の充実に努めた。

人材養成事業
相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会
開催　3回
参加者　市職員、教職員等　232人

普及啓発事業
富田隆さん講演会　入場者数　350人
開催日　H29.3.5　農業屋コミュニティ文化センター
メンタルパートナー養成研修　市民・市職員　141人受講　7回開催
街頭啓発
H28.9.9　自殺予防週間による啓発　　県市職員等　22人参加　1,500個配布
H29.3.1　自殺対策強化月間による啓発　県市職員等　27人参加　1,500個配布
三重県、いのちの電話協会と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発を行った。
啓発物品･･･アルコールウェットティッシュ、ティッシュ、相談窓口一覧、パンフレット、いのちの電話協会パンフレット等
自殺対策強化月間懸垂幕の掲出
H29.3.1～3.31　　本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出
自殺対策に関するパネル展
H28.9.1～9.19　　松阪図書館
H29.3.5　　農業屋コミュニティ文化センター
雇用・生活・こころと法律の合同相談会
H28.9.26　　産業振興センター　相談人数　28人　相談件数　43件
H29.3.17　　産業振興センター　相談人数　21人　相談件数　31件

図書館特設コーナーの設置

図書館の協力のもと、自殺防止を目的とした「メンタルの部分での救い」や「どう生きていくのか」「前向きになれる」「元気が出る」といった題材の図書を特設コーナーに設置した。

H28.8.27～9.29　　松阪図書館
H28.8.26～9.28　　嬉野図書館（蔵書点検期間9／6～9／15）
H29.2.25～3.30　　松阪図書館
H29.2.25～3.29　　嬉野図書館

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

H29.3.1～3.31　　各振興局、地区市民センター、公民館、保健センター等

事業名	生活オリエンテーション事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,767,882				23,616	6,744,266	1,768,349

市庁舎本館1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行った。

通訳者　　フィリピノ語　1人、ポルトガル語　1人
対応言語　　フィリピノ語、ポルトガル語、英語
対応件数　　フィリピノ語（英語含む）　　5,149件
　　ポルトガル語（英語含む）　　1,733件

事業名	各種団体等負担金				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,000					75,000	75,000

三重県人権・同和行政連絡協議会負担金　15,000円
　交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会
日本非核宣言自治体協議会負担金　60,000円
　交付先：日本非核宣言自治体協議会

事業名	人権啓発一般経費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
906,620					906,620	489,934

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）17男女共同参画費

（単位　円）

事業名	男女共同参画審議会事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
186,030					186,030	292,070

男女共同参画プランに掲げる各施策について、評価と検証及び男女共同参画事業計画について審議を行った。

男女共同参画審議会委員　20人
　第1回（9月2日）　出席者数　16人　委員報酬支払対象者　13人
　第2回（3月21日）出席者数　16人　委員報酬支払対象者　13人

事業名	男女共同参画行政推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
926,980					926,980	982,314

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

年月日	会場	行事内容	講師名	参加人数
H28.7.20	産業振興センター	「恋愛とデートDV～思春期の子どもたちに起きていること～」	フェミニストカウンセラー　具　ゆり	16人
H28.9.13	飯高総合開発センター	「老後を自分らしく生きるために」	エッセイスト 谷口　照男	56人
H28.10.19	嬉野ふるさと会館	「～知ろうとするより感じてほしい～」	親子音楽ユニット RAMO	28人
H28.10.25	飯南産業文化センター	「男女共同参画と防災・減災～男女共同参画の必要性と防災・減災そして多様性配慮～」	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」　長谷川　峰子	40人
H28.11.5	ハートフルみくも保健福祉センター	「いつだって　子どもがいちばん」	NPO法人ほがらか絵本畑　理事長 三浦　伸也	134人
計				274人

男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」20号を66,000部作成
平成29年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

日本女性会議への参加

公募市民1人と市職員1人で日本女性会議（秋田市）に参加した。

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の5センターと22市町が連携し、映画祭を開催した。

年月日	会　　場	上映作品	参加人数	託児
H28.7.16	農業屋コミュニティ文化センター	ペンギン夫婦の作り方	370人	4人

企業に対する男女共同参画意識の啓発

三重県の「男女がいきいきと働いている企業」として認証された事業所、松阪商工会議所商工業者名簿より訪問歴のない概ね従業員が30人以上の「製造・サービス業」事業所を訪問し、男女共同参画に関する取り組みについて聞き取り及び啓発を行った。　17事業所

男女共同参画週間（6月23日～6月29日）

区　分	内　　容
街頭啓発	男女共同参画週間の周知及び男女共同参画意識の高揚のため、6月23日に、松阪駅（JR側、近鉄側）と伊勢中川駅（東口、西口）にて、市職員による街頭啓発を行った。

オリジナル啓発パンフレットの作成

松阪市で取り組む男女共同参画事業についての情報を掲載したオリジナルのパンフレット（7種類）を作成し、男女共同参画週間時の街頭啓発やさ・し・す・せセミナー、松阪フォーラムなどのイベント開催時に配布し、事業内容の周知を図り、広くPRを行った。

事業名	男女共同参画支援事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
805,146					805,146	898,520

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い、平成29年1月14日に松阪フォーラムを開催した。

実施内容：映画上映&監督トークショー　「空飛ぶ金魚と世界の秘密」
一般社団法人ELLY代表　山口颯一による講演
「性別って、、２つだけ？～知らないじゃ済まされないLGBT～」）
WAKU・WAKUショップ
その他プラザ鈴の活動内容や資料を展示

参加者：250人

事業名	男女共同参画一般経費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,242,368				6,967	2,235,401	2,106,672

非常勤職員賃金、その他消耗品費等

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）18プラザ鈴費

（単位　円）

事業名	プラザ鈴管理運営事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,714,198				442,487	10,271,711	10,313,635

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

各種講座の開催

主催講座、育成講座に分け33講座を実施した。

プラザ「鈴まつり」の開催

開催日　平成28年11月20日

参加者　560人

プラザ鈴利用状況（開館日数　243日　来館利用者1日平均　49人）

区　　分		件　数	利用者数
主催講座		63件	1,023人
育成講座		820件	6,733人
自主グループ講座		451件	2,973人
託児		70件	107人
図書利用等		30件	359人
プラザ「鈴まつり」		1件	560人
相談	若者自立相談	22件	99人
	女性なやみごと相談	3件	3人
計		1,460件	11,857人

事業名	プラザ鈴運営委員会事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,560					64,560	78,690

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員　9人

第1回（7月13日）出席者数　6人　委員報酬支払対象者　5人
第2回（2月10日）出席者数　5人　委員報酬支払対象者　4人

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）19諸費

（単位　円）

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
733,953					733,953	2,967,967

安全・安心な松阪（まち）づくりを目指し、平成28年3月に策定した「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づいた取り組みを推進するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を2回開催した。また、小学校7校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会
（第1回：平成28年9月8日開催、19人　報酬支払対象者：11人）
（第2回：平成29年3月16日開催、21人　報酬支払対象者：11人）
委員報酬　154,000円
お茶代　6,240円

地域ふれあいタウンウォッチング
啓発物品　154,008円
防犯パトロールマグネットシート　45,360円
事務用品等　101,748円
お茶代　6,240円
チラシ代（実施校7校）　167,208円
運転管理業務委託料（豊地小学校・豊田小学校）　15,557円
備品購入費（プリンタ2台、デジタルカメラ2台、レーザーポインター1台）　83,592円

実施年月日	実施校	参加児童数	関係者参加人数
平成28年6月2日	第三小学校	4年生　46人	16人
9月16日	西黒部小学校	4年生　10人	9人
10月13日	豊地小学校	3年生　27人	7人
10月15日	掃水小学校	全児童　215人	29人
10月21日	南小学校	3,4年生　32人	8人
11月28日	香肌小学校	3,4年生　10人	6人
12月17日	豊田小学校	4,6年生　36人	15人

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,412,191					9,412,191	8,304,847

市管理既設防犯灯の維持管理及びLED化修繕を実施し、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、幼い頃からの防犯意識の向上を図るため、新入学児童・入園児へ防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。その他、ドライブレコーダーを自主防犯パトロール団体、松阪市防犯パトロール担当課へ支給し、パトロールの強化を図った。

市管理防犯灯電気代　2,323,951円
市管理防犯灯修繕料　5,720,296円
郵送料　46,219円
防犯啓発小旗代　133,920円
ドライブレコーダー一式　185,507円
防犯啓発物品等　247,482円
その他事務用品等　362,213円
コピーカウント料　54,648円
公用車ガソリン代　67,847円
防犯啓発用公用車借上料　224,208円
防犯啓発DVD購入費　45,900円

事業名	各種団体等負担金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,124,780					8,124,780	8,187,043

松阪警察署管内における各種犯罪等の防止を図ることを目的として、松阪市、明和町、多気町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し、負担金を支出した。また、犯罪等により生命、身体、自由及び財産を侵害された者若しくは脅威を与えられた者及びその家族や遺族に対して、精神的支援その他各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、被害者等の被害の回復及び軽減に資することを目的として、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して、負担金を支出した。

松阪地区生活安全協会　地域安全・暴力追放部会負担金　7,715,000円
みえ犯罪被害者総合支援センター負担金　409,780円

（款）2総務費　　（項）2徴税費　　（目）1税務総務費

（単位　円）

事業名	税務証明交付事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
532,214				532,214		836,009

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区　分	件　数	区　分	件　数
評価証明（一般）	5,699件	課税証明（住民税）	5,437件
評価証明（登記用）	3,201件	非課税証明	3,508件
公租公課証明	1,455件	事業証明	177件
課税証明（固定税）	152件	納税証明（一般）	3,020件
住宅用家屋証明	613件	納税証明（法人）	4件
建築確認証明	145件	完納証明	2,057件
比隣地証明	710件	納税証明（車検用）	9,016件
仮評価証明	113件	税務照会	2,360件
所得証明	14,268件	税務閲覧	1,033件
所得課税証明	11,291件	その他	5,037件
		計	69,296件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,780					123,780	346,676

固定資産評価審査委員会の開催　6回　　審査申出　4件

地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立てに対する審査決定機関としての事務を行った。

固定資産評価審査委員会研修会

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

名　称	開催日	場　所	参加人数
固定資産評価審査委員会運営研修会	8／31	京都府	1　人

事業名	税務一般経費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,451,619				12,330,199	3,121,420	15,140,555

課税事務作業における一般経費

（款）2総務費　　（項）2徴税費　　（目）2賦課徴収費

（単位　円）

事業名	個人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,433,789				75,600	63,358,189	56,905,879

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調　定　額
特別徴収	60,696人	6,521,645,920円
普通徴収	18,074人	1,443,449,500円
計	78,770人	7,965,095,420円

事業名	法人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,246,832					1,246,832	1,155,698

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法　人　数	区分	調　定　額
	均等割	412,190,100円
	法人税割	891,858,300円
4,034社	計	1,304,048,400円

事業名	軽自動車税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,700,287				70,200	12,630,087	11,161,428

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税の状況

内　訳	件　数	調　定　額
納税義務者数	54,656人	489,178,600円
課税台数	80,516台	

※市税の調定状況（現年度分）

税　目		調　定　額			
		28年度	27年度	増　減	伸び率
市　民　税		9,269,143,820円	9,391,423,140円	△122,279,320円	△1.3%
	個人	7,965,095,420円	7,975,866,640円	△10,771,220円	△0.1%
	法人	1,304,048,400円	1,415,556,500円	△111,508,100円	△7.9%
軽自動車税		489,178,600円	413,680,000円	75,498,600円	18.3%
市たばこ税		1,178,921,954円	1,205,127,243円	△26,205,289円	△2.2%
計		10,937,244,374円	11,010,230,383円	△72,986,009円	△0.7%

市たばこ税

内　訳	件　数	調　定　額
課税本数	229,161,197本	1,178,921,954円

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,435,634				190,000	43,245,634	41,740,014

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,129,118					56,129,118	11,054,694

土地下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
平成30年度実施する評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目		内訳	件数	調定額
固定資産税	土地	評価筆数	369,635筆	3,237,548,000円
	家屋	評価棟数	139,404棟	4,089,426,000円
		(新増築棟数)	801棟	
	償却資産	申告者数	3,814人	1,849,046,100円
	土地・家屋・償却	納税義務者数	72,260人	9,176,020,100円
	交付金	対象件数	4件	153,456,700円
都市計画税	土地	評価筆数	66,047筆	613,042,900円
	家屋	評価棟数	56,280棟	578,439,300円
		(新増築棟数)	523棟	
	土地・家屋	納税義務者数	38,472人	1,191,482,200円

事業名	納税啓発事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,937,046		1,937,046				1,689,196

住民協議会等のイベントに1万3千部の啓発物品を配布し、納税啓発の周知を図った。

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,781,434					92,781,434	144,625,609

過誤納還付金　　単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	821	32,415,760
軽自動車税	137	680,240
固定資産税	247	5,594,920
法人市民税	278	39,999,300
株式譲渡	716	12,074,014
合計	2,199	90,764,234

還付加算金　　単位：件、円

税目	件数	金額
市県民税（特徴含）	43	117,200
軽自動車税	8	8,000
固定資産税	117	1,367,400
法人市民税	85	524,600
株式譲渡	0	0
合計	253	2,017,200

事業名	口座振替事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,749,963		5,749,963				6,061,154

口座振替の状況

加入者数	取扱件数（件）	
60,503人	市県民税	23,092
	軽自動車税	26,677
	固定資産税	168,237
	市税計	218,006
	国民健康保険税	113,160
	合計	331,166

口座振替納付状況　　単位：円、％

税目	引落依頼額	引落額	納付率	全体納付額に対する割合	過去5年間の納付率				
					27	26	25	24	23
市県民税	1,198,063,433	1,173,672,933	97.96	53.56%	97.65	97.87	98.10	97.94	97.47
軽自動車税	144,647,700	141,723,400	97.98	30.01%	98.20	97.84	97.73	97.67	97.48
固定資産税	5,550,855,020	5,467,088,320	98.49	53.82%	98.52	98.37	98.44	98.03	98.01
市税計	6,893,566,153	6,782,484,653	98.39	52.90%	98.36	98.26	98.34	98.00	97.86
国民健康保険税	2,346,434,400	2,270,699,300	96.77	63.14%	96.82	96.86	96.79	97.18	96.86
合計	9,240,000,553	9,053,183,953	97.98	55.14%	97.96	97.93	97.98	97.80	97.63

事業名	三重地方税管理回収機構負担金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,094,000		11,094,000				12,626,000

収納状況（高額案件）　　単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額
27	28	－	23,798,041
28	28	62,097,091	22,529,537
合計		62,097,091	46,327,578

収納状況（少額案件）　　単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額
28	28	47,952,568	26,836,772

事業名	電話催告事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,944,651		13,944,651				13,959,215

納付実績　　単位：回、人、円

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額
63,508	13,872	5,637	150,749,263

事業名	コンビニ収納業務事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,650,142		6,650,142				6,504,255

全税目のコンビニ収納（平成21年度より実施）の委託、手数料

利用可能納付書：当初納付書・督促状・再発行納付書・分納納付書

納付状況　　単位：件、円、％

税目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	件数（前年比）	納付額（前年比）
市県民税	23,330	22,317	434,361,449	413,191,808	104.54	105.12
軽自動車税	24,430	23,839	158,655,263	134,545,208	102.48	117.92
固定資産税	33,268	31,816	526,187,399	490,257,990	104.56	107.33
市税計	81,028	77,972	1,119,204,111	1,037,995,006	103.92	107.82
国民健康保険税	37,590	37,831	495,564,537	500,349,812	99.36	99.04
合計	118,618	115,803	1,614,768,648	1,538,344,818	102.43	104.97

事業名	インターネット公売事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						ー

ヤフーインターネット利用の公売実績が無かった。（手数料：落札価格×3%×消費税率）

事業名	公金クレジット収納事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
763,614		763,614				4,430,000

納付状況　　単位：件、円

税目	件数	納付額
市県民税	274	7,933,120
軽自動車税	478	3,178,800
固定資産税	487	12,502,200
市税計	1,239	23,614,120
国民健康保険税	278	7,348,620
合計	1,517	30,962,740

事業名	徴収一般経費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,015,024		35,717,905		3,297,119		39,574,378

市税の徴収実績（平成29年5月末現在）　　単位：円、％

区分	現年課税分	滞納繰越分	合計
調定額	21,458,203,374	2,096,378,753	23,554,582,127
収入額	21,060,185,885	433,688,861	21,493,874,746
収納率	98.15	20.69	91.25

市内臨戸訪問滞納整理（現金・証券受領分、振興局分含む）　　単位：人、件、円

			区分	人数	件　数	税　　額
収納担当職員による滞納整理	本庁職員と各振興局職員による滞納整理	訪問人数135人	市税	113	241	10,259,760
			保険税	36	154	3,465,160
			合計	149	395	13,724,920

※合計人数は実数

日曜窓口相談（振興局含む）　　単位：人、件、円

		徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区　分	人　数	件　数	税　　額
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	実施日数13日間対応者456人	市　　税	92	228	3,874,647
		保 険 税	48	129	2,428,098
		合　　計	118	357	6,302,745

※合計人数は実数

夜間窓口相談（振興局含む）　　単位：人、件、円

		徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区　分	人　数	件　数	税　額
平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数13日間対応者136人	市　　税	20	70	1,008,760
		保 険 税	12	72	1,114,489
		合　　計	26	142	2,123,249

※合計人数は実数

督促状発送（振興局分含む）　　単位：回、件、円

		区　　分	回数	件　数	税　額
各税目の督促状を発送	市税の合計 45,347件 1,029,057,571円 市税と保険税の合計 77,649件 1,582,759,311円	市県民税（普徴）	12	11,994	329,409,153
		軽 自 動 車 税	6	7,485	51,957,700
		固 定 資 産 税	5	20,769	498,068,298
		市県民税（特徴）	12	4,916	114,804,220
		法 人 市 民 税	12	183	34,818,200
		国民健康保険税	12	32,302	553,701,740

未納明細書・催告書発送（振興局分含む）　　単位：回、件、人、円

		区　　分	回数	件　数	人　数	税　額
現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 36,087件 737,120,582円 市税と保険税の合計 84,925件 1,544,364,111円	市県民税（普徴）	3	14,503	3,374	376,518,948
		軽 自 動 車 税	2	6,035	2,111	33,418,987
		固 定 資 産 税	3	14,192	2,133	298,370,250
		市県民税（特徴）	1	1,229	148	21,810,960
		法 人 市 民 税	1	128	65	7,001,437
		国民健康保険税	3	48,838	3,377	807,243,529

差押の執行

滞納処分

単位：人、件、円

	市税（県民税含む）	保険税	区分	人数	件　数	税　　額
差押執行	281人 2,972件 91,848,082円	144人 3,640件 67,929,280円	不動産	31	1,726	42,469,267
			預貯金	220	2,749	45,819,945
			給　与	13	651	16,019,327
			債　権	49	1,486	55,468,823
			合　計	313	6,612	159,777,362
	市税（県民税含む）	保険税	区分	人数	件　数	税　　額
換　　価	373人 1,421件 21,263,672円	269人 1,176件 16,183,865円	不動産	0	0	0
			預貯金	216	1,178	15,402,927
			給　与	163	436	5,336,944
			債　権	161	983	16,707,666
			合　計	540	2,597	37,447,537

交付要求・納付誓約・執行停止の状況

交付要求（本税のみ）	市税（県民税含む） 105人 1,193件 73,964,549円	保険税 54人 997件 22,331,851円
	市税と保険税の合計　116人　2,190件　96,296,400円（本税のみ）	
納付誓約	市税（県民税含む） 4,582人 45,406件 1,203,578,124円	保険税 3,283人 70,938件 1,462,341,089円
	市税と保険税の合計　5,613人　116,344件　2,665,919,213円	
執行停止	市税（県民税含む） 106人 992件 20,482,512円	保険税 105人 2,003件 32,680,478円
	市税と保険税の合計　161人　2,995件　53,162,990円	

※合計人数は実数

（款）2総務費　　（項）3戸籍住民基本台帳費　（目）1戸籍住民基本台帳費　　（単位　円）

事業名	戸籍システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,450,344				16,450,344		16,472,138

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

システム保守委託料　5,596,128円

システム賃借料　10,325,232円　ほか

事業名	印鑑登録・バックアップ・自動交付システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,183,550				6,183,550		6,945,169

印鑑登録システムにより、印鑑登録データ及びまつさか市民カード発行管理を適正に行った。

住記バックアップシステムにより、自動交付機での住民票発行や、情報企画課が管理する総合情報システム（e-AD2）に障害が発生した際に住民票の写し等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。

自動交付機を2台稼動して休日（年末年始を除く）や夜間でも住民票の写し・印鑑登録証明書を交付し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図るとともに市役所開庁時間内に来庁できないお客様へのサービス向上に努めた。

システム保守委託料　4,428,376円

システム賃借料　1,077,235円　ほか

平成28年度自動交付機利用状況　　設置場所：本庁舎本館1階（2台）

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁窓口 証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	47,696 件	104,231 件	45.8 %
印鑑登録証明書	27,793 件	42,001 件	66.2 %
住民票の写し	19,903 件	62,230 件	32.0 %
時間外交付件数	10,573 件	―	―
うち平日時間外交付件数	3,482 件	5,083 件	68.5 %
時間内平均交付件数	153 件/日	―	―
平日時間外平均交付件数	14 件/日	―	―
休日平均交付件数	61 件/日	―	―

平成28年度まつさか市民カード発行状況

平成28年度まつさか市民カード発行枚数	6,057 枚
まつさか市民カード全発行者数（H29.3.31現在）	110,610 人
暗証番号登録者数（H29.3.31現在） （自動交付機利用可能者数）	85,328 人

暗証番号登録割合
77.1 %

印鑑登録事務総件数　15,148件

事業名	住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,170,456				3,170,456		3,953,208

市町村の区域を超えた住民基本台帳ネットワークシステムにより、他市町村と転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行うとともに、特例転入・転出届の受付、住民票の写しの広域交付、マイナンバーカードの発行等を行い、住民の利便性の向上と事務の効率化を図った。

システム保守委託料　1,053,000円

システム賃借料　2,094,042円　ほか

住民票の写し広域交付件数

松阪市での交付分　　88件	他市町村での交付分　　130件

事業名	窓口証明書発行システム管理事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,419,255				1,419,255		2,319,869

本庁舎本館・4振興局・6出張所をFAXで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票を所管外の窓口でも発行し、住民サービスの向上につなげた。

システム賃借料　658,800円　ほか

事業名	個人番号カード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,373,747	2,537,460			6,996	829,291	－

マイナンバーカード・通知カードの交付及び、マイナンバーカードの日曜窓口交付、返戻分対象者に、リマインド通知等の送付を行った。

非常勤職員賃金　1,749,600円

通信運搬費　998,072円　ほか

（累計H29.3.31現在）

平成28年度マイナンバーカード発行状況

交付申請数	13,452	枚
交付済数	11,199	枚
交付率	83.3	%

（H28.3.31現在）

【参考】平成27年度マイナンバーカード発行状況

交付申請数	9,993	枚
交付済数	5,010	枚
交付率	50.1	%

平成28年度　マイナンバーカードリマインド通知送付数：5,370枚

平成28年度　マイナンバーカード日曜交付窓口開設日数：12日

平成28年度　マイナンバーカード日曜交付窓口交付枚数：626枚

事業名	各種団体等負担金				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,400					21,400	21,400

戸籍住民基本台帳事務の改善・進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質向上に資するため、研究会等に出席した。

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,823,314	48,000	176,723		12,598,591		12,706,743

戸籍事務、住民基本台帳、印鑑登録、自動車臨時運行許可など多岐にわたる事務を円滑に行った。
受付番号システムにより、円滑な窓口案内を図ることができた。

住所異動に関係する各課と連携し、3月の第4日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
また、平成22年10月から実施している戸籍住民課時間外窓口開設を拡大し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。

実施日時：毎週月曜日から金曜日　17：15～20：00

新生児への記念品として、絵本またはフォトフレーム、タオルを進呈した。

非常勤職員賃金　4,531,200円
報償費　1,728,000円　ほか

各種事務取扱件数

戸籍届書	8,252　件
新戸籍編製等事務	4,641　件
住民基本台帳事務（異動届等）	21,057　件
住民基本台帳事務（各種通知）	6,662　件
人口動態調査事務	4,494　件
特別永住者証書の交付等	53　件
身上調査等事務	1,571　件
既決犯罪に関する事務	491　件
印鑑登録関係事務	15,148　件
埋火葬許可証発行事務	1,969　件
自動車臨時運行許可事務	666　件
新生児記念品授与事務	1,290　件
後見人登記事務	37　件
届出期間経過通知	212　件
計	66,543　件

各種証明書等発行件数

区分		件数
有料	本庁	149,031　件
	嬉野地域振興局	15,581　件
	三雲地域振興局	13,760　件
	飯南地域振興局	4,271　件
	飯高地域振興局	3,287　件
公用		22,725　件
無料		136　件
計		208,791　件

（フォトフレーム　385件、絵本　643件、タオル　262件）

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数（回）	20	19	22	20	22	20	20	20	19	19	20	22	243
来客数	146	189	217	197	183	153	128	209	217	219	258	285	2401
証明書発行（件）	157	221	243	214	190	167	141	212	206	246	285	306	2588
印鑑登録（件）	81	104	122	112	98	78	56	97	96	111	96	123	1174
問合（窓口）（件）	8	7	4	6	7	9	8	6	11	6	9	2	83
計	246	332	369	332	295	254	205	315	313	363	390	431	3,845

1回当り平均取扱件数

15.8件

日曜窓口取扱件数

	H29.3.26（H28年度）	H29.4.2（H29年度）	計
住民異動	44件	67件	111件
戸籍届出	7件	7件	14件
証明書発行	54件	108件	162件
印鑑登録	13件	18件	31件
その他	4件	5件	9件
計	122件	205件	327件

（戸籍関係事務内訳）

戸籍届書　8,252　件

出生	1,816　件
婚姻	1,718　件
死亡	2,323　件
離婚	484　件
養子縁組	165　件
養子離縁	47　件
入籍	407　件
法77条の2	206　件
転籍	795　件
分籍	38　件
氏・名変更	25　件
その他	228　件

新戸籍編製等事務　4,641　件

新戸籍編製	1,243　件
戸籍全部消除	1,424　件
届出期間経過通知	0　件
非本籍地届書発送	1,974　件

人口動態調査事務

4,494　件

出生	1,425　件
死亡	1,945　件
婚姻	757　件
離婚	330　件
死産	37　件

既決犯罪に関する事務　491　件

既決犯罪通知	176　件
仮釈放期間満了通知	10　件
自由刑等執行終了通知	21　件
財産刑執行終了通知	18　件
公職選挙法第11条通知	68　件
民刑事項通知	37　件
刑の消滅照会	157　件
執行猶予取消	4　件

その他　1,571　件

身上照会	1,270　件
その他	301　件

（住民基本台帳関係事務内訳）

異動届等　21,057　件

転入	3,774　件
転出	4,135　件
転居	3,480　件
世帯変更	805　件
その他職権記載等	5,608　件
出生	1,308　件
死亡	1,947　件

各種通知　6,662　件

住民票記載事項通知	607　件
附票記載事項通知（郵送）	2　件
附票記載事項通知（住基ネット）	5,706　件
戸籍照合通知	19　件
本籍転属通知	322　件
その他	6　件

（特別永住者証書の交付等事務内訳）　53　件

居住地以外の記載事項の変更届出	0　件
有効期限の更新	27　件
紛失等による再交付	1　件
返納	25　件

事業名	個人番号制度導入事業費（繰越分）				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,411,000	24,492,000			770,800	148,200	54,069,475

地方公共団体情報システム機構の、マイナンバーカード・通知カードの作成費用に係る交付金の支払いを行った。

通知カード・個人番号カード関連事務交付金　25,411,000円

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）1選挙管理委員会費

（単位　円）

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,804,947		16,748			1,788,199	3,296,202

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録

年4回（6月、9月、12月、3月）登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,009人	70,443人	134,452人
9月 1日現在	65,427人	71,807人	137,234人
12月 1日現在	65,385人	71,788人	137,173人
3月 1日現在	65,324人	71,695人	137,019人

在外選挙人名簿の登録（随時）

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月 3日現在	35人	31人	66人

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
130	159人	78人	237人

調査員数　4人

事業名	選挙管理委員会委員報酬				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,183,999					2,183,999	2,184,000

選挙管理委員は平成28年3月1日任期満了に伴い改選された。

委員長　　月額　53,000円　　ただし、3月分は日割り計算

委員　　月額　43,000円　　ただし、3月分は日割り計算

委員会開催回数　　17回開催

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）2選挙啓発費

（単位　円）

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
881,683					881,683	715,127

明るい選挙啓発ポスター作品募集

応募点数　小学校　19点、中学校　262点　計　281点

優秀作品50点のうち、委員長賞・協議会会長賞と入選作品、合計20点を県に提出。うち特選に1点が選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与。1月7日から1月12日までの間、松阪ショッピングセンターマームにて松阪市入賞作品20点を展示

未来の有権者啓発活動

中学校生徒会選挙を、実際の選挙で使用する投票用紙と備品（投票箱・記載台）を使って、9月29日に殿町中学校、3月9日に三雲中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。

常時啓発を実施

8月6日嬉野おおきん祭り、10月23日いいなまつさかフェスタ会場、いいたか文化祭会場、11月3日氏郷まつり会場、1月8日新成人のつどい会場、2月26日武四郎まつり会場にて啓発活動を実施

三重県明るい選挙推進連合会理事会並びに総会及び市町推協会長等研修会出席

5月19日　三重県勤労者福祉会館　講堂

参加者　松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席

明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）3参議院議員選挙費

（単位　円）

事業名	参議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,607,284		47,600,944		6,340		―

平成28年7月25日任期満了による参議院議員選挙

公示日　6月22日　選挙期日（投票日）　7月10日

選挙区　定数　1人　立候補者　3人

比例代表　定数48人　立候補者　12政党　164人

ポスター掲示場設置数　6区画2段式　360か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで17日間（6/23～7/9）

投票所8か所

6／23～7／9　1か所

7／ 2～7／9　4か所

7／ 7～7／9　3か所

	実人数
投票管理者	18人
投票立会人	42人
事務従事者（兼務書記）	89人
事務従事者（応援職員）	61人
事務従事者（非常勤職員）	16人

		選挙区	比例代表
期日前投票者数		19,584人	19,586人
不在者投票者数		630人	630人
	病院等	487人	487人
	滞在地等	115人	115人
	郵便	25人	25人
	18歳未満	3人	3人

投　票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	318人

	選挙区	比例代表
在外投票	10人	9人

	区分	男	女	計
選挙区	名簿登録者数	65,645人	72,108人	137,753人
	当日有権者数	65,431人	71,893人	137,324人
	投票者数	37,451人	40,594人	78,045人
	投票率	57.24%	56.46%	56.83%
比例代表	名簿登録者数	65,645人	72,108人	137,753人
	当日有権者数	65,431人	71,893人	137,324人
	投票者数	37,452人	40,594人	78,046人
	投票率	57.24%	56.46%	56.83%

開　票

	選挙区	比例代表
開　　始	7月10日　午後9時30分	7月10日　午後9時30分
結　　了	7月11日　午前1時15分	7月11日　午前2時30分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	4人
事務従事者	179人	
場　　所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

6月15日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、53,300部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち11か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

路線バス、コミュニティバスにバスマスクを掲示
本庁舎、各振興局、マームで懸垂幕掲示
松阪市ホームページに啓発掲載
アイウェーブ松阪にて投票総参加の呼びかけ及び文字放送
広報車による投票総参加の呼びかけ
夕刊三重にて投票の啓発広告を掲載
市内５高校に啓発のぼり旗を掲出

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）4三重海区漁業調整委員会委員選挙費　（単位　円）

事業名	三重海区漁業調整委員会委員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
179,361		179,361				－

委員辞職による三重海区漁業調整委員会委員補欠選挙

告示日　6月6日　選挙期日（投票日）　6月15日
定数　1人　立候補者　0人
（無投票）漁業法第92条第2項の規定「任期満了前2か月以内に当選人の不足を生じ、その不足数が2人以下である場合」に該当し、再選挙は行わなかった。

平成28年8月14日任期満了による三重海区漁業調整会委員選挙

告示日　7月25日　選挙期日（投票日）　8月3日
定数　9人　立候補者　9人
（無投票）

（款）2総務費　　（項）5統計調査費　　（目）1統計調査総務費

（単位　円）

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
791,313					791,313	956,754

統計調査一般経費　791,313円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

（款）2総務費　　（項）5統計調査費　　（目）2基幹統計調査費

（単位　円）

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,641,000		8,641,000				77,823,000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成　　果
三重県人口推計調査 〔総務省所管〕	248,000	＜概要＞　国及び県の人口を推計するため、松阪市の人口・世帯数を県に報告した。 ＜期日＞　毎月末日
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	30,000	＜概要＞　学校基本調査は昭和23年から実施されており、学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的として実施した。 ＜期日＞　平成28年5月1日〔毎年実施〕 ＜内訳＞　学校教育法に定める学校　85校 ＜方法＞　郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	28,000	＜概要＞　平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 ＜期日＞　平成28年6月1日 ＜内訳＞　調査区数　513 調査区
平成29年工業統計調査 準備事務 〔経済産業省所管〕	3,000	＜概要＞　工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにするため、製造事業所の生産活動などについて調査を実施し、製造業の実態を構造的に把握することにより、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的として調査を実施するものである。 平成29年より調査期日が、12月31日より6月1日に変更となったことから、前年より調査員選任事務を始めとする準備事務を行った。 ＜期日＞　平成29年6月1日〔毎年調査〕 ＜内訳＞　調査区数　513 調査区 事業所数　699事業所 国直轄調査　91事業所 甲　調査（従業者数30人以上）　87事業所 乙1　調査（従業者数4人～29人）　249事業所 乙2　調査（従業者数3人以下）　272事業所 ＜方法＞　指導員2人　調査員31人

経済センサス -活動調査 〔総務省・経済産業省所管〕	8,332,000	＜概要＞　経済センサス-活動調査は、全産業分野の売上(収入)金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施した。 ＜期日＞　平成28年6月1日〔5年毎〕 ＜内訳＞　調査区数　513 調査区 事業所数　8,845　事業所 ＜方法＞　指導員8人　調査員101人
計	8,641,000	

(款) 2総務費　　(項) 6監査委員費　　(目) 1監査委員費

（単位　円）

事業名	監査委員報酬				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,095,998					6,095,998	6,095,999

識見監査委員（代表）1人　3,000,000円
識見監査委員　1人　2,399,999円
議選監査委員　1人　695,999円

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
361,760					361,760	360,320

旅費　255,480円
工事技術調査委託料　98,280円
研修会等出席負担金　8,000円

事業名	各種団体等負担金				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,900					52,900	52,900

全国都市監査委員会会費　42,000円
東海地区都市監査委員会会費　8,000円
三重県都市監査委員会会費　2,900円

事業名	監査一般経費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
777,683					777,683	702,353

消耗品費、研修会参加負担金　ほか

監査委員による監査等の実施状況

区　　分	部　署　等	時　　期
例月現金出納検査	会計管理室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	28年 7月19日～ 28年 8月18日
	水道・公共下水道・病院事業会計	28年 6月 1日～ 28年 8月18日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	28年 7月19日～ 28年 8月18日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	28年 8月 2日～ 28年 8月18日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	28年 6月10日～ 28年 8月18日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	28年 8月 2日～ 28年 8月18日
定期監査（1次）	全課、室、局、出先機関等	28年 6月16日～ 28年11月21日
定期監査（2次）	保育園、幼稚園、小・中学校（23か所）	29年 1月10日～ 29年 2月 2日
随時監査	工事　2件	28年11月10日 28年11月11日
財政援助団体等に 対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者　4件	28年12月20日 28年12月21日
住民監査請求	2件	28年 4月19日～ 28年 5月 2日 28年 9月 6日～ 28年 9月13日

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 1社会福祉総務費　　(単位　円)

事業名	社会福祉協議会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,848,000				448,629	210,399,371	201,732,360

交付先　　松阪市社会福祉協議会

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	173,680,000	職員34人分の人件費
社会福祉大会補助	1,478,000	第12回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル 平成29年2月12日（日） ハートフルみくも 大会参加者：約1,100人 社会福祉功労者の顕彰（個人89人・法人等43団体）と、記念講演会を実施し、社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助	6,430,000	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業費補助	14,207,000	総合相談事業（心配ごと相談・法律相談）の充実と地区福祉会活動の推進を図った。
社会福祉センター運営費補助	6,986,000	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。
デイサービスセンター建設借入償還金補助（嬉野）	8,067,000	当施設は高齢者や障がい者など地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。

事業名	保護司会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,000					811,000	811,000

犯罪予防活動の推進、研修会への参加、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。

交付先　　松阪保護司会

事業名	遺族会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,287,900					1,287,900	1,224,900

戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。

（遺族会会員：2,154人）

交付先　　松阪市遺族会連合会

事業名	厚生団体補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,000					45,000	45,000

母親運動を推進し、記念講演を行った。

第57回松阪地区母親大会　平成28年5月22日（日）　　花岡地区市民センター（参加者約100人）

交付先　　松阪地区母親大会実行委員会

事業名	民生委員児童委員事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,180					4,180	7,680

松阪市民生委員児童委員協議会連合会事務局の一般経費

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,661,000					5,661,000	5,126,000

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に対する助成を行った。

（民生委員・児童委員：387人）

交付先　　松阪市民生委員児童委員協議会連合会

事業名	民生委員児童委員一斉改選事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
544,942					544,942	―

民生委員・児童委員の一斉改選に伴う退任記念品等

事業名	民生委員推薦会事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,659		38,000			6,659	3,708

松阪市民生委員推薦会委員報酬及び郵送料

事業名	社会福祉統計調査事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
208,223		208,223				76,771

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
726,372					726,372	735,709

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時　　平成28年10月26日（水）10：00～11：00

場所　　クラギ文化ホール

参加者　　松阪市遺族会連合会関係者及び来賓　約600人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,504,864	3,440,200				1,064,664	3,979,555

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数		2世帯
	世帯員数	4人

区分	生活支援給付	2,461,104円
	住宅支援給付	1,055,400円
	医療支援給付	907,750円
計		4,424,254円

事業名	保健・医療・福祉施設整備基金積立金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,873,732				2,873,732		3,006,145

積立額　2,873,732円　［平成28年度末現在高　0円（基金廃止）］

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
971,811					971,811	1,432,935

主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみでその事業を実施する社会福祉法人にあっては、権限移譲により松阪市が所轄庁となった。これに伴って社会福祉法人（所轄法人 26法人）の定款変更認可、法人運営及び会計経理に対する指導監査、助言等を行った。

定款変更認可　34件
指導監査　15法人で実施
法人運営における指摘（改善事項　1件、指導事項　55件、口頭指導　5件）
会計経理における指摘（改善事項　6件、指導事項　60件、口頭指導　5件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,609,988					9,609,988	9,537,082

各地区における民生委員児童委員の任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。
交付先　地区民生委員児童委員協議会（13地区）

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,067,811				514,660	9,553,151	9,703,851

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,331,481	12,356,250				3,975,231	16,764,197

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託　15,786,000円
新規相談受付件数　348件、プラン作成件数　53件、就労支援対象者数　18件

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
262,200	262,200					851,100

就労能力や就労意欲はあるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っている方又は失うおそれのある方を対象とし、申請日において65歳未満であって、かつ、離職等の日から2年以内で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃3か月分の支援給付を行った。

相談件数　37件、申請件数　5件、支給決定件数　3件

事業名	生活困窮者家計相談支援事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,207,665	2,635,000				2,572,665	－

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し支援を提案した。

家計相談支援事業利用件数　28件

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,250,118					2,250,118	583,808

平成27年度中国残留邦人生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金　37,745円

平成27年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金　2,212,373円

事業名	社会福祉一般経費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,526,091		11,360		34,063	3,480,668	5,798,591

社会福祉に関する一般経費

事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,975,015,546	202,349,610	745,759,548			1,026,906,388	1,966,386,880

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	1,264,145,546
出産育児一時金等繰入金	63,560,000
財政安定化支援繰入金	150,095,000
特定健康診査等繰入金	30,305,000
人件費等繰入金	466,910,000
合　　計	1,975,015,546

事業名	バリアフリーのまちづくり活動事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,433					37,433	35,206

公共施設のバリアフリー化の推進のための現地調査を行った。

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）2障がい者福祉費　　（単位　円）

事業名	重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,564,511					10,564,511	10,687,680

自己所有の自動車を自ら運転する重度身体障がい者に対し、燃料費の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

ガソリン　70円／ℓ　軽油　60円／ℓ　1か月上限　40ℓ

利用者　409人

事業名	重度心身障がい者タクシー料金助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,447,520				1,238,628	8,208,892	9,397,310

重度心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき630円の助成券を年間48枚交付　利用者　529人

事業名	重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,584,818					2,584,818	2,455,504

重度身体障がい者に対し、リフト付タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき3,000円の助成券を年間24枚交付　利用者　78人

事業名	障がい者相談員設置事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,200					211,200	211,200

市内の身体障がい者及び知的障がい者の生活相談等のため、当事者又はその家族員を相談員として委託し、当事者ならではの相談によって生活上の不安の軽減や関係機関への連携を行った。

身体障がい者相談員　7人（視覚障がい者　1人、聴覚障がい者　1人、肢体不自由者　5人）

知的障がい者相談員　4人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,903,000					1,903,000	1,753,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、

松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会

事業名	障がい児通所施設等医療的ケア支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						398,475

利用がなかった。（対象となっていた児童が、児童通所給付費の医療連携体制加算の対象事業所の利用となったため）

対象児　0人

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,040					23,040	35,460

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者　1人

事業名	手話普及啓発事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,361,848					1,361,848	3,706,773

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」の施行に伴い、手話施策推進会議を開催し手話の普及啓発事業を推進した。

手話施策推進会議　5回開催

手話イベント「まちかどミニ手話教室」開催（11月12日）

場所：松阪ショッピングセンター「マーム」

参加者：約350人

内容：手話普及啓発ポスター表彰式、手話クイズ、スタンプラリー等

企業等手話研修　3事業所

事業名	緊急通報装置貸与事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,720					90,720	108,378

一人暮らしなどの障がい者に緊急通報装置を貸与し、急病等の緊急時への対応及び相談に応じることにより安全安心な生活の確保を行った。

貸与件数　4件

事業名	精神障がい者デイケア事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	153,000

精神障がい者の社会復帰支援として、音楽活動やスポーツ活動など生活に必要な訓練を行い、自立への意欲向上や、円滑な社会生活に向けての推進を図った。

委託先　社会福祉法人フレンド

実施数　12回、参加者数　延234人

事業名	重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
815,760					815,760	655,080

常時紙オムツが必要な重度障がい者（児）に対し、紙オムツを給付することにより経済的負担の軽減を行った。

対象者　26人　給付件数　延264件

事業名	施設入通所措置事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

施設措置を必要とする虐待ケースがなかったことによる。

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 3障害者総合支援費

（単位　円）

事業名	介護給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,122,160,238	998,072,280	571,130,140			552,957,818	2,016,278,950

介護等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の自立生活及び家族等の介護負担の軽減を図った。

居宅介護	4,462件	419,845,769円
重度訪問介護	72件	100,464,560円
同行援護	324件	15,373,234円
行動援護	85件	2,191,792円
短期入所	959件	47,546,953円
生活介護	5,165件	1,090,593,964円
療養介護	320件	80,473,944円
施設入所支援	2,010件	297,145,049円
相談支援	3,505件	45,480,480円
高額サービス	141件	1,167,121円
特別給付費	1,816件	21,877,372円

事業名	訓練等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
871,316,160	449,286,054	224,643,027			197,387,079	785,894,982

訓練等が必要な障がい者に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の就労及び自立生活への訓練の機会の確保を図った。

共同生活援助	1,545件	218,823,511円
自立訓練（機能訓練）	60件	7,486,481円
自立訓練（生活訓練）	207件	20,119,299円
就労移行支援	158件	21,004,711円
就労継続支援（A型）	1,125件	142,584,571円
就労継続支援（B型）	3,928件	446,598,921円
特別給付	1,475件	14,698,666円

事業名	自立支援医療給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
204,600,294	104,116,290	52,058,145			48,425,859	178,833,638

＜更生医療＞

身体障がい者の障がいの軽減のため、指定医療機関における医療費の一部を給付することにより、経済的負担の軽減を図った。

音声・言語	（入院） 1人	（入院外） 3人
じん臓	（入院）35人	（入院外） 78人
免疫治療	（入院） 6人	（入院外） 20人
肝臓	（入院） 0人	（入院外） 1人
聴覚・平衡	（入院） 1人	（入院外） 1人
計	（入院）43人	（入院外）103人

＜育成医療＞

疾患等により現在の状態を放置すると、将来障がいを残すと認められる児童に対し、必要な医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。

支給認定対象児数　72人

＜療養介護医療＞

障害者総合支援法に規定する療養介護施設の利用に伴う医療費の給付をすることにより経済的負担を軽減するとともに、安定した医療の提供を行った。（320件）

事業名	障害者補装具給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,487,145	15,881,504	7,940,752			15,664,889	40,843,853

障がい者（児）に対し、身体機能を補うための補装具（義肢・装具・補聴器など）を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

交付件数　223件

修理件数　105件

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,553,405	11,520,000	5,760,000			22,273,405	39,110,934

障がい者（児）に対し、自立した生活を容易にするために日常生活用具を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数　3,390件

事業名	障害者日中一時支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,546,453	14,596,000	7,298,000			26,652,453	45,133,367

障がい者（児）の日中活動の場を確保するとともに家族の就労支援、日常的に介護を行っている家族の一時的な休息の確保を図った。

利用者　延1,664人　利用回数　11,352回

事業名	障害者社会参加促進事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,093,100	161,000	81,000			1,851,100	1,608,000

自動車運転免許取得費用、自動車改造費用の一部を助成し経済的負担を軽減する等、社会参加の促進を図った。

知的障がい児者レクリエーション事業　参加者240人

自動車運転免許取得費助成　3人

自動車改造費助成　9人

介護者運転自動車改造費助成　4人

事業名	生活訓練等支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,064,660	2,299,000	1,150,000			3,615,660	7,485,040

身体機能の維持向上や自立生活のために、重度肢体不自由者（児）の機能訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練、視覚障がい者の歩行等の訓練を行い社会参加の支援を行った。

重度身体障がい者生活訓練事業　　24回　　参加者　　延286人

知的障がい者（児）生活訓練事業　　4回　　参加者　　延370人

視覚障がい者生活訓練事業　　対象者　29人　訓練　477回

事業名	移動支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
86,185,832	25,830,000	12,915,000			47,440,832	81,154,766

屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出支援を提供することにより社会参加の支援を行った。

利用者　延2,361人

利用時間　29,817.5時間

事業名	障害者相談支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,815,826	243,000	121,000			27,451,826	22,102,735

障がい者の安心した生活を支援するため、成年後見市長申立及び成年後見人に対する助成、指定一般相談支援事業所への委託による総合的な相談支援の提供を行った。

障害者相談支援事業

委託先　　社会福祉法人　愛恵会

相談支援員　9人（管理者含む）　　相談件数　7,329件

事業名	意思疎通支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,814,639	3,018,000	1,509,000		18,544	5,269,095	10,869,411

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を2人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣回数　　延327回　　派遣時間　　延975時間58分

うち、設置通訳者通訳回数　194回　　対応時間　延528時間10分

事業名	地域活動支援センター事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000	874,000	437,000			7,689,000	9,000,000

障害者総合支援法の地域生活支援事業における地域活動支援センターを設置し、精神障がい者の生活訓練や訪問指導を行うことで障がい者の社会復帰、社会参加への支援を行った。

委託先　　社会福祉法人　愛恵会

デイケア　延89人　　クラブ活動　延428人　　社会参加　延40人

事業名	在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,011,726	2,826,000	1,413,000			4,772,726	7,561,787

自宅で入浴が困難な重度身体障がい者が通所による生活介護事業所の利用もできない場合に、入浴設備を自宅に持ち込むことによる入浴サービスを提供することにより障がい者の衛生保持を図った。

利用人員数　7人　利用回数　732回

事業名	職親委託措置事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,160,000	734,000	367,000			1,059,000	2,610,000

知的障がい者に理解がある事業所などが行う職業訓練指導に対し、その費用の一部を支給し、知的障がい者の就労機会や生活訓練の場を提供することにより社会参加の促進を図った。

職親事業所　5事業所

利用人員数　6人

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
345,800	186,000	93,000			66,800	638,400

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用人員数　2人

事業名	障害者自立支援認定審査事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,168,090				1,200,468	9,967,622	13,349,449

障害者総合支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定を行った。

審査会委員　20人　　認定調査員　9人

審査会回数　24回　　審査件数　507件

事業名	自立支援協議会事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
764,814	75,000	37,000			652,814	828,696

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、計画相談支援事業の推進に向けた協議などを行った。さらに円滑なサービスの提供の推進に向け、事業者等を対象とした研修や地域を対象とした事業にも取り組み、障がい者福祉にかかる周知・啓発を行った。

協議会委員　21人
協議会全体会　2回　個別ケア・相談支援ワーキングチーム　12回
雇用就労ワーキングチーム　1回

研修支援ワーキングチーム
　障がい者社会復帰・就労促進フォーラム（ハローワーク、商工政策課と共催）
　講演会：写真家　小山　博孝　　参加者　80人
　就労継続支援事業所の製品・販売
　　GIFT、つばさ松阪、ジョブステーション松阪

障がい福祉サービス事業者向け研修　2回
障害者週間における街頭啓発、バスマスクによる啓発

事業名	障がい者自立生活推進事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,840					90,840	15,140

地域での生活を希望する長期施設入所者が円滑に地域へ移行するための訓練及び評価のために、体験利用を行う施設での介護経費の一部負担を行うことにより、地域移行への支援を行った。

利用者数　3人　利用日数　延12日

事業名	障害者総合支援一般経費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,377,606				299,478	21,078,128	19,855,971

障害者総合支援業務に関する経費
非常勤職員賃金　11,363,708円、共済費　1,791,366円、介護給付費等支払手数料　3,807,447円　ほか

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,655,969					1,655,969	2,236,705

平成27年度

国庫支出金	障害者自立支援事業費負担金（障害者医療費分）	1,655,969

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）4特別障害者手当等給付費　　（単位　円）

事業名	特別障害者手当等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,361,590	54,090,090				18,271,500	67,883,840

重度の障がいのために特別の介護を必要とする在宅の障がい者に手当を支給することにより、経済的負担の軽減や介護事業の利用促進を図った。

特別障害者手当　　月額　26,620円（4月以降　26,830円）　　受給者数　延2,682人
福祉手当（経過措置）　　月額　14,480円（4月以降　14,600円）　　受給者数　延36人

事業名	給付事務費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
550,000	382,000				168,000	368,282

特別障害者手当等の給付事務に関する事務経費
給付審査にかかる報酬

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,718					6,718	562,860

平成27年度

国庫支出金	特別児童扶養手当事務取扱交付金返還金	6,718

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 5障がい者医療費　　(単位　円)

事業名	医療費助成事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
425,124,322		188,735,053			236,389,269	427,199,917

身体障害者手帳1～3級の認定者、療育手帳A1・A2・B1の認定者、判定機関で知的障害者と判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の認定者を対象（所得制限あり）に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分のみ）を行った。

区　　分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金（証明手数料含）	227,191,553円	192,847,845円
助成件数	43,352件	67,262件
受給者数の月平均	2,035人	2,404人
年間1人当たりの医療費助成金	111,642円	80,220円
1件当たりの医療費助成金	5,241円	2,867円
その他事務経費	5,084,924円	

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 6障害者福祉センター費　　(単位　円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,729,854				9,257	4,720,597	6,507,903

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費　1,173,626円、通信運搬費　136,181円、エレベーター等の保守管理委託料　2,458,080円、送迎車借上料等　383,160円　ほか

貸館業務　495件　延4,956人

事業名	障害者福祉センター創作活動等事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,551,477	2,914,000	1,457,000		106,347	5,074,130	9,493,289

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、生きがいを高め、社会参加の促進を図った。

障害者社会参加促進事業	200回	延2,764人
送迎事業	603回	延1,430人

事業名	障害者福祉センター機能訓練事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
770,668	238,000	119,000			413,668	847,890

身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を提供することにより身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業　　47回　　延302人
送迎事業　　80回　　延193人

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 7福祉会館費

（単位　円）

事業名	福祉会館管理運営事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,909,187				859,278	8,049,909	10,506,077

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体関係	68回	844人
ボランティア関係	410回	5,923人
社会福祉協議会関係	1,054回	7,976人
行政関係	89回	739人
計	1,621回	15,482人

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 8隣保館費

（単位　円）

事業名	隣保館管理運営事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,774,827		11,764,000		662,435	9,348,392	23,059,315

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	22,614人	243日	93人
第二隣保館	12,640人	243日	52人
中原文化センター	12,412人	243日	51人

決算額内訳

共済費　882,439円、賃金　7,833,382円、需用費　5,773,311円、役務費　371,687円、
委託料　6,088,903円、使用料及び賃借料　727,173円、備品購入費　97,932円

事業名	隣保館運営委員会事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,175,300		2,381,000			794,300	3,041,460

運営委員数（平成29年3月末現在）

第一隣保館　　12人
第二隣保館　　17人
中原文化センター　　10人

会議等の開催状況

隣保館が、地域に密着したコミュニティセンターとして機能することを目指して、地域住民を代表する運営委員と関係事案の協議を行い、地域住民と連動する形で各種事業に取り組んだ。

会議の名称等	回数等	人数（延）	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	42人	294,000
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：杉原千畝記念館（岐阜県） 藤村記念館（岐阜県） 岡谷蚕糸博物館（長野県）	H28.10.29 ～10.30	9人	468,840
第二隣保館運営委員会	7回	114人	798,000
第二隣保館地区代表者会議	8回	40人	280,000
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：関ケ原町歴史民俗資料館（岐阜県） 福井市防災センター（福井県）	H28.10.22 ～10.23	20人	778,160
中原文化センター運営委員会	3回	23人	161,000
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：杉原千畝記念館（岐阜県）	H28.11.20	12人	192,300
松阪市隣保館合同運営委員会	1回	29人	203,000

決算額内訳

報酬　2,079,000円、旅費　488,000円、需用費　1,880円、使用料及び賃借料　606,420円

事業名	隣保館施設整備事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,930,520		6,697,000			2,233,520	12,613,320

第一隣保館外壁改修工事　8,930,520円
（外壁改修実績　945㎡）

事業名	各種団体等負担金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
264,000					264,000	264,000

負担金交付先　三重県隣保館連絡協議会

事業名	隣保館事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,603,800		4,050,000			4,553,800	9,353,163

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連動し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組んだ。

自立支援に関する事業　382,812円

（相談事業）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
法律相談	弁護士による相談	2回	4人	30,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	98回	808人	－
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	5回	2人	－
計			814人	30,000

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	100回	848人	－
計			848人	－

（健康管理）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	243日	8,649人	－
保健だより	健康管理等に関する啓発	12回	1,350部	－
計			8,649人	－

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	ヘルストロン、マッサージ機の利用促進	243日	5,758人	－
保健だより	健康管理等に関する啓発	12回	1,300部	－
計			5,758人	－

（高齢者福祉事業）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設	6回	114人	6,533
ふれあい交流会	園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	40人	97,436
ふれあいの集い	隣保館講座の発表や講演会などによる高齢者の交流及び生きがいづくり	1回	43人	143,315
計			197人	247,284

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するための体験型講座等を開催し、高齢者の自立支援を行った。	5回	60人	28,576
高齢者福祉講座	参加型講演会を開催し、健康寿命について学ぶ場と住民の交流を活性化する場を創出した。	1回	64人	69,952
計			124人	98,528

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康講座	日常の健康管理等に関する講座を実施した。	3回	84人	7,000
計			84人	7,000

人権問題に関する啓発及び広報事業 786,586円

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
人権学習会	人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権学習会、講演会を開催	2回	476人	65,000
啓発図書等貸出	人権・同和問題に対する啓発図書、DVDの貸出	毎日	7人	－
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	12回	1,350部	148,352
計			483人	213,352

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
人権講演会	人権・同和問題の解決に資するため、人権講演会を開催した	1回	64人	150,000
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	12回	1,300部	83,876
計			64人	233,876

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
人権映画会	児童を対象に人権啓発映画を上映	1回	171人	243,118
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信	12回	1,110部	66,240
人権講演会	助産師を講師に生まれてくる命の愛おしさ、大切さについて講演	1回	83人	30,000
計			254人	339,358

地域交流事業　5,806,186円

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	手芸講座	25回	117人	175,000
	生け花講座	42回	166人	294,000
	茶道講座	44回	180人	308,000
	新舞踊講座	40回	79人	280,000
	ゆかいな中国語	31回	163人	217,000
	いきいき体操	93回	2,332人	651,000
特別講座	筆ペン講座等	8回	120人	63,711
地域文化祭	作品展示等	1回	600人	265,277
施設見学	南勢水道事務所多気浄水場、松阪浄化センター	1回	21人	72,353
計			3,778人	2,326,341

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	編物教室	48回	487人	336,000
	新舞踊教室	6回	6人	42,000
	英会話教室	22回	44人	154,000
	押花教室	24回	47人	168,000
	ピアノ教室	47回	439人	329,000
	書道教室	44回	326人	308,000
	将棋教室	44回	741人	308,000
	洋裁教室	34回	115人	238,000
	3B体操教室	22回	87人	154,000
ふれあい文化祭	作品展示等	1回	140人	78,062
紅白歌合戦	カラオケ大会	1回	166人	186,217
ユニカール大会	ユニカール大会	1回	56人	23,200
計			2,654人	2,324,479

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	華道教室	12回	59人	84,000
	茶道教室	11回	50人	77,000
	編物教室	12回	47人	84,000
	筆ペン教室	12回	52人	84,000
	英会話教室	12回	137人	89,640
健康いきがい教室	歌謡教室	24回	323人	168,000
	太極拳教室	24回	128人	168,000
	ヨガ体操教室	24回	238人	168,000
特別講座	正月用寄せ植え教室等	4回	82人	124,481
地区文化祭	作品展示等	1回	500人	31,730
芸能発表会	芸能発表会	1回	76人	76,515
計			1,692人	1,155,366

社会事情調査及び研究事業　246,620円

施設の名称	内　容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会東日本ブロック研修会等	1回	1人	50,660
第二隣保館		3回	3人	96,720
中原文化センター		4回	4人	99,240
計			8人	246,620

教育及び学習に関する事業　1,381,596円

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
土曜クラブ	子どもたちに生活体験や自然体験等を通じて豊かな心や生きる力を育む	5回	166人	230,112
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を図る	20回	288人	28,000
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	46回	909人	324,479
子ども英語	英語に親しむ	45回	649人	320,556
計			2,012人	903,147

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
わくわく塾	子どもたちの“気持ちや心”の育ちに必要な支援を地域社会と学校が連携して取り組んだ	4回	354人	332,241
計			354人	332,241

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育む	5回	557人	132,844
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場を創出	4回	156人	13,364
計			713人	146,208

事業名	広域隣保活動事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
320,439		213,000			107,439	321,204

隣保館が設置されていない地域において、社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るため、隣保事業を実施した。

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
人権講演会	隣保館が設置されていない地域において、人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催	4回	228人	90,000
県外研修	奈良県御所市 （水平社博物館、西光寺）	1回	36人	119,439
ふれあい交流会	地域の高齢者と三郷保育園児との交流会	1回	40人	20,000
その他	各種事業実施のための事務局打合せ及び地域管内の中学校人権サークルの県外研修への随行	12回	106人	91,000
計			410人	320,439

決算額内訳

報償費　90,000円、旅費　2,000円、需用費　75,000円、使用料及び賃借料　153,439円

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 9国民年金事務費　　(単位　円)

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,716,375	8,499,510			7,228	209,637	9,140,677

国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	931件	転　　居	1,025件
再 取 得	1,881件	氏名変更	433件
資格喪失	181件	資格訂正	6件
転　　入	1,031件	その他	1,861件
転　　出	1,215件	計	8,564件

年金請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	43件	未支給年金	339件
障害基礎年金	74件	死亡届	17件
遺族基礎年金	2件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	2件	その他	183件
死亡一時金	12件	計	672件

免除制度の促進

経済的理由等で納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。なお、納付猶予制度については、対象年齢が平成28年7月1日より30歳未満から50歳未満へと拡大されたことに伴い、これまでの「若年者納付猶予」から「納付猶予」へと制度名が改められた。

申 請 免 除	3,423件	法 定 免 除	1,833件
(全額免除)	(2,835件)	学生納付特例	1,683件
(3／4免除)	(330件)	納付猶予	444件
(1／2免除)	(162件)		
(1／4免除)	(96件)	計	7,383件

受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の所得状況届を受け付け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、三重事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数　1,326件

年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要不可欠であることから、窓口に啓発冊子を設置するとともに、「広報まつさか」には各種手続きの案内等、年間5回の記事掲載を行った。また、年金受給資格期間の短縮等法改正による新しい内容についても、各関係部署へのリーフレットの設置やポスター掲示等により周知を行った。

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 10臨時給付費　　(単位　円)

事業名	高齢者臨時福祉給付金支給事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
552,245,508	552,245,508					―

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援のため実施される予定の年金生活者支援給付金の前倒し的な位置づけとして、65歳以上の低所得者に対して給付措置を行った。

	受付期間	支給件数	支給人数	支給金額	事務経費
高齢者向け給付金	H28.5.9 ～ H28.8.9	13,877件	17,989人	539,670,000円 (@30,000円)	12,575,508円

事業名	臨時福祉給付金等支給事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,050,352	141,050,352					―

消費税率の引上げ（5%⇒8%）による影響を緩和するため、低所得者に対して臨時的に給付措置を行うとともに、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援のため実施される予定の年金生活者支援給付金の前倒し的な位置づけとして、低所得の障害・遺族基礎年金受給者に対して給付措置を行った。

	受付期間	支給件数	支給人数	支給金額	事務経費
平成28年度臨時福祉給付金（H28.10～H29.3の消費税率引上分）	H28.9.13 ～ H29.1.31	18,883件	29,313人	87,939,000円 (@3,000円)	23,081,352円
障害・遺族基礎年金受給者向け給付金		964件	1,001人	30,030,000円 (@30,000円)	

事業名	臨時福祉給付金支給事業費（経済対策）				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
158,832	158,832					―

消費税率の引上げ（5%⇒8%）による影響を緩和するため、軽減税率導入までの2年半分（平成29年4月～平成31年9月分）として低所得者に臨時的に給付措置を行う。
平成29年4月10日から申請受付を行うための準備に係る事務経費

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,616,000					29,616,000	27,793,000

平成27年度臨時福祉給付金給付事業費補助金等の精算による返還金

臨時福祉給付金給付事業費補助金返還金	14,430,000円
臨時福祉給付金給付事務費補助金返還金	1,203,000円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金返還金	7,500,000円
子育て世帯臨時特例給付金給付事務費補助金返還金	6,483,000円

（款）3民生費　　（項）2老人福祉費　　（目）1老人福祉総務費

（単位　円）

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,209,472,409		333,490,806			1,875,981,603	2,193,029,332

広域連合事務費繰出金	60,083,000
健康診査事業費繰出金	25,235,000
保険基盤安定制度繰出金	444,654,409
療養給付費繰出金	1,638,173,000
市特別会計事務費繰出金	41,327,000
計	2,209,472,409

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,452,217,624	17,919,300	8,959,650			2,425,338,674	2,353,455,000

介護給付費繰出金	2,027,662,000
地域支援事業繰出金（介護予防事業）	4,987,000
地域支援事業繰出金（包括的支援事業・任意事業）	48,801,000
低所得者保険料軽減繰出金	35,838,000
低所得者保険料軽減過年度分	351,624
職員給与費等繰出金	150,340,000
事務費繰出金	184,238,000
合計	2,452,217,624

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,290					26,290	―

新規で要介護認定申請を行ったが訪問調査を実施するまでに死亡した被保険者が利用した暫定介護サービスに対する保険給付に相当する金額の助成を行った。　1件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
176,000					176,000	154,000

虐待を受けた高齢者を緊急に一時保護する際、資力がない方に対し、施設での宿泊等にかかる費用を負担した。

対象者2人　16日間

事業名	老人クラブ活動事業補助金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,917,090		3,039,000			5,878,090	9,341,251

健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。松阪市老人クラブ連合会・単位クラブ　70クラブ

事業名	長寿者祝事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,422,635					1,422,635	1,574,091

満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者　36人・訪問者　27人）

市内最高齢者を市長が訪問したほか、平成28年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。（対象者　68人・職員による訪問回数　7回）

平成28年9月1日時点で満80歳以上の高齢者に市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。（対象者　15,294人）

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,786		19,000			6,786	22,876

離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15％相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15％相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。　軽減人数　38人

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
143,640					143,640	79,000

NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。

福祉有償運送運営協議会　委員　12人　3回開催

事業名	地域敬老事業推進特別交付金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,760,000				490,000	15,270,000	15,605,000

高齢者を敬うための住民協議会の活動を支援し、住民協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図ることを目的として交付金を交付した。

43協議会

事業名	高齢者等活力推進事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,481,864					5,481,864	435,865

住民対象に「新しい総合事業のための地域づくり懇談会」を開催し、地域で暮らす生活支援が必要な高齢者に対し、住民主体の支え合いのしくみを考える機会を設けた。

7／15　飯高総合開発センター　　参加者数：　58人
7／21　橋西地区市民センター　　参加者数：103人
7／25　橋西地区市民センター　　参加者数：　72人
7／25　嬉野保健センター　　参加者数：　63人
8／5　飯南産業文化センター　　参加者数：　60人

平成28年10月1日より「お元気応援ポイント事業」を開始し、高齢者の介護予防につながる団体の活動や、高齢者の社会参画につなげた。

登録団体数：314（平成29年3月31日現在）

事業名	老人福祉費国県支出金返還金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,089,500				927,500	162,000	153,000

平成27年度県支出金精算返還金

ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金　162,000円

平成24年度認知症高齢者グループホーム等防災改修支援等支援事業の財産処分決定による補助金返還金

社会福祉法人長寿会（なでしこ苑）927,500円

事業名	老人福祉一般経費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,060,832					2,060,832	2,038,833

事務補助員賃金　720,000円、消耗品費　582,076円　ほか

事業名	生きがい活動支援通所事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,949,414					23,949,414	38,530,692

家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。総合事業モデル実施に伴い、一部の事業は10月末で終了し、過疎地域の事業は、介護保険事業の一般介護予防事業に移行した。

利用施設：さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、あおば、吉祥苑、社会福祉協議会、あい、ひなたぼっこ、第二吉祥苑、百花苑、シンビオシス、ふれんどデイ（飯南）、サテライトデイ（飯高）、いきいきサロン（嬉野）、うきさと憩センター

利用延人数　4,136人（10月31日まで）

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,610					117,610	－

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に短期宿泊することにより、日常生活に対する指導、支援を行った。

利用人数：2人、利用期間：19日間、利用施設：協和苑、なでしこ苑

事業名	緊急通報装置貸与事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,394,218					14,394,218	14,103,958

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数　92台、平成29年3月31日現在設置台数　622台

事業名	高齢者在宅生活支援事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
743,810					743,810	896,693

高齢者在宅生活支援事業　　495,000円

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

シルバー人材センター　175時間　利用延人数　45人
三重県健康福祉生活協同組合　43時間　利用延人数　10人
三重県中高年雇用福祉事業団　51時間　利用延人数　10人
トラストイノベーション　6時間　利用延人数　2人

高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業　　248,810円

日常生活を営むのに支障のある高齢者にホームヘルパーを派遣し、自立生活支援のための見守り的援助を行い、生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を予防し、在宅生活を支援した。

社会福祉協議会	12人	48単位
協和苑	24人	87単位
吉祥苑	2人	4単位

事業名	寝具丸洗乾燥事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
951,993				448,628	503,365	1,315,440

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。

実施人数　299人
利用枚数　572枚（敷布団　141枚、掛布団　228枚、毛布　203枚）

事業名	訪問理美容サービス事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,500					58,500	48,000

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。

利用者数　20人、39回

事業名	日常生活用具給付事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,428					232,428	351,081

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。

電磁調理器　12台、自動消火器　5台

事業名	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	120,000

日本に在留する外国人高齢者で、国民年金や他の公的年金を受けることができない者に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給対象者（4月～9月：1人、10月～3月：1人）

事業名	老人ホーム入所判定委員会事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
301,000					301,000	217,000

老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数　11回

事業名	老人ホーム入所措置事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,830,850				53,107,256	202,723,594	243,586,349

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数　　12施設　113人（平成29年3月31日現在）

事業名	公的介護施設等整備費補助金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
141,839,000		141,839,000				4,296,000

県の地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用して、地域密着型特別養護老人ホームの施設整備及び開設準備に必要な経費の補助を行った。

社会福祉法人三重ベタニヤ（地域密着型特別養護老人ホームグレイスホーム）
施設整備　　123,830,000円
開設準備経費支援　　18,009,000円

事業名	介護・福祉空間整備費補助金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,798,000	1,798,000					－

国の地域介護・福祉空間整備推進交付金を活用して、介護従事者の負担軽減に資する介護ロボット導入促進事業に対して補助を行った。

社会福祉法人あけあい会（特別養護老人ホームやまゆりの里）　899,000円
社会福祉法人あけあい会（養護老人ホームやまゆりの里）　899,000円

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
997,920					997,920	－

グループホームいいたかの老朽化した空調機及び火災通報装置等の修繕を行った。

東ユニット空調機修繕料　　933,120円
火災通報装置等修繕料　　64,800円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,300					50,300	－

グループホームいいたかの指定管理者選定委員会を2回開催した。

指定管理者　松阪市社会福祉協議会（平成29年4月1日～平成34年3月31日）

(款) 3民生費　　(項) 2老人福祉費　　(目) 2老人福祉センター費

（単位　円）

事業名	松寿園管理運営事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,338,061				41,511	8,296,550	8,503,527

60歳以上の高齢者を対象に、各種の相談に応じ、健康管理やレクリエーションを中心に老人会や団体などの利用を促進し、高齢者が生きがいを持ち健康で地域で暮らせるよう支援した。

年間利用者数　　8,480人

年間利用団体数　　499組

事業名	松寿園運営委員会事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000					42,000	63,000

松寿園の管理運営について協議をした。

運営委員　12人・年1回開催（平成28年6月1日）

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,042,177				1,260,900	9,781,277	10,609,097

介護支援機能・居住機能及び交流サービスを提供する施設として、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託を引き続き行った。

居住事業入居者　　5人

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,783,085				728,000	12,055,085	12,995,765

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者　7人

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,502,430				219,164	7,283,266	6,420,167

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

事業名	飯高老人福祉センター運営委員会事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,630					35,630	35,630

飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。

運営委員　8人（うち職員2人）　　報酬　7,000円×5人＝35,000円（1人辞退）

平成28年7月29日開催

(款) 3民生費　　(項) 3児童福祉費　　(目) 1児童福祉総務費　　(単位　円)

事業名	子ども・子育て支援推進事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
701,592					701,592	2,132,147

松阪市子ども・子育て会議において「松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・評価を行うとともに、松阪市立幼稚園・保育園あり方検討部会を設置し「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」を作成した。子育て支援を一体的に進めるために、子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会において具体的な取り組みについて検討を行った。また、シンポジウムや講座、ワークショップを開催し、子どもの成長を支える子育て・子育ちを支援した。

開催日(H28年度)	講演会・研修会等	対象者	参加者数
4/26,7/8,10/31,1/27	松阪市子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会（4回）	委員	延31人
6/9,8/9,10/20,12/22,3/8	松阪市立幼稚園・保育園あり方検討部会（5回）	委員	延49人
5/26,1/12,3/16	松阪市子ども・子育て会議（3回）	委員	延47人
9/10	これからの幼稚園・保育園を考えるシンポジウム	一般	130人
8/6,1/14	松阪市立幼稚園・保育園職員ワークショップ（2回）	幼稚園教諭・保育士	延126人
10/7,10/21,11/4	孫育て講座（3回）	一般	延87人
10/4,11/25,1/31,2/10	子育てはっぴぃパパ・ママワーク（4回）	一般	延70人

事業名	児童手当支給事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,683,848,967	1,847,128,332	405,510,832			431,209,803	2,722,701,097

中学校修了前の児童の養育者に対し、6月・10月・2月に児童手当を支給した。

延支給対象児童数　　243,607人

支給額（児童1人あたりの月額）3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円(第3子以降は15,000円)、中学生10,000円、所得制限限度額以上の場合は5,000円

事業名	児童福祉一般経費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,747					51,747	45,378

児童福祉に関する一般経費を支出した。

事業名	放課後児童クラブ活動事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,552,649	56,389,000	53,522,000			49,641,649	143,228,466

市内36小学校区のうち32校区に34の放課後児童クラブを設置するとともに、その運営を保護者会等に委託し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。

区分	名　　称	委託金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ	4,895,175円	252日	22人
	サン・ガーデン	5,440,157円	252日	23人
	だいよんのびのびクラブ	6,475,717円	267日	31人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ	2,126,000円	210日	12人
	第五ときわっ子	5,004,400円	253日	52人
	第五ときわっ子Jr.	4,034,380円	253日	20人
	さいわいっこKIDSクラブ	3,725,820円	254日	55人
	松江放課後倶楽部（１）	6,210,307円	254日	35人
	松江放課後倶楽部（２）	2,344,000円	242日	27人
	おかげさん家	2,604,352円	254日	16人
	みなとこどもクラブ	7,531,990円	250日	36人
	ひがしくろべ楽童	2,368,200円	254日	17人
	あさみきっずくらぶ	2,465,680円	255日	15人
	ていすい子どもハウス	3,906,500円	258日	27人
	こいしろキッズクラブ	1,608,577円	238日	8人
	花岡キッズハウス	9,818,389円	252日	41人
	まつおキッズクラブ	6,194,910円	252日	37人
	第2まつおキッズクラブ	2,091,500円	251日	11人
	南どんぐりっ子クラブ	1,014,700円	242日	6人
	ひかりっこ広場	5,473,012円	252日	46人
	とくわアフタークラブ	6,509,804円	267日	36人
	第2とくわアフタークラブ	4,201,780円	269日	33人
嬉野	豊地こどもクラブ	5,779,555円	270日	45人
	わかすぎこどもクラブ	6,185,000円	253日	36人
	すぎのここどもクラブ	6,410,000円	268日	38人
	なかがわこどもクラブ	5,709,000円	251日	37人
	豊田キッズクラブ	1,715,709円	249日	11人
	中原キッズクラブ	5,091,511円	252日	21人
三雲	天白キッズクラブ	4,445,560円	254日	47人
	第2天白キッズクラブ	4,614,920円	254日	21人
	よねっこ学童クラブ	2,919,720円	211日	7人
	かささぎキッズクラブ	5,530,800円	271日	18人
	小野江元気っ子クラブ	4,168,600円	250日	36人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」	6,119,500円	250日	24人
飯高	スマイルキッズ	2,460,108円	241日	21人
計35か所		157,195,333円		968人

施設修繕料　2,220,081円

その他消耗品費　88,464円

浄化槽保守管理業務委託料　44,971円

手数料　3,800円

事業名	放課後児童クラブ連絡協議会補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,000					234,000	234,000

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先　松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,553,542	4,466,525	4,466,525		216,601	8,403,891	16,217,392

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図ることができた。

利用者数

名称	保護者	児童	計
ふれんず	3,788人	4,188人	7,976人
森のくまさん	2,293人	2,909人	5,202人
げんきっこ	4,662人	5,225人	9,887人
かんがるー	2,559人	3,315人	5,874人
やまっこ	746人	772人	1,518人
計5施設	14,048人	16,409人	30,457人

（※出張ひろばの591人を含む）

活動内容

親子ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだより月1回ホームページアップ・公私立支援センター合同のたより月1回）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば

名　　称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴぃくまさん	7回	櫛田地区市民センター	77人	81人	158人
にこにこタイム	10回	射和地区市民センター	124人	135人	259人
こんにちは赤ちゃん	6回	ハートフルみくも	85人	89人	174人
計			286人	305人	591人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,599,000	2,491,000	2,491,000			4,617,000	9,599,000

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行うため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を（特）松阪子どもNPOセンターに委託し、育児をサポートした。

活動件数　934件

会員数　582人（援助会員数　218人、依頼会員数　320人、両方会員数　44人）

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,800,000	5,600,000	5,600,000			5,600,000	16,800,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターを開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名　　称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	1,406人	1,524人	2,930人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,486人	1,706人	3,192人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400,000	2,108人	2,222人	4,330人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	1,855人	2,112人	3,967人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	1,920人	2,058人	3,978人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	559人	601人	1,160人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	1,379人	1,540人	2,919人
計7施設			16,800,000	10,713人	11,763人	22,476人

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,619,060	16,642,000	4,160,000	16,900,000		917,060	32,364,630

平成28年4月より米ノ庄小学校区に放課後児童クラブが開設されたが、当小学校は児童数が増加傾向で利用できる余裕教室が無く、近隣にも利用可能な施設が存在しなかったため、初年度は暫定的に体育館内のミーティングルームを使用したが、面積が狭く、次年度以降の利用児童増加に対応できない。したがって、放課後における児童の居所の確保のため専用施設を新築した。

事　業　内　容	事業費	事業費内訳		
		工事費	委託料	手数料
米ノ庄小学校区放課後児童クラブ施設新築工事 場所：松阪市市場庄町20番地 米ノ庄小学校敷地内 面積：（木造平屋建 ） 111.86㎡	38,619,060	35,823,600	2,788,560	6,900

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,347,000					2,347,000	24,446,613

平成27年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（地域子育て支援拠点事業）	252,000
	子ども・子育て支援交付金（病児保育事業）	6,000
	子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	2,089,000

事業名	病児・病後児保育運営委託事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,746,995	3,045,000	3,045,000		99,000	557,995	6,750,144

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあって集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し、当該児童を一時的に保育した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より広域対応開始）。

委託先　医療法人おおはし小児科（大足町671番地2）【平成19年5月開設】
登録児童数　　155人　（内訳）松阪市152人、多気町3人、明和町0人、大台町0人
延利用児童数　235人　（内訳）松阪市234人、多気町1人、明和町0人、大台町0人

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）2私立保育園費

（単位　円）

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,937,000	75,000				91,862,000	89,916,000

保育園運営に必要な経費の一部を補助した。

定員割2,470人　児童割2,383人

交付先　私立保育園14園（全園）

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,582,000	2,665,000	2,665,000			252,000	5,396,000

午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数16,410人

交付先　私立保育園14園（全園）

事業名	私立保育園運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,970,925,320	607,053,517	303,526,758		484,253,810	576,091,235	1,903,672,138

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先　私立保育園14園（全園）

保育園名	児童数年間累計	扶助費	保育園名	児童数年間累計	扶助費
松阪仏教愛護園	1,538人	109,008,730	つくし第二保育園	1,634人	114,441,790
若葉保育園	1,857人	132,607,260	山室山保育園	2,022人	132,189,610
みどり保育園	1,996人	152,329,620	わかすぎ第二保育園	1,871人	131,867,470
つくし保育園	1,533人	106,166,900	つぼみ保育園	2,396人	157,213,940
神戸保育園	2,437人	162,787,490	ひまわり保育園	1,279人	81,785,560
久保保育園	1,911人	135,075,770	わかすぎ保育園	1,950人	142,653,810
さくら保育園	3,784人	264,290,860	嬉野保育園	2,143人	148,506,510
			計	28,351人	1,970,925,320

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,894,000					54,894,000	61,824,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数25人　対象児童数38人

交付先　私立保育園13園

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,300,000		6,650,000			6,650,000	19,926,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。

延対象児童数　6,345人（0歳児　2,085人　1歳児　4,260人）

交付先　私立保育園14園（全園）

事業名	私立保育園施設整備費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,588,000		208,523,000	24,700,000		1,365,000	211,820,000

わかすぎ第三保育園の園舎新築に対し補助した。

交付先　社会福祉法人清翠会

場所：松阪市甚目町653-1他6筆

規模：敷地面積3,381.17㎡　建築面積899.95㎡　延面積1,562.64㎡　鉄骨造2階建て

定員：認可定員180人（利用定員130人）

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,338,000					1,338,000	6,359,000

平成27年度子ども・子育て支援交付金（延長保育事業）の精算による返還金

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）3公立保育園費

（単位　円）

事業名	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,878,341				35,869	10,842,472	7,438,544

外国籍児童の入園に伴い、翻訳通訳人を拠点の保育園に配置し、児童及び保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数83人（公立保育園14園 47人、私立保育園7園 36人）

外国語翻訳通訳人5人（タガログ語3人、中国語1人、スペイン語1人）

事業名	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,586,175					7,586,175	7,944,960

小児科（内科）医による定期健康診断　対象　全児童　（年2回実施　延3,802人受診）

歯科医による歯科健診　対象　2歳児～5歳児（年1回実施　延1,563人受診）

事業名	保育園管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
739,860,909		10,376,640		96,300,983	633,183,286	741,152,304

公立保育園22園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
正規補充保育士	134人	正規補充労務員	20人
産休代替保育士	2人	産休代替労務員	0人
育休代替保育士	14人	育休代替労務員	2人
病休代替保育士	0人	病休代替労務員	1人

保育園名	児童数年間累計	保育園名	児童数年間累計	保育園名	児童数年間累計
第一保育園	1,448人	花岡保育園	1,148人	三雲北保育園	1,955人
第二保育園	1,097人	みなみ保育園	246人	三雲南保育園	1,845人
白鳩保育園	1,081人	若草保育園	1,296人	飯南ひまわり保育園	739人
東保育園	538人	三郷保育園	1,190人	飯南たんぽぽ保育園	650人
西保育園	1,764人	駅部田保育園	1,197人	やまなみ保育園	726人
大河内保育園	798人	大津保育園	1,056人		
春日保育園	1,528人	ひかり保育園	1,546人	計	22,539人
つばな保育園	444人	ひかり保育園こだま分園	247人		

事業名	延長保育事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,455,243				888,000	2,567,243	3,700,356

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	延利用児童数
第一保育園	574人
白鳩保育園	1,443人

事業名	保育園看護師等配置事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,132,541				37,484	11,095,057	3,018,173

乳児（0歳児）等を多く抱える三雲北保育園、花岡保育園、若草保育園、第二保育園に看護師を配置し、保健・健康に関する指導・援助を行った。また、家庭環境に対する配慮など保育を行う上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を多く抱える保育園を巡回し、保健・健康に関する相談・助言を行った。園生活が行えるように医療的ケアが必要な園児が在籍する西保育園に看護師を配置した。

事業名	保育園広域入園委託事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,668,020				3,900,240	14,767,780	17,315,560

市内に居住する児童が、家庭の都合等により県内外の他の市町の保育園に入園の希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

6市3町　17保育園　26人

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
708,905				453,840	255,065	734,795

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

災害発生件数　　医療費給付　109件

事業名	各種団体等負担金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,000					244,000	256,000

三重県社会福祉協議会会費　240,000円

全国保育園保健師看護師連絡会負担金　4,000円

事業名	保育園一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,395,669				74,165	4,321,504	4,326,637

保育行政推進のための一般経費を支出した。

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）4母子父子福祉費

（単位　円）

事業名	自立支援教育訓練給付金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,768	15,768					－

雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していないひとり親家庭の母又は父が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者　1人

事業名	高等職業訓練給付金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,338,000	4,272,000				66,000	6,103,500

看護師、介護福祉士等の専門的な資格を取得するために1年以上養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。なお、平成28年度より支給要件が緩和された。（修業期間2年以上→1年以上、支給期間上限2年→3年）

支給対象者　高等職業訓練促進給付金　5人、高等職業訓練修了支援給付金　0人

事業名	児童扶養手当支給事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
709,150,088	236,361,393				472,788,695	717,200,715

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、4月・8月・12月に児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数　1,672人

支給額（所得制限あり）　月額（全部支給）対象児童1人目42,330円、2人目10,000円加算、3人目以降6,000円加算（平成29年3月分までの額）

事業名	ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,070	29,000	29,000			31,070	53,090

ひとり親家庭等の父、母又は養育者がファミリーサポートセンターを利用した場合に、利用料金の一部を補助することにより、生活の負担を軽減した。

利用者数　5人、延利用日数　285日

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,136,306					1,136,306	4,287,153

平成27年度母子家庭等対策総合支援事業費補助金、児童扶養手当負担金の精算による返還金

平成27年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練給付金）	616,000
	児童扶養手当負担金（児童扶養手当支給事業）	520,306

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
537,000					537,000	537,000

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために、当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助した。
このことによって、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

交付先　松阪市母子寡婦福祉会

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,209					112,209	67,035

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を実施した。

申請取扱件数　21件（修学8件・就学支度11件・技能習得2件）

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）5こども医療費

（単位　円）

事業名	医療費助成事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
504,129,283		203,863,518			300,265,765	474,739,109

満15歳になった最初の3月31日までのこどもを対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	480,524,243円
その他事務経費	23,605,040円
助成件数	243,606件
受給者数の月平均	19,516人
年間1人当たりの医療費助成金	24,622円
1件当たりの医療費助成金	1,973円

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）6一人親家庭等医療費　　（単位　円）

事業名	医療費助成事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,842,868		48,174,604			51,668,264	96,553,940

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までのこどもと母または父（父母のいないこども、重度障がいの父母を持つこどもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	96,995,089円
その他事務経費	2,847,779円
助成件数	39,271件
受給者数の月平均	3,623人
年間1人当たりの医療費助成金	26,772円
1件当たりの医療費助成金	2,470円

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）7児童センター費　　（単位　円）

事業名	児童センター管理運営事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,521,910					2,521,910	2,747,246

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計
延利用児童数	139人	2,206人	1,686人	4,031人

年間開館日数　291日
1日平均利用児童数　13.9人

事業名	各種団体等負担金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000					15,000	15,000

全国や県内の児童館と連携を強化し、児童センター活動の充実を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）8家庭児童支援費　　（単位　円）

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
825,000					825,000	49,000

平成27年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

平成27年度

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（養育支援訪問事業）	801,000
	子ども・子育て支援交付金（子育て短期支援事業）	24,000

事業名	家庭児童相談事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,158,297	665,000			8,562	2,484,735	3,257,561

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育、非行・虐待などの家庭児童福祉に関する様々な問題を、児童相談所、女性相談所、警察署など関係機関と連携して、児童や女性など相談者の問題の解消又は不安の軽減を図った。

		処理件数							
		面接指導			児童相談所送致	知的障害者福祉司・社会福祉主事指導	助産の実施または母子保護の実施に係る都道府県知事への通知	その他	計
		助言指導	継続指導	他機関あっせん					
養護相談	児童虐待相談	38	14		2				54
	家出相談	1							1
	死亡相談								
	離婚相談								
	傷病相談	3	4						7
	家庭環境相談	61	18						79
	施設入所相談								
保健相談		5	1						6
障がい相談	肢体不自由相談								
	視聴覚障がい相談								
	言語発達障がい等相談								
	重症心身障がい相談		1						1
	知的障がい相談	1							1
	発達障がい相談	1							1
非行相談	ぐ犯行為等相談								
	触法行為等相談		1						1
育成相談	性格行動相談	4	1						5
	不登校相談	8	1						9
	適性相談								
	育児・しつけ相談	4							4
その他の相談		10							10
計		136	41		2				179

事業名	養育支援訪問事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,312,700	480,000	480,000			352,700	1,362,059

児童相談所、健康センター、医療機関などの関係機関からの情報によって、特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師・保育士等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先　　特定非営利活動法人　三重県子どもNPOサポートセンター
育児・家事援助利用世帯数　6世帯
延訪問回数　105回（1回につき2名派遣）

事業名	子育て支援ショートステイ事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,600	67,000	67,000		54,400	180,200	159,600

家庭において、生活問題等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または、母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、当該児童を児童養護施設や乳児院に対し一時的に養育委託又は保護委託を行い、当該児童の安全確保と生活問題等の解決への支援を図った。

2歳未満　　3世帯4人　　22日間利用
2歳以上　　3世帯4人　　22日間利用

事業名	一日里親事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,264				10,000	63,264	70,264

児童養護施設に入所している児童を三日間、理解のある篤志家（里親）で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図った。

対象児童数　7人　　里親委嘱世帯数　7世帯

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,000				30,000		30,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校入学及び中学校卒業のときに祝金を支給した。　　中学校卒業　1人×30,000円＝30,000円

事業名	女性保護事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
124,416					124,416	170,631

売春防止法に基づいて保護を必要とする女性について、その転落を未然に防止するとともに保護更生をはかるために、また、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて、配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図るため、啓発活動を行うとともに、保護を必要とする女性及び暴力被害女性の早期発見と相談支援を、女性相談所及び警察署との連携のもとに推進した。

（単位：件）

〈相談主訴別〉		来所	電話	巡回	その他	計
人間関係	夫等	201	50	44	0	295
	子ども	124	29	7	1	161
	親族	36	2	0	0	38
	その他	47	19	3	3	72
住居問題		9	6	1	1	17
帰住先なし		17	1	0	0	18
経済関係		39	4	0	2	45
医療関係		137	42	42	0	221
計		610	153	97	7	867

事業名	母子生活支援施設入所事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,800,415	8,980,907	4,513,400			5,306,108	16,244,986

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童に、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設に保護をした。

母子生活支援施設（県内2か所、県外3か所）

入所中　4施設 6世帯 13人　　退所　1施設 1世帯 1人

事業名	助産施設入所事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,991,358	1,167,754	563,877			259,727	2,812,980

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設に入所させ、母子の安全を確保した。

助産施設入所者数　8人　（済生会松阪総合病院　4人　松阪中央総合病院　4人）

事業名	家庭児童支援一般経費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
534,584					534,584	230,863

家庭児童支援に関する一般経費

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）9児童発達支援費

（単位　円）

事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,050		32,000			32,050	－

小児慢性特定疾患児（小児慢性特定疾患治療研究事業対象児）に対し、日常生活用具の給付を行った。

給付件数　2件

事業名	児童発達支援給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
263,638,800	140,867,452	70,433,726			52,337,622	181,162,683

心身の発達が気になる児童又は障がいがある児童への機能訓練や基本的生活習慣訓練等の療育支援を必要とする場合において、就学前児童に対し児童発達支援サービス、就学期児童に対し放課後ディサービスの提供を行った。また、児童福祉法の規定により障害児相談支援事業所のサービス等利用計画が必要となることから障害児相談支援サービスの提供も行った。

児童発達支援サービス	2,131件	50,089,053円
放課後等デイサービス	2,539件	198,117,958円
障害児相談支援サービス	847件	15,431,789円

事業名	障害児福祉手当給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,014,400	14,947,050				6,067,350	21,488,280

重度の障がいのために常時の介護を必要とする在宅の障がい児に手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。

障害児福祉手当	月額　14,480円（4月以降　14,600円）	受給者数	延1,367人
重度心身障害児福祉年金	月額　5,000円	受給者数	延　217人

(款) 3民生費　　(項) 3児童福祉費　　(目) 10子ども発達総合支援センター費　　(単位　円)

事業名	児童発達支援施設運営事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,745,604				6,728,265	2,017,339	17,625,714

児童福祉法の規定により、児童発達支援事業所として指定を受け、心身の発達に心配がある又は障がいがある就学前の児童の機能訓練、基本的生活習慣訓練及び社会適応訓練などの療育支援を平成28年9月末まで福祉会館内で行った。

所在地　松阪市殿町1360番地16　松阪市福祉会館内（平成28年4月1日～平成28年9月30日）
開設状況　年間開所日数　114日　　年間利用児童数　　延1,173人

定　　員：1日20人　1日平均10.29人
登録児童数：85人（平成28年9月30日現在）
内　　容：・基本療育の提供（ムーブメント、交流療育、水遊び療育、課題療育、音楽療育）
・きょうだい支援
・機能訓練、言語訓練
・日曜療育、母親教室
・感覚運動遊び、食事指導
・医療相談、療育相談、歯科検診及び歯磨き指導
専門職員（非常勤職員を含む）　：
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、臨床心理士
看護師、保健師、保育士、教員

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,496,603				8,403,163	22,093,440	－

保健・福祉・教育及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、児童への基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援を平成28年10月から新施設で行った。

平成28年 4月～　施設管理開始・運営に向けた体制整備
平成28年 9月～　内覧会等の実施
平成28年10月～　運営開始

所在地　松阪市下村町875番地1（平成28年10月1日～平成29年3月31日）
開設状況　年間開所日数　115日
年間利用児童数　延2,123人
（児童発達支援　延2,039人、放課後等デイサービス　延84人）
定　　員：児童発達支援　1日　30人
放課後等デイサービス　1日　10人　1日平均18.46人
登録児童数：167人（平成29年3月31日現在）
【内訳】児童発達支援：143人、放課後等デイサービス：24人
内　　容：・基本療育の提供（ムーブメント、水遊び療育、課題療育、音楽療育）
・きょうだい支援
・機能訓練、言語訓練
・日曜療育、母親教室
・感覚運動遊び、食事指導
・医療相談、療育相談、歯科検診及び歯磨き指導
・地域研修会の開催（開催日：平成29年2月18日　参加人数：98人）

専門職員（非常勤職員を含む）　：

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、臨床心理士
看護師、保健師、保育士、教員、社会福祉士

事業名	子ども発達総合支援センター施設整備事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
173,034,598				168,457,408	4,577,190	787,845,116

子ども発達総合支援施設整備に係る外構工事等を行った。

工事請負関係

工事名	工事内容	金　額
外構工事	人工芝、歩行訓練スペース、植栽、砂場、衛生機器設置、フェンス設置等	65,470,680円
舗装工事	駐車場（本館前）舗装	21,045,960円
観察用カメラ設置工事	訓練室及び療育室の観察用カメラ設置	2,662,200円
屋外附帯工事	駐車場（鉄塔付近）整備及び門扉設置等	18,223,920円
標識看板設置工事	国道42号線上下線　各1か所設置 県道田村高須線交差点久保3　1か所設置	2,494,800円
計		109,897,560円

備品関係

区　分	内　容	金　額
事務機器備品	事務机、椅子、会議机、中軽量棚等	13,198,760円
施設備品	カーテン	779,220円
療育訓練関係備品	訓練器具、療育器具、音楽機器等	26,372,161円
発達検査等備品	発達検査器具等	1,088,640円
医療看護備品	看護器具、医療用計測器具等	561,210円
厨房関係備品	冷蔵庫、調理台、食器消毒保管庫等	1,824,552円
電化製品	空気清浄器、洗濯機、掃除機等	2,574,483円
その他備品	運動遊びセット、ミシン、発電機等	1,207,478円
計		47,606,504円

その他

光専用回線及び光ケーブルインターネット回線宅内引込の配線工事　1,285,200円
緊急地震速報工事　180,360円
療育訓練用・医療看護用・事務用等消耗品　9,487,784円
下水道受益者負担金　4,577,190円

事業名	児童発達支援地域支援事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,006,000				101,500	3,904,500	1,460,000

就園、就学している障がい児に対して、学校等の夏季・春季の休み期間中に地区市民センターなどを利用して、音楽療法及びレクリエーションなどのデイサービスを地域のボランティアの協力を得ながら実施し、日中活動の場を提供して児童の発達支援と保護者等の介護負担の軽減を図った。

開催日数　18日（夏季：16日、春季：2日）　会場　7会場
参加児童数　夏季：延186人、春季：延15人　ボランティア等実人数　夏季：239人、春季：35人
委託先　社会福祉法人松阪市社会福祉協議会

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,849,402	600,000			23,853	12,225,549	16,985,508

子どもたちが安心して成長できる、また、子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を推進した。そのために、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークを活かした支援、および、障がいのある子どもの就園や就学に関する業務を、健康ほけん部・福祉事務所・教育委員会の３部局の連携のもとに行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内　容
就園就学相談	2,557　回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談も多く、また主訴も複数にわたるケースも多い
面接（来所）相談	819　回	・来所による相談
巡回・訪問相談	866　回	・要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	872　回	・電話相談から来所につながるケースが多い
発達検査	351　回	・WISC-Ⅳや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,065　人	・1歳3歳児健診453人、保育園・幼稚園732人、小中学校880人
ケース会議（関係者会議）	169　回	・学校や（幼・保）園、また、あすなろ学園等の関係機関と実施。個々のケースを検討し今後の支援へつなぐ
特別支援教育アドバイス		・校、園における支援の体制整備と「個別の教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言
校園数	247 校園	松阪市内全校園へ訪問 小学校36校、中学校11校、幼稚園19園
延回数	294　回	面接・指導助言94回、観察助言200回（観察人数708人）
就学に関する相談・審査	172　人	・障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行う
就園・加配等に関する相談・審査	131　人	・障がいのある子どもの保育園・幼稚園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行う ・障がい児保育支援委員会　開催6回
関係機関ネットワーク会議 実務担当者会	24　回 24　回	・関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の理解
研修会講師等	22　回	・校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修における職員の派遣

(款) 3民生費　　(項) 4生活保護費　　(目) 1生活保護総務費　　(単位　円)

事業名	嘱託医師報酬				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法に基づき制度運用に医学的判断を得るために嘱託医を置き、医学の専門的見地から指導助言を受けた。また、医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受け、生活保護制度の適正実施に努めた。

区分	内　容
医療検討会	月1回開催し、年間約120ケースについて助言指導を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間9,537件の審査を受けた。（月4回程度） 審査の内訳 ・入院分　　1,077件 ・入院外分　8,019件 ・その他（治療材料、検診料ほか）441件

事業名	生活保護適正実施推進事業費				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,297,080	958,000				339,080	1,166,400

事　業　名	事業費	内　容
生活保護等レセプト点検業務委託	829,440	医療扶助の実施にあたり、医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）の内容を効率的かつ効果的に点検し、被保護患者の適切な処遇の確保及び診療報酬の誤請求点検の強化により適正な執行を図った。そのうち診療内容点検・調剤内容点検については専門知識を有する業者に業務委託を行った。点検の結果、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 診療報酬明細書の点検総数：51,462件 再審査請求を行った件数と金額：369件7,552,704円
生活保護システムプログラム改修業務委託	467,640	生活保護法改正に伴う扶助基準改定に対応するため、生活保護システム保護金算定プログラムを改修し業務の効率化を行った。
計	1,297,080	

事業名	生活保護受給者就労支援事業費				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,015,256	3,042,094			6,996	966,166	3,975,206

事　業　名	事業費	内　容
生活保護受給者就労支援事業	4,015,256	就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる世帯員に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。 自立支援プログラムによる支援を行った世帯　　37世帯 支援により就労開始または増収となった世帯　　20世帯 うち就労により生活保護廃止となった世帯　　3世帯

事業名	生活保護費国県支出金返還金				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,795,283					30,795,283	25,185,278

前年度以前に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果過収入となった金額について、精算返還を行った。

平成23年度生活保護費等国庫負担金	438,998円
平成24年度生活保護費等国庫負担金	457,500円
平成27年度生活扶助費等国庫負担金	4,129,467円
平成27年度医療扶助費等国庫負担金	25,754,882円
平成27年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	14,436円

事業名	生活保護一般経費				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,201,289				6,996	13,194,293	12,932,528

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

(款) 3民生費　　(項) 4生活保護費　　(目) 2扶助費

（単位　円）

事業名	生活保護扶助費				保護課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,988,350,707	3,034,671,000	82,836,933		21,076,762	849,766,012	4,166,374,415

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内　容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用（食費・被服費・光熱費等）	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。 特定の世帯には加算あり（母子加算等）	1,298,140,861	27,623
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	528,993,250	25,054
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	20,369,249	1,968
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	118,598,987	6,105
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1,976,407,691	26,609
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	12,700	2
生業扶助	就労に必要な技能の修得等にかかる費用	定められた範囲内で実費を支給	11,120,202	634
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	4,817,826	42
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	29,889,941	186
計			3,988,350,707	88,223

生活保護の状況（平成29年3月末）				
区分		今年度末	参考前年	単位
被保護世帯		1,924	1,946	世帯
	うち高齢者	1,041	1,027	世帯
	うち外国籍	74	68	世帯
被保護人員		2,526	2,613	人
	うち外国籍	127	127	人
保護率		15.4	15.7	‰ ※

※‰（パーミル）＝千分率

生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度	参考前年	単位
保護開始世帯数	217	221	世帯
保護開始人数	291	293	人
保護廃止世帯数	246	258	世帯
保護廃止人数	341	354	人

(款) 3民生費　　(項) 5災害救助費　　(目) 1災害救助費

（単位　円）

事業名	災害弔慰金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						－

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給するための経費（平成28年度　支給なし）

事業名	小災害見舞金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,450,000					1,450,000	670,000

自然災害ならびに火災による被害を受けた者に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	3世帯	150,000円
全焼（壊）	80,000円	15世帯	1,200,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	0世帯	0円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	1人	100,000円
計			1,450,000円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）2環境衛生費

（単位　円）

事業名	浄化槽設置促進事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,906,757	15,621,000	18,337,000			22,948,757	58,360,200

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

区分	補助金額	件数
5人槽	332,000円	47
7人槽	414,000円	56
10人槽	548,000円	3
計		106
単独槽撤去費補助	120,000円	56
配管費補助	90,000円	106

事業名	畜犬登録等事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,998,878				2,998,878		3,034,199

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

登録頭数　12,421頭　　狂犬病予防注射件数　8,623件

事業名	行旅死亡人取扱事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
918,830		450,670			468,160	458,830

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に定める死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等　　4件

引取り手のない遺体の火葬等　17件

事業名	公衆便所管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,006,372					3,006,372	4,362,201

中町、駅西公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						52,920

上水道未整備地域の住民の生活の基盤である飲料水供給施設の修繕を行う予定であったが、平成28年度は修繕個所がなかったため行わなかった。

事業名	動物愛護推進事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,733,986				10,000	3,723,986	3,934,239

動物に対する愛護意識の高揚を図るための啓発活動を行った。

動物愛護フェスティバル開催

（於松阪農業公園ベルファーム）　H28.9.18　（来場者数延　約1,810人）

動物愛護絵画展開催

（於松阪図書館）　H28.9.20～9.30　（出展数　50点）

松阪市防災訓練参加（三重県獣医師会松阪多気支部展示啓発ブース）

（於松阪ショッピングセンターマーム）　H28.11.5　（来場者数　約250人）

迷子犬情報提供（ホームページによる情報提供、「犬の拘留」公告の掲示）

フン放置禁止看板配付（自治会等）

去勢避妊手術費一部補助

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	86	79	165	253	290	543	708
嬉野	25	22	47	54	66	120	167
三雲	15	17	32	30	34	64	96
飯南飯高	6	12	18	19	19	38	56
計	132	130	262	356	409	765	1,027

事業名	環境衛生一般経費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,068,722					1,068,722	739,256

環境衛生に係る一般事務経費

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,591,000					73,591,000	75,080,000

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）3環境保全費

（単位　円）

事業名	大気環境調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
705,134					705,134	1,428,785

大気汚染防止法に基づく県の調査測定を補完するため、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく市域における大気汚染状況の調査測定を行った。

区　分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下
	二酸化窒素	7地点	12回／年	
	ダイオキシン類	1地点	1回／年	

事業名	水質環境調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,564,929					4,564,929	5,245,418

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完するため、市域における河川等の水質状況の調査測定を行った。

区　分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	38地点	22河川 38地点 1回～6回／年	河川水質調査、海域水質調査については、概ね環境基準値以下であり、有害物質の超過なし 地下水調査、ダイオキシン類調査については、基準値以下
	健康項目	12地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
地下水調査	生活環境項目、健康項目	2地点	1回／年	
海域水質調査	7項目	5地点	4回／年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回／年	

事業名	騒音・振動調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,606,567					1,606,567	1,177,356

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区　分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回／年	概ね環境基準を達成
道路交通振動調査	道路交通振動	2地点	1回／年	
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	2路線 4地点	1回／年	

事業名	事業場調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
580,932					580,932	2,271,672

公害防止協定締結事業場等の排水等の調査測定を行った。

区　分	事業場数	測　定　結　果
排水調査	6事業場、7回	公害防止協定締結事業場の監視、指導のため抜き打ちで実施。調査の結果、概ね基準以下であり、有害物質の超過なし
悪臭調査	5事業場、6か所	

事業名	環境啓発活動事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
401,212					401,212	496,260

環境に関する市民の意識高揚を図るための啓発活動を行った。

環境月間（6月）の啓発

（懸垂幕の掲示、のぼり旗の設置、 市広報紙への掲載、本庁振興局にてアクリルタワシ配布）

健康フェスティバル2016、環境フェア、武四郎まつりでの啓発

路上喫煙禁止区域での街頭啓発

事業名	Matsusaka-EMS事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,181					106,181	206,404

本事業については、平成23年度から運用を開始した松阪市独自の環境マネジメントシステムに係る事業であり、環境基本計画の推進、温室効果ガス排出量の削減及び省エネルギーの推進、各職場における環境保全に係る独自の取組に対し、目標設定・進捗管理を行う等、本システムの継続的な運用を実施した。

事業名	生活排水対策推進協議会事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,040					127,040	163,600

各家庭における生活排水対策に係る啓発を行った。

健康フェスティバル2016、環境フェア、武四郎まつりでの啓発

各イベントの参加人員合計：11,693人、内啓発人員（アンケート回収数）：1,613人

生活排水対策推進協議会　1回開催（H28.8.30）

事業名	環境保全審議会事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						54,710

環境保全審議会　未開催

事業名	環境審議会事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,360					159,360	257,180

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会開催経費であり、審議会を2回開催した。
（H28.11.24、H29.3.24）

事業名	環境パートナーシップ会議事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
579,056					579,056	764,835

うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けた取組みをより実効あるものとするため、「松阪市環境パートナーシップ会議」において、市民、市民団体、事業者、行政の協働のもと、市民等への「緑のカーテン」の普及啓発、「環境フェア」を通じた環境保全意識の啓発、省エネの普及啓発を検討するプロジェクトの創設、協働の環を広げるため「会員の拡充」を実施した。

環境パートナーシップ会議開催　24回

緑のカーテン啓発活動

緑のカーテン育て方講座　H28.4.23（参加者数　21人）

市民向け苗配布　H28.5.21　（配布数　3,462株　配布者数　870人）

緑のカーテンコンテスト　応募件数　48件　投票総数1,210票

環境フェア開催（於ベルファーム）　H28.9.18（来場者数　2,893人）

会議の周知活動、組織拡充のための啓発活動

会議の活動等の周知、新規会員の加入を図るため緑のカーテンコンテスト投票者に対するアンケート調査及び勧誘等を行った結果、7会員の増加をみた。

会員向け広報紙「パートナー通信」の発行（発行回数　4回）

会員学習会の開催　H28.7.20（参加者数　18人）

省エネの普及啓発

環境フェアでのアンケート調査の実施、自治会連合会主催の省エネ講座への参加

事業名	環境美化対策事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,421					250,421	1,524,081

「松阪市みんなでまちをきれいにする条例」及び路上喫煙禁止区域の周知啓発を図るため啓発活動を実施した。

条例の周知啓発

ホームページ、広報等の媒体の活用

まちなか清掃の実施（毎月17日）

路上喫煙禁止区域の周知啓発等

街頭啓発、ホームページ、広報、行政チャンネル等の媒体の活用

パトロールの実施（4月から12月まで平日：週1回、土日：月1回）

音声アナウンスによる啓発（12月から週6回）

松阪駅での路上喫煙禁止区域認知率アンケート調査

アンケート回収数：437人、認知率：36％

健康フェスティバル2016、環境フェア及び武四郎まつりでのアンケート調査

各イベントの参加人員合計：11,693人、内啓発人員（アンケート回収数）：1,613人

事業名	バイオマス・シティプロジェクト推進事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
104,426					104,426	1,234,468

「松阪市バイオマス活用推進計画」に基づき、市民に対する循環型社会への意識高揚を図るため、「バイオマス・スタディツアー」を実施した。木質バイオマス関係では、「森林活（もりかつ）プロジェクト」について、関係機関と連携・協力して継続実施し、間伐材等未利用木材の出荷量の年間目標1,500ｔを達成した。

バイオマス・スタディツアーの実施（2回実施、参加者43人）　H28.6.8　ほか

事業名	環境影響評価委員会事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,380					67,380	－

環境影響評価法に基づく風力発電事業に係る環境影響評価方法書への市長意見を提出するため、環境影響評価委員会を1回開催した。（H28.12.21）

事業名	環境保全一般経費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,949,097					1,949,097	1,613,372

環境保全に係る一般事務経費

環境保全に向けた啓発及び学習会の実施

まちなか避暑地キャンペーンの実施（H28.7.1からH28.9.30、市内の46施設）

夏休み親子環境学習会の実施（H28.8.18及びH28.8.19、計16組44人の参加）

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）4火葬場墓地費

（単位　円）

事業名	火葬施設解体事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,239,160					6,239,160	－

飯高森火葬場の利用者数減に伴い、地元住民との協議の結果、火葬場の解体を行った。

事業名	市営葬儀業務事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,783,839				26,783,839		27,499,939

火葬業務、霊柩搬送業務、葬祭室貸出業務、葬儀飾付業務、犬猫火葬業務を行った。

火葬	1,764件
霊柩搬送	1,069件
葬祭室貸出	253件（室1:172件、室2:81件）
納棺	361件
葬儀飾付	244件
犬猫火葬	2,469件　（犬:930件、猫:1,539件）

事業名	篠田山火葬場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,806,010				16,659,684	5,146,326	34,010,091

篠田山霊苑内の施設（管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所）の維持管理を行った。

事業名	篠田山墓地管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,859,005				4,510,880	3,348,125	7,966,137

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,679,680				3,937,680	14,742,000	―

篠田山霊苑第6自由墓地拡充工事、篠田山上川町墓地舗装等整備工事及び山室山墓地擁壁緊急工事を行った。

篠田山霊苑第6自由墓地拡充工事　14,442,840円
篠田山上川町墓地舗装等整備工事　3,937,680円
山室山墓地擁壁緊急工事　299,160円

事業名	嬉野斎場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,247,551				3,972,440	18,275,111	25,277,866

嬉野斎場の施設の維持管理、火葬業務、通夜・告別式式場貸出業務及び犬猫火葬業務を行った。

火葬：148件
通夜・告別式式場貸出：160件（通夜：83件、告別式：77件）
犬猫火葬：368件（犬：231件、猫：137件）

事業名	嬉野斎場施設整備事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,024,000					3,024,000	―

嬉野斎場炉前ホール・収骨室の老朽化した側壁の改修工事を行った。

タイル撤去159㎡、珪藻土塗り159㎡

事業名	三雲火葬場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,109,859				511,000	5,598,859	6,541,105

三雲火葬場の施設維持管理及び火葬業務を行った。

火葬：140件

事業名	飯南火葬場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,706,810				874,920	11,831,890	8,727,298

飯南火葬場の施設の維持管理、火葬業務及び犬猫火葬業務を行った。

火葬：105件
犬猫火葬：49件（犬：40件、猫：9件）

事業名	火葬場整備基本計画策定事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,528,360					3,528,360	―

市内4火葬場における施設・設備内容・利用実態等について把握・整理し、既存施設の整理統合を含め、火葬場の適正配置について検討していくための基礎資料の作成を行った。

松阪市火葬場整備基本計画策定業務委託　　3,528,360円

(款) 4衛生費　　(項) 1保健衛生費　　(目) 5予防費

（単位　円）

事業名	食生活改善推進員支援事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
378,748				58,400	320,348	218,971

「食」を通した健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

グループ研修での健康講座	29回	参加延人数	669人
健康講座交流会	4回	参加延人数	103人
うきうきクッキング研修会	10回	参加延人数	239人
食生活改善推進員養成講座	4回	参加延人数	69人

事業名	献血推進協議会運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,239					170,239	172,000

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組みに対して補助した。

献血者数　　1,935人

マーム定期献血　12回

イベント献血（健康フェスティバル・氏郷まつり）　2回

市内及び事業所献血　83回

事業名	予防接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
403,956,272				1,296	403,954,976	404,956,939

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

平成28年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓呼吸器等の障害を有する方の肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。

日本脳炎の特例対象者（平成7年4月2日～平成19年4月1日生）が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分を接種できるよう実施した。

予防接種関連法令の改正に伴い、平成28年10月1日よりB型肝炎ウイルスによる感染症を予防するため、乳幼児を対象としたB型肝炎ワクチンの予防接種を行った。

予防接種区分			接種者数
乳幼児（個別）			
	ヒブ	1期初回	3,875人
		1期追加	1,333人
	小児用肺炎球菌	1期初回	3,880人
		1期追加	1,348人
	四種混合	1期初回	3,944人
		1期追加	1,339人
	MR	1期	1,338人
		2期	1,377人
	麻しん	1期	0人
		2期	0人
	風しん	1期	0人
		2期	0人
	日本脳炎	1期初回	2,705人
		1期追加	1,371人
	水痘	1回目	1,262人
		2回目	1,169人
	不活化ポリオ	1期初回	3人
		1期追加	28人
	三種混合	1期初回	0人
		1期追加	0人
	B型肝炎	1歳未満	2,164人
	BCG	1歳未満	1,299人

予防接種区分			接種者数
児童・生徒（個別）			
	日本脳炎	2期（小4、未接種者）	1,293人
		特例1期初回（未接種者）	35人
		特例1期追加（未接種者）	83人
	二種混合	2期（小6、未接種者）	1,304人
	子宮頸がん予防	1回目	2人
		2回目	2人
		3回目	2人
高齢者等（個別）			
	インフルエンザ	60歳～64歳	35人
		65歳以上	25,501人
	肺炎球菌	60歳～64歳	1人
		65歳以上	4,018人
予診のみ			28人

※長期治療等による特例措置BCG1件、MR1期1件を含む。
※上記の接種者数に含まない県外接種者は予防接種県外接種補助金事業にて対応。

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
167,400					167,400	296,760

インフルエンザ対策として、最低限の行政運営及びイベント等における感染拡大防止を可能にするための備蓄品の管理を行い、使用期限切れに対応し、手指消毒薬の購入をした。

なお、平成27年度まで本事業で行った住民結核検診は健康診査事業にて実施した。

事業名	予防接種事故対策事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,996,995		8,997,746			2,999,249	11,926,419

MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。　支給対象　2人

事業名	食生活改善推進協議会補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000					650,000	650,000

「食」を通した健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数　153人　延活動回数　364回
活動内容：生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	任意接種助成事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,972,059					2,972,059	2,782,792

肺炎球菌を原因とする高齢者の肺炎の予防のため、MR1期・2期定期接種もれの救済措置として、当該ワクチンに係る接種費用の一部助成を実施した。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成

期間　　平成28年4月1日～平成29年3月31日

対象者　接種時点で満65歳以上の高齢者

接種者数　923人

MRワクチン接種費用助成

期間　　平成28年4月1日～平成29年3月31日

対象者　MR1期：生後24か月から年長児となるまでの幼児

MR2期：小学1年生に相当する年齢の児童

接種者数　MR1期：5人、MR2期：7人

事業名	骨髄移植ドナー支援事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000					140,000	330,000

平成25年7月から骨髄バンク事業における骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・抹消血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始し、今年度1人の申請があった。　助成対象者　1人　助成事業所　0件

事業名	予防接種県外接種補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
578,793					578,793	－

里帰りや長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方への接種費用の助成を実施した。
接種者数：15人63件（内1人1件は長期療養）
※1人12件は他県支払いを含まない。

事業名	各種団体等負担金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
178,531					178,531	181,917

三重県市町保健師協議会負担金

松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会負担金

三重県安全運転管理協議会会費

事業名	予防一般経費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,890,712				12,186	4,878,526	4,809,280

予防接種事業・母子保健事業等の推進事業に係る一般事務経費

事務補助員賃金　3,112,656円、その他委託料　1,279,000円　ほか

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）6母子保健費

（単位　円）

事業名	母子保健事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
155,262,283	5,634,000	4,780,000			144,848,283	159,258,009

母子健康手帳の交付

妊娠届提出時等に交付した。　　妊娠届出数　1,265件　　発行数　1,320件

妊婦健康相談

母子健康手帳交付時に実施した。　　相談件数　23件

妊婦一般健康診査（全14回）

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）
妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、HTLV-1抗体、B型、C型肝炎、梅毒、風疹抗体）
子宮頸がん検診（細胞診）
超音波検査
性器クラジミア検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査
血液検査（血算、血糖）

8回：基本的な妊婦健康診査
超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査
血液検査（血算）
B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査
超音波検査

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	1,262人	1,262人	1,276人	1,257人	1,236人	1,212人	1,220人	1,171人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	1,147人	1,062人	1,134人	888人	629人	369人	延 15,125人	

ウェルカムbaby教室

妊娠中の妊婦やその家族を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や出産・母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数　12回　　受講者数　208人

妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

妊婦　10人（延17人）、産婦　1,303人（延1,508人）

新生児訪問指導、未熟児訪問指導

生後28日未満の新生児と未熟児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

未熟児　112人（延130人）、新生児　98人（延109人）

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。　1,233人

乳児家庭全戸訪問者数1,289人（96.9%）

※4か月未満児1,233人、4か月以上5か月未満児16人、他市町へ依頼分40人を含む。

乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し保健指導を実施した。

訪問別実数（延数）		H28	（延数）
4か月未満児		1,233	(1,337)
	未熟児	112	(130)
	新生児生後28日未満	98	(109)
乳児（4か月以上1歳未満）		62	(162)
	4か月以上	16	(16)
	5か月未満児		
幼児		195	(349)
小学生		12	(21)

※1：乳児　母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以上1歳未満」（全戸訪問事業の4か月以上5か月未満児16人（延16人）を含む）

※他市町からの依頼を受け55件訪問

乳児一般健康診査（4か月、10か月）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,316人	1,282人	97.4 %	1,153人	129人	0人
10か月児	1,319人	1,238人	93.9 %	1,096人	142人	0人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数　18回　　相談者延人数　50人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数　98回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	35人	79人	312人

健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	5～7か月の乳児と保護者	15回	550人
幼児食教室	1歳6か月～2歳児の幼児と保護者	3回	72人
子育て教室	乳幼児と保護者 （地区市民センター等で実施）	54回	2,061人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	52回	1,734人
学童への健康教育	小中学生	16回	524人
子育てフェスタ・イベント他	歯と口腔の健康まつり、健康フェスティバル等	7回	1,305人
計		147回	6,246人

歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	90人

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場　8会場　　実施回数　116回

参加人数　1,443人　　参加延人数　4,339人

離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数　12回　　人数（延）　68人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数　17回　　人数（延）　142人

電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数　匿名139件　　要支援ケース（延）　2,187人

子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルの活動の幅が広がることを目的に実施した。

必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。

子育て交流会・勉強会を実施した。

サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。（おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。）

支援サークル

本庁	松尾キッズ、MINAMI、親子ヨガ、くれっしぇんど、子育て応援プロジェクト☆パイン、絵本とあそぼっ！ぐりとぐら
嬉野	With Mommy
飯南	絵本サークル ぐりとぐら

支援内容

サークル訪問	1サークル	1回	
サークル運営等の相談	2サークル	2回	
物品の貸し出し	2サークル	9回	
サークルへの健康教育	1サークル	3回	80人
サークル交流会	7サークル	2回	114人

妊娠出産包括支援事業

子ども子育て支援新制度をもとに、全ての妊産婦について状況を把握した上で、心身の不調や育児不安があることなど、手厚い支援を要する妊産婦に対して相談支援体制を整えた。

母子保健相談支援事業

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）を整備し、母子保健コーディネーターを配置した。平成28年度までに県主催の研修を受けた母子保健コーディネーターは8人。

産後ケア事業

家族等から十分な育児・家事等の援助が受けられず、保健指導の支援を必要とする産婦を対象に、出産後の母子へ宿泊または通所にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。　利用件数：宿泊型6件

事業名	1歳6か月児健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,674,416					5,674,416	5,326,720

1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

回数　40回　対象者数　1,322人、受診者数　1,308人、受診率　98.9%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要指導・要経過観察等	
小児科	1,130人	177人	1人
歯科	425人	883人	0人
精神面	922人	386人	0人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区　分	実施回数	対象 登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	12回	24人	175人	15人	200人
中クラス	11回	33人	105人	16人	132人
大クラス	12回	32人	117人	19人	137人
計	35回	89人	397人	50人	469人

※3月のみ会場の都合で中クラスは11回の実施

事業名	３歳児健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,646,897				102,679	5,544,218	5,864,080

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

実施回数　41回、対象者　1,349人、受診者数　1,324人、受診率　98.1%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等	未受診
小児科	1,199人	124人	1人
歯　科	489人	832人	3人
精神面	1,017人	307人	0人
耳鼻科	1,126人	198人	0人
眼　科	1,139人	185人	0人

二次健康診査 10回

	受診者数
眼科	53人
耳鼻科	20人

精密検査結果

	受診者数
身体面	6人
眼　科	10人
耳鼻科	0人
精神発達	79人

事業名	特定不妊治療費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,503,202		3,571,489			8,931,713	18,347,007

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

平成26年7月より男性不妊治療費助成、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業を実施した。

平成28年1月20日国の制度改正により男性不妊治療費助成が三重県事業となったため廃止した。

補助延件数・特定不妊治療　135件　・第2子以降　1件

平成28年度より、初回申請時の治療終了日が平成28年1月20日以降の夫婦を対象に2回助成回数を追加する「助成回数追加事業」を市単独事業で実施した。

助成額：自己負担額の2分の1（上限100,000円）

補助延件数　　12件

事業名	妊婦健診県外受診費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,646,978					2,646,978	2,785,309

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数　88人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	6人	7人	7人	13人	9人	21人	21人	35人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	47人	67人	63人	58人	47人	38人	延 439人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,075,199	3,500,000	1,750,000		2,462,910	5,362,289	9,835,483

県からの権限移譲により、出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数　56人　63件

事業名	不育症治療費助成事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
666,439		155,892			510,547	933,836

平成25年度から新たに、市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療をうけている夫婦が受けた医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円の助成を行った。

補助件数　9件

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
911,000					911,000	－

平成27年度妊娠出産包括支援事業補助金の事業清算による返還金　269,000円

平成27年度子ども・子育て交付金確定による返還金　642,000円

利用者支援事業　32,000円　　乳児家庭全戸訪問事業　610,000円

(款) 4衛生費　　(項) 1保健衛生費　　(目) 7健康増進事業費

（単位　円）

事業名	健康づくり推進事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,053,065					5,053,065	5,332,459

平成24年3月に策定した「松阪市健康づくり計画」（平成24年度～平成28年度）を広く市民に周知し、重点目標である「健診を受けよう！」「もっと歩こう！」「野菜を食べよう！」について理解を深め、市民自ら積極的に取り組むことができるよう啓発し、健康づくり計画の4つの柱のひとつである「健康なまちづくり」を推進した。

健康づくり推進協議会の開催（事業報告・計画協議）　3回

松阪市健康づくり計画　ダイジェスト版作成・配布

結婚新生活編　800部配布、中学生編　1,900部配布　成人編　200部配布

ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信

「いきいき健康情報」　12か月（毎月1週間）放映

いきいきウオーキングの実施　9回　参加人数　543人

内訳：嬉野中村川コース　50人、飯高珍布峠コース　85人、三雲・碧川コース　54人、飯南立梅用水コース　87人、歴史地名めぐりコース　45名、阪内川コース　57人、飯南・茶倉コース71人、中部台運動公園コース　38人、松坂城跡コース　56人

ウオーキングサポーター養成講座の開催

1日目：9月14日　　参加者14人

2日目：10月12日　　参加者14人　　養成講座修了者数　14人　延28人

ウオーキングサポーターの養成と活動支援　登録者　42人

松阪市民のウオーキング推進と普及のためウオーキングサポーターを養成。またウオーキングサポーターの会に登録している42名の市や地域のウオーキングイベントの協力、及びサポーター活動への支援

いきいきウオーキングの参加・協力　9回　活動人数　125人

ウオーキングイベント・ウオーキングマップ作成の下歩き　12回　活動人数　127人

ウオーキングマップ第3号検討会　3回　参加人数　29人

ウオーキングサポーターの会研修会　3回　参加人数　75人

ウオーキングサポーターの会サロン　7回　76人

いきいきウオーキングマップ第3号の作成　5,000部

いきいきウオーキングマップの配布　第1号　600部　第2号　300部

住民協議会を中心に各地区での3つの重点目標を推進し、ウオーキングイベント開催支援や健康講座を開催。※詳細は、各地区健康教育参照

健康づくり食育推進会議の開催

関係各課（松阪保健所・学校支援課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康推進課・地域住民課）で会議（2回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育啓発冊子「和食博士になろう」保育園・幼稚園の5歳児、市内小学5年生に配布、食育活動に利用した。5,000部作成配布。

健康づくり虹倶楽部の活動支援　会員数　81人

住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。

健康づくり事業・啓発活動回数：26回　参加人数：3,342人、定例会等回数：26回

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。　会員数　38人
健康づくり活動（講演会、食育推進等）回数23回、参加人数：1,074人

松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催

歯と口腔の健康づくり推進協議会を開催し、歯科保健事業の推進に向けて関係機関と協議した。

開催日　6月20日、2月14日

委員数　16人、アドバイザー1人

フッ化物洗口推進事業の実施

平成28年度実施園：保育園4園240人、幼稚園3園96人

継続実施園累計：保育園11園　幼稚園5園（県フッ化物洗口推進事業含む。私立幼稚園1園含む）

県フッ化物洗口推進事業（4年間）の終了した1保育園に対し、フッ化物洗口剤を配布した。

小学校でのフッ化物洗口事業の推進のためフッ化物洗口事業専門部会を10月、11月と12月に開催し協議した。

「第2次松阪市健康づくり計画」策定について

平成27年、28年度の2年間をかけて、市民意識調査の実施や健康づくりワークショップの開催、庁内関係各課、関係団体の取り組みの把握等を行い、松阪市健康づくり推進協議会において、第1次計画の総合評価や健康課題を検討し、パブリックコメント等の意見を審議し「第2次松阪市健康づくり計画」を平成29年3月に策定した。

健康づくり計画支援業務委託：サーベイリサーチセンター名古屋事務所（H27～H28）
パブリックコメントの実施（12月12日から1月13日）　意見提出人数　7人　意見件数　21件
第2次健康づくり計画冊子　3,000部作成

事業名	健康手帳交付事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,312		13,000			7,312	21,492

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数　254 件
他課での交付　1,691 件　（保険年金課　1,691件）

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,895,862		613,000		47,500	4,235,362	4,916,166

健康教育

各地区では、住民協議会を中心に、各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館、団体等に健康教育を実施した。

	種類	講座内容	回数	参加人数
中央開催	健康センター・各振興局での講座	いきいきウオーキング	9回	543人
		元気なからだ講座・とくとく健康講座・ラジオ体操・骨粗しょう症予防教室・女性の健康週間講座	43回	1,168人
		イベント時健康コーナー	4回	1,310人
各地区健康教育	食生活改善推進員	グループ研修での健康講座他 ※食生活推進員支援事業費を含む	47回	1,080人
	住民協議会	ウオーキング大会	18回	1,233人
		健康づくりお誘い隊	7回	135人
		文化祭、体育祭等	8回	536人
		健康講座	38回	932人
	嬉野Ｕの会	各地区	3回	312人
	出前講座	もっと歩こう	5回	154人
		健診を受けよう・がん予防	6回	166人
		野菜を食べよう	6回	274人
		働き盛り・職域	3回	61人
		歯周病予防	2回	37人
	がん検診啓発	保育園・幼稚園・支援センター	17回	560人
		講演会	2回	30人
		店舗・ワークセンターフェスティバル	5回	1,980人
	その他一般	地区ウオーキング大会	4回	220人
		文化祭での健康コーナー	8回	449人
		健康づくりお誘い隊	3回	82人
		健康講座	60回	1,409人
		その他	6回	137人
学生指導		がん予防	3回	53人
		メンタルヘルス	1回	44人
地域支援事業		転倒予防・口腔機能向上・その他	35回	740人
計			343回	13,645人

元気なからだづくり講座、とくとく健康講座等、中央開催分再掲

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、食事編、運動編、歯周病予防編として元気なからだ講座教室を開催し、特定健診の事後指導教室としてとくとく健康講座を開催した。

内　　容	実施回数	参加人数
元気なからだづくり講座　食事編	5回	74人
元気なからだづくり講座　運動編	3回	53人
元気なからだづくり講座　歯周病予防編	2回	19人
とくとく健康講座　医師講演会	1回	64人
とくとく健康講座　運動編	6回	87人
とくとく健康講座　食事編	4回	66人
がん検診時講座	1回	16人
エクササイズOB会支援	2回	48人

ラジオ体操DE健康まつさか

ラジオ体操の普及と健康なまちづくり活動を目的に、一般財団法人簡易保険加入者協会の推進支援自治体の指定を受け開催した。

実施回数　2回　　参加人数　124人

骨粗しょう症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗しょう症予防検診の中で、骨粗しょう症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加人数	実　施　内　容
16回	595人	ミニ講座・検診結果説明

主要行事

事　　業	開催月	場　　所	参加人数
歯と口腔の健康まつり2016 よい歯のコンクール	6月	子ども支援研究センターほか	1,800人
健康フェスティバル2016 第34回救急医療を考える集い	9月	子ども支援研究センターほか	3,000人
松阪市三雲嬉野ふれあい健康まつり	10月	ハートフルみくも保健福祉センター	400人
飯南いいな・まつさかフェスタでの健康コーナー	10月	飯南ふれあいセンター	550人

女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、健康講座の開催、更年期障害など女性に多い病気・女性にやさしいレシピなどをまとめたパンフレットの配布を実施した。

「知っておきたい！女性のこころとからだ」の開催
3月6日 健康センター 参加人数　22人
パンフレット配布　　684件
電話相談　　3件
来所相談　　3件

禁煙週間啓発

たばこが健康に悪影響を与えることは明らかであり、禁煙はがん、循環器病等の生活習慣病を予防する上で重要であるため、厚生労働省が定める、「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までの「禁煙週間」において、健康相談窓口の開設や喫煙所へのポスター掲示等、喫煙者への支援や受動喫煙防止に向けた取組みを実施した。

電話相談　　2件
来所相談　　9件
資料配布　　812件

COPD(慢性閉塞性肺疾患) 予防事業

COPD予防の重要性と認知度を高めることを目的に、松阪市民病院出張講座と協働した。

医師講演、呼吸機能検査等　実施回数　13回　参加延人数　777人

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
395,804		159,000			236,804	462,573

各地区健康相談

健康センター・嬉野保健センター・ハートフルみくも保健福祉センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、各地区公民館・地区市民センター・集会所・隣保館等で実施した。

内容	回数	人数
成人健康相談	60回	1,037人
成人電話相談		85人
所内面接	92回	92人

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
310,031,231	1,256,000	3,881,000		1,840	304,892,391	329,151,380

健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果：対象者数　1,897人
受診者数　　237人（医療機関委託　234人、集団　3人）
40歳～74歳　148人、75歳以上　89人

受診率：12.5%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定

(75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず)

判定区分		メタボリック基準該当	メタボリック予備軍該当	メタボリック非該当	計
人数		33人	21人	94人	148人
割合		22.3%	14.2%	63.5%	100%
保健指導対象	動機付け	2人	8人	5人	15人
	積極的	2人	1人	0人	3人
保健指導対象外	服薬のため除外	28人	11人	4人	43人
	非対象者	1人	1人	85人	87人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいを軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目（40歳）検診対象者数　1,315人、受診者数　38人（受診率　2.9%）

節目外検診　　受診者数　992人

区　　分		節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス		38人	992人
	感染確率の高い者	0人　(0.0%)	5人　(0.5%)
	感染確率の低い者	38人	987人
B型肝炎ウイルス		38人	992人
	陽性	0人　(0.0%)	8人　(0.8%)
	陰性	38人	984人

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病を予防することを目的としたいきいき健診を実施した。

受診結果（受診者数　127人）

年齢区分	異常なし	有所見 健康	要経過 観察	要二次 検査	要医療	計
20-24	1人	1人	1人	0人	1人	4人
25-29	1人	6人	4人	1人	0人	12人
30-34	2人	5人	23人	9人	1人	40人
35-39	5人	11人	35人	18人	2人	71人
計	9人	23人	63人	28人	4人	127人

がん検診

区　分		胃がん (バリウム)	胃がん (カメラ)	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん
対象者数※1		102,219人				71,946人	54,652人	21,054人	9,544人
受診者数		3,343人	7,348人	15,198人	14,491人	5,158人	3,694人	2,314人	1,716人
内訳	医療機関	2,406人	7,348人	13,747人	12,917人	2,721人	2,060人	―	1,527人
	妊婦健診実施分	―	―	―	―	1,203人	―	―	―
	集団	937人	―	1,451人	1,574人	1,234人	1,634人	2,314人	189人
受診率		3.3%	7.2%	14.9%	14.2%	14.4%※2	14.0%※2	11.0%	18.0%

※1：対象者数は、健康局がん・疾病対策課で改めて整理し対象者の考え方を人口で計上している。

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100　で算出

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診率の向上を図った。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成7年4月2日～平成8年4月1日	737	30	5	35	4.7%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まれない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和50年4月2日～昭和51年4月1日	1,146	232	113	345	30.1%

松阪市40歳・50歳限定優待受診券

松阪市が独自の取り組みとして、特定の年齢に達した方に対して、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がんに関する限定優待受診券を送付し、検診受診率の向上を図った。

40歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
50歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象		対象者	受診者数			受診率
			個別	集団	合計	
胃がん検診（50歳）	バリウム	1,711	34	8	42	2.5%
	胃カメラ	1,711	163		163	9.5%
	合計	1,711	197	8	205	12.0%
肺がん検診（40歳）		2,324	172	34	206	8.9%
大腸がん検診（40歳）		2,324	188	33	221	9.5%
子宮頸がん検診（40歳）		1,119	185	45	230	20.6%

平成27年度の各がん検診追跡調査結果（40歳～69歳）

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区　分	胃がん（バリウム）	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん（マンモ）
がん発見率	0.04%	0.04%	0.14%	0.00%	0.18%

がん検診啓発

月	内　容	実施場所	参加人数
6月	各事業所へ窓口等でのポスター掲示の協力依頼	225か所	
6月5日	歯と口腔の健康まつりでがん検診啓発	クラギ文化ホール	140人
7月	店舗でのがん検診街頭啓発	マーム、アピタ、飯南ミセススマート3日間	1,130人
6月～10月	保育園・子育て支援センター・幼稚園等でのピンクリボン啓発	19園	603人
6月～3月	出前講座、各住民協議会、乳幼児子育て教室でのがん検診講座	12回	308人
7月～10月	啓発キャンペーン「一緒に受けよう！一緒に走ろう！健康マイレージ」 胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を誘い合って受診し、応募された方に松阪シティマラソン参加費を無料	受診券の封筒に応募用紙を印字。ホームページで案内。	応募者 12組26人 うち22人の参加

7月～12月	啓発キャンペーン「誘って誘って受けようキャンペーン」 子宮頸がん・乳がん検診受診者に誘い合って検診を受けていただいた方の中から抽選で景品をプレゼント	子宮頸がん・乳がん検診実施医療機関、各集団検診会場	応募者 190組378人 当選者261人
8月10日 9月21日	乳がん医師講演会	徳和地区市民センター 橋西地区市民センター	16人 14人
8月20日	飯南夏まつりでがん検診啓発	飯南ふれあいセンター	150人
8月20～ 10月17日	受けて～な健診にて川柳募集 がん検診に関する内容も募集	飯南ふれあいセンター	川柳応募者 16人44作品
10月23日	受けて～な健診での最優秀賞、優秀賞を「いいなまつさかフェスタ」で表彰式	いいなまつさかフェスタ会場	
10月4日	がん検診時、検診受診者を増やすためのヨガ講座を実施	飯南ふれあいセンター	16人
10月（ピンクリボン月間）	広報・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		
10月16日	がん検診啓発まつさかピンクリボン～がん健診を受けよう～ワークセンターフェスティバルの実施	ワークセンター松阪	700人
11月30日 発送	胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん検診を7月から10月まで未受診者に対する受診勧奨通知	40歳限定優待対象者 50歳限定優待対象者	1,321人 757人
3月（女性の健康週間）	乳がんモデルによる自己触診体験・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・各地域振興局・保健センター	684人

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施　5回　76人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発　10月2日（日）、16日（日）開催

済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪市健診センターぴーす・松阪中央総合病院にて、125人が受診

歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
51,537人	1,408人	2.7%

骨粗しょう症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
595人	217人	372人	6人

事業名	訪問指導事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,889		45,000			27,889	302,526

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数　25人　　訪問指導延件数　28件

(款) 4衛生費　　(項) 1保健衛生費　　(目) 8保健センター費

（単位　円）

事業名	健康センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,223,040					8,223,040	6,633,255

健康センターの施設維持に係る経費

需用費　3,460,416円、役務費　791,256円、委託料　3,718,756円、
使用料　252,612円

事業名	新・健康センター建設事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
920,014,081			588,600,000	238,130,254	93,283,827	217,613,802

平成27年度に引続き、新健康センター新築工事を施工、平成29年1月31日建築・電気・機械工事完成。平成29年3月10日附帯工事完成。事業に係る一般備品等を調達・設置。平成29年3月12日竣工式・内覧会。平成29年4月1日開設。

需用費　4,210,882円、役務費　1,293,364円、委託料　13,244,904円
使用料及び賃借料　634,090円、工事請負費　848,010,720円、備品購入費　51,614,981円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,564,579				2,216,900	17,347,679	21,125,161

需用費　496,005円、役務費　221,162円、委託料　18,818,000円、使用料及び賃借料　29,412円

利用状況

区　　分	人　数	区　　分	人　数
一般浴室（男子）	2,995人	カラオケ	1,674人
一般浴室（女子）	3,301人	プレイルーム	1,692人
マッサージ機	1,051人	いこいの間	1,563人
ヘルストロン	4,032人	会議室等	6,283人
		計	22,591人

事業名	飯高保健センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,003,650				777,556	4,226,094	6,388,497

需用費　1,633,137円、役務費　223,380円、委託料　1,189,728円、使用料　86,107円、
その他　1,871,298円

利用回数　228回、利用人数　3,629人

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）9歯科センター費　　（単位　円）

事業名	歯科センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,171,527				1,806,630	5,364,897	7,570,028

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	213人	1人 延 70人	1人 延 70人	1人 延 70人

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）10休日夜間応急診療所費　　（単位　円）

事業名	一次救急医療体制事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,562,000				684,000	6,878,000	5,462,000

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

（委託先）松阪地区医師会　6,062,000円　　松阪地区薬剤師会　1,500,000円

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,594,000				7,722,000	26,872,000	34,737,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院　　124日（うち、休日　24日、土曜日　17日）
松阪中央総合病院　197日（うち、休日　22日、土曜日　20日）
済生会松阪総合病院　166日（うち、休日　25日、土曜日　14日）

事業名	救急医療を考える集い事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
767,975					767,975	774,000

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日　　平成28年9月18日（日）
開催場所　クラギ文化ホールほか
入場者　　3,000人
内容 健康フェスティバル2016とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施し、『救急・災害医療を考える』と題して講演会を開催した。

事業名	地域医療安定化対策支援補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,984,000					4,984,000	－

松阪市内唯一の看護師専門学校の質の向上と安定した経営を図り、救急医療に対して市民の認識を高め、かかりつけ医を持つことの大切さを啓発していくため補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助　　38,000円×118人＝4,484,000円

在籍生徒数118人中、平成28年度国家試験合格者30人。そのうち松阪地域への就業者27名（90%）

救急医療・在宅医療啓発事業に対する補助　　2,620,011円×1／3＝873,337円　上限額500,000円

平成28年11月27日健康まつり開催（松阪地区医師会主催）

参加者数　803人

地域医療や在宅医療をテーマとした講演会を開催。また健康相談や健康診断などを実施した。

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,812,000		8,541,000		953,000	3,318,000	12,865,000

小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院　487日（うち、休日　71日、土曜日　51日）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,855,591				78,959,623	39,895,968	98,817,264

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

休日夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	計
休日診療	70日	2,715人	2,442人	625人	5,782人
夜間診療	364日	2,791人	1,164人	―	3,955人
計		5,506人	3,606人	625人	9,737人

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 210人	延 97人	延 210人	延 147人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 375人	延 376人	延 375人	延 731人
計	4人	2人	4人	4人
	延 585人	延 473人	延 585人	延 878人

開業医と勤務医の意思の疎通を図るため11月17日、3月15日に3病院連絡会議を開催した。
非常勤職員の資質向上と円滑な運営のため、3月23日に研修会を開催した。

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、木曜・日曜祝日の12時30分～20時及び金曜・土曜の22時30分～翌8時の時間帯における一次救急医療の診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間　　平成28年4月1日～平成29年3月31日
委託日数　　228日
委託金額　　32,000,960円

患者数

	委託時間帯	委託時間外	総患者数
内科	2,396	305	2,701
外科	1,379	241	1,620
小児科	1,472	160	1,632
計	5,247	706	5,953

事業名	各種団体等負担金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,312,954					2,312,954	2,616,158

三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金　2,312,954円

(款) 4衛生費　　(項) 1保健衛生費　　(目) 11診療所費

（単位　円）

事業名	飯高診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,475					1,850,475	2,294,528

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	年間総患者数	診療日数	1日平均患者数
宮前診療所	10,743人	237日	45.3人
森診療所	8,309人	232日	35.8人
波瀬診療所	1,695人	141日	12.0人
飯高歯科診療所	289人	244日	1.2人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,538,400		3,623,000	3,500,000		415,400	3,671,784

医師の意向を聴き取り、医療機器の充実を図った。

電子内視鏡システム一式（森診療所）

ドライイメージャーシステム一式（森診療所）

全自動高圧蒸気滅菌器一式(宮前診療所)

事業名	飯南眼科クリニック事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,248,524				10,248,524		10,219,161

過疎地域における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数　4,701人、診療日数　237日、1日平均患者数　19.8人

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,200					97,200	97,200

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）12水道費

（単位　円）

事業名	水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,854,000					76,854,000	57,628,000

飯南・統合水道建設改良事業分（公債費　52,059,000円）
児童手当に要する経費（2,920,000円）
水道管耐震化等の安全対策事業にかかる事業分（21,875,000円）

事業名	簡易水道事業特別会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
179,869,000					179,869,000	160,088,000

朝見簡易水道事業分　　1,179,000円（事務費）
飯高簡易水道事業分　178,690,000円
（公債費　114,697,000円、事務費及び建設改良費　63,993,000円）

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）13病院費

（単位　円）

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院経営管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
946,169,000					946,169,000	936,603,000

松阪市民病院事業会計繰出金　946,169,000円

内　　訳	金　　額
救急医療の確保に要する経費	67,130,000
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	20,854,000
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	466,668,000
病院の建設改良（利子償還金）に要する経費	115,041,000
医師確保対策に要する経費	169,230,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	50,910,000
共済追加費用の負担に要する経費	23,400,000
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	12,500,000
リハビリテーション医療に要する経費	3,835,000
児童手当に要する経費	16,601,000
計	946,169,000

事業名	松阪市民病院建設基金積立金				市民病院経営管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,265				112,265		123,066

平成28年度末現在高　49,724,503円

(款) 4衛生費　　(項) 2清掃費　　(目) 1清掃総務費　　(単位　円)

事業名	清掃一般管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,584,509				257,895	12,326,614	13,979,645

民間事業者による収集運搬業の許認可やごみ収集カレンダーを作成し、安全で安定した円滑な事業運営を行った。さらに、労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修の受講及び資格取得により、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事　業　内　容	事　業　費
委託料	浄化槽保守委託　25,920 産業医委嘱　180,000　安全運転研修委託　132,840	338,760
賃金等	非常勤職員関係　4人分	4,845,838
需用費	コピーカウント料、燃料費、ごみ収集カレンダー、うれしのを美しくする運動ごみ袋　ほか	5,767,172
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、研修会負担金　ほか	1,632,739
計		12,584,509

「うれしのを美しくする運動」では、「わたしの手でわたしたちのまちを美しく」をテーマに平成9年より、自治会を中心にごみゼロ運動を行っている。この事業により、ポイ捨ての抑制などまちを美しくする行動と意識づけを行った。

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動（平成28年5月22日実施）

区分	参加人数
小学生以下	1,081人
中学生	133人
高校生以上	6,143人
計	7,357人

種類	回収量
燃えるごみ	1,720kg
燃えないごみ	1,350kg
計	3,070kg
鉄くず（コンテナ）	2台

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,549,019				13,549,019		13,743,566

清掃業務、除草業務の委託により適正な施設の管理運営に努めた。
平成28年度の当施設への見学や視察は61団体・1780人であった。

区　分	事　業　内　容	事業費
委託料	清掃業務委託　6,677,683　除草業務委託　1,215,000	7,892,683
賃金等	非常勤職員賃金2人　賃金共済費	3,215,210
需用費	コピーカウント料、燃料代、修繕料　ほか	1,104,773
その他	自動車リース代、研修会等出席負担金、旅費　ほか	1,336,353
計		13,549,019

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,924,579				7,290	7,917,289	6,691,627

清掃業務、除草業務の委託により適正な施設の管理運営に努めた。
各施設の消防設備保守点検（年2回）を行い異常なしであった。
また、し尿浄化槽保守点検（年4回）及び清掃（年1回）についても適正であった。

	事　　業　　内　　容	事業費
委託料	清掃業務委託 2,607,120　し尿浄化槽維持管理業務委託 15,120 消防用設備点検業務委託 32,400　草刈業務委託 2,430,000	5,084,640
賃金等	非常勤職員賃金1人　賃金共済費	2,128,052
需用費	燃料代、領収書印刷代ほか	243,058
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、コピー機・プリンター借上料ほか	468,829
合　　計		7,924,579

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
452,880				452,880		1,085,080

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項に基づいて、大気系の公害認定（ぜんそく、気管支炎等）を受けた被害者に対して支払われる医療費、障害補償費などの給付に要する費用に充てるために、ばい煙発生施設設置者が排出した硫黄酸化物の排出量に応じて申告納付するもの。

松阪市リサイクルセンター分（旧第一清掃工場）　102,200円
松阪市クリーンセンター分（旧第二清掃工場）　173,577円
松阪市クリーンセンター分　168,311円
汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費　四日市市　2人　8,880円

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,707,193					8,707,193	8,700,385

清掃業務、除草業務、植栽管理業務、警備業務の委託により適正な施設の管理運営に努めた。
多目的トイレのし尿浄化槽の保守点検についても適正であった。

区　　分	事業内容	事業費
委託料	清掃業務委託　379,638　駐車場等夜間警備業務委託　588,600 し尿浄化槽維持管理業務委託　25,920　草刈業務委託　1,040,239 芝生管理及び樹木管理業務委託　5,900,000	7,934,397
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代ほか	508,701
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検、原材料	264,095
合　　計		8,707,193

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,540,843				929,084	10,611,759	11,416,555

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は、運動公園として位置づけ、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として、また、災害による避難場所となる防災公園として、維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

区分	事　　業　　内　　容	事　業　費
委託料	公園管理業務委託（清掃　991,200　草刈　1,573,200）	9,234,664
	浄化槽保守管理業務委託 181,440　植栽管理業務委託 4,990,000 電気設備保守点検委託 156,816　公園警備委託 1,342,008	
需用費	施設用消耗品、公園電気水道代　ほか	2,137,944
その他	電話代、浄化槽法定点検・汚泥抜取手数料、AED借上げ料、原材料費	168,235
計		11,540,843

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間利用回数	金額
ソフトボール	103	46	194,960
野　　球	22	15	
サッカー	392	209	705,244
その他	17	1	28,880
計	534	271	929,084

事業名	松ヶ崎公園施設整備事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,663,280					2,663,280	―

松ヶ崎公園の百々川沿い外周側溝に土砂が堆積し、上流水路の流れが悪くなってきたため、土砂の浚渫工事を行った。

区分	事　　業　　内　　容	事　業　費
工事請負費	松ヶ崎公園外周側溝（L395m×W30cm）の浚渫工事	2,663,280

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）2塵芥処理費

（単位　円）

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,693,515				11,880	350,681,635	346,492,363

ごみ収集事業（燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2～3回、資源物回収［プラスチック容器・袋以外］月1回、プラスチック容器・袋週1回、自治会等の清掃活動によるごみ回収、犬猫死体の回収など）を実施した。
収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・作業に努めた。
「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき市の許可を受けた、し尿処理業者への支援を目的とした、合理化事業を実施のため、本庁管内・嬉野管内では、一般廃棄物収集運搬業務委託を実施した。
三雲管内・飯南・飯高管内では、一般廃棄物収集運搬許可業者に委託し、燃えるごみ・燃えないごみ・資源物について、適正に収集運搬処理を行った。
不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的として、昼間及び夜間における不法投棄監視パトロールを定期的に行う、不法投棄防止監視パトロール業務委託を実施した。
飯南・飯高管内では、管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等を処理（6,150kg）することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った。この夏の一斉清掃活動により発生した木くず1,950kgを市内の処分業者に委託し、リサイクルした。

事　　業　　内　　容	事　業　費
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・本庁管内）	156,666,000
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・嬉野管内）	91,044,000
三雲地区収集運搬業務委託	38,592,000
飯南・飯高管内ごみ収集運搬業務委託	39,460,608
不法投棄防止監視パトロール業務委託（本庁管内）	847,800
環境パトロール業務委託、自治連合会による不法投棄ごみ処分委託ほか（嬉野管内）	354,070
夏の道路清掃運搬処分委託、不法投棄収集運搬委託（飯南・飯高管内）	543,024
使用済スプレー缶等処理装置借上	3,123,360
夏季道路清掃から発生する汚泥等仮置地土地借上（飯南・飯高管内）	20,000
車検、点検、車両等修理、修理部品等経費	11,376,810
燃料（軽油［65,439ℓ］ガソリン［1,211ℓ］）	7,447,453
自動車自賠責保険料、重量税（24台）	1,218,390
計	350,693,515

ごみ量実績（本庁管内）

区分	収集分
燃えるごみ	24,787t
燃えないごみ	1,944t
危険ごみ	40t
蛍光管	5t
埋立物	15t
資源物10品目	1,081t
計（A）	27,872t

ごみ量実績（嬉野管内）

区分	収集分
燃えるごみ	3,750t
燃えないごみ	249t
危険ごみ	9t
蛍光管	2t
埋立物	0t
資源物10品目	258t
計（B）	4,268t

ごみ量実績（三雲管内）

区分	収集分
燃えるごみ	2,860t
燃えないごみ	109t
危険ごみ	6t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	321t
計（C）	3,297t

ごみ量実績（飯南・飯高管内）

区分	収集分
燃えるごみ	1,395t
燃えないごみ	105t
危険ごみ	7t
蛍光管	2t
埋立物	0t
資源物10品目	336t
計（D）	1,845t

ごみ量実績（松阪市全体）

区分	許可	持込
燃えるごみ	12,506t	3,234t
燃えないごみ	162t	306t
危険ごみ	0t	0t
蛍光管	0t	2t
小型家電		3t
埋立物	3t	554t
資源物10品目	74t	398t
計（E）	12,745t	4,497t

松阪市の総ごみ量＝（A）＋（B）＋（C）＋（D）＋（E）＝54,524t

事業名	ごみ処理事業費					清掃施設課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
259,704,212				259,704,212		240,512,302

法に基づく施設等の保守点検を実施し、ごみの適正な処理、円滑な運営を行った。また、水質検査、土壌調査、排ガス中のダイオキシン類濃度の検査を実施し、その結果はすべて基準範囲内であり、クリーンセンター周辺地域の環境保全に努めた。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
焼却及び破砕選別関係	ごみ処理施設運転維持管理業務委託	250,801,454
	動線警備業務委託	2,366,101
	施設の直営管理物品費、水質等検査手数料	1,852,938
	小　　計	255,020,493
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	3,798,599
その他	不法投棄家電等処分手数料　ほか	885,120
計		259,704,212

ごみ処理量

区　分	可燃物処理量	焼却施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	32,792 t	稼働日数 359日、全休炉日数6日 1号炉運転日数 298日、休炉整備等日数　67日 2号炉運転日数 264日、休炉整備等日数 101日 焼却灰搬出台数 1,093台 焼却灰 6,155ｔ（主灰4,387ｔ、飛灰1,768ｔ） 可燃破砕鉄 2ｔ
持ち込み（一般・許可・免除）	15,740 t	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	904 t	
合　　計	49,436 t	
区　分	不燃物処理量	破砕選別施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	2,407 t	稼働日数 161日／254日（土、日、祝日を除く） 破砕処理量　2,831t （破砕鉄836t、埋立992t、破砕アルミ99t 破砕可燃物904t） その他　44t（粗大鉄43t、粗大アルミ1t）
持ち込み（一般・許可・免除）	468 t	
合　　計	2,875 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
21,226,940kwh	14,758,464kwh	227,860,151円
消費電力量	中部電力からの購入電力量	
6,532,846kwh	64,370kwh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,586,906				48,984,852	14,602,054	45,371,160

浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、ごみの適正処理、施設の適正運営を行った。
また、最終処分場の供用延長に伴う環境整備事業として、虹が丘調整池から上川町高田大池へ農業用水を送水するための用水管布設工事を行った。

区分	処理量
焼却灰	6,155 t
破砕埋立物	992 t
直接埋立物	572 t
計	7,719 t

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託	8,305,200
	水質検査手数料	2,176,416
	処理薬品及び施設修繕用消耗品	3,448,436
	浸出水処理施設修繕	13,563,072
	活性炭取替再生業務委託	1,242,000
	自家用電気工作物の保安管理業務委託	211,248
	小　　計	28,946,372
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	2,961,967
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料、工事請負費ほか	31,678,567
合　　計		63,586,906

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,273,700					2,273,700	5,534,900

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1／2補助、最高限度額は、新設・建替　100,000円

区域別	件数	事業費	市補助金
本庁管内	21件	4,546,336	1,698,200
嬉野地域振興局管内	0件	0	0
三雲地域振興局管内	6件	1,059,157	495,000
飯南地域振興局管内	1件	161,028	80,500
飯高地域振興局管内	0件	0	0
計	28件	5,766,521	2,273,700

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,740,750					16,740,750	24,788,160

車両の老朽化に伴い、年次計画に基づく買い替えを行い、運行安全対策及び清掃事業の円滑な遂行を図った。収集車両は経過年数7年、走行距離100,000kmをめどに更新を図っている。

小型貨物車2tダンプ車土砂用1台　2,514,040円　　3.5t塵芥収集車1台　7,049,160円

小型貨物車2tダンプ車1台　3,155,370円　　散水車1台　4,022,180円

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,316,458				783,940	8,532,518	8,620,923

ごみ処理事業全般にかかる経費で、主にリサイクルセンター周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以下だった。

区分	事　　業　　内　　容	事　業　費
手数料	リサイクルセンター周辺　土壌検査　135,000、周辺井戸水水質検査　404,352　ほか	952,692
委託料	高須処分場跡地管理　1,784,000、汚水処理施設保守点検　486,000、電気設備保守点検　233,280　ほか	2,603,280
需用費	作業用消耗品、光熱水費　ほか	5,584,757
その他	原材料費	175,729
計		9,316,458

事業名	最終処分場事業費(繰越分)				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,486,600					21,486,600	－

最終処分場の延長に伴う環境整備事業として、虹が丘調整池から上川町高田大池へ農業用水を送水するためのポンプ設置工事を行った。

(款) 4衛生費　　(項) 2清掃費　　(目) 3省資源再資源化事業費

（単位　円）

事業名	リサイクル事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,701,148				32,680,183	18,020,965	54,815,444

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレー、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を二次選別して、圧縮梱包など中間処理を行った。

資源物選別作業等委託料　35,937,287 円

資源物再資源化委託料　437,737円

乾電池等運搬処理委託料　4,059,978円　ほか

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	227,560kg
雑誌・雑紙	273,210kg
ダンボール	168,290kg
古着類	144,760kg
牛乳パック	5,796kg
ペットボトル	173,090kg
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ容器・袋	636,270kg
白色トレー	9,450kg
アルミ缶	25,290kg
空ビン	804,480kg
小型家電	3,360kg
小計①	2,471,556kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	911,680kg
アルミ（アルミ缶を除く）	105,790kg
乾電池	24,700kg
蛍光管	12,030kg
小計②	1,054,200kg

合計①＋②	3,525,756kg

事業名	三雲リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,283,411					7,283,411	8,688,886

プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶などの資源物を家庭から排出しやすくするために、三雲リサイクルセンターで受け入れた。また、資源物の持ち込み者に対して分別指導も行った。

資源物受入作業等業務委託　6,035,325円

警備委託料　90,324円　ほか

施設維持に係る経費、資源物の受付、指導にかかる委託料

事業名	飯南・飯高ごみ減量推進事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,362,073					1,362,073	1,139,148

資源物を持ち込む施設として管内4箇所（宮前・川俣・森・波瀬）に資源ステーションを設置し、プラスチック容器・袋やペットボトル、古紙類など9品目の受け入れを行いリサイクルの推進を図った。
資源ステーションの持込量は154tで、飯南・飯高管内の資源物収集量の約7割の利用率があった。

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,193,288					1,193,288	994,969

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を作成し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターの募集やイベント事業への参加、広報紙による啓発などを実施した。

ごみ減量・3Rを推進する標語入りポスター（優秀賞　5点　佳作　10点・応募総数　769点）
わたしたちのくらしとごみ　2,200部
転入者向け啓発物品　3,000部　ほか

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
626,600					626,600	916,200

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果
本庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1／2を補助する。 限度額：3万円	17件	478,100円	燃えるごみの約20%を占める生ごみの減量につながった。
		44件	54,800円	
		1件	500円	
嬉野		1件	30,000円	
		2件	1,400円	
三雲		1件	30,000円	
		0件	0円	
飯南		0件	0円	
		2件	4,800円	
飯高		1件	27,000円	
		0件	0円	
生ごみ処理機　小　計		20件	565,100円	
生ごみ堆肥化容器　小　計		48件	61,000円	
堆肥化用基材　小　計		1件	500円	
合　計		69件	626,600円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,546,028					11,546,028	13,862,869

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	1,290,794kg	367,965kg	136,260kg	79,240kg	15,540kg	1,889,799kg
	雑誌雑紙	625,835kg	181,865kg	45,890kg	46,940kg	16,080kg	916,610kg
	ダンボール	596,581kg	196,580kg	48,925kg	46,880kg	8,180kg	897,146kg
	古着類	110,182kg	12,589kg	5,401kg	1,650kg	0kg	129,822kg
	牛乳パック	10,763kg	575kg	43kg	893kg	5kg	12,279kg
	計	2,634,155kg	759,574kg	236,519kg	175,603kg	39,805kg	3,845,656kg
	ビン類	0本	801本	0本	2,219本	0本	3,020本
交付先	自治会	183団体	49団体	1団体			233団体
	こども会	12団体	9団体	24団体			45団体
	PTA	11団体	7団体	2団体	3団体	1団体	24団体
	その他団体	7団体	4団体	1団体			12団体
	計	213団体	69団体	28団体	3団体	1団体	314団体
市補助金		7,902,465円	2,281,125円	709,557円	533,466円	119,415円	11,546,028円

事業名	環境啓発交流事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
902,821					902,821	746,006

松阪市リサイクルセンターを拠点に各種リサイクル講座の開催や工場見学などを実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（16人：平成29年3月現在）と協働して啓発事業を展開した。

3Rサポーターズ会議（3回）
生ごみ堆肥化講座（8回　参加者130人）、フォローアップ講座（6回　参加者57人）
夏休み親子環境学習（1回、参加者　10組24人）
環境講座（14回　参加者298人）

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,183,495				3,888	13,179,607	13,665,568

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理等

光熱水費	5,527,496円	
施設維持管理等委託料	5,950,704円	
非常勤職員賃金（1名）	972,000円	ほか

事業名	一般廃棄物処理基本計画等策定事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,340,000					3,340,000	－

適正なごみ処理のあり方の方向性を示す一般廃棄物（ごみ）処理基本計画等の策定に向け、今後のごみ処理方法や一般廃棄物の最終処分方法について検討、協議を行った。

委託料　3,340,000円（契約額　11,142,360円、工期：平成28年6月21日～平成29年9月30日）

事業名	省資源再資源化一般経費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
645,375					645,375	480,244

再資源化事業に係る一般経費で、プラスチック容器・袋（甲賀市）、ペットボトル（伊賀市）に係る資源再生品質検査の立ち合いなどを行った。

旅費　149,000円

使用料及び賃借料　連絡車（1台）リース料など　302,310円　ほか

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）4ごみ処理施設建設費　　（単位　円）

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
326,522,288	93,135,000		193,600,000		39,787,288	127,671,506

ごみ処理基盤施設建設事業に係るクリーンセンター整備事業の関連業務として、平成28年度は下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
広陽公園復旧事業 実施設計業務委託	業務内容：広陽公園復旧工事の計画・設計 工　　期：H28.8.30～H28.12.12 契約金額：5,445,360円	5,445,360円
旧焼却施設跡造成事業 実施設計業務委託	業務内容：旧第二清掃工場解体跡地造成工事の計画・設計 工　　期：H28.8.30～H28.12.12 契約金額：3,355,560円	3,355,560円
旧第二清掃工場解体撤去 工事施工監理業務委託	業務内容：設計管理、施工監理、検査立会 工　　期：H27.12.24～H29.3.29 契約金額：15,528,240円	14,029,200円
旧第二清掃工場解体撤去 工事	工事内容：建物・煙突・基礎の解体撤去等 工　　期：H27.12.17～H29.3.22 契約金額：313,200,000円	282,960,000円
広陽公園仮置土撤去工事	工事内容：広陽公園仮置土の一部撤去工事 約24,500㎥を撤去 工　　期：H28.9.6～H29.3.30 契約金額：20,584,800円	20,584,800円
その他事務費	需用費	147,368円

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）5し尿処理費　　（単位　円）

事業名	し尿業者許可事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,954				49,954		11,750

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の2年に1回の更新手続を実施

更新13件

事業名	し尿転送業務負担金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資した。

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,106,000					235,106,000	265,801,000

松阪地区広域衛生組合への分担金支出を行った。

経常経費分	316,513,000 円
（内訳）松阪市	235,106,000 円
多気町	26,397,000 円
明和町	55,010,000 円

（款）5労働費　　（項）1労働諸費　　（目）1労働諸費

（単位　円）

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000,000					28,000,000	28,000,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進と文化教養の向上を図るとともに、市内企業の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先　公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
H27.3.31	50	59	△9	1,575	723	724	△1	8,596
H28.3.31	57	74	△17	1,558	662	737	△75	8,521
H29.3.31	85	56	29	1,587	660	679	△19	8,502

事業所数増の要因
　職員と加入促進員による
　事業所訪問募集活動
会員数減の要因
　事業所退職者の増

事業名	勤労青少年激励大会補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

松阪商工会議所管内に新たに就職した若者が抱える就業や対人関係への不安の解消、勤労意欲の向上に寄与するために開催される激励大会の開催経費の一部について補助を行った。

交付先　新しい仲間を励ますつどい（＝松阪商工会議所を主体とする団体）

開催日	行事名	行事内容	参加対象者	参加者数
H28.6.23	新しい仲間を励ますつどい	ボウリング大会	新規就職者	19社　111人

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,000					470,000	470,000

勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇活動の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先　松阪多気地区労働者福祉協議会

実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H28.5.8	スポーツ大会	嬉野グラウンド 嬉野体育センター	ソフトボール　12チーム ソフトバレーボール　9チーム
H28.5.28	松名瀬海岸清掃活動	松名瀬海岸	21単組　81人 OB　25人
H28.10.16	ファミリーフェスタ2016	ワークセンター松阪	約7,200人
H29.2.11	労組対抗＆労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク	25チーム　100人

事業名	労働者福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,323,607

地域における格差社会の実態や労働者の環境改善の必要性などのアピールを行うメーデーその他各種学習会の開催や、地域に見える社会貢献活動の一環としての清掃ボランティア活動を実施するために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先　連合三重松阪多気地域協議会

実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H28.4.23	第87回メーデー松阪地区集会	クラギ文化ホール	約800人
H28.7.11	男女平等参画学習会（女性委員会）	フレックスホテル	12単組　33人
H28.8.5	人権平和・障がい者雇用の視察研修	(社福)まいづる福祉会 ワークショップ ほのぼの屋	8単組　15人
H28.8.20	交流バス研修（青年委員会）	鳥羽市、志摩市周辺	11単組　38人
H28.10.16	ファミリーフェスタ2016 （協賛事業）	ワークセンター松阪	約7,200人
H28.10.22	清掃ボランティア活動 （カーブミラー清掃）	松坂城跡及び周辺	22単組　70人
H28.11.9	スワッグづくり教室（女性委員会）　※花の壁飾り	松阪市勤労者総合福祉センター	13単組　33人
H29.2.11	労組対抗＆労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク	25チーム 100人
H29.2.12	確定申告相談会	松阪市勤労者総合福祉センター	2人
H29.3.26	地域貢献事業「サイエンスショー＆手話講座」	松阪市勤労者総合福祉センター	約100人

事業名	勤労者生活資金貸付金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金（教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入）の負担軽減を図ることを目的として、東海労働金庫が市内勤労者に対して行う生活資金の貸付に必要な資金（預託金）を東海労働金庫に預託した。

当該預託金額の10倍に相当する金額まで金利優遇にて融資を実施する制度

資金預託先　東海労働金庫松阪支店

実績　　生活資金　1件　6万円（60万円分）　　住宅資金　5件　660万円（6,600万円分）

事業名	高年齢者就業機会確保事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高年齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図ることを目的として、シルバー人材センターが実施する高年齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先　公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績				内訳			
年度	会員数（人）	受託件数	受注金額（千円）	公共事業		民間事業	
				受託件数	受注金額（千円）	受託件数	受注金額（千円）
H26	1,000	6,018	484,725	651	126,488	5,367	358,236
H27	1,017	6,204	480,676	714	123,984	5,490	356,691
H28	1,025	6,493	495,525	789	127,862	5,704	367,662

「ちびっこはうす」の運営状況

年	保育人数	保育日数	保育時間	利用料（千円）	就業者実人員	内保育担当実人員	就業者延人数	内保育担当延人数	登録人数
H26	255	163	830.25	786	288	200	748	465	35
H27	312	160	961.75	848	283	210	851	494	29
H28	533	241	2,275.00	1,537	286	249	1,050	764	48

事業名	障がい者雇用促進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
242,886					242,886	292,208

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、松阪市（商工政策課・障がいあゆみ課）ハローワーク松阪・関係団体等が連携し、事業を実施した。

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	事業者数
H29.2	障がい者法定雇用率未達成事業所等トップセールス	4事業所

松阪市障がい者雇用優良事業所等表彰

実施日	事業内容	表彰数
H28.10.19	障がい者雇用優良事業所表彰	3事業所
	優秀勤労障がい者表彰	3人

障がい者フォーラム

実施日	事業名	事業内容	参加者数
H29.2.25	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	上記表彰事業所・表彰者の紹介 講演「写真が語る障がい者雇用」 講師：小山博孝　氏 （写真家・月刊誌「働く広場」広報担当専門委員） 写真展「私たちのしごと～働く障がい者たち～」 就労継続支援事業所等による製品販売コーナー	60人

参加者属性（アンケート回収者のみ）

企業　5人、就労継続支援事業所　5人、障がい者福祉サービス事業所　5人、
当事者及び家族　5人、特別支援学校　1人、行政機関　9人、病院等　2人、その他　3人

講演に対する主な感想

様々な障がい者雇用の形があることを知った。障がい者が活躍できる業務を考えたい。（企業）
いろんな事例が新たな就労支援のための事業を考える上での参考になった。（就労継続支援事業所）
写真家という立場からの障がい者観が自然で、新たな障がい者支援の姿をみることができた。（福祉事業所）
この素晴らしい講演をもっと多くの企業関係者に聞いてもらいたかった。（当事者及び家族）

事業名	潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
618,371					618,371	650,519

結婚や育児等で離職し、資格を持ちながら職に就いていない「潜在専門職」を対象として、復帰プログラムを用意し、この地域での就労促進を図るための事業を実施した。
とりわけ、慢性的な人材不足により市民生活に不安を及ぼすおそれがある職種「看護師」「介護士」「保育士」にスポットを当て事業を展開した。

潜在看護師復職支援研修会

実施日	研修内容	参加者数	復職者数
H28.8.24	講義：医療安全について　講師：済生会松阪総合病院 感染管理について　松阪中央総合病院 医療情勢について　松阪市民病院	8人	3人
H28.8.25	病院内見学 見学後実習（採血、点滴、心音聴取、尿道カテーテル等） 会場：済生会松阪総合病院、松阪市民病院		
H28.8.26	先輩看護師との懇談会　桜木記念病院、花の丘病院、松阪市民病院 職業講話：三重県ナースセンター 求人情報の紹介：ハローワーク松阪		

潜在介護士ウェルカム講習会

実施日	研修内容	参加者数	復職・就職者数
H28.10.15	講義：介護の仕事、高齢者の特徴、認知症介護を理解する	15人	5人
H28.10.22	市内介護施設見学、　講義：介護に関するレクリエーション		
H28.10.29	実習：体を痛めない介護技術、歯磨きから始まる口腔ケア、 先輩介護士との交流会		

学校訪問による啓発活動　　介護や福祉の仕事に係る講義、学生との意見交換

実施日	対象者	参加者数
H28.6.13	高校生　：　昴学園高等学校　2年生	67人
H28.7.14	大学生　：　皇學館大学　現代日本社会学部　2年生	21人
H28.12.15	短大生　：　三重短期大学　法経科・生活科学科　1年生	18人

実施主体：松阪市介護サービス事業者等連絡協議会

潜在保育士復職・就職支援研修会

実施日	研修内容	参加者数	復職・就職者数
H29.1.25	講義：市内公私立保育園の概況　講師：こども未来課職員 衛生・安全管理と食育　皇學館大学教育学部教授 先輩保育士との懇談会：実習受入予定園（公立3園、私立1園） 求人情報の紹介：ハローワーク松阪 就業相談：保育士・保育所支援センター	10人	5人
H29.1.26 ～1.27	保育実習：（公立）西保育園、春日保育園、三郷保育園 （私立）わかすぎ保育園		

（款）5労働費　　（項）1労働諸費　　（目）2ワークセンター松阪費

（単位　円）

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,227,824				6,847,556	28,380,268	35,129,415

利用状況（開館日数　308日）

区　　分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,182件	73,521人
労働会館	458件	13,249人
勤労青少年ホーム	700件	12,270人
勤労者体育施設テニスコート	1,443件	8,713人
勤労者体育施設多目的グラウンド	366件	13,853人
計	4,149件	121,606人

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区　　分		種類	参加者数
ワークセンター松阪事業		87種類	13,153人
	定期講座	57種類	1,106人
	短期講座	5種類	120人
	一日体験講座	14種類	286人
	利用者交流事業	2種類	413人
	研修事業、その他の事業	4種類	569人
	フリーレッスン	5種類	10,659人
勤労青少年ホーム事業		44種類	1,242人
	定期講座	33種類	483人
	短期講座	3種類	24人
	利用者交流事業	2種類	223人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1種類	70人
	研修事業、その他の事業	5種類	442人
計		131種類	14,395人

ワークセンターフェスティバル開催事業

平成28年10月16日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等を実施し、当日は約7,200人の来場者があった。

事業名	ワークセンター松阪運営委員会事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,000					49,000	28,000

ワークセンター松阪運営委員会報酬（7人、1回開催）

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 1農業委員会費

(単位　円)

事業名	農業委員会委員報酬				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,531,181					11,531,181	11,724,000

会長　1人、会長職務代理　1人、農地部会長　1人、農政部会長　1人、委員　42人
（年額　会長　312,000円、会長職務代理　276,000円、農地部会長　276,000円、農政部会長　276,000円、委員　252,000円）

事業名	農業者年金事務委託事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
663,900				663,900		707,900

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者　343人、老齢年金受給者 111人、被保険者　18人、待期者　32人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,703,936		565,000			5,138,936	5,542,776

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール（農地の利用状況調査）の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

農地法関係（許可、受理等）事務

区　分		件 数	面　積
農地法第3条	賃貸借権設定	2件	3,457.00 ㎡
	使用貸借権設定	5件	31,726.77 ㎡
	使・賃貸借権移転	0件	0.00 ㎡
	交換	5件	5,581.00 ㎡
	贈与	9件	46,283.00 ㎡
	所有権移転	74件	108,090.83 ㎡
農地法第4条	届出	19件	14,028.66 ㎡
	許可	57件	34,520.78 ㎡
農地法第5条	届出	103件	113,937.19 ㎡
	許可	288件	342,801.39 ㎡
第 3 条 の 3 第 1 号		120件	778,704.44 ㎡
農地法第4条第1項8号（農業施設）		13件	4,801.86 ㎡
農地法第18条第6項（合意解約）		219件	798,041.48 ㎡
非農地証明		41件	29,138.37 ㎡
競売等買受適格者証明		6件	22,456.00 ㎡
計		961件	2,333,568.77 ㎡

農地移動適正化あっせん事務

区　分	出し手	受け手	筆 数	面　積
所有権移転	5戸	5戸	9筆	21,794㎡

事業名	国有農地等管理事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000		70,000				70,000

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

事業名	農業委員会公用車購入事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,913,840					2,913,840	―

約20年使用していた公用車が老朽化したため、新車に更新し、エコドライブの取り組みを推進できた。
車名:ホンダ　オデッセイ(平成27年燃費基準10%向上車)

事業名	各種団体等負担金				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,298,000					1,298,000	1,298,000

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・協力等の業務を行う三重県農業会議の運営を支援し連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図ることができた。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 2農業総務費

（単位　円）

事業名	松阪牛まつり事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,776,654				11,192,500	6,584,154	17,050,381

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会は、昭和24年に第1回が開催され平成28年で第67回を迎えた。特産松阪牛に特化したPRのほか、多彩なイベントを行い、多くの来場者に松阪牛や松阪茶等の地域ブランドをPRした。　※松阪牛まつり来場者　20,000人

委託料　17,776,654円
委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,116,174				7,092	3,109,082	3,078,956

2種非常勤賃金　1,773,600円、共済費　269,230円、報償費　30,000円、旅費　71,720円、
消耗品費　851,162円、通信運搬費　105,462円、備品購入費　15,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 3農業振興費

(単位　円)

事業名	農業後継者対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

事業主体	事業量	市補助金	成　　果
松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200,000	松阪市農村青少年協議会（会員　16人）の視察研修会の開催、イベント参加、清掃奉仕活動等を通じて後継者間の連帯感が深まり、地域農業における技術提携及び情報共有など担い手育成を図ることができた。

事業名	特産振興補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	2,700,000

事業主体	事業量	市補助金	成　　果
松阪農業協同組合 一志東部農業協同組合	松阪農協 （限度額） 2,430,000 一志東部農協 （限度額） 270,000	2,700,000	松阪農協、一志東部農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図ることができた。 松阪農協（松阪赤菜ほか6品目） 一志東部農協（嬉野大根ほか3品目）

事業名	茶防霜施設設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
293,800					293,800	385,000

事業主体	事業量	市補助金	成　　果
茶農家	ファン設置数 新設　1基 改修　7基 対象茶園面積 62a	293,800	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	茶業組合補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000					540,000	540,000

事業主体	事業量	市補助金	成　　果
松阪市茶業組合	研修等の開催 各種品評会への出品活動等 出品数 全国　19点 関西　58点	540,000	茶業組合（組合員数19）が、生産する深蒸し煎茶を全国・関西茶品評会に出品し、関西茶品評会では個人の部の農林水産大臣賞など上位入賞と産地賞を受賞し、ブランド確立に向けた品質向上を図った。

事業名	松阪飯多農業共済事務組合負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,743,000					69,743,000	71,676,000

松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行うことで、同組合が実施する農業共済事業を円滑に運営し、地域の農業振興に寄与することができた。

均等割10％　2,825,000円、農家戸数割30％　21,560,000円、規模点数割60％　45,358,000円

事業名	茶防霜ファン改修事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,041,200		1,100,000		470,600	470,600	―

事業主体	事業量	成　　果
松阪市	ファン改修数 12基 鋼管ポール 1本	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、老朽化した防霜ファンを改修し、茶の高品質化と生産安定及び茶農家の生産意欲向上を図った。

事業名	松阪茶ＰＲ推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

茶業組合への委託契約により、松阪牛まつりや小学生親子を対象とした松阪茶グランプリ等のイベントを行った。また、三交路線バスへの松阪茶看板掲載や松阪競輪の協賛により、松阪茶のPRに努めた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
364,422					364,422	409,550

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。
捕獲頭数：60頭／捕獲用檻購入：15基

消耗品費　17,622円、備品購入費　226,800円、負担金、補助及び交付金　120,000円

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,000					214,000	214,000

松阪地域農業振興協議会（松阪市ほか3町、関係3農協で構成）分担金　214,000円

事業名	農業振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
326,286					326,286	357,164

松阪農協管内の梨品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。また、松阪地域農業振興協議会先進地視察等に職員の派遣を行った。

報償費（記念品）　19,980円、旅費　26,560円、消耗品費　200,366円、
印刷製本費　28,080円、使用料及び賃借料　51,300円

事業名	農山村振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
343,143					343,143	353,900

旅費　13,070円、消耗品費　92,073円、使用料及び賃借料　21,000円
負担金、補助及び交付金　217,000円
（全国棚田連絡協議会費30,000円、全国お茶まつり三重県大会開催負担金187,000円）

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）4畜産振興費

（単位　円）

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000					350,000	350,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数　35頭	1,603,148	350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席　579万円 平均価格　　214万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000					3,920,000	3,920,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪肉牛共進会	対象頭数　49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席　2,580万円 平均価格　　329万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,794,000					4,794,000	6,080,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
（株）三重県松阪食肉公社	対象頭数　89頭	4,794,000	4,794,000	三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションに出品する特産松阪牛、東京出荷、海外PR輸出に奨励補助金を交付し、生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。 平均枝肉価格　139万円

事業名	松阪牛ＰＲ推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000				3,000,000		1,000,000

松阪牛まつりでは松阪牛の普及宣伝に取り組むとともに、松阪牛紹介コーナーを設置し、来場者に松阪牛個体識別管理システムの周知を行った。海外PRでは三重県農林水産物食品輸出促進協議会と連携しアメリカ、シンガポールなどで特産松阪牛を中心とした松阪牛のPRを行った。また伊勢志摩サミットでは参加国首脳並びに配偶者に松阪牛を使った料理が提供され「かわら版号外」にその様子を掲載しPR推進を行った。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,960,000					18,960,000	19,010,000

事業主体	事　業　量	事業費	負担金	成　　果
（株）三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000,000	18,960,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 （三重県他、関係市町負担） （28～30年同額）

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,953,000				4,000,000	953,000	4,080,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪農業協同組合	対象戸数　14戸 対象頭数　75頭	4,953,000	4,953,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、肥育コストの負担軽減、長期肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。また、地域産稲わらを給餌する農家に加算補助し耕畜連携を図った。

事業名	特産松阪牛緊急支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,923,000				7,500,000	1,423,000	3,930,000

特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入に緊急的支援を行い、肥育農家の負担を軽減し経営の安定化を図ることに努めた。※対象戸数　14戸、対象頭数　75頭

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,000					32,000	30,000

特産松阪牛の肥育技術の継承と振興のために開催する松阪肉牛共進会の開催経費を関係市町、農協等の関係団体で負担した。

交付先：松阪肉牛共進会

事業名	畜産振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
567,778					567,778	59,277

松阪農業公園ベルファームで開催した特産松阪牛の祭典である松阪肉牛共進会において、優秀賞を受賞した松阪牛生産農家に対し表彰の授与、トロフィーを贈呈することで生産意欲を増進することができた。明和町地内で死亡野鳥から発生した鳥インフルエンザにより、市内養鶏9農家に安全措置のため消石灰900袋を配布した。

報償費（記念品）　29,160円
消耗品費　514,618円
役務費　24,000円

（款）6農林水産業費（項）1農業費　（目）5水田農業構造改革対策費

（単位　円）

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,655,967		12,869,000		28,374	758,593	14,017,985

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稲生産調整実施計画書の配布・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

米の生産目標達成状況

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稲目標面積	2,738ha	580ha	475ha	103ha	77ha	3,973ha
水稲作付面積	2,832ha	553ha	467ha	57ha	57ha	3,966ha
達成・未達成	未達成3.4%超過	達成	達成	達成	達成	達成

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,496,771					44,496,771	44,494,716

平坦地域の特性を活かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織である両JAへ補助金を交付し、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図ることができた。また、将来に渡って地域農業を維持・継続していくために、人・農地プランの作成支援を行った。

人・農地プラン作成数　14集落（本庁：12集落、嬉野：1集落、三雲：1集落）　1,400,000円

地域別補助の内容

	管内名	助　成　内　容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1,984.8ha	9,923,852
		水田活用集団化支援	994.0ha	19,389,503
JA一志東部	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	661.0ha	3,305,185
		水田活用集団化支援	316.4ha	5,005,893
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	246.6ha	1,233,085
		水田活用集団化支援	241.9ha	4,239,253
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,892.4ha	14,462,122
		水田活用集団化支援	1,552.3ha	28,634,649

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,864,629					5,864,629	6,266,788

水田への奨励作物などの作付の支援や、人・農地プランによる農地の適性管理の組織づくりを推進し、生産条件の不利な中山間地域の農地保全に努めた。

人・農地プラン作成数　2集落（本庁：1集落、嬉野1集落）　　200,000円

地域別補助の内容

	管内名	助　成　内　容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	作物作付支援	1,045.86a	1,568,790
		奨励作物加算支援	5.60a	2,800
		水田保全支援	1,396.79a	419,037
	飯南管内	作物作付支援	897.75a	1,346,625
		奨励作物加算支援	53.60a	26,800
		水田保全支援	2,012.74a	603,822
	飯高管内	作物作付支援	313.00a	469,500
		奨励作物加算支援	38.70a	19,350
		水田保全支援	428.05a	128,415
JA一志東部	嬉野管内	作物作付支援	675.70a	1,013,550
		水田保全支援	219.80a	65,940
計		作物作付支援	2,932.31a	4,398,465
		奨励作物加算支援	97.90a	48,950
		水田保全支援	4,057.38a	1,217,214

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）6地域農政推進活動費

（単位　円）

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,600		34,200			11,400	45,600

化学肥料や農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稲栽培農家：1戸　　交付対象面積：57a

事業名	農業経営基盤強化促進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,818,925				2,007,335	811,590	2,029,977

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 6件、再認定（更新）27件、更新辞退 15人、平成28年度末認定農業者件数 176件

集落営農組織数 31組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,904,984		10,428,730			3,476,254	13,453,862

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名						対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	与原町(小出)	矢津町(古茂喜)	矢津町(大広)	茅原町(上茅原)	大石町(大石町棚田保全会)	43.6ha	8,828,109
	西野町(広出)	西野町(山口)	伊勢寺町	岩内町	大阿坂町			
嬉野管内	嬉野矢下町(井置)	嬉野滝之川町(滝之川)					5.5ha	1,161,489
飯南管内	飯南町深野(夏明)	飯南町深野(神路山)	飯南町深野(長野)	飯南町下仁柿(北沖)			11.7ha	2,101,385
飯高管内	飯高町粟野(地之添)	飯高町乙栗子(乙栗子)	飯高町七日市(七日市)				8.6ha	1,814,001
計	20地区						69.4ha	13,904,984

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,947,211		500,703			1,446,508	2,476,118

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる、農業経営基盤強化資金等の制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者の意欲の増進等を図った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数　9件

農業近代化資金利子補給件数　　104件

事業名	新規就農者総合支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000,000		15,000,000				5,117,644

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付することで、新規就農者の拡大等に努め、地域農業の活性化を図ることができた。

給付対象者：10人

管内	年齢	経営部門	給付額
嬉野	46	主穀経営中心	1,500,000
本庁	38	主穀経営中心	1,500,000
飯南	43	露地野菜(少量多品目)	1,500,000
嬉野	38	施設野菜(イチゴ単一)	1,500,000
飯南	43	施設野菜(抑制トマト)＋露地野菜＋稲作複合	1,500,000
飯南	44	施設野菜(トマト)	1,500,000
本庁	30	施設野菜(イチゴ単一)	1,500,000
飯南	42	露地野菜(葉菜、果菜、根菜類)	1,500,000
本庁	28	施設野菜、露地野菜	1,500,000
本庁	35	工芸作物(藍染)	1,500,000
計		10人（本庁4人、嬉野2人、飯南4人）	15,000,000

事業名	機構集積協力補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,792,500		12,792,500				80,238,800

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。

経営転換協力金

戸数：61戸、面積：32.26ha、交付金額：12,792,500円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,979,150					2,979,150	2,769,830

地域農業の継続・発展を目指すために、「人・農地プラン」の作成推進とあわせて、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図ることができた。

対象者：7経営体　　補助率：3／10（上限50万円）

導入機械等：トラクター（乗用耕うん機:3台）、プラウ(耕起農具)、アゼローダー(畔塗り機)、ハロー(砕土機:2台)

事業名	担い手確保・経営強化支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,180,000		60,180,000				－

「人・農地プラン」が作成され、「農地中間管理機構」を活用している地区において、売上高の拡大や経営コストの削減を意欲的に取り組む担い手が融資を活用し、農業用機械、施設を導入する際、融資残の補助を図った。

対象者：13経営体　　補助率：1／2以内（上限:法人が3,000万円,個人が1,500万円）

導入機械等：ハイクリブーム（乗用管理機:2台）、遠赤外線乾燥機（8台）、籾摺機（1台）、光選別機（1台）、ブームスプレイヤー（乗用防除機:1台）、トラクター等（2台）、コンバイン（5台）

(款) 6農林水産業費　(項) 1農業費　　(目) 7農業施設費

（単位　円）

事業名	ベルファーム施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,618,602				600,000	46,018,602	49,975,503

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者に指定し、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料　41,142,858円、施設修繕料　5,446,332円、使用料及び賃借料　29,412円

利用状況　　計　536,368人

月	人　数	月	人　数	月	人　数
4月	53,656人	8月	40,543人	12月	37,483人
5月	80,845人	9月	39,306人	1月	30,020人
6月	39,881人	10月	52,113人	2月	31,557人
7月	37,005人	11月	46,146人	3月	47,813人

事業名	ベルファーム施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,815,720					4,815,720	―

施設内のザル池に設置されている木製の転落防止柵が、老朽化により腐食が進み危険度が高かったため、金属製の転落防止柵に改修を行い、利用者の安全確保に努めた。

ザル池転落防止柵設置工事（L=265m）4,815,720円

事業名	多目的研修集会施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,064,668					3,064,668	3,386,799

農村地域における農業の振興、環境整備を図り、農業者等の生活改善、健康増進等に寄与することを目的に設置された施設の効率的な管理運営を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。

非常勤職員賃金　1,841,470円、共済費　5,036円、消耗品費　92,331円、燃料費　19,286円、印刷製本費　21,000円、光熱水費　329,716円、修繕料　124,043円、通信運搬費　54,327円、手数料　8,000円、施設管理委託料　544,114円、使用料及び賃借料　25,345円

利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室）　665件　延3,549人

区分／月	利用件数（件）	利用者数（人）	区分／月	利用件数（件）	利用者数（人）
4 月	57件	317人	10 月	50件	313人
5 月	53件	298人	11 月	48件	230人
6 月	52件	328人	12 月	50件	332人
7 月	47件	248人	1 月	59件	287人
8 月	43件	174人	2 月	72件	369人
9 月	58件	275人	3 月	76件	378人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,954,285					1,954,285	2,110,993

当施設の製茶場で全国･関西茶品評会への出品茶を製茶加工し、関西品評会では農林水産大臣賞及び産地賞を受賞した。お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合）　1,954,285円

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験：10回開催、参加者221人

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	20	0	3	1	3	1	4	3	4	0	1	0	40
	人員	47	0	34	15	29	6	44	68	35	0	2	0	280
仕上場	件数	17	20	4	2	0	0	0	0	2	3	1	1	50
	人員	44	24	29	2	0	0	0	0	2	3	2	1	107
研修室	件数	23	20	8	6	13	5	4	7	9	6	3	1	105
	人員	95	37	83	37	87	48	44	120	62	43	28	1	685
展示室	件数	0	2	3	0	4	3	3	6	3	0	1	2	27
	人員	0	38	22	0	40	36	37	79	34	0	2	2	290
計	件数	60	42	18	9	20	9	11	16	18	9	6	4	222
	人員	186	99	168	54	156	90	125	267	133	46	34	4	1362

事業名	飯高産業振興センター管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,635,161				1,498,493	3,136,668	4,696,298

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

賃金等　2,028,664円、需用費　2,097,812円、役務費　89,243円、委託料　41,256円、使用料　348,192円、原材料　29,994円

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	33	29	42	30	32	32	29	36	32	29	33	28	385
		人員	61	30	70	43	36	63	32	38	33	40	68	57	571
作業棟	こんにゃく製造室	件数	5	7	5	7	0	8	6	7	5	7	7	5	69
		人員	7	8	5	7	0	8	6	7	5	7	7	5	72
	餅製造室	件数	2	2	2	0	4	0	2	1	4	1	0	1	19
		人員	4	4	4	0	8	0	4	2	6	2	0	2	36
	研究開発兼体験室	件数	37	34	34	38	31	41	39	34	40	35	31	33	427
		人員	162	140	109	120	112	145	138	128	129	101	104	116	1,504
	物産加工所	件数	2	2	2	0	4	0	2	1	1	1	0	1	16
		人員	4	4	4	0	8	0	4	2	2	2	0	2	32
	みそ加工施設	件数	27	26	26	24	10	8	13	12	10	18	29	30	233
		人員	100	108	107	94	31	30	41	36	27	75	120	128	897
計		件数	106	100	111	99	81	89	91	91	92	91	100	98	1,149
		人員	338	294	299	264	195	246	225	213	202	227	299	310	3,112

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
656,350					656,350	724,289

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費　121,999円、役務費　56,019円、委託料　478,332円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数（件）	2	2	3	2	0	4	7	14	6	10	3	2	55
	人員（人）	16	14	56	6	0	20	43	101	111	118	23	22	530
和牛展示	件数（件）	4	3	2	2	3	2	0	3	0	0	0	1	20
	人員（人）	208	14	38	10	19	9	0	14	0	0	0	30	342
計	件数（件）	6	5	5	4	3	6	7	17	6	10	3	3	75
	人員（人）	224	28	94	16	19	29	43	115	111	118	23	52	872

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,395,636				200,000	20,195,636	20,396,866

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

需用費　497,880円、委託料　19,748,572円、原材料費　119,772円、使用料及び賃借料　29,412円

利用状況　　計　373,809人

施　設	人　数
レストラン	56,110人
温泉館	130,578人
いいたかの店	170,425人
飯高茶屋	15,943人
味楽工房	753人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,924,640				200,000	2,724,640	2,934,360

いいたかの湯（温泉館）の屋外のマキ風呂及びかけ湯台の修繕を行い、利用者の利便を図った。

工事請負費　2,924,640円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,000					70,000	―

飯南茶業伝承館の指定管理者候補を選定するため、指定管理審査選定委員会を開催した。

指定管理者審査選定委員会（第1回…平成28年8月9日、第2回…平成28年9月26日）

報酬　70,000円

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）8農地費

（単位　円）

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,331,209			13,700,000	14,582,376	39,048,833	55,629,291

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
農道整備	21	990,900円	3	14,413,680円	66	10,296,465円	90	25,701,045円
用水路整備	10	568,090円	7	11,682,360円	43	5,382,590円	60	17,633,040円
排水路整備	3	208,764円	3	7,584,840円	10	1,330,173円	16	9,123,777円
用排水路整備	0	0円	0	0円	5	554,789円	5	554,789円
井堰整備	4	248,400円	0	0円	3	114,814円	7	363,214円
ため池整備	1	338,580円	1	2,127,600円	2	255,150円	4	2,721,330円
揚水機整備	2	57,121円	4	5,241,240円	2	131,198円	8	5,429,559円
その他（ゲート改良、池の手摺り塗装、池のバルブ調整など）	1	15,390円	2	2,122,200円	19	3,666,865円	22	5,804,455円
計	42	2,427,245円	20	43,171,920円	150	21,732,044円	212	67,331,209円

工事請負費の概略

工　事　名	工事内容	工事費
上川町排水路改良工事	底張りコンクリート工 L=371m	2,410,560円
岩内町ため池改修工事	ブロック積工 A=46㎡	2,127,600円
高町圧送管修繕工事	圧送管修繕工事 N=1式	648,000円
小野町用水路修繕工事	U型側溝工 L=34m	551,880円
大阿坂町排水路改良工事	鉄筋コンクリート柵渠工 L=58.1m	2,961,360円
中万町排水路改良工事	底張りコンクリート工 L=81m	1,987,200円
大塚町排水路改良工事	鉄筋コンクリート柵渠工 L=51m	2,212,920円
立野町用水路改良工事	ゲート設置工 N=1式	135,000円
立野町農道舗装工事	舗装工 A=507㎡、擁壁工 L=19.7m	2,349,000円
桂瀬町送水管整備工事	送水管工 L=260m	4,926,960円
上川町葛岡地内道路整備工事	擁壁工 L=69.4m、舗装工 A=97.2㎡	3,755,160円
上川町葛岡地内道路防草シート工事	防草シート設置工 A=3,046.5㎡	8,309,520円
嬉野須賀領町地内揚水機修繕工事	揚水機　一式	999,000円
古田井頭首工取水施設補修工事	ブロック積工 A=17.3㎡　用水ゲート　一式	3,109,320円
久米地区揚水ポンプ取替工事	N=2箇所	905,040円
舞出地区水路改修工事	底張りコンクリート工 L=4.5m	496,800円
飯南町粥見下郷揚水機ほか2修繕工事	揚水機修繕工事 N=3基	2,376,000円
飯高町下滝野虻野揚水機修繕工事	揚水機修繕工事 N=1基	961,200円
飯高町宮前用水路改良工事	自由勾配側溝設置工 L=24.0m	995,760円
飯高町富永小塚用水路改良工事	U字溝設置工 L=49.8m	953,640円
計		43,171,920円

事業名	公共事業等附帯事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,839,240					1,839,240	－

「ふるさと農道」（上川町～山添町、延長2,543m）は平成18年度に供用開始され、区画線が経年劣化により部分的に消えていることから、区画線を復旧した。

路線名	事業内容	事業費	市費
ふるさと農道	区画線工 L=3.9km	1,839,240円	1,839,240円

事業名	土地連合会賦課金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
836,000					836,000	1,184,000

三重県土地改良事業団体連合会への賦課金。土地改良事業を行う者の協同組織により、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を行う事ができた。
平等割　10,000円　耕地面積割（7,640ha）100,000円　特別賦課金　726,000円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
156,064				156,064		197,678

ふるさと・水と土保全対策基金積立金　156,064円
平成28年度末基金現在高　58,462,238円

事業名	県営ため池等整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,834,000		3,800,000			34,000	3,996,000

「白石池」（小野町）は老朽化により漏水、侵食が著しく提体が決壊する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業により改修工事を実施するため、本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。
H27～H28事業計画書作成期間（負担率：国100%）
H29～H33改修工事予定（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	国補助金	市費
白石池	事業計画書作成	3,834,000円	3,800,000円	34,000円

事業名	三雲農業集落排水管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,680,124					3,680,124	5,030,840

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金　額
三雲管内	修繕料	フロート取替など		1,197,344円
	委託料	清掃委託業務	（株）朝日管清興業	758,582円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			1,724,198円
	計			3,680,124円

事業名	小規模土地改良事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
松阪西黒部土地改良区	5号水中ポンプ整備修繕工事	ポンプ整備	605,880円	181,000円
久保田町水利組合	久保田町ポンプ入替工事	ポンプ入替	2,495,232円	719,000円
計				900,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,741,778		135,673,537		6,750	46,061,491	150,196,356

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮した。
また、水路、農道等の保全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%、推進交付金：国の定額交付金）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費（75%）	市費（25%）
多面的機能支払交付金	76	3,435ha	179,564,716円	134,673,537円	44,891,179円
内　　訳					
農地維持支払	76	3,435ha	99,677,140円	74,757,855円	24,919,285円
資源向上支払（共同活動）	38	2,103ha	39,184,572円	29,388,429円	9,796,143円
資源向上支払（長寿命化）	15	1,216ha	40,703,004円	30,527,253円	10,175,751円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金（国費）	市費
非常勤職員賃金等	2,177,062円	6,750円	1,000,000円	1,170,312円

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,779,600		16,250,000		2,858,880	6,670,720	36,720,000

二ノ井尾張井堰において、経年劣化に伴い補修など行うなか、施設の長寿命化とリスク抑制を図るため、前年度に設計業務を行い、整備工事を行った。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
二ノ井尾張地区	整備工事一式	25,779,600円	25,000,000円	779,600円

事業名	県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,200,000			6,500,000		700,000	810,400

「三雲用水地区」（笠松頭首工）は老朽化により堰本体の破損、漏水、ゲートの腐食が著しく堤防決壊に繋がる恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。
県営事業　H27～H31　本年度は笠松頭首工の改修工事を実施した。（負担率：国55%、県37%、市8%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水	笠松頭首工改修	90,000,000円	7,200,000円

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,500,000			3,100,000		400,000	845,180

「一志南部2期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業
一志南部2期地区（嬉野宮野・森本・薬王寺町）H27～H31　本年度は実施設計とアスベスト管の布設替えを実施した。（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部2期	実施設計・布設替えL=183m	50,000,000円	3,500,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000					700,000	1,100,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。
（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
松阪東黒部土地改良区	空気弁外整備補修（柿木原町）	2,000,000円	200,000円
	空気弁外整備補修 （柿木原町・土古路町・出間町）	2,000,000円	200,000円
機殿土地改良区	排水路L=340m改修（六根町）	3,000,000円	300,000円
計		7,000,000円	700,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,672,000				1,863,467	1,808,533	－

「櫛田川祓川沿岸地区」（土地改良区）の用水路は老朽化により、ひび割れや沈下、漏水が発生している。特に老朽化が著しい区間の改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業により改修工事を実施するため、本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。
H28～H29事業計画書作成期間（H28負担率：市49.252%、明和町20.748%、改良区30%）
H30～H33改修工事予定（負担率：国55%、県25%、市・明和町14%、改良区6%）

地区名	事業内容	事業費	市費	明和町負担金	改良区負担金
櫛田川祓川沿岸	事業計画書作成	3,672,000円	1,808,533円	761,867円	1,101,600円

事業名	農業基盤整備促進事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,990,600		1,879,000	1,100,000	633,480	378,120	2,123,280

農業基盤整備促進事業の補助金を活用し、嬉野一志地区用水路改良工事を実施し、基盤整備の促進を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
嬉野一志地区	水路工　L=29m	3,990,600円	3,758,000円	232,600円

事業名	各種団体等負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
93,000					93,000	93,000

三重県農道管理協議会の年会費であり、農道事業及び農道管理を行う者、又は行おうとする者の共同組織により、農道事業及び農道管理の効率的かつ適正な促進を図ることができた。
平等割　10,000円　耕地面積割　33,000円（面積：7,640ha）
農道延長割　50,000円（延長：199,333m）

事業名	農地一般経費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,382,169					6,382,169	7,451,640

農地関係の一般事務費及び維持管理費
道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ふるさと農道（上川地区）・広域農道（松阪工区）除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、須賀井用水路除塵機点検清掃業務　ほか

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,048,478					50,048,478	50,458,478

事務費　21,990,000円　公債費　28,058,478円

事業名	県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,600			1,200,000		229,600	－

「三雲用水地区」（笠松頭首工）は老朽化により堰本体の破損、漏水、ゲートの腐食が著しく堤防決壊に繋がる恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。
県営事業　H27～H31　本年度は実施設計を実施した。（負担率：国55%、県37%、市8%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水	実施設計	17,870,000円	1,429,600円

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
253,820			200,000		53,820	140,000

「一志南部2期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業
一志南部2期地区（嬉野宮野・森本・薬王寺町）H27～H31　本年度は実施設計を実施した。
（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部2期	実施設計	3,626,000円	253,820円

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）9ほ場整備事業費

（単位　円）

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	3,000,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。（補助対象事業費の50%、上限300万円を補助）

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 （人件費等）	6,471,357円	6,381,686円	3,000,000円

事業名	県営経営体育成基盤整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,596,000		3,635,000			21,961,000	－

「寺井地区」（笹川町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業によりほ場整備事業を実施するため、本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。
H28　事業計画書作成（負担率：国の定額補助）
H29～H34工事予定（負担率：国55%、県27.5%、市17.5%）

地区名	事業内容	事業費	国補助金	市費
寺井地区	事業計画書作成	25,596,000円	3,635,000円	21,961,000円

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,597,500			10,500,000		3,097,500	21,222,792

「朝見上地区」（朝田町ほか）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業
朝見上地区（164ha）H21～H31　本年度は揚水機場の整備を実施した。
土地改良法対象：（負担割合　国　55%　県　27.5%　市　12.25%　改良区　5.25%）
土地改良法外　：（負担割合　国　55%　県　27.5%　市　17.5%　改良区　0%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	揚水機場2基整備	111,000,000円	13,597,500円

事業名	事業事務費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,000					29,000	1,032,245

ほ場整備事業関係にかかる一般経費

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,832,198			57,300,000		21,532,198	980,000

「朝見上地区」（朝田町ほか）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業
朝見上地区（164ha）H21～H31　本年度は区画整備、道路工、用排水路工を実施した。
土地改良法対象：（負担割合　国　55%　県　27.5%　市　12.25%　改良区　5.25%）
土地改良法外　：（負担割合　国　55%　県　27.5%　市　17.5%　改良区　0%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	区画整備26.9ha、道路工4.2km、用排水路工7.2km	624,671,000円	78,832,198円

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）10湛水防除施設費

（単位　円）

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,819,639					49,819,639	56,109,540

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金　額
本庁管内18機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会、水利組合など	2,900,000円
		電気保安管理業務委託（3管内）	中部電気保安協会	4,175,712円
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	88,560円
	修　繕	施設修繕		3,499,200円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			8,775,235円
	小　計			19,438,707円
嬉野管内6機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000円
		可燃ごみ処理業務委託	（株）マルジョウ	311,920円
	修　繕	施設修繕		3,123,360円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			5,179,336円
	小　計			9,102,616円
三雲管内15機場	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000円
		可燃ごみ処理業務委託	（有）ニチカンコー	694,400円
	修　繕	施設修繕		1,745,280円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			15,238,636円
	小　計			21,278,316円
合　計				49,819,639円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,506,000				30,600,000	3,906,000	35,844,120

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
高町排水機場	Φ300常時水中ポンプ整備補修一式	8,478,000円	7,668,000円	810,000円
鵲排水機場	Φ1200立軸斜流ポンプ整備補修一式（星合側）	26,028,000円	24,408,000円	1,620,000円
計		34,506,000円	32,076,000円	2,430,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,710,000					8,710,000	8,710,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、整備補修を計画的に実施するために、土地改良施設維持管理適正化事業に加入し、施設の整備補修にかかる事業費の30％と事務費（事業費の2.5％）の5分の1を三重県土地改良事業団体連合会へ負担した。
事業費賦課金　8,040,000円　事務費賦課金　670,000円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,224,500					19,224,500	17,992,125

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導､点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。
土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）市負担金　756,500円
対象施設：4排水機場（本庁：高木、嬉野：田村第二、三雲：鵠［星合・笠松］）
基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託　18,468,000円
対象施設：35排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：13施設）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,571,880				4,698,000	2,873,880	26,710,560

・高須芝生排水機場・一志排水機場は老朽化が著しく、改修を計画する必要があるため、本年度は機能診断「機能保全計画策定」を実施した。なお、この2機場は県営事業の対象外であるため、「ふるさと・水と土保全対策基金」を充当し、市単独事業で実施した。
・松ヶ崎排水機場遊水池の土留め（柵板の破損）をフトン篭により整備し、施設機能の保持を図った。

委託・工事名	事業内容	事業費
高須芝生・一志排水機場機能保全計画策定業務委託	機能保全計画策定	4,698,000円
松ヶ崎排水機場遊水池整備工事	フトン篭工（3段積）L=20m	2,873,880円
計		7,571,880円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,794,000			2,200,000		1,594,000	1,500,000

・「三雲地区」（曽原第2・喜多村新田）の2排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。県営事業
H27～H31　本年度は曽原第2排水機場の点検整備設計業務を実施した。
（国事業名：農業水利施設保全合理化事業　負担率：国50%、県25%、市25%）
・「松ヶ崎地区」（六軒・松ヶ崎・猟師旧）の3排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。県営事業
H28～H32　本年度は3排水機場の実施設計を実施した。
（国事業名：農村地域防災減災事業　負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲地区	点検整備設計業務（曽原第2）	8,776,000円	2,194,000円
松ヶ崎地区	実施設計（3機場）	16,000,000円	1,600,000円
計		24,776,000円	3,794,000円

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）1林業総務費

（単位　円）

事業名	緑化推進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
399,659					399,659	383,951

自治会等に植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費（植栽苗木配布内訳）　199,659円

山添町：ソメイヨシノ桜　5本　シダレ桜　5本　河津桜　5本

御麻生薗町（神社下緑地帯）：ソメイヨシノ桜　18本

飯高町宮前：ソメイヨシノ桜　5本　　楓　6本

小片野町：河津桜　5本　ソメイヨシノ桜　5本　山モミジ　5本

飯高町赤桶：山桜　4本　草紅葉　4本

大石町：河津桜　7本

与原町：山モミジ　10本、河津桜　16本

委託料　200,000円

委託先　松阪に緑をふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,053,719				7,092	2,046,627	1,974,234

非常勤職員賃金、コピー代等、林業総務に係る一般経費

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）2林業振興費

（単位　円）

事業名	森林環境創造事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,081,920	7,330,000	7,787,000			1,964,920	41,850,640

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料　16,981,920円

森林環境創造事業業務委託（県単）（叶林業森林整備計画地域）

委託先　叶林業合名会社　2,309,040円

事業量　巡視・確認等　21.16ha　ほか

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

委託先　叶林業合名会社　491,400円

事業量　間伐　1.48ha

森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

委託先　松阪飯南森林組合 14,181,480円

事業量　間伐　80.99ha

需用費　100,000円

事業名	「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,250,000					5,250,000	5,250,000

協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った30棟の木造住宅が完成し、また、モニターの集い等を開催し、木の良さなどのPRを行った。

事業主体　顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業量　　住宅基本設計支援　30棟、モニターの集い開催

事業名	森林環境学習事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,894,400		2,894,400				2,862,000

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりをした。

委託料　2,894,400円

事業量　森林環境学習（機殿小学校・中原小学校児童）、校舎一部の木質化

委託先　顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,498,920		13,436,360			62,560	9,722,160

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い集落等の安全と安心の確保に努めた。

委託料　13,498,920円

事業量　森林整備等　11か所

委託先　松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
520,000					520,000	603,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を支援することにより、労働者の確保を図った。

事業主体　宮前林業ほか10事業所

事業量　　11事業所　計54人

事業名	有害鳥獣対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,191,976				1,039,000	3,152,976	4,191,240

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

消耗品費　999,976円

サル追払い用ロケット花火を自治会（99件、23,616本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（900本）、ホルダー（70本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

委託料　3,192,000円

委託先：松阪猟友会　1,194,000円　　嬉野町猟友会　476,000円

飯南猟友会　528,000円　　松阪飯高猟友会　994,000円

事業名	有害鳥獣捕獲補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,434,000		12,743,000			5,691,000	22,116,500

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体　各猟友会

松阪猟友会	イノシシ	110 頭	飯南猟友会	イノシシ	77 頭
	シカ	169 頭		シカ	412 頭
	サル	12 匹		サル	24 匹
	カラス	342 羽		カラス	1 羽
	その他(中型)	44 頭		その他(中型)	17 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	12 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	70 頭
	シカ	15 頭		シカ	856 頭
	サル	0 匹		サル	22 匹
	カラス	0 羽		カラス	9 羽
	その他(中型)	9 頭		その他(中型)	19 頭
計	イノシシ	269 頭			
	シカ	1,452 頭			
	サル	58 匹			
	カラス	352 羽			
	その他(中型)	89 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,898,000				1,039,000	859,000	1,968,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。

対象戸数　65戸、　実施面積　88,122㎡

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,495,500		3,255,500			1,240,000	3,591,000

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林経営計画の作成に必要不可欠な森林の施業集約化のための地域活動を支援した。

事業主体　松阪飯南森林組合

事業量　　積算基礎森林面積　132.01ha

事業名	森林総合研究所分収造林事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
518,045				518,045		1,551,399

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

負担金　518,045 円　（造林木販売分収金647,558円×4／5）

事業場所　飯高町粟野小谷団地ほか2団地

その他財源：518,045円　造林木販売分収金

事業名	飯高ふるさとの森管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,882,417				51,881,717	700	1,594,968

ふるさと会員に飯高地域特産品を送付するとともに、事業清算に伴う支払業務を行い、30年にわたる事業が完了した。

口数	事業費	事業費内訳			
		需用費	役務費	手数料	償還金、利子及び割引料
200口	51,882,417	382,320	59,128	0	51,440,969

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,741,000					6,741,000	10,000,000

市場に出しても売れない曲がり材等の松阪産材を木質バイオマスの燃料として有効活用し、林業振興と地域の活性化につなげた。

事業主体　バイオマス認定事業者　11者

事業量　　発電用間伐材等運搬量　13,493t

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（1号林）				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,313,786				31,313,786		698,972

事業清算に伴う支払業務を行い、30年にわたる事業が完了した。

口数	事業費	事業費内訳
		償還金、利子及び割引料
175口	31,313,786	31,313,786

事業名	飯南希望の森づくり事業育林事業費（2号林）				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,906,154				8,906,154		333,092

事業清算に伴う支払業務を行い、30年にわたる事業が完了した。

口数	事業費	事業費内訳
		償還金、利子及び割引料
70口	8,906,154	8,906,154

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
207,100					207,100	129,340

東京都港区が組織する「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携し、地域材及びあかね材の販路拡大を図った。

旅費　107,100円　総会、要望

需用費　50,000円　PR用品、消耗品

負担金、補助及び交付金　50,000円　負担金

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
486,000					486,000	486,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料　486,000円

事業量　下刈り作業　19,200㎡×年1回刈り

委託先　松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,001,315					3,001,315	2,995,171

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費　1,148,035円　森林国営保険料（対象面積　108.92ha）

委託料　1,853,280円

管理委託料（清掃除草作業等）　358,560円

森林整備委託料（下刈り　4.3ha、林道除草作業　3,000㎡）　1,494,720円

委託先　松阪飯南森林組合

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,674,866		2,910,600			764,266	748,066

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的に実施し、利用者の快適利用と安全確保を図った。

役務費　112,043円　　森林国営保険料（対象面積　13.60ha）

委託料　602,543円

公衆便所清掃作業委託料　175,943円　　委託先：（社）松阪市シルバー人材センター

除草作業委託料（8,500㎡×年2回）　426,600円　　委託先：松阪飯南森林組合

工事請負費　2,910,600円　　松阪ちとせの森遊歩道整備工事（N=127段　N＝56スパン）

施設設備修繕料　49,680円　松阪ちとせの森トイレドア修繕

事業名	飯高ふるさとの森事業基金積立金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,164				153,164		24,340,355

平成28年度末基金現在高　0円　（事業完了による基金全額取り崩し）

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料　50,000円

事業量　下刈り作業　1,000㎡×年1回

委託先　嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,153,000			15,000,000		10,153,000	9,780,000

森林施業団地の集約化を促進させるため、森林所有者の境界の明確化を行うとともに、松阪産材の安定供給や木質バイオマス原料としての活用を推進するため、林内の路網整備や、高性能林業機械による木材搬出、担い手育成に対する支援を行った。

事業主体　認定林業事業体4者
事業量　　境界測量　220ha、利用間伐　12,379㎥
担い手育成（加線集材技術研修費及び加線集材用資材費の支援）
林内路網整備事業　9,792m

事業名	各種団体等負担金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
859,000					859,000	859,000

三重県森林協会会費　730,000円、松阪地域林政推進協議会会費　76,000円、ほか3団体会費　53,000円

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）3林業施設費

（単位　円）

事業名	森林公園管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,920,272				170,900	31,749,372	31,292,083

伊勢寺町にある松阪市森林公園は指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の発揮を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

森林公園管理委託料　28,750,000円
施設設備等修繕料　　2,135,160円　　森林公園暗渠排水管修繕　ほか1件
森林公園土地借上料　1,005,700円
（地権者　11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積：50,220㎡）
森林公園AED借上料　29,412円

※利用状況

区分／月	入園者数	持込テント	設置テント	バンガロー利用	木工教室
4 月	14,324人	15件	2件	21件	70人
5 月	11,257人	35件	7件	26件	112人
6 月	7,060人	4件	2件	14件	100人
7 月	10,676人	19件	3件	47件	65人
8 月	13,578人	72件	27件	89件	187人
9 月	6,092人	7件	9件	37件	59人
10 月	6,903人	8件	0件	9件	92人
11 月	4,985人	1件	0件	13件	33人
12 月	4,920人	0件	0件	8件	77人
1 月	5,488人	0件	0件	2件	117人
2 月	4,188人	0件	0件	3件	60人
3 月	6,342人	2件	0件	17件	30人
計	95,813人	163件	50件	286件	1,002人

事業名	森林公園施設整備事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
654,480					654,480	1,069,200

施設の維持管理業務に伴う整備等を実施することにより、市民が安全に施設を利用できる環境の整備を行った。

森林公園井戸系統施設整備工事　654,480円

事業名	飯南林業総合センター管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						3,612,857

地域林業の活性化と地域住民の地域活動の場として更なる活用のため、平成28年3月31日付けで松阪飯南森林組合に譲渡が成立したことにより、平成28年度分の指定管理委託料が不要となった。

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,492,273				267,460	5,224,813	5,027,456

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等　　741,220円（共済費、賃金）
需用費　3,183,820円（燃料費、光熱水費、消耗品費、修繕料）
委託料　1,381,168円（施設維持管理等委託料）
使用料　　14,545円
役務費　　171,520円（手数料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数（件）	1	4	3	2	4	4	3	2	1	0	0	0	24
	人員（人）	60	142	220	25	143	98	197	16	13	0	0	0	914
林業相談室	件数（件）	7	8	12	10	15	7	10	8	5	7	10	8	107
	人員（人）	60	80	161	251	211	69	75	122	38	64	125	62	1,318
和室会議室	件数（件）	4	2	3	6	4	4	1	5	2	3	3	3	40
	人員（人）	77	20	71	63	81	37	11	62	17	26	22	28	515
図書館	件数（件）	18	19	22	18	20	20	17	18	18	15	20	23	228
	人員（人）	37	28	39	32	36	37	27	27	32	24	36	42	397
調理実習室	件数（件）	2	2	3	1	1	2	2	2	3	2	2	2	24
	人員（人）	19	20	31	14	3	18	21	13	27	13	13	18	210
計	件数（件）	32	35	43	37	44	37	33	35	29	27	35	36	423
	人員（人）	253	290	522	385	474	259	331	240	127	127	196	150	3,354

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）4林業構造改善対策事業費

（単位　円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,700,032		1,200,000	3,800,000		8,700,032	18,839,322

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道排水路改良・舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

林道七日市乙栗子線舗装工事（L=230m　A=750.5㎡　W=3.0～5.0m）　2,435,400円
林道峯ヶ谷大崩線舗装工事（L=251m　A=783.7㎡　W=3.0m）　2,566,080円
原材料費　19路線　3,998,070円
旅費　177,420円
需用費　187,405円
使用料及び賃借料　積算システム・積算単価データ使用料　132,349円
事業用重機借上料　林道・作業道等24路線　4,187,808円
研修参加負担金　8,000円
備品購入費　7,500円
市債（林業債）　3,800,000円

事業名	治山事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,648,240					3,648,240	3,611,520

治山工事要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃渓流）を把握した後、県に対し復旧及び予防工事を要望するための現地調査を委託し、要望計画書の提出によって、事業採択を推進した。

飯高管内（渓間工1か所）谷止工 1基
飯南管内（渓間工1か所）流路工 25m　　計　2か所

事業名	林道整備交付金事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000,035		10,500,000	3,800,000	675,005	25,030	9,101,445

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線開設工事	開設延長 L=168.0m W=3.0m	15,000,035		14,186,880	
開設工事に伴う立木補償金	スギ・ヒノキ N=363本				813,155

事業名	市単林道施設保全管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
147,980					147,980	147,490

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。

役務費　147,980円　（221路線／302km）

事業名	林道整備交付金事業費(繰越分)				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,899,200		4,129,300	1,000,000	675,096	94,804	9,101,445

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線開設工事	開設延長 L=118.0m W=3.0m	5,899,200		5,899,200	

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林管理費

(単位　円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,977,200				472,200	2,505,000	463,320

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。(巡視、境界の明確化　124.73ha)
皆伐を行った市有林の再造林を行い、森林機能の発揮を図った。(再造林　1.31ha)

委託料　2,845,800円
　委託先　松阪飯南森林組合
負担金　131,400 円　(地上権山林伐採歩口金収入438,000円×3／10)
　事業場所　飯高町粟野　小谷団地ほか2団地
その他財源：472,200円　　土地貸付収入

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費　　(目) 1水産業総務費

(単位　円)

事業名	各種団体等負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
682,900					682,900	154,700

負担先	負担額
平成28年度三重県水産物消費拡大促進協議会会費	80,000 円
平成28年度三重県漁港漁場協会会費	109,900 円
平成28年度水産多面的機能発揮対策事業負担金	493,000 円
計	682,900 円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費　　(目) 2水産業振興費

(単位　円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,600,000					2,600,000	2,600,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
櫛田川上流漁協	稚鮎　1,330kg	3,301,060	695,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖等を図るとともに、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご　810kg	1,700,000	397,000	
香肌峡漁協	稚鮎　886kg	2,130,592	482,000	
櫛田川河川漁協	稚鮎　1,225kg	2,930,252	585,000	
櫛田川第一漁協	稚鮎　198kg	314,448	53,000	
阪内川漁協	稚鮎　120kg	395,280	71,000	
	あめご　120kg	300,000	64,000	
中村川漁協	稚鮎　400kg	1,336,500	214,000	
	あめご　75kg	187,500	39,000	
小計	稚鮎　4,159kg	10,408,132	2,100,000	
	あめご1,005kg	2,187,500	500,000	
合計		12,595,632	2,600,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,000					94,000	134,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
櫛田川上流漁協	捕獲数　3羽	15,000	6,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害の減少に努めた。
香肌峡漁協	捕獲数　2羽	8,000	4,000	
櫛田川第一漁協	捕獲数　42羽	168,000	84,000	
合計	捕獲数　47羽	191,000	94,000	

事業名	水産資源増殖事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

事業主体	事　業　量	事業費	市負担金	成　　果
八共協議会	ガザミ（ワタリガニ） 82,000尾 松名瀬海岸より放流	300,000	300,000	伊勢湾の水産資源増殖の一環として、計画的な種苗放流を行い資源増殖に努めた。また、放流を地域児童と共に行うことで体験学習の機会とした。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
975,000					975,000	―

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪漁業協同組合	覆砂 120㎡(5t) かぶせ網 200㎡ 密漁監視資機材 一式	1,961,970	975,000	アサリの生息環境を整備し資源増殖に努めるとともに、その効果を検証していく。 資源保護を行うため、啓発、巡回監視の強化が図れた。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪漁業協同組合	松阪漁業まつりの開催 来場者者数 2,000人 黒のりオーナー制度 オーナー数 119人 （口数 156口）	1,159,450	500,000	松阪漁業まつりの開催により、地元水産物の消費拡大の推進と農林水産特産品をPRした。 黒のりオーナー制度では、黒のり製品の提供、漁場見学、華寿司教室を行い、水産物への理解を求めることが出来た。

（款）6農林水産業費（項）3水産業費　　（目）3水産業施設費

（単位　円）

事業名	漁港海岸施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,692,339					1,692,339	1,394,088

項目		内容	支出額	成果
需用費	消耗品費	樋門管理用グリース他	38,481	樋門等の安全管理に努めた。
	修繕料	漁港施設ポンプ修繕	49,680	漁港海岸施設の機能維持に要する修繕をし、漁港海岸の安全管理に努めた。
		海岸施設関連蓄養ポンプ修繕	492,480	
		猟師漁港西護岸B緊急修繕	248,400	
		小計	790,560	
委託料		猟師漁港の樋門2か所及び松ヶ崎漁港の防潮扉の管理委託費	36,000	樋門等の操作管理委託及び緑地帯他の除草等の委託により、災害防止と安全管理に努めた。
		猟師漁港海岸堤防緑地帯樹木剪定・草刈作業委託	477,360	
		水産種苗センター樹木伐採業務委託	216,000	
		小計	729,360	
原材料費		補修用資材等	133,938	原材料を支給し漁港施設の安全管理に努めた。
合計			1,692,339	

事業名	漁港機能保全事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,518,478		8,144,000	7,300,000		3,074,478	6,976,660

項目	内容	支出額	成果
需用費（消耗品費）	漁港漁場整備関係書籍等	102,318	基準書等事業に必要な関係書籍等の購入
委託料	猟師漁港機能保全事業設計業務委託（14-1西護岸Ａ）	3,931,200	機能保全計画に基づき保全工事個所の測量調査・設計・積算業務を行った。
	猟師漁港機能保全事業測量業務委託（3-2外防波堤）	1,136,160	
	猟師漁港機能保全事業設計業務委託（3-2外防波堤）	4,990,680	
	猟師漁港機能保全事業基本設計業務委託（3-2外防波堤）	4,860,000	
	猟師漁港機能保全事業積算業務委託（3-2外防波堤）	1,371,600	
	猟師地区蓄養井戸水源調査業務委託	2,126,520	
	小計	18,416,160	
合計		18,518,478	

事業名	漁港機能保全事業費（繰越分）				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,110,560		2,551,000	2,200,000		359,560	―

項目	内容	支出額	成果
委託料	猟師漁港機能保全事業測量調査・設計業務委託（14-1西護岸A）	5,110,560	機能保全計画に基づき保全工事個所の測量調査・設計業務を行った。

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 1商工総務費

(単位　円)

事業名	企業内人権啓発事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
107,400					107,400	139,000

6月の人権啓発強調月間・男女雇用機会均等月間、9月の公正採用選考人権啓発推進月間に啓発用リーフレット等の配布、9月に公正採用選考人権啓発推進員に対する研修会の開催など、事業所への啓発を推進することにより、事業所内の労働者に対する人権啓発意識の醸成を図った。

啓発実績

区分	内　　容
平成28年6月	「6月は人権啓発強調月間」「6月は男女雇用機会均等月間」啓発チラシ等を市内事業所（234社）に配布した。
平成28年9月	・公正採用選考啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつさか9月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪西部商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。 ・本庁1台と各地域振興局1台の公用車に「守ろう人権　公正な採用選考をしましょう」マグネットを貼付して啓発した。
平成28年9月12日	松阪・伊勢地区公正採用選考人権啓発推進員研修会の開催 　事業所内で公正な採用選考が実施されるよう旗振り役としての役割を担っている「公正採用選考人権啓発推進員」に対し、公正採用選考や人権啓発に関する研修をハローワーク松阪・伊勢と連携して実施した。 　参加者数　33社　35人

事業名	消費生活関連事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,119,555		2,336,561		8,197	1,774,797	4,019,831

消費生活相談窓口「消費者プラザ」による消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供、出前講座などの各種広報啓発活動を実施した。
消費生活相談担当職員のスキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成
　（消費者行政推進事業費補助金の活用）
多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、全庁的かつ横断的にサポートするため、庁内関係課との連絡会議を行った。

消費者啓発・出前講座

区分	内　　容
街頭啓発	松阪市、多気郡3町、三重県が連携して啓発物品（消費者ホットライン「188」［＝嫌や］啓発ボールペン等）を手渡し、各市町の相談窓口の周知、また幅広い年齢層に悪質商法被害防止を呼びかけた。次の4日間で773人 　6月 5日（日）斎王まつり（斎宮歴史博物館メイン会場） 　11月 3日（祝）氏郷まつり（松阪駅周辺商店街） 　11月 6日（日）多気町おいないまつり（多気町民文化会館周辺） 　11月13日（日）どんとこい大台まつり（大台町役場周辺）
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」　18回　延372人

広報啓発活動用品（消費者行政推進事業費補助金の活用）

区分	内　　容	
啓発冊子	高齢者向け　「悪質商法があなたを狙っています！」	1,000部
	若年者向け　「これさえ読めばネットトラブル怖くない！」	300部
	一般向け　「だまされない宣言」	1,000部
啓発物品	マグネットシート　「ちょっと待って！その契約悪質商法？」	1,500枚
	シャープペン　「松阪市消費者プラザ 25-6590」	500本
啓発パネル	5月の消費者月間　庁舎1階ロビーにて企画展示するためのパネル	6枚

相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
24	334件（53件）
25	434件（44件）
26	455件（27件）
27	499件（14件）
28	422件（14件）

平成28年度中の主な相談内容

・ワンクリック等による架空請求、不当請求　61件
　デジタルコンテンツ利用料の請求メールが届いた。
・通信販売に係るトラブル　41件
　お試し購入のつもりが数か月の定期購入だった。
・住宅リフォームトラブル（屋根、床下等）　13件
　突然の訪問、無料点検の後に修理、高額請求
・クーリングオフ等の契約解除手続　40件　など

事業名	各種団体等負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
886,000					886,000	886,000

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられている。取引の安定と消費者保護の観点から今後も、隔年実施される定期検査を中心に事業を継続するための会費
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢化社会を迎え、高齢者の就労する機会づくりが重要であり、シルバー人材センターの事業活動が期待されている。雇用・生きがい対策の為にも高齢者等の雇用の安定に関する法律第36条に基づく団体への負担金

事業名	商工一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
628,079					628,079	332,533

商工事務に係る一般事務経費

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）2商工振興費

（単位　円）

事業名	商店街交通量調査事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
421,150					421,150	414,575

市内中心商店街における商業活動や各種計画等の基礎資料とするため、人・車等の交通量調査を実施した。

調査日時	平成29年3月22日　午前8時～午後6時（10時間）
実施地点	市内中心商店街11か所と2踏切

事業名	小規模事業資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,537,468					5,537,468	5,959,925

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。
補給件数　52件（上限　25万円）

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	450,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組みを支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,347,000					3,347,000	3,234,000

各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（事業費の1／3以内、新規事業については、事業費の1／2以内で補助）

松阪市商店街連合会補助金	450,000円
商店街活性化イベント事業補助金	500,000円
各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金	2,397,000円

事業名	商工団体補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,700,000					27,700,000	27,300,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	10,200,000円
	松阪北部商工会	9,500,000円
	松阪西部商工会	8,000,000円

事業名	ものづくり技能者育成支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,580					83,580	84,890

企業間の連携創出と新たな発見の機会をつくることを目的に、市内の製造事業所を会場に、事業所が独自の取組みの発表、生産管理の現場見学会を含んだ情報交換会を開催した。
また、市内の高校生を対象に「まつさかの匠発見ツアー」を実施し、今後社会に出て技能者として頑張っていく若者に、松阪地域にある素晴らしい技術を知ってもらい、松阪の魅力発見と「ものづくり」への意識向上を図った。

まつさかの匠発見ツアー

見　学　先	開催期日	参　加　者	
橋本電子工業（株） （有）カガミ木工 鍛冶安大徳	H28.8.19	松阪工業高校 飯南高校（先生1人含む） 計	8人 6人 14人

ものづくり技能者情報交換会

開　催　場　所	開催期日	参　加　者	
住友理工（株）松阪製作所	H29.3.7	企業・事業所　14社 松阪工業高校生徒･教員 計	24人 5人 29人

事業名	商店街空き店舗等出店促進補助事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,755,320					6,755,320	11,818,220

商店街のにぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対して補助した。

改装費補助率　1／2　上限　150万円、賃借料補助率　1／2　上限　月5万円（12か月分）

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	2件	2,854,000円
賃借料補助	8件	3,822,000円

事務経費（募集チラシ印刷代、選考委員会開催時アドバイザー料等）　79,320円

事業名	まちなか開業塾開催事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
257,960					257,960	248,600

商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会の開催及び空き店舗等出店促進補助金を活用し開業した事業者を対象に、各個店を回りフォローアップ研修を実施した。
また、中心商店街へ出店して間もない事業者に対し、経営面、ネットワーク面でのフォローアップを行い、より長く商店街に根付いてもらうことを目的にステップアップ勉強会を開催した。

項　目	開催日	会　場	参加者等
起業家研修	6月6・9日	市民活動センターほか	延25人
フォローアップ研修	6月15・22日	各個店	12件
ステップアップ勉強会	3月22日	産業振興センター	7人

事業名	豪商のまち店舗改装支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,897,640					4,897,640	6,081,570

中心市街地におけるまちなみ景観を維持、又は形成し、商業環境の充実と振興を図るため、和風の店舗改修を行う事業者に対し補助した。

改装費補助率　1／2　上限　100万円

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	5件	4,818,000円

事務経費（募集チラシ印刷代、アドバイザー料等）　79,640円

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
899,673					899,673	437,507

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数　58件　（上限　10万円）

事業名	子育て世代起業家支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	－

子育て世代が起業しやすい環境を整え市内創業者の増加を目的に、託児機能付きの創業セミナーの開催やセミナー参加者等を対象に、セミナー講師の現場指導もあるチャレンジショップ事業を実施した。

子育て世代起業家支援事業業務委託　　委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会　　場	参加者
創業セミナー	9月2日、8日、15日、29日	松阪市民活動センター	延47人
チャレンジショップ事業	2月8日、10日、12日、13日 21日、25日	カリヨンプラザほか	5人

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,700,000					3,700,000	3,700,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者、第2創業者発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託　　委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会　　場	参加者
松阪商人塾	1月27～28日	松阪市民活動センターほか	14人
創業セミナー	2月9日、3月16日、3月23日	商工会議所	延59人
テーマ別セミナー	7月26日、10月5日	商工会議所 松阪市民活動センター	延51人

実施事業	派遣期日	派遣先
専門家派遣	4／19、5／9・22、7／1(2件)、8／4・22・23・26、9／2・6・23・26・30、10／11・12・17、11／2・3・4・16(2件)、12／13・16・22・27、1／11・20、2／6・7・13(2件)・14・21・27、3／16・17・27　(35日38件)	21事業所

事業名	産業支援センター調査事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,200					117,200	－

関係機関（庁内関係各課、商工会議所、商工会）と先進事例を調査し、平成29年度に設置し市内商工業事業者の支援行う産業支援センターの運営方法、実施事業の検討を行った。

検討会　　6月27日、8月1日、10月20日

先進地視察　　静岡県藤枝市(8月25日)、岐阜県関市(8月30日)、広島県尾道市(9月21日)

事業名	各種団体等負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
292,000					292,000	292,000

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金（H28市内児童等の出展：工作　2件、絵画　2件）
日本貿易振興機構 三重貿易情報センター負担金 270,000円	県内企業の海外展開支援として海外情報提供事業、輸出促進事業、投資交流促進事業、国際的企業連携支援事業を実施し県内企業の海外展開支援している団体への自治体負担金
三重県産業支援センター会費 12,000円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

事業名	商工振興一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
386,421					386,421	572,518

商工振興に係る一般事務経費

(款）7商工費　　(項）1商工費　　(目）3産業振興センター費

（単位　円）

事業名	産業振興センター管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,177,289				9,280,160	2,897,129	13,317,958

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供

利用状況（開館日数　306日）

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場			和室研修室（2）	200件	809人
人材育成講座室	483件	9,728人	研修ホール	329件	11,880人
情報資料室	533件	6,538人	小研修室	360件	2,841人
和室研修室（1）	189件	785人	計	2,094件	32,581人

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）4観光費

（単位　円）

事業名	国際交流事業団体補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
795,320					795,320	830,000

国際交流活動を実施する学校および団体に対し活動経費の支援を行った。

申請団体名	事業内容	総事業費	補助額
NPO法人JAMBOF	ミャンマーへの物品支援を通じた国際交流。	419,240	200,000
映像CUBE	国際交流映像祭2017in松阪 自主製作映像の制作および公開を通じて、国際交流活動及び異文化理解を推進する。	198,640	99,320
三重県立松阪商業高等学校	英語デーキャンプ 三重県在住の外国人指導助手と松阪商業高校国際教養学科生徒がネイティブな英語を通じた交流を行い、国際交流及び異文化理解を促進する。	192,000	96,000
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の国際理解力を高めるため、オーストラリアの姉妹校と提携、ホームステイと並行して、授業および諸行事に参加。	3,039,000	100,000
三重高等学校	オーストラリア姉妹校への短期留学 生徒の国際理解力を高めるため、オーストラリアの姉妹校と提携、ホームステイと並行して、授業および諸行事に参加。	1,823,400	100,000
順心会合氣道	順心会合氣道オーストラリア交流事業 合気道を通じ日本の文化を伝えると共に海外の文化に興味を持ち、英語の必要性を感じ、国際的に通用する次世代のリーダーを育成する。	2,601,241	200,000
合　　計		8,273,521	795,320

日本国内における国際化（国際貢献・多文化共生・国際交流等）の進展が目覚ましい状況にある中、松阪市においても国際化の推進、とりわけ松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考える。しかしながら、国際交流に取り組む民間団体や市民（特に青少年）は、財源面において十分とはいえない現状であり、民間団体の自立性を損なわない形での財政支援を引き続き実施していく。

（補助率）

【学校】補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

【団体】補助対象経費の2分の1または20万円のいずれか少ない額

事業名	国際交流員（CIR）事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
724,859					724,859	530,556

CIRと行くアメリカ研修旅行の実施、国際交流イベント「カウンティフェア」の運営のほか、幼稚園や保育園等への訪問、英会話教室の開催、アイウェーブまつさかの「Matsusaka Monthly」の番組制作など、CIRを活用した国際交流活動を行った。

CIRと行くアメリカ研修旅行旅費　306,620円　ほか

事業名	地域国際化推進事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,800					30,800	30,800

コアとなる外国人住民及び国際化を目指して活動を行う団体で構成する「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、松阪市の国際化に向けた意見交換を行った。

コーディネーター：三重県国際交流財団総務企画課長　筒井　美幸氏

出席者8人：中国籍1人、フィリピン籍3人、ブラジル籍1人、オーストラリア籍1人、カナダ籍1人、日本籍1人

講師謝礼金　30,000円　旅費　800円

事業名	友好都市交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
589,232					589,232	400,846

友好都市である中国無錫市濱湖区と交流事業を行った。

5月11日、無錫市濱湖区委員会の袁飛書記ら6人で構成された政府訪問団が松阪市を訪れ、松阪市長への表敬訪問や市内各所の視察を行った。

11月2日、無錫市が主催する第8回無錫市国際友好都市交流会への招待があり副市長・議長が参加、また翌日には無錫市濱湖区委員会を訪問し、交流を深めた。

無錫市関連都市と関係のある市町と情報交換を行った。

日本国内で無錫市及び同市構成区等と友好都市提携協定を締結している5市で構成する「無錫市友好都市主管課長会議」に参加し、交流に関する意見交換、情報収集を行った。

松阪市国際交流推進会議を開催した。（3回）

無錫市濱湖区との交流について、ベトナム国ホイアン市で開催されたホイアン日本まつりへの参加報告、その他、松阪市国際交流事業団体補助金の申請に関する審議を行った。

平成30年には無錫市濱湖区と友好都市提携が締結されて10周年という節目を迎えるにあたり、記念事業の実施について協議した。

「無錫市濱湖区政府訪問団」受入業務委託費　120,000円

国際交流会議委員謝礼金　3,000円/回×延24人　72,000円　ほか

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,917,279				3,766,555	9,150,724	15,945,244

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体等による観光PRを実施した。

観光パンフレット、観光PR名刺による観光PR及び情報発信を行った。

三重県マッチング交流会、B-1グランプリスペシャルin東京・臨海副都心、及び東海北陸支部大会in富士、日本橋京橋まつり等のイベントへ参加し、観光物産PRを行った。

広告料　5,637,600円

印刷製本費　5,118,763円　ほか

事業名	観光協会運営費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,157,000					11,157,000	8,272,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	18,021,887	11,157,000	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,780,000					17,780,000	15,926,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	45,139,251	17,780,000	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助することにより、観光交流人口の増加を促進し、消費の拡大等による地域の活性化に努めた。

事業名	都市間交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,341,867					4,341,867	3,954,014

島根県浜田市より「石見神楽」を招聘するなどの文化交流等を行ったほか、”駅鈴が結ぶ松阪市・浜田市観光・文化交流協定”を平成28年4月2日に締結。G7伊勢志摩サミットでは、アウトリーチ国のベトナムから政府要人が市内を視察されるなどの交流を実施した。

海外都市との交流を実施した。

8月、松阪出身の貿易商「角屋七郎兵衛」を通じて交流があり、観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市を訪問、人民委員会代表への表敬訪問やホイアン日本祭へ参加した。

11月と2月には、国際交流基金を活用し、松阪木綿関係者らとハノイ国家大学リン准教授らとの織物を通じた交流を実施。

伊勢志摩観光コンベンション機構と連携し、観光PRを実施した。

伊勢志摩観光コンベンション機構と連携し、関空旅博2016、三重県フェア、全国県人会まつり2016、その他北海道、福岡などで松阪市のPRを実施した。

南三重活性化協議会として、南三重地域の関係10市町や企業などと連携し、観光PRを実施した。

関係市町で開催されたイベントへ交流参加し、広域的な観光PRを実施したほか、三重テラスをはじめとした首都圏、中京圏、関西圏でのPRを実施した。

主な支出：浜田市伝統芸能「石見神楽」上演謝礼金　1,170,000円
伊勢志摩観光コンベンション機構事業負担金　500,000円　ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,169,532					3,169,532	3,543,622

三重県や伊勢志摩などとの広域連携を中心に旅行会社の視察やメディアの取材受け入れにより情報発信を行った。事業者を対象とした外国語勉強会（全7回）の開催などを通じて、受け入れ環境の向上に取り組んだ。

広告料　1,401,000円

印刷製本費　656,100円　ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,610,330					11,610,330	－

「近鉄エリアキャンペーン」により培われた観光客誘致のノウハウを活かし、運輸事業者や観光商工団体など、地域と一体となったプロモーション事業の展開を図った。

委託料　8,640,000円

東京日本橋を会場に「松阪経営文化セミナー」を開催し、首都圏において本市の魅力を情報発信するとともに、人、情報等の相互交流の活発化による誘客促進を図った。

	場所	日付	テーマ	講師	入場人員
第1回	東京都 中央区 日本橋	9月26日	江戸無血開城の立役者たち ～1868年 松阪の商人たちの幕末・明治維新～	西郷吉太郎、髙山みな子 竹口作兵衛、竹川裕久 河治和香、吉田悦之	396人
第2回	東京都 中央区 日本橋	10月23日	地図を描く ～松阪・その場所の力～	吉田悦之、竹川裕久 山本命	62人

報償費　800,000円

広告料　864,000円

使用料及び賃借料　91,980円　ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,256,000					14,256,000	15,297,660

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者に係る委託料　14,256,000円

平成28年度利用者数　44,815人（リバーサイド茶倉　6,036人、茶倉駅　38,779人）

事業名	リバーサイド茶倉事業基金積立金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,256				12,256		7,631

平成28年度分利子積立　12,256円

平成28年度末基金現在高　0　円（一般財源化に伴う基金の廃止）

事業名	観光施設管理運営事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,066,340		933,360			6,132,980	8,528,404

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上に努めた。

施設設備修繕料　682,944円

維持管理業務等委託料　4,885,135円　ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,796,684				1,423,483	8,373,201	8,912,778

観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内窓口業務等委託料　6,868,800円

観光情報センター空調設備改修工事　1,203,120円　ほか

平成28年度来館者数　28,110人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,429,122					1,429,122	1,429,121

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料　982,287円、土地借上料　446,835円

平成28年度利用者数　4,380人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,270,971					1,270,971	1,270,971

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料　970,971円、土地借上料　300,000円

平成28年度利用者数　2,230人

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,020					7,020	436,480

飯高奥香肌峡林間キャンプ場水道代　7,020円

平成26年4月から休業中

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,000,000					12,000,000	11,926,286

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料　12,000,000円

平成28年度利用者数　36,949人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,083,400					3,083,400	10,082,415

ホテルスメール露天貯湯槽用ボイラープロテクトリレー他交換ほか4件　3,083,400円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
192,325					192,325	113,900

平成29年度における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

【飯南分】

指定管理者審査選定委員会（リバーサイド茶倉）

第1回…平成28年8月9日、第2回…平成28年10月19日

【飯高分】

指定管理者審査選定委員会（飯高総合案内施設）

第1回…平成28年5月9日、第2回…平成28年5月16日

指定管理者審査選定委員会（グリーンライフ山林舎、森林とのふれあい環境整備施設）

第1回…平成28年8月10日、第2回…平成28年10月13日

報酬　189,000円　ほか

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,769,771					9,769,771	12,513,576

まちなかの「おもてなし処」3か所（夢休庵、鈴の音、すずらん）を運営し、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内看板の修繕を行った。

まつさか交流物産館の運営による地域産品のPR、販売に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託　4,406,400円

平成28年度来館者数　31,275人

AR機能を活用した観光情報の発信に努めた。

松阪ガイドボランティア友の会との連携により、子ども達を対象としたまちなかの歴史、文化の学習会を開催し、松阪市民への情報発信に努めた。

事業名	飯高総合案内施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,185,840					1,185,840	－

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料　1,185,840円

平成28年度利用件数　4,878人

事業名	飯高観光施設アドバイザー設置事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
122,880					122,880	－

アドバイザーの経験や実績等を活かし、現地調査及び観光施設の民営化に向けた助言を受けた。

飯高観光施設アドバイザー講師謝金　80,000円

飯高観光施設アドバイザー費用弁償　42,880円

事業名	松阪地域定住自立圏観光連携事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,280,000					4,280,000	―

観光戦略の広域化を目的に1市3町と観光協会、商工会議所、商工会の14団体で構成する「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を5月2日設立。初年度である28年度においては、スケールメリットを活かした事業のひとつとして圏域観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」82,000部を制作し、JTB関連施設や高速道路SAへの配備、また各種イベント会場で配布するなどのPRを実施した。

平成28年度松阪市負担金　4,280,000円

事業名	商工費国県支出金返還金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
790,226				790,226		―

平成8・9年度三重のふるさとおこし支援事業補助金に係る財産処分納付金

事業名	リバーサイド茶倉組合欠損金補填金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,155,227					1,155,227	―

リバーサイド茶倉組合の解散に伴う清算により生じた欠損金を補填した。1,155,227円

事業名	各種団体等負担金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,405,000					3,405,000	3,495,000

公益社団法人三重県観光連盟会費、三重の観光営業拠点運営協議会会費　ほか

事業名	観光一般経費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
923,155					923,155	881,230

通信運搬費　201,005円、デジタル複合機借上料　27,924円、事務消耗品購入費　694,226円　ほか

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 5交通政策費

（単位　円）

事業名	廃止代替バス路線運行委託事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,300,160					25,300,160	24,409,160

公共交通の空白化を避けるため、廃止されたバス路線（宇気郷線、阿坂小野線）について、三重交通（株）に運行を委託し、沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

路線名	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野～嬉野一志町
系統キロ	22.0km	18.3km
運行回数	1日7便	1日9便
委託料	11,446,920円	13,557,240円
年間利用者数	13,375人	23,571人

乗降調査業務

効率的・効果的な運行ダイヤ編成に向け、バス利用者の乗降調査を行った。

事業名	地域公共交通システム事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,557,579				30,217,450	69,340,129	96,419,629

市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

財源内訳

飯南コミュニティバス路線運賃　227,500円

地域公共交通確保維持改善事業費収入　14,792,000円

協賛金　15,197,950円

市街地循環線（鈴の音バス）　31,992,778円

右まわり　1日8便、左まわり　1日9便（土日祝　1日各8便）　年間利用者数　92,892人

宇気郷地区コミュニティバス（直営・運行経費負担実績なし）

（飯福田・柚原線）　予約制　1日2便（金・土　1日3便）　年間利用者数　0人

（与原・深長線）　スクールバス利用　1日4便　年間利用者数　46人

飯南コミュニティバス　7,499,520円

（有間野・波留・横谷主線）月曜日運行　4便　年間利用者数　432人

（相津・下郷主線）火曜日運行　4便　年間利用者数　390人

（深野・横野主線）水曜日運行　4便　年間利用者数　481人

（飯南主線）木曜日運行　午前・午後各1便　年間利用者数　191人

（仁柿主線）金曜日運行　4便　年間利用者数　851人

飯南コミュニティバス　年間利用者数　計　2,345人

黒部・東地区コミュニティバス　5,885,161円

1日10便　年間利用者数　6,419人

機殿・朝見地区コミュニティバス　6,229,095円

1日10便　年間利用者数　4,315人

嬉野おおきんバス（コミュニティバス）　12,412,300円

1日7便　年間利用者数　8,755人

空港アクセス線・三雲松阪線（地域間バス）　17,989,402円

空港アクセス線　16便（内乗合タクシー　4便）H28.12.19まで　年間利用者数　9,961人

9便　H28.12.20から

三雲松阪線　6便　H28.12.19まで　年間利用者数　7,430人

9便　H28.12.20から

飯高波瀬森コミュニティバスたかみ　8,349,289円

1日6便　年間利用者数　2,449人

三雲地域コミュニティバス（たけちゃんハートバス）　8,380,450円

1日10便　年間利用者数　5,174人　ほか

事業名	交通施設バリアフリー化設備整備補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,517,753			14,700,000		817,753	1,615,333

鉄道事業者が行う、松阪駅におけるバリアフリー化設備整備事業に対し支援を行い、あらゆる人にとって、公共交通機関を利用する際の利便性・安全性の向上に寄与した。

補助対象事業者	補助対象事業費	補助金額	補助率	事業内容
東海旅客鉄道株式会社	93,106,520	15,517,753	1／6	バリアフリーエレベーター、盲導鈴触知案内板設置

事業名	伊勢鉄道基盤強化等対策事業負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,467,000					14,467,000	－

第三セクターである伊勢鉄道(株)が実施する施設・設備の老朽化に対処するために進める中期安全設備計画に対する支援を行った。

整備内容：信号保安設備、レール・枕木更新、停車場設備・のり面改良

H28年度～30年度の3か年（債務負担）で、三重県地域交通体系整備基金に積増しを行うもの。

事業名	地域公共交通協議会事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
418,786					418,786	459,854

コミュニティバスの運行形態の改善、利用促進に向け、公共交通システムに関する協議及び情報交換を行った。

協議会の開催　4回（うち書面決議による開催1回）

事業名	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,631,212				1,828,238	15,802,974	19,029,226

中部国際空港と松阪市をつなぐ海上アクセス旅客ターミナル施設の維持管理を行った。

財源内訳

海上アクセス旅客ターミナル運航事業施設使用料　984,600円

海上アクセス旅客ターミナル施設占用料　80,400円

海上アクセス旅客ターミナル施設光熱水費　763,238円

松阪港旅客ターミナル駐車場システム保守点検業務委託　388,800円

松阪港旅客ターミナル施設警備委託　7,721,762円

松阪港・セントレア港旅客ターミナル定期清掃業務委託　259,200円

セントレア港湾施設占用料　470,168円

光熱水費　3,152,554円　修繕料　1,669,388円　ほか

事業名	海上アクセス船舶管理事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,839,060					3,839,060	4,448,750

海上アクセス事業廃止のため、所有船舶売却に係る管理経費

汽船「すずかぜ」保管・管理業務委託　3,510,000円　ほか

事業名	商工費国県支出金返還金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
595,546					595,546	12,966,480

海上アクセス事業廃止に伴う、国のまちづくり交付金に対する返還金（道路案内標識撤去分）

道路案内標識設置時、補助金充当額　1,181,250円

返還額＝補助金額×(処分制限期間(耐用年数)－経過年数)／処分制限期間(耐用年数)

＝1,181,250円×(20年－9年11か月)／20年

＝595,546円

事業名	各種団体等負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
238,300					238,300	―

各種団体等負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会分担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟分担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会会費 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 6ブランド推進費

（単位　円）

事業名	ふるさと特産品PR事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,139,843					47,139,843	40,826,629

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信することができた。

報償費（特産品購入代）　44,970,558円

役務費（クレジット代理納付手数料等）　1,550,990円

使用料及び賃借料（ふるさと納税システム使用料）　486,000円　ほか

寄附金額	送付特産品	送付件数
300,000円以上	特産松阪牛DX	4件
100,000円以上	浜田市共同企画	300件
80,000円以上	特産松阪牛、松阪牛（焼肉用、ステーキ用）	495件
50,000円以上	松阪牛（すき焼き用）	402件
	松阪特別ディナーコース	250件
30,000円以上	伊勢志摩サミット記念企画	192件
10,000円以上	特産品各種	2,854件
計		4,497件

寄附件数総計　4,043件

寄附金額総計　123,474,108円

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,469,116					6,469,116	6,010,528

松阪市の特産品である松阪赤菜、松阪もめん、松阪茶を中心に首都圏でブランディングを図るため、プロポーザル方式で提案事業者を選定し、効果的な情報発信やイベント開催により知名度や魅力を広く発信することができた。

旅費　699,160円

委託料（地域特産品ブランド戦略事業業務委託料）　4,968,000円　ほか

事業名	地域ブランド連携・推進事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,153,012					1,153,012	1,464,962

全国地域ブランド連携協議会の構成自治体と連携し、ブランドサミットをはじめ、情報発信事業や交流事業を展開し、特産品や松阪市の魅力を広く発信することができた。

旅費　506,620円

負担金、補助及び交付金（協議会負担金等）　214,222円　ほか

事業名	松阪ブランド推進事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
385,680					385,680	1,114,139

原産地呼称管理制度の運用及び確立を目指すとともに制度の効果を発現させるため、販路開拓や知名度の向上に向けた、売り込みやメディア等での情報発信を図ることができた。

報酬（委員報酬）　49,000円

需用費（印刷製本費等）　195,224円　ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,501,000					3,501,000	2,333,406

ブランド大使の情報発信力を活用し、松阪市の特産品等のPRを図ることができた。また、松阪市マスコットキャラクター「ちゃちゃも」を活用し、イベントやテレビ番組の出演のほか、PRグッズやPR名刺等による展開で「ちゃちゃも」の認知度の向上と松阪市の観光や歴史、食の魅力などを発信することができた。

ブランド大使　13人（うち、平成28年度新規委嘱4人）		
	活動実績	松阪肉フェア（茨城県那珂市）で、桂文我（ブランド大使）さんが松阪をＰＲ　ほか
ちゃちゃも		
	活動実績	ご当地キャラこども夢フェスタinしらかわ2016、ご当地キャラ博in彦根2016、ゆるキャラグランプリ2016in愛顔のえひめ　ほか
	貸出実績	一般イベント　70件、行政イベント　58件
	イラスト使用実績	ポスター、チラシ等　35件

旅費　958,260円

需用費（消耗品費等）　1,508,049円　ほか

事業名	指定寄附基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,114,108				112,114,108		―

市に対するふるさと応援寄附金に伴う積立金

平成28年度末現在高　235,559,126円

事業名	ブランド推進一般経費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
912,224					912,224	762,351

ブランド推進に係る一般経費

需用費（消耗品費等）　315,183円

使用料及び賃借料（公用車リース料）　413,904円　ほか

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）7産業立地費

（単位　円）

事業名	企業誘致推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,478,877				7,092	5,471,785	5,375,563

市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。

工場立地協定実績

場所	天花寺工業団地内
会社名	ニプロファーマ株式会社伊勢工場
協定事項	医薬品検査包装工場及び品質管理棟の増設
所在地	三重県松阪市嬉野天花寺町647番地240ニプロファーマ伊勢工場内
業種	医薬品製造業
協定締結日	平成28年5月16日

場所	松阪中核工業団地内
会社名	健栄製薬株式会社松阪工場
協定事項	錠剤製造設備の増産に伴う設備投資
所在地	三重県松阪市広陽町25番地健栄製薬株式会社松阪工場内
業種	医薬品製造業
協定締結日	平成28年6月9日

場所	松阪中核工業団地内
会社名	辻製油株式会社松阪工場
協定事項	レシチン加工工場の増設
所在地	三重県松阪市広陽町8番地辻製油株式会社松阪工場内
業種	化粧品・歯磨き・その他の化粧用調整品製造業
協定締結日	平成28年9月7日

場所	嬉野工業団地内
会社名	ゲスタンプ・ホットスタンピング・ジャパン株式会社松阪工場
協定事項	新規立地（スペイン企業の国内初進出）
所在地	三重県松阪市嬉野天花寺町字清水谷666番他
業種	自動車部品製造業
協定締結日	平成29年1月20日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー、立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等

企業等訪問:147回、企業等訪問数:365社（県外:130、県内［市内除く］:41、市内:194）

事業名	企業立地促進奨励金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,906,000					83,906,000	83,907,000

市内全域において、工場等新設の際、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交　付　先	交付金額	交　付　期　間
健栄製薬株式会社松阪第三工場	13,550,000	H24年度 ～ H28年度
松阪メタル株式会社	17,930,000	H24年度 ～ H28年度
有限会社長谷川製作所松阪工場	6,510,000	H25年度 ～ H29年度
松阪メガソーラー株式会社	38,250,000	H25年度 ～ H29年度
ウッドピア木質バイオマス利用協同組合	7,666,000	H26年度 ～ H30年度
計	83,906,000	

事業名	地域資源活用企業立地促進奨励金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,961,000					7,961,000	7,961,000

松阪市の地域資源（農業・林業・漁業等）の原材料を活用し、地域特産品を製品化することで、新たな事業展開がなされた企業に対し、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交　付　先	交付金額	交　付　期　間
松阪木材株式会社	7,961,000	H26年度 ～ H30年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,812,235					2,812,235	3,533,866

首都圏・関西圏・中京圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境などの多様な情報の発信と、企業誘致・連携にかかるネットワークの構築を図り、産業経済人との連携を深めることを目的に「産業経済人交流会」を開催した。

産業経済人交流会
【首都圏開催】
開催日　平成28年8月26日（金）三重テラス（東京都中央区）にて開催
参加者　企業関係者、金融機関、行政機関等、39社・53人
内容　　第1部　講演会、第2部　情報交換会
【関西圏開催】
開催日　平成28年11月11日（金）華王殿ウエディングテラス（大阪市淀川区）にて開催
参加者　企業関係者、金融機関、行政機関等、39社・54人
内容　　第1部　講演会、第2部　情報交換会
【中京圏開催】
開催日　平成29年2月10日（金）桜通りカフェ（名古屋市中村区）にて開催
参加者　企業関係者、金融機関、行政機関等、30社・42人
内容　　第1部　講演会、第2部　情報交換会

事業名	企業連携推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,550,871					2,550,871	2,615,263

GS世代研究会との連携等を活用し地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進と地域産業の成長戦略も含んだ企業連携活動を実施した。

連携協定実績

会社名	リンカーズ株式会社
協定事項	産業連携に関する協定、マッチングサービス「Linkers]の活用（松阪市、松阪商工会議所、松阪北部・西部商工会との5者協定）
協定締結日	平成28年11月17日

会社名	学校法人日本教育財団　名古屋モード学園
協定事項	地域と産業の活性化に関する協定（松阪地域産業活性化協議会との協定）
協定締結日	平成29年1月27日

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績

新商品開発及び新規技術事業への参画支援を目的としたもの　7件（内取引完了4件）

商品の販路拡大を目的としたもの　1件（内取引完了1件）

GS世代研究会活動実績

協議・分科会・シンポジウム・勉強会等　5回（地域活性化分科会　1回、食と健康の分科会　1回、自治体分科会　1回、勉強会　1回、企業見学会　1回）

事業名	各種団体等負担金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,855					400,855	396,975

松阪地域産業活性化協議会負担金　400,855円

(款) 8土木費　　(項) 1土木管理費　　(目) 1土木総務費

(単位　円)

事業名	各種団体等負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,075,000					2,075,000	2,182,000

平成28年度三重県社会基盤整備協会　2,075,000円

事業名	用地対策一般経費				用地対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,927,537				20,093	13,907,444	15,464,777

登記・測量業務手数料、非常勤職員賃金、不動産登記総覧追録代
その他事務用品に関する一般経費

事業名	営繕一般経費				営繕課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,107,726					4,107,726	4,224,603

営繕一般経費　978,110円
- 書籍・消耗品費　720,388円
- 研修会等出席負担金　134,416円
- 通信運搬費　786円
- 旅費　122,520円

年月日	区分	内容	参加人数
H28.4.7	材料検収	材料検収(公用車使用のため、日当のみ支給)	2
H28.6.16	講習会	営繕積算システムRIBC2講習会(春期)	2
H28.6.27	説明会	平成29年度新営予算単価と設計料算定説明会	1
H28.7.5	講習会	公共建築工事標準仕様書等講習会(建築工事編)	2
H28.7.6	講習会	公共建築工事標準仕様書等講習会(電気設備工事編)	1
H28.7.7	講習会	公共建築工事標準仕様書等講習会(機械設備工事編)	1
H28.10.14	講習会	営繕積算システムRIBC2講習会(秋期)	1
H28.12.7	講習会	電気設備工事監理指針平成28年版講習会	1
H28.12.9	講習会	機械設備工事監理指針平成28年版講習会	1

営繕積算システムRIBC2に係る経費　3,129,616円
- 消耗品費　1,150,848円
- 使用料及び賃借料　1,878,768円
- 負担金　100,000円

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 1道路橋りょう総務費　　(単位　円)

事業名	交通事故賠償金				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,432,766				2,432,766		279,525

道路管理瑕疵に係る物損事故賠償金（6件）
H28.3.3 久保町地内（248,422円）
津地裁H25（ワ）229号（2,000,000円）　ほか4件

事業名	各種団体等負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
359,000					359,000	260,000

中勢バイパス建設促進期成同盟会　162,000円　ほか

事業名	道路橋りょう一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,908,182				3,424	5,904,758	6,496,714

設計積算システム利用料　660,000円
事務補助員賃金　856,000円
工場検査等旅費　479,730円
消耗品費　3,345,353円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 2道路維持費　　(単位　円)

事業名	交通安全施設修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,195,712					11,195,712	11,485,214

交通安全施設の維持管理を行った。
道路反射鏡修繕　65基
防護柵修繕　81m
交通安全施設修繕　16か所

事業名	道路維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
322,128,825					322,128,825	332,822,482

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化したか所の補修、改修の維持管理を行った。

区　　分	件　数	事 業 費
草刈委託	6件	21,527,640 円
施設設備修繕	130件	26,778,794 円
道路維持修繕工事	43件	114,950,880 円
下水溝渠修繕工事	8件	16,313,400 円
舗装修繕工事	20件	61,631,260 円
小規模修繕工事	327件	80,926,851 円
計	534件	322,128,825 円

事業名	道路清掃等委託事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,937,686					11,937,686	12,257,064

道路の機能保全及び生活環境整備の一環として、道路清掃等を行った。

事業名	道路補修用資材費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,542,262					38,542,262	38,828,227

道路、水路の修繕等及び生活環境整備を図るため、直営班及び地元施工による公共施設の修繕に伴う各種原材料・消耗品の支給を行った。

消耗品費　829,582円

原材料費　37,712,680円

事業名	雪寒対策道路維持事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,664,468					5,664,468	2,951,922

雪寒対策に伴う道路維持管理経費

冬季に交通障害となる路面凍結防止などを行った。

消耗品費　1,140,650円

塩化カルシウム　880袋

委託料　4,368,298円

道路巡視　33回、凍結防止剤散布　13回、除雪　1回

工事請負費　155,520円

事業名	道路台帳整備委託事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,327,920					22,327,920	25,002,000

道路台帳の整備を図るため、市内全域道路台帳補正にかかる経費

事業名	街路樹剪定等委託事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,607,568					13,607,568	11,463,552

街路樹の剪定及び施肥を行った。

街路樹植栽管理業務委託料（本庁管内）　7,767,360円

中川駅東西街路・駅前広場植栽管理業務委託　5,840,208円

事業名	弁護士委託等事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,696,436				1,696,436		－

損害賠償請求事件訴訟（津地裁H25（ワ）第229号）に伴う弁護士委託料。

弁護士委託料　1,696,436円

事業名	交通安全対策施設整備事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,933,337					30,933,337	34,387,632

交通死亡事故をなくすため交通安全施設の整備を行った。

道路反射鏡設置　65基
防護柵設置　536.9m
道路区画線　11,479.9m
カラー舗装　234.1㎡
交通安全施設設置　49か所

事業名	道路施設点検事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,133,320					6,133,320	6,949,800

松阪市道路附属物点検業務委託

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

道路照明灯88か所

事業名	最終処分場関連維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,495,622				8,495,622		―

最終処分場供用期間延長に伴い、関連する道路等の整備を行った。

工事請負費　6,509,160円
原材料費　1,986,462円

事業名	道路事故対策緊急整備事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,997,236					9,997,236	―

事故多発路線において区画線や路面標示、交通安全施設等の整備工事を行った。

道路区画線　17,788.8m
防護柵設置　39.7m
交通安全施設設置　3か所

事業名	道路維持一般経費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,364,160				7,380	26,356,780	28,130,575

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

光熱水費　10,844,775円
賃金　4,475,200円
修繕料　3,272,793円
燃料費　1,421,576円
使用料及び賃借料　1,530,834円
道路管理者賠償責任保険　1,476,480円　ほか

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,904,966				20,496	21,884,470	12,460,592

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託　4,248,288円
光熱水費 2,882,842円
清掃委託　2,192,400円
修繕料　11,765,520円

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 3道路新設改良費

（単位　円）

事業名	島田北１０号線道路新設事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,614,000	8,037,200		6,200,000		376,800	21,650,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	手数料
舗装工　A=1,770㎡ほか	14,614,000	14,614,000			

事業名	道路整備単独事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
171,996,002			163,700,000		8,296,002	150,814,684

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
草入道線	9,699,480	9,699,480			
延１号線	12,496,680	12,496,680			
谷線	26,625,240	26,625,240			
外五曲伊勢寺線	18,317,880	18,317,880			
大平尾猟師海岸線	2,600,640		2,600,640		
上茅原六呂木線	10,168,696	9,562,320			606,376
六軒市場ノ庄２号線	10,816,200	10,816,200			
市民会館前通り線	13,656,617	13,215,960		440,657	
御殿山線	641,520		641,520		
海会寺幸生線	3,499,200		3,499,200		
大足久保町線	508,140				508,140
松阪六軒線	309,000		309,000		
真田１号線	8,949,960	8,949,960			
桂瀬3号線外	2,393,280	2,393,280			
一本松殿村大足線	2,257,300	2,035,800		221,500	
外五曲田村線	2,407,908	1,904,040		208,240	295,628

嬉野小村線	12,706,200	12,706,200			
曽原中林2号線外１線	12,232,677	11,032,200		1,145,970	54,507
市場庄上ノ庄線（新大正橋）	113,400	113,400			
星合舞出線（第２工区）	1,558,882				1,558,882
寺前線外１線	19,116,942	17,791,920		1,276,714	48,308
青田栃谷線（不殿谷橋）	652,320	652,320			
市道橋点検	267,280		267,280		
島田北１０号線	560	560			
計	171,996,002	158,313,440	7,317,640	3,293,081	3,071,841

事業名	星合舞出線道路改良事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,484,800	5,766,640		4,400,000		318,160	7,100,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
排水工L=294m、擁壁工L=180mほか	10,484,800	10,000,000		484,800	

事業名	松阪六軒線道路改良事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,000,000	17,050,000		13,200,000		750,000	34,135,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	31,000,000		31,000,000		

事業名	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,646,000					2,646,000	2,079,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
上川排水路	699,840	699,840			
高田排水路	1,946,160	1,946,160			
計	2,646,000	2,646,000			

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,748,840			18,600,000		148,840	13,264,580

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
松阪六軒線	409,000		409,000		
寺前線外１線	18,339,840	18,339,840			
計	18,748,840	18,339,840	409,000		

事業名	松阪六軒線道路改良事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,865,000	4,325,750				3,539,250	18,000,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	7,865,000		7,865,000		

（款）8土木費　　（項）2道路橋りょう費　　（目）4橋りょう新設改良費

（単位　円）

事業名	橋りょう長寿命化事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,952,720	69,823,596		29,400,000		27,729,124	106,400,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託（その1）	5,406,480		5,406,480		
橋梁点検業務委託（その2）	11,579,760		11,579,760		
橋梁点検業務委託（その3）	12,420,000		12,420,000		
橋梁点検業務委託（その4）	12,725,120		12,725,120		
橋梁点検業務委託（その5）	9,269,640		9,269,640		
橋梁点検業務委託（その6）	8,731,800		8,731,800		
トンネル調査設計業務委託	8,385,120		8,385,120		
堀坂川2号橋耐震補強設計業務委託	3,191,400		3,191,400		
新大正橋橋梁耐震補強工事	18,907,560	18,907,560			
小田橋橋梁修繕工事	13,562,640	13,562,640			
不殿谷橋橋梁修繕工事	14,083,200	14,083,200			
螢雪橋橋梁修繕工事	8,690,000	8,690,000			
計	126,952,720	55,243,400	71,709,320		

（款）8土木費　　（項）3河川費　　（目）1河川総務費

（単位　円）

事業名	各種団体等負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
567,500					567,500	501,500

櫛田川祓川改修促進期成同盟会　268,000円

三重県雲出川治水事業促進期成同盟会　259,000円　ほか

事業名	河川一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,360					17,360	2,080

全国治水期成同盟会旅費　1,040円　ほか

（款）8土木費　　（項）3河川費　　（目）2河川維持費

（単位　円）

事業名	河川維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,404,996				20,000,000	51,404,996	60,632,590

施設の経年劣化並びに勾配不足による土砂堆積等、地元要望に対応し危険度の高い箇所から補修・修繕を行った。

修繕料　2,913,840円

河川清掃・除草業務委託　23,306,980円

工事請負費　45,184,176円

（大津排水路維持工事 4,359,960円、大口排水路維持工事 4,320,000円　ほか）

事業名	樋門・樋管等管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,011,047	4,240,056	1,932,000			11,838,991	18,030,097

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

ポンプ場等電気料金　7,683,591円

国管理樋管等操作業務委託　3,910,512円

県管理樋管等操作業務委託　1,477,600円

施設設備修繕　1,599,480円

電気保安業務委託料　877,392円

排水ポンプ等保守点検委託　1,193,400円

排水ポンプ操作業務委託　537,000円

ほか

事業名	調整池管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,987,948				4,807	5,983,141	5,002,910

宅地開発でできた調整池の適正な管理を行った。

パークタウン学園前調整池外17池管理業務委託　4,206,600円

修繕料　496,800円

調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険　134,111円

調整池電気料金　515,797円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 3河川費　　(目) 3河川改良費

(単位　円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,068,665			5,900,000	812,985	355,680	5,529,957

箇　所	種　別	負担率	金　額
森家野地区	国補	1／10	4,460,000
森家野地区(国補正分)	国補	1／10	621,158
畑井地区	国補	1／10	1,987,507
計			7,068,665

事業名	河川改良単独事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,840,000			13,100,000		740,000	18,526,458

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川中川河川改良工事	3,129,360	3,129,360			
普通河川富士見谷川河川改良工事	9,633,600	9,633,600			
準用河川九手川河川改修工事	1,077,040	1,077,040			
計	13,840,000	13,840,000			

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
263,440					263,440	511,490

海岸清掃地元負担金　263,440円

事業名	準用河川九手川改修事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,397,384	3,465,794		6,500,000		431,590	12,000,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
ブロック積工A=326㎡ほか	10,397,384	8,922,960		1,474,424	

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,370,043			4,100,000	798,596	471,447	1,629,371

箇　所	種　別	負担率	金　額
森家野地区	国補	1／10	3,752
森家野地区(国補正分)	国補	1／10	4,987,467
畑井地区	国補	1／10	378,824
計			5,370,043

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,700,000			9,200,000		500,000	7,605,406

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川中川河川改良工事	9,700,000	9,700,000			

（款）8土木費　　（項）3河川費　　（目）4浸水対策費

（単位　円）

事業名	浸水対策事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
112,531,334			49,700,000	60,000,000	2,831,334	50,973,116

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
森深野排水路	2,152,440	2,152,440			
駅部田排水路	16,759,800	7,805,160	6,489,720	1,627,704	837,216
久保排水路	40,940,640	39,411,360	1,529,280		
上川排水路	16,290,914	15,985,080			305,834
垣鼻排水路	12,672,420	12,478,320		194,100	
名古須ポンプ場	1,838,160		1,264,680		573,480
猟師ポンプ場	4,740,120	4,740,120			
新松ヶ島排水路	12,336,840	12,336,840			
大口排水路	4,800,000	4,800,000			
計	112,531,334	99,709,320	9,283,680	1,821,804	1,716,530

事業名	浸水対策事業費(繰越分)				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,002,120			38,000,000		2,002,120	23,483,800

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
猟師塩浜ポンプ場	40,002,120	40,002,120			

（款）8土木費　　（項）3河川費　　（目）5水防費

（単位　円）

事業名	水防施設管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,094,825					1,094,825	874,437

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

水防用資材　758,917円　ほか

事業名	水防一般経費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,016,360					1,016,360	225,202

水防に係る一般経費及び水防訓練時の借上料ほか

消耗品費　467,267円　ほか

賃借料（水防訓練時テント等レンタル）　486,000円

（款）8土木費　　（項）4港湾費　　（目）1港湾管理費

（単位　円）

事業名	県施行松阪港改修事業負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,549,081			10,400,000		24,149,081	32,717,790

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）地元負担金	1／10	11,504,306
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	1／5	23,044,775
計		34,549,081

事業名	各種団体等負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	150,000

松阪港振興協議会　50,000円

事業名	港湾管理一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,380					44,380	92,790

東海地区港湾協議会等旅費　44,380円

事業名	県施行松阪港改修事業負担金（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,326,983			2,000,000		326,983	8,000,000

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業（大口岸壁補修）地元負担金	1／10	2,326,983

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 1都市計画総務費　　(単位　円)

事業名	屋外広告物事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,610,670				2,610,670		2,641,725

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、危険防止等に努めた。

	新規	継続	除却届	計
許可事務実績	81件	702件	74件	857件

	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
簡易除却実績	114件	8件	3件	17件	142件

指導事務実績　61件［11社］（未更新物件）
指定事務実績　0件

事業名	都市計画審議会事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,190					73,190	65,800

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。（委員　16人）
平成28年度第1回松阪市都市計画審議会開催（平成29年3月10日）
都市計画審議会委員報酬　63,000円　ほか

事業名	都市景観推進事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,052,714					4,052,714	5,498,529

松阪市景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や重点地区指定に向けた取り組みを推進するとともに、歴史的まちなみ景観の修景整備のために補助金の交付を行った。また、景観に対する意識の啓発を目的として絵画コンクールを実施した。

［届出制度運用の状況］

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	28件	3件	4件		35件
工作物	19件		51件		70件
開発行為	11件		1件		12件
土地の形質の変更	1件	1件	1件		3件
物件の堆積					0件
計	59件	4件	57件	0件	120件

松阪市景観アドバイザー報酬（委員　5人）　63,000円
景観絵画コンクール参加記念品等　275,587円
景観啓発用クリアファイル印刷　899,910円
松阪市景観計画推進業務等委託　2,008,800円
松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金　750,000円　ほか

事業名	都市計画マスタープラン策定事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,437,040					5,437,040	―

平成20年3月に作成した「松阪市都市計画マスタープラン」の現状と課題、将来フレーム、将来都市像、土地利用計画等について、必要な見直しを行う。また、今後の人口減少と高齢化の課題に対応するため、都市機能の増進に著しく寄与する施設の立地の適正を図るための計画（立地適正化計画）を作成する。平成28年度においては、松阪市の現況に関するデータの収集・整理、市全体の課題の整理・検討を行うなかで、関係する各課長35人で構成する庁内作業部会を2回開催すると共に各課のヒアリングを実施した。

松阪市都市計画マスタープラン見直し等業務委託プロポーザル審査委員会開催（平成28年11月19日）

松阪市都市計画マスタープラン見直し等業務委託プロポーザル審査委員会委員報酬

（委員　3人）　21,000円

松阪市都市計画マスタープラン見直し等業務委託　5,400,000円　ほか

事業名	景観審議会事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,840					71,840	239,290

松阪市景観条例第24条に基づいて、市長の附属機関として景観審議会を組織し、市長の諮問に応じて、良好な景観の形成に必要な事項及び屋外広告物に関する重要な事項を審議した。

平成28年度第1回松阪市景観審議会開催（平成29年3月29日）

松阪市景観審議会委員報酬（委員　9人）　70,000円　ほか

事業名	都市計画変更事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,127,520					1,127,520	2,365,200

都市計画法第6条に基づき、概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を基に、社会経済状況の変化に応じ、松阪都市計画の都市計画決定内容を定期的に見直し、必要に応じて変更を行う為の調査、図書の作成を行う。平成28年度は、天花寺テクノランド地区地区計画の変更に関する資料及び図書の作成を行った。

松阪都市計画変更業務委託　1,127,520円

事業名	各種団体等負担金				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,000					196,000	201,000

公益財団法人都市計画協会会費　171,000円

中部地方都市美協議会会費　25,000円

事業名	都市計画一般経費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,546,278				53,410	4,492,868	4,740,766

非常勤職員賃金　1,728,000円

旅費　628,700円

消耗品費　1,118,991円

松阪市統合型GIS保守点検業務委託　540,000円

パソコン、プリンター借上料　178,779円　ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,358,037				10,358,037		10,360,744

中川駅周辺区画街路整備基金利子等の積立金　10,358,037円

平成28年度末基金現在高　155,114,700円

事業名	都市景観推進事業費（繰越分）				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	－

歴史的まちなみ修景事業補助金を交付することで、景観重点地区のまちなみ保全に寄与した。

松阪市歴史的まちなみ修景整備事業補助金　3,000,000円

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）2中心市街地活性化推進費　　（単位　円）

事業名	中心市街地整備事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,260					5,260	15,900

松阪駅を中心とした中心市街地の活性化を図るために、平成26年2月に作成した「“豪商のまち松阪”活き生きプラン」の具体的施策を推進した。

平成28年度においては、松阪活き生きプラン推進委員会を6回開催し、七夕まつり鈴の音市において、「“豪商のまち松阪”活き生きプラン」の具体的施策を紹介するパネル展示を行い活動の取組の周知を行った。

松阪活き生きプラン推進委員会開催時におけるお茶代　2,920円　ほか

事業名	「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画作成事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,618,970					14,618,970	－

松阪駅を中心とした中心市街地（約170ha）において、現況および地域住民のニーズを踏まえた、20年後のまちづくりの方向性を示した、公共施設の配置を中心とした実効性のある土地利用計画を作成する。

平成28年度では、外部の有識者等で構成する検討委員会での意見を踏まえ素案を公表し、素案に対するパブリックコメント、全体説明会等を行った。

第1回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成28年6月16日開催）

第2回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成28年9月7日開催）

第3回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成28年9月26日開催）

第4回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成28年10月31日開催）

第5回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成28年12月22日開催）

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会委員報酬（委員　8人）　252,000円

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画作成業務委託　14,315,400円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 3街路事業費

(単位　円)

事業名	県施行街路事業負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,585,333			21,400,000		1,185,333	74,716,666

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線　(国庫補助街路事業)	1／6	18,378,333
〃　(ウォークギャラリー整備事業)	1／6	575,500
〃　(県単街路事業)	1／2	3,631,500
計		22,585,333

事業名	県施行街路事業負担金（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,241,667			73,300,000		3,941,667	58,292,333

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線　(国庫補助街路事業)	1／6	72,491,667
〃　(ウォークギャラリー整備事業)	1／6	795,000
〃　(県単街路事業)	1／2	3,955,000
計		77,241,667

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 4公園管理費

(単位　円)

事業名	都市公園維持管理事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,395,100				5,263,698	148,131,402	142,051,574

各種公園維持業務委託　121,836,337円
施設設備修繕　10,719,359円
光熱水費　11,810,063円
原材料　513,468円
多目的グラウンド人工芝維持管理工事 1,584,360円
消耗品費　1,031,721円　ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	716件	43,000人
会議室	112件	2,200人
芝生広場	―	23,000人
多目的広場	105件	8,300人

事業名	都市公園整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,655,347		4,160,000			9,495,347	14,060,520

宝塚公園整備工事　1,575,720円
虹が丘町１号公園外都市公園整備工事　4,363,200円
五反田町公園排水設備工事　1,386,720円
久保町東１号公園外都市公園整備工事　1,321,920円
新松ヶ島町小寄公園外２公園整備工事　2,789,640円　ほか

事業名	各種団体等負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,000					92,000	92,000

日本公園緑地協会　50,000円
全国都市公園整備促進協議会　42,000円

事業名	公園一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
347,792					347,792	349,354

消耗品費　233,152円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 5公園建設費

（単位　円）

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,657,843					30,657,843	51,235,931

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地･補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工事　ほか	30,657,843	6,834,240	2,497,879	19,382,104	1,943,620

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
106,909,200	42,204,600		58,300,000		6,404,600	166,202,040

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	手数料ほか
グラウンド舗装工　ほか	106,909,200	31,976,640	7,432,560	67,500,000	

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
175,120					175,120	9,863,840

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	手数料ほか
総合運動公園附帯工事	175,120	175,120			

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,997,960	17,498,980		15,700,000		1,798,980	116,437,360

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	手数料ほか
倉庫増築工事ほか	34,997,960	34,997,960			

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 6建築開発費

（単位　円）

事業名	建築開発事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,102,420		44,000		6,544,433	1,513,987	8,042,669

建築開発事業費　8,102,420円

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

申請等件数

申　請　名	件 数	申　請　名	件 数
建築確認申請	98件	道路位置指定申請	3件
完了検査申請	83件	都市計画法に基づく許可申請	68件
長期優良住宅認定申請	178件	開発許可申請	55件
建築等許認可申請	23件	省エネ法届出	62件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	55件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
		国土利用計画法届出	60件
情報公開申請	207件	低炭素建築物新築等計画の認定申請	4件
建築計画概要書閲覧申請	245件		

事業名	公共施設等基金積立金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
412,127				412,127		604,792

公共施設等基金積立金 412,127円　（平成28年度末現在高　26,572,499円）

開発行為により影響を受ける公共施設(河川・道路等)の整備を図るため、基金の利子分を積立てた。

事業名	建築審査会事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
224,367				224,367		212,387

建築審査会事業費　224,367円

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催(年月日)	内　　容
第1回建築審査会（H28.6.23）	・包括案件（法第43条第1項ただし書）　4件
第2回建築審査会（H28.11.22）	・個別案件（法第43条第1項ただし書）　3件 ・包括案件（法第43条第1項ただし書）　10件 ・報告事項 平成28年度東海ブロック建築審査会協議会の報告 第63回全国建築審査会長会議の報告
第3回建築審査会（H29.3.16）	・包括案件（法第43条第1項ただし書）　2件 ・包括案件（法第56条の2第1項ただし書）　1件

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）7都市下水路費

（単位　円）

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
121,219,744					121,219,744	121,203,901

事　業　内　容	事業費	管内別内訳		備　考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	88,560,000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	1,925,856	1,877,256	48,600	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、漏えい検査
草刈委託料	2,894,666	2,241,266	653,400	大口　288,360 中川　653,400 導水路　1,952,906
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	3,850,200	3,850,200		
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	14,868,460	9,630,460	5,238,000	大口　1,022,220 宮町　7,162,560 沖ス　1,345,680 中川西部　766,800 中川東部　4,471,200 その他施設　100,000
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	9,120,562	6,582,463	2,538,099	
計	121,219,744			

事業名	都市下水路施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,741,540					16,741,540	16,839,520

導水路及びポンプ場の施設整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事（その1）	末広町外 浚渫工 V=26.0㎥ 除草工 A=1,540㎡ 清掃工 L=163m	1,080,000
	導水路維持管理工事（その2）	白粉町 勾配修正工 N=一式	297,000
	導水路維持管理工事（その3）	広陽町 調整池法面補修 盛土・土羽成形・張芝 張コンクリート撤去・復旧 N=一式	776,520
ポンプ場	沖スポンプ場No.2エンジンE点検整備工事	大口町 沖スポンプ場 No.2エンジンE点検整備 N=一式	2,430,000
	宮町ポンプ場No.3エンジンE点検整備工事	東町 宮町ポンプ場 No.3エンジンE点検整備 N=一式	1,998,000
	中川西部排水機場No.3エンジン点検整備工事	嬉野中川町 中川西部排水機場 No.3エンジン点検整備 N=一式	8,640,000
	外五曲排水機場自家発電機E点検整備工事	外五曲町 外五曲排水機場自家発電機E点検整備 N=一式	1,447,200
	同上検査に係る事務費	検査旅費等 一式	72,820
		計	16,741,540

事業名	ポンプ場施設長寿命化事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,895,600	16,947,500		16,100,000		848,100	53,730,000

下水道長寿命化（宮町ポンプ場）機械設備機器価格調査業務委託 723,600円
松阪市公共下水道宮町ポンプ場第2期長寿命化計画変更業務委託 972,000円
沖スポンプ場技術的援助委託 32,200,000円

種別	事業名	事業内容	事業費
宮町ポンプ場	機械設備機器価格調査業務委託	機器価格調査 N= 一式	723,600
	宮町ポンプ場第2期長寿命化計画変更業務委託	東町 宮町ポンプ場 第2期長寿命化計画変更 N=一式	972,000
沖スポンプ場	沖スポンプ場技術的援助委託	長寿命化計画（基礎・詳細調査） N=一式 耐震実施計画 N=一式	32,200,000
		計	33,895,600

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 8下水道費

(単位　円)

事業名	公共下水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,665,131,000					2,665,131,000	2,728,502,000

事務費繰出金　137,343,000円
建設費繰出金　56,923,000円
公債費財源繰出金（元金）　1,865,265,000円
公債費財源繰出金（利子）　605,600,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,376,000					2,376,000	2,376,000

高須町公園多目的広場除草業務委託　2,376,000円
A=24,932㎡　機械除草工　年5回、樹木施肥　年1回

事業名	高須町公園多目的広場施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,598,480					2,598,480	2,539,080

高須町公園多目的広場整備工事
暗渠排水工　L=402m　　グランド整備工　A=1,508㎡、東屋整備工　A=21.5㎡
側溝清掃工　L=120m

（款）8土木費　　（項）6住宅費　　（目）1住宅管理費

（単位　円）

事業名	市営住宅管理運営事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,390,359				32,390,359		26,961,038

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	408戸	9戸	1,651戸

市営住宅入居者募集状況

区　　分	6月	12月	計
募集戸数	27戸	26戸	53戸
応募者数	39人	17人	56人

委託料	16,055,998 円
賃金	2,548,720 円
報償費	2,913,150 円
役務費	4,324,803 円
需用費	3,840,949 円
共済費等	2,706,739 円

事業名	市営住宅維持修繕費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
74,500,613				74,500,613		99,501,808

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕及び空家募集に伴う修繕を行った。

修繕料	74,165,399 円
原材料費	335,214 円

事業名	市営住宅修繕工事費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,196,408				2,534,640	21,661,768	23,485,680

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事　業　内　容		事業費
物置改築工事	川井町団地C2棟	5,529,600
〃	川井町団地C3棟	5,580,360
〃	中万町団地C4棟	4,527,360
ベランダ手摺塗装工事	清生町団地C1棟	2,683,800
〃	清生町団地C8棟	2,576,880
解体工事	森住宅	2,222,640
登記業務委託手数料	森住宅	311,128
物置改築工事に伴う仮物置借上	川井町団地C2棟・C3棟	764,640
計		24,196,408

事業名	若者定住住宅管理事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
948,548				948,548		2,652,521

若者定住住宅、農林業就業者住宅の維持管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

若者定住住宅等管理状況

若者定住住宅	21戸
農林業就業者住宅	3戸

修繕料	943,110 円
手数料等	5,438 円

事業名	市営住宅あり方検討委員会事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
353,570					353,570	439,180

「松阪市営住宅あり方検討委員会（委員13人）」を設置し、市営住宅の老朽化への対策や時代に即した市営住宅のあり方などについて検討を行い、「今後の市営住宅のあり方に関する意見書」をとりまとめた。

（第1回会議）開催日　平成28年 7月 5日　出席委員数　11人
（第2回会議）開催日　平成28年 8月 3日　出席委員数　11人
（第3回会議）開催日　平成28年 9月 2日　出席委員数　11人　　報償費　　308,000 円
（第4回会議）開催日　平成28年12月20日　出席委員数　11人　　旅費等　　45,570 円

事業名	各種団体等負担金				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,000					10,000	10,000

地域改善向住宅譲渡促進全国協議会分担金
負担金　　10,000 円

（款）8土木費　　（項）6住宅費　　（目）2住宅建設費

（単位　円）

事業名	公営住宅ストック改善事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,696,415	18,390,000		18,400,000		1,906,415	37,455,122

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事による維持管理を行った。

事　業　内　容		事業費
屋上防水改修工事	幸生町改良住宅C1棟・C2棟	12,079,800
ベランダ防水改修工事	東町改良住宅	4,483,080
外壁塗装改修工事	中万町団地C2棟	10,846,440
給水システム改修工事	清生町団地C8棟・船江町団地C4棟	5,438,880
〃	中万町団地C4棟	2,717,280
〃	若葉町改良住宅C2棟	3,085,560
事務費（消耗品費）		45,375
計		38,696,415

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）1常備消防費

（単位　円）

事業名	松阪地区広域消防組合分担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,920,151,000				1,057,222	1,919,093,778	2,054,836,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金

人件費	1,548,131,000	物件費	209,848,000	維持補修費	3,193,000
補助費等	16,827,000	普通建設事業費	27,888,000	公債費	89,517,000
扶助費	24,747,000				

事業名	減債基金積立金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,072,500				13,072,500		－

消防救急デジタル無線（活動波）整備に係る三重県市町村振興協会からの整備支援交付金の積立金

平成28年度末現在高　12,015,278円

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）2非常備消防費

（単位　円）

事業名	消防団員消防・水防手当				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,976,600					45,976,600	47,817,600

平成28年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

消防団員消防・水防手当　45,976,600円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	7人	52,000
機械器具点検手当	延1,387人	6,671,600
訓練等出場手当	延9,912人	34,692,000
水火災等出動手当	延1,079人	4,316,000
入校手当	延35人	245,000

事業名	消防団員報酬				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,944,495					43,944,495	43,958,095

平成28年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬　43,944,495円

種別	人員	報酬額
報酬	1,387人	43,944,495

事業名	消防団長交際費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						29,651

平成28年度実績なし。

事業名	消防団員退職報償金等				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,827,650				20,613,000	214,650	33,112,584

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品代）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図ることができた。

報償金（65人分）　20,613,000円　　退職記念品（75人分）　214,650円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,535,692					30,535,692	30,550,059

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金　3,271,692円　　消防団員退職報償金掛金　27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,161,000					4,161,000	4,200,000

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金　1,387人分

平成28年度受給対象者に対して、入院見舞金　291,000円（3人）を消防団員等公務災害補償等共済基金から支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,789,920			17,300,000		2,489,920	37,214,640

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

普通積載車　8,363,520円（1台）　　軽積載車　11,426,400円（2台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,553,193					7,553,193	7,787,596

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

防火衣、雨合羽、消防団員活動服　ほか

消耗品費　7,074,343円　備品購入費　478,850円

事業名	消防団員公務災害補償費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,727,730				1,727,730		1,781,128

消防団員の遺族補償年金及び療養補償費を支給した。

災害補償費

遺族補償年金　1,691,700円（1人）

療養補償費　　36,030円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
402,480					402,480	402,480

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診者　381,920円（124人）

検診車配車料　　20,560円

事業名	各種団体等負担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,328,000					1,328,000	1,330,000

消防団員の教養、その他の消防団事務事業遂行にあたり必要な各種団体等へ負担金を支払った。

負担金、補助及び交付金

三重県消防協会松阪支会分担金　1,303,000円　　安全運転管理協議会会費　25,000円

事業名	非常備消防一般経費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,035,822				318,034	13,717,788	15,469,377

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費、安全運転研修委託料、消防学校入校負担金等

報償費　296,159円　旅費　1,319,904円　消耗品費　3,933,600円　燃料費　916,070円

食糧費　165,663円　印刷製本費　15,552円　光熱水費　823,407円　修繕料　3,098,908円

通信運搬費　218,124円　広告料　21,600円　手数料　172,491円　保険料　383,300円

委託料　417,045円　使用料及び賃借料　792,245円　負担金、補助及び交付金　275,210円

公課費　891,800円　備品購入費　294,744円

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）3消防施設費

（単位　円）

事業名	水道事業会計繰出金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,965,633					16,965,633	19,686,460

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、25基の設置及び改修（新設　6基、既設　19基）により消防水利の充実・強化を図った。

繰出金　16,965,633円

事業名	消防施設管理事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,133,554					6,133,554	5,837,148

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。
消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等

修繕料　1,408,714円　　委託料　4,630,000円　　原材料費　94,840円

事業名	消防防災施設整備事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,519,760	10,772,000		32,000,000		1,747,760	19,905,480

実施計画に基づき、耐震性貯水槽4基の設置及び老朽化した消防団車庫2棟を建て替え、防災拠点の強化を図ることができた。

耐震性貯水槽の設置及び消防団車庫建て替えに係る経費

工事請負費　44,519,760円（耐震性貯水槽［4基］31,518,720円　消防団車庫［2棟］13,001,040円）

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
209,019					209,019	241,170

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図ることができた。

光熱水費　209,019円

事業名	消防施設解体事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,439,800				2,043,360	1,396,440	―

老朽化した防火水槽及び道路拡幅工事に伴い防火水槽を撤去した。

防火水槽の解体に係る経費（2基）

工事請負費　3,439,800円

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,709,000					21,709,000	11,439,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金　21,709,000円

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）1教育委員会費

（単位　円）

事業名	教育委員会委員報酬				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,148,086					4,148,086	4,151,999

委員長　1人、委員　3人、定例会議　12回開催

事業名	教育長交際費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	－

教育行政に関与された関係者の慶弔費を支出した。

区分	件数（件）	金額（円）
慶弔費	1	5,000

事業名	教育委員会委員候補者公募選考事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,560					61,560	－

今日の教育環境を取り巻く変化に対応するとともに、教育行政の充実と活性化を図るため、教育現場の現状や地域の実情に通じ、広い視点から教育について考えていただける方（教育委員会委員候補者）1人を、小中学生を育てている女性の保護者から公募し、公正公平な選考を行った。

選考委員会の開催　2回

1次選考＝書類審査（8人→5人）　2次選考＝集団面接（5人→1人）

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
228,150					228,150	229,260

三重県市町教育委員会連絡協議会負担金　228,150円

事業名	教育委員会一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
241,670					241,670	216,600

旅費　164,240円、消耗品費　26,670円　ほか

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）2事務局費

（単位　円）

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,636,800	8,799,000				19,837,800	26,792,200

私立幼稚園に在園する園児（松阪市に住所を有する）の保護者に対し、設置者が保育料等を減免した場合、当該設置者に対し補助金を交付し、幼稚園への就園を奨励した。（補助対象園5園）※市内2園・市外3園

補助金等内訳

	補助金額	対象人数
1	17,361,900円	128人
2	9,668,300円	71人
3	1,236,400円	11人

	補助金額	対象人数
4	216,200円	2人
5	154,000円	1人
	合計	213人

事業名	私立高等学校振興補助金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						593,460

補助金の申請がなかった。

事業名	高校等奨学金貸与事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						－

貸与希望者がなかった。

事業名	奨学基金積立金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,135				206,135		231,312

平成28年度末基金現在高　59,120,586円

事業名	バスセンター運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,541,116	3,424,000				8,117,116	4,097,075

飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールタクシーの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：飯高中　19人、香肌小　13人、宮前小　53人

事業名	スクールバス運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,636,491				4,600	5,631,891	4,939,980

本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：伊勢寺小　4人、嬉野中　1人、豊地小　25人、粥見小　12人、柿野小　15人

事業名	教育ビジョン策定事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
587,000					587,000	74,107

松阪市教育ビジョン検討委員会を開催し、協議を重ねるとともにパブリックコメントを行い松阪市教育ビジョン検討委員会からの答申を受け松阪市教育ビジョンの改訂を行った。

松阪市教育ビジョン検討委員会委員　12人、委員会等開催数　4回

報酬　182,000円（7,000円×8人×3回＝168,000円　7,000円×2人×1回＝14,000円）

印刷製本費　405,000円（教育ビジョン印刷：3,000部）

事業名	私立幼稚園振興補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
525,415					525,415	517,030

市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助し、幼稚園教育の振興を図った。（市内2園）

内訳：295,415円×1園、230,000円×1園

事業名	高等学校・大学入学援助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
460,000					460,000	580,000

平成28年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（平成28年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者　23人（高等学校　15人、短期大学　1人、大学　7人）

事業名	松阪市立小学校プールのあり方検討委員会事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
380,531					380,531	－

市内36校の小学校に設置されている学校プールで老朽化が進んでいることから単独での整備、センター校方式、民間プールの活用、市営プールの活用など、今後の学校プールのあり方について松阪市立小学校プールのあり方検討委員会を開催し、答申を受けた。

松阪市立小学校プールのあり方検討委員会委員　10 人　委員会開催数　5回

報酬　77,000円（7,000円×3人×1回＝21,000円　7,000円×2人×4回＝56,000円）

旅費　273,582円

消耗品費　29,949円

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
283,000					283,000	293,000

三重県市町教育長会負担金　45,000円

東海北陸都市教育長協議会費負担金　14,000円

三重県特別支援教育研究会会費　204,000円

全国都市教育長協議会年間会費　20,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,774,405				29,160	15,745,245	15,426,087

賃金　7,299,439円、消耗品費　3,177,118円、使用料及び賃借料　2,463,204円　ほか

(款) 10教育費　　(項) 1教育総務費　　(目) 3教育指導費

(単位　円)

事業名	外国語指導助手（ALT）事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,859,023				37,988	35,821,035	29,781,615

社会の急速なグローバル化が進む中、これからの子どもたち一人ひとりにとって異文化理解を深め、英語を用いたコミュニケーション能力を高めることはますます重要となってくる。小・中・高等学校を通じた外国語教育の充実が図られ、平成32年度からは小学校高学年で教科としての外国語が、中学年で外国語活動が実施される。そうした流れを踏まえ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする子どもたちを育成するため、外国語指導助手を各校・園に派遣し、外国語学習における補助や国際交流活動等を行った。
（中学校　881回、小学校　756回、幼稚園　16回）

事業名	教科書及び指導書導入事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,332,960					19,332,960	54,753,208

中学校の教科書改訂に伴う教師用教科書、指導書の購入配布により指導の充実を図った。また、小学校の新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入し配布した。

事業名	科学芸術振興事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,810					600,810	1,048,742

児童生徒の「科学・理科」への意欲・関心を高めるため、松阪市児童生徒科学作品展（出展数：小学校340点、中学校　51点）を開催した。また、芸術への関心を高めるとともに異学年・異校種交流により様々な人とのかかわり方を学び、豊かな人間性を育むため、松阪市小中学校音楽会を開催した。

開　催　日	行　事　名	場　所	参　加　数
H28.9.10～11	松阪市児童生徒科学作品展	松阪市文化財センター	延1,137人
H28.9.11	わくわく科学工作教室	松阪市文化財センター	26人
H28.10.22	松阪市小中学校音楽会	クラギ文化ホール	延1,386人

事業名	特色ある学校づくり推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,375,000					15,375,000	15,520,000

幼稚園、小中学校において、子どもたちの確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成するため、地域住民等の協力を得て、農業体験、福祉学習、環境学習、伝統文化学習、地域交流、郷土学習、安全教育、人権学習など、様々な特色ある体験学習を総合的な学習の時間等で展開した。
また、校内での授業研究や課題別研修を行い、授業改善や指導方法の工夫を図るなど教職員の資質向上に努めた。（小中学校　47校・幼稚園　20園）

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,950,397					4,950,397	4,408,737

体育･文化行事の全国大会･東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。
（参加補助対象延人数　1,585人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,117,242					4,117,242	4,744,090

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,388個	3,729,065円	小1、小4、中1
黄色帽子	936個	388,177円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,648,204				276,559	76,371,645	58,821,918

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」75人を38校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」3人を3校に配置した。一人ひとりの教育的ニーズに応じ、基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助や発達障害の児童生徒に対する学習支援、教室間移動時や学校行事等における介助、危険行為の抑制及び安全確保等必要な支援を行うとともに、周囲の児童生徒への障がいに対する理解促進を図った。

事業名	いじめ等対策事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,294,228				36,498	13,257,730	12,915,879

いじめ等の問題行動の早期発見・早期対応を図るためには、実態を的確に把握することが重要である。今年度も学級満足度尺度調査（Q-U）を年間2回行い、児童生徒の実情把握に努め、分析結果を教育環境の改善や安心して生活できる学級づくりに活用した。また、早期発見の手立てとしては、いじめに特化したアンケート調査による実態把握の一つとして、学期に1回以上アンケートを実施した。
心に悩みや不安を抱いている児童生徒を直接支援することと、中1ギャップ対策として、小中兼務型のハートケア相談員を引き続き、中学校区に配置し、教職員と連携しながら、小中学校連携、教育相談体制の充実と児童生徒の心のケアを行った。
早期解消へ向けては、家庭児童支援室、育ちサポート室、子ども支援研究センター、警察等の専門機関と連携しながら、チーム支援を行った。また、対応が困難な事案については、県教委からSSW(スクールソーシャルワーカー)の派遣を受け、学識経験者の指導・助言を受けたりしながら、解消に努めた。

事業名	地域の教育力活用推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,896,788		1,308,000			2,588,788	3,975,395

地域の教育力活用推進事業は、3つの取組をそれぞれ関連させながら事業をすすめた。
学校支援本部事業の取組は、学校支援ボランティアの活動として、市内各学校園を対象に展開し6年目になるが、初年度、登録いただいたボランティアの方が488人であったものが、平成28年度は1,552人と増加した。内容として、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に本事業を展開した。また、地域未来塾の取組として、第四小学校に土曜教育コーディネーターを配置し、まちづくり協議会の教育部会が主体となり、学力補充のためすべての児童を対象（自由参加）とした「土曜教室」が月2回ほど実施された。
学校評議員制度については、全小中学校において、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。
コミュニティ・スクールの取組については、鎌田中学校区の3校が連携した組織による運営体制で、学校運営協議会がスタートし5年目になる。また、飯高中学校区の3校においては、27年度より研究を始め、29年度に学校運営協議会をスタートさせるため研究を進めた。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
929,793					929,793	1,054,000

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、「郷土の偉人に学ぶ授業」で使用する教材冊子を印刷し、対象児童に配付した。また、4年生を対象に「本居宣長」5年生を対象に「松浦武四郎」6年生を対象に「蒲生氏郷」の冊子を使って、各学校において、授業実践を進めた。子どもたちが、偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分に置き換えて考えることができ、未来への夢や目標を抱く機会をつくることができた。

事業名	学力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,012,873				225,000	9,787,873	－

学力向上プロジェクトチームを編成し、児童生徒の実態に応じた教職員の授業改善、補充学習のあり方等について協議し、「児童・生徒の学力向上をめざして」にまとめ、市内各小中学校に広めた。

全国学力・学習状況調査から明らかになった課題解決に向けて早期に対応するため、小学校2年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間　H28.5.2～5.30）（参加人数　小学校：5,844人　中学校：2,713人）

小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスター、幼稚園へ教育アドバイザーを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。学級経営マイスター派遣（場所：第二小学校　H28.6.8、H28.10.18、H29.2.15）

「授業・保育実践発表中学校区」として、殿町中学校区・中部中学校区において、全国学力・学習状況調査・松阪市標準学力調査等の結果分析から見えてきた課題解決に向け、幼小中の連携教育を基盤とした授業・保育改善の取組の研究を進めた。そして、これらを授業公開研究会の形で発信し、市内の教職員はこの会に参加することで、授業スタイル等を学び、各学校・園での授業実践に活かすことができた。（参加人数　殿町中学校区126人、中部中学校区210人）

教職員が先進地（福井市）の視察等を行い、学力向上の取組について相互交流し、授業実践に触れることで、自校の課題解決に活かし授業改善を進めるとともに、学んだことを市内各小中に広めた。（平成28年度学力向上に向けた取組報告会　H29.2.13　参加人数54人）

	区　分	発表学校区
H28.11.16	中部中学校区公開保育・授業研究会	松尾幼、松尾小、中部中
H28.11.22	殿町中学校区公開授業研究会	第一小、第三小、幸小、殿町中

事業名	ICTを活用した学びの推進プロジェクト事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,220,589	3,220,589					3,357,022

ICT環境の整備を進めている三雲中学校、飯高中学校、殿町中学校で、ICTを活用した指導方法におけるモデルカリキュラムを作成し、学力の向上を図った。有識者を講師として招聘し「資質・能力」や「アクティブ・ラーニング」など、次期学習指導要領の諮問も見据えた授業づくりの実証研究を行った。

松阪市教育の情報化フォーラム（H29.1.12 参加者　215人）

ICTを活用した自治体応援事業に係る成果報告会（H29.2.14 参加者　3人）

松阪市ICTを活用した学びの推進プロジェクト事業第2回推進会議（H29.2.27 出席委員　10人）

事業名	各種団体等負担金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,400					105,400	123,400

平成28年度松阪多気学校図書館研究会会費	75,200円
平成28年度三重県へき地複式教育振興会分担金	8,000円
平成28年度三重県へき地複式教育研究会負担金	22,200円

事業名	教育指導一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,980,275					2,980,275	2,308,928

教育指導に係る一般経費

旅費　496,140円、需用費（消耗品費）　1,454,953円、使用料及び賃借料　363,550円　ほか

事業名	新たな学びの創造事業費（繰越分）				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,671,961	18,930,165				29,741,796	37,091,829

三雲中学校、飯高中学校、殿町中学校にタブレット端末や電子黒板などのICT環境を整備し、授業での具体的な機器の活用方法や機器を活用した協働学習の実証研究に取り組み、学力の向上や授業の改革を図った。小中学校のパソコン教室に児童生徒用パソコンやタブレット端末等の機器を整備した。

公開研究会

開催日	参加者数	開催場所
H28.11.18	153人	三雲中学校
H28.11.22	141人	殿町中学校
H28.12.9	94人	飯高中学校

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）4子ども支援研究センター費　　（単位　円）

事業名	教育支援センター推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,349,831					2,349,831	2,227,558

教育支援センター「鈴の森教室」と「うれしの教室」において、学校復帰や出席日数の改善、進路決定を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校と協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数　130人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	3人	4人	6人	12人	9人	14人	11人	33人	31人	4人	3人	0人	130人

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数　対象者49人中32人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	12人	37人	49人	65.30%
改善者数	7人	25人	32人	

相談延件数　1,309件（面接　900件、電話　409件）、学校訪問　255回

［面接相談件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	15	95	48	18	11	22	29	20	19	29	30	18	354件
中学生	28	122	77	52	16	37	38	29	41	42	23	32	537件
高校生等	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	3	0	9件
計	43	217	126	75	27	59	67	49	60	71	56	50	900件

［電話相談件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	12	13	12	8	11	23	14	6	9	17	18	20	163件
中学生	22	19	32	17	5	38	11	16	29	24	17	14	244件
高校生等	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2件
計	34	32	44	25	16	61	26	22	39	41	35	34	409件

［学校訪問回数］　（単位　回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	0	51	14	5	0	1	7	6	13	1	11	9	118回
中学校	3	19	16	12	0	11	12	15	18	2	15	14	137回
計	3	70	30	17	0	12	19	21	31	3	26	23	255回

事業名	教育研究事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
804,152					804,152	847,894

長期研修員による今日的教育課題に応じた研究や教科・課題別研究を実施し、研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図った。

研究集録第131集　「特別の教科　道徳」指導と評価の視点から考える
－「私たちの道徳」を活用した実践研究を通して－

研究集録第132集　「アクティブ・ラーニング」の視点からの学びを
より効果的にするICT活用
－つけたい力を育む国語の授業づくりを通して－

事業名	教職員研修事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,183,134					1,183,134	1,291,671

日常の保育教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を35講座実施し、保育士・幼小中教職員の指導力向上を図った。

教職員研修講座

実施日	講 座 名		参加人数
H28.5.31	初任者研修（第14回校外研修）	フィールドワーク～郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	43
H28.6.14	授業力向上（学力向上・授業づくり）	中学校国語科におけるアクティブ・ラーニングを意識した授業づくり	31
H28.6.17	国語	単元のねらいをつかみ、より主体的に読んで、伝え、力を高める授業―本の世界に入って筆者の感動を受け止め、ともだちに伝えよう「森へ」―	25

H28.6.20	マスター・ベーシック研修	管理職の学校運営	65
H28.6.28	マスター・ベーシック研修	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	65
H28.7.2	乳幼児教育Ⅰ	遊びの中でその子らしさの土台が育つ ～自然の遊びを中心に～	180
H28.7.12	算数	思考力・判断力・表現力を育てる算数の授業づくり ―アクティブ・ラーニングを意識して～示範授業と講義――	70
H28.7.25	児童生徒理解	関わりの難しい児童生徒の理解と支援を考える ～不登校児童生徒も含めて～	80
H28.7.26	外国人児童生徒教育	教科指導型日本語指導に基づくわかりやすい授業づくり	48
H28.7.26	生徒指導（Q-U）	Q-Uを活用した学級・学校づくり	53
H28.7.28	理科	理科の授業づくり	19
H28.7.29	体育／保健体育	子どもが夢中になる体育科授業づくり	47
H28.7.29	音楽	子どもがときめく音楽授業づくりの実際 ～鑑賞の授業はこうつくる！～	39
H28.7.30	乳幼児教育Ⅱ	新制度の保育・教育・子育て支援と私たちがめざす実践	116
H28.8.1	外国語活動/外国語	外国語教育で小中学校がつながる～アクティブ・ラーニングを見据えた主体的な外国語教育の取組～	50
H28.8.1	特別支援教育Ⅲ	教室でできる特別支援教育	69
H28.8.2	授業力向上（学力向上・授業づくり）	心が動く授業2016「子どもを伸ばす、話芸・手芸」	57
H28.8.2	危機管理	家庭と連携した情報モラル教育	56
H28.8.3	教育講演会	学力格差をこえる縦の接続と横の連携 ～就学前からの教育コミュニティづくり～	857
H28.8.4	授業力向上（学力向上・授業づくり）	子どもが主体的に動く授業づくり	64
H28.8.4	メンタルヘルス	教育現場に必要なメンタルヘルスの基礎と応用	18
H28.8.5	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ教育の実践から	39
H28.8.6	乳幼児教育Ⅲ	リズム遊びと集団ゲーム	102
H28.8.8	人権教育	生活つづり方魅力満載～過去は変えられるのに～	52
H28.8.9	学級づくりⅠ	ハッピーな学級を作ろう～魁・殿（さきがけ・しんがり）教師と凸凹のある子ども達～	47
H28.8.18	学級づくりⅡ	岩手県矢巾町のいじめ・自殺問題の教訓とユーモア詩の取り組み、及び学級崩壊からの脱却のためのワークショップ―子どもの不快感情を共有することの意味―	16
H28.8.22	特別支援教育Ⅱ	リバイバル自閉症―PDD～ASDをめぐって～	148
H28.8.23	生徒指導 （不登校対応）	不登校児童生徒へのかかわりにあたって	58
H28.8.23	図画工作／美術	図工の授業づくり―実技と講義を通して―	26
H28.8.25	健康教育	学校におけるアレルギー疾患対応について	41
H28.8.26	情報教育	ICT活用ワークショップ～NHK for Schoolを活用したアクティブ・ラーニング～	40
H28.8.29	道徳	今求められる道徳教育	63
H28.8.30	特別支援教育Ⅰ	秩序ある崩れないクラスづくり～パート３～	57
H28.9.10	乳幼児教育Ⅳ	音を感じよう、表現しよう―領域「表現」における保育実践を考える―	99
H28.11.15	人権教育学習会	つながりあう合理的配慮から共に学ぶ学校へ	73
計			2,913

事業名	教育相談事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,492,300					3,492,300	3,462,918

幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、子どもたちが心の安定を図ることができるよう支援を行った。

相談延件数　1,169件

教育相談　652件（面接　299件、電話　353件）

カウンセラー相談　517件（166回実施）

［相談延件数］　（単位　件）

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	12	40	26	67	70	22	22	2	19	2	15	2	299
電話相談	24	28	22	39	57	54	41	31	25	18	6	8	353
カウンセラー相談	29	58	40	67	69	43	58	42	43	46	20	2	517
計	65	126	88	173	196	119	121	75	87	66	41	12	1,169

［月別相談件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	21	22	26	28	20	18	27	31	22	24	29	31	299
電話相談	28	34	34	27	27	25	29	32	32	30	31	24	353
カウンセラー相談	39	49	45	41	41	42	49	44	43	40	42	42	517
計	88	105	105	96	88	85	105	107	97	94	102	97	1,169

事業名	教育情報活動事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,072					87,072	87,862

センターだよりを継続的に発行し、教育関係機関への配布やホームページへの掲載により、情報提供や情報発信を行った。要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより　10回発行

書籍の購入、及び寄贈数　44冊

書籍の分類	購入数	寄贈数
学習指導・学級指導に関する書籍	21冊	1冊
学校経営・学校管理に関する書籍	1冊	
社会教育・家庭教育に関する書籍	9冊	
特別支援教育に関する書籍	10冊	
幼児教育に関する書籍	2冊	

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,743,497				3,093,608	12,649,889	13,229,221

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費　5,629,268円、施設維持管理等委託料　3,714,912円、消耗品費　129,304円　ほか

体育室利用者数（延1,127団体　31,646人）

ミーティングルーム利用者数（延236団体　3,308人）

月	体育室利用者数				ミーティング室利用者数	
	団体延数	大人	子ども	合計	団体延数	計
4月	99団体	1,732人	199人	1,931人	18団体	298人
5月	95団体	1,792人	297人	2,089人	19団体	269人
6月	100団体	3,757人	2,333人	6,090人	20団体	267人
7月	98団体	2,262人	452人	2,714人	19団体	251人
8月	99団体	1,498人	365人	1,863人	22団体	348人
9月	92団体	8,620人	1,233人	9,853人	15団体	188人
10月	92団体	3,179人	2,378人	5,557人	20団体	291人
11月	89団体	2,644人	923人	3,567人	25団体	382人
12月	86団体	1,414人	1,186人	2,600人	15団体	153人
1月	87団体	1,476人	432人	1,908人	23団体	302人
2月	88団体	1,578人	655人	2,233人	19団体	289人
3月	102団体	1,694人	753人	2,447人	21団体	270人
計	1,127団体	31,646人	11,206人	42,852人	236団体	3,308人

事業名	うれしの教室施設管理運営事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
654,903					654,903	655,850

「うれしの教室」の施設の円滑な管理運営に努め、不登校児童生徒の心の居場所となるよう努めた。

施設維持管理等委託料　233,280円、光熱水費　202,306円、通信運搬費　122,560円　ほか

事業名	子ども支援研究一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,061,773					1,061,773	1,255,794

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料　387,828円、通信運搬費　291,554円、消耗品費　290,359円　ほか

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）5人権教育費

（単位　円）

事業名	外国人児童生徒いきいきサポート事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,144,978				29,599	15,115,379	14,466,246

市内在住の母語スタッフ13人及び日本語指導員等5人と日本語指導補助のボランティア37人により、初期適応支援教室「いっぽ」や外国人児童生徒の在籍校における学校生活への適応支援及び日本語学習支援等を行った。また、進学や就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」や、小中学校に在籍記録のない児童生徒宅を家庭訪問する「就学実態調査」等、市内の外国人児童生徒にきめ細かいサポートを行った。

事　　業　　内　　容	実　　績　　等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数　46人、うち修了　41人、次年度継続通級　4人　H28年度中に市外転出　1人
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校　小学校　18校　中学校　7校　幼稚園　3園 支援状況　1,269回　6,024時間
進路ガイダンス	開催日　　9月4日 参加者数　130人（外国人児童生徒　34人・保護者　27人・教職員等　69人）
外国人児童生徒 就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間　10月～11月　調査対象　32人（28世帯） 調査結果　不就学　2人・　帰国、転居　22人・留守、不明6人・ブラジル人学校へ在学中　2人

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,155,595		2,654,000			1,501,595	4,437,267

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校）・準センター校（殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校）に指定し、三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと「個別の指導計画」実践事例集等の作成や各校の交流を行うことで、外国人児童生徒教育が学校全体の取組となり、受入体制の整備や日本語指導の充実につながった。

事　　業　　内　　容	実　　績　　等
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関　　開催数　2回（5月・2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数　3回（5月・10月・2月）
ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受け入れ体制の充実を全市的に図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議　　開催数　3回 第1回：「外国人児童生徒の受け入れについて」 6月24日　参加者43人 第2回：「教科指導型日本語指導に基づくわかりやすい授業づくり」 7月26日　講師：大阪教育大学　准教授　参加者39人 第3回：「日本語指導が必要な母国での学習状況と教科学習について」 1月20日　参加者　46人
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議　　開催数　7回 （4月・6月・7月・9月・11月・12月・3月）
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校　小学校　12校　中学校　6校　幼稚園　3園 支援状況　513回　1,797時間
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数　11回（1月～3月）参加幼児数　17人

日本語指導法連続講座	開催日　　8月8日・8月9日 内　容　　「日本語指導のあり方とその実践」 講　師　　愛知教育大学教育学部講師 参加者数　延51人（市内小中学校教員・いっぽ教室ボランティア等）
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活の写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、自分を発見し、表現する取組を行った。 開催日　　8月19日・20日 参加者数　11人（外国人児童生徒） 指導者･補助者：愛知淑徳大学の講師及び学生　13人
多文化理解授業	三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日　1月18日 対象者　幸小学校（準センター校）全校児童　468人

事業名	人権教育研修事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	600,000

教職員対象に三重県人権・同和教育研究大会への参加機会を提供することで人権意識の高揚及び実践力の向上を図った。H28年度は、松阪地域で開催のため参加者数が増加した。

事　　業　　内　　容	日数等	参加者数
三重県人権・同和教育研究大会	2日	延548人

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,413,114		300,000			2,113,114	1,441,110

11中学校区の各人権教育推進組織及び松阪市人権教育研究会に委託し、教職員の人権意識の向上、地域への人権啓発活動、また、学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラムや校区内の授業公開（公開保育）の活動を行う等、地域との連携を深め差別をなくそうとする行動ができる児童・生徒の育成を図った。また、教育的に不利な環境のもとにある子どもの学力向上を支え、子どもたちの自尊感情や学習意欲の向上を図るため、県の子ども支援ネットワークグローイングアップ事業を受けている10中学校区の児童生徒と保護者、地域住民等を対象に講演会や学習会を行った。

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	150,000円	7	西中学校区	130,000円
2	鎌田中学校区	150,000円	8	嬉野中学校区	85,000円
3	久保中学校区	230,000円	9	三雲中学校区	120,000円
4	中部中学校区	110,000円	10	飯南中学校区	100,000円
5	大江中学校区	130,000円	11	飯高中学校区	50,000円
6	東部中学校区	160,000円	12	松阪市人権教育研究会	380,000円

事業名	人権学習推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
534,995					534,995	1,895,510

さまざまな人権問題の解決に向かって主体的に活動する社会をめざすため、人権教育研修講座や人権講演会等人権学習の機会を提供し、教職員や地域住民の参加交流を推進した。

事　　業　　内　　容	回　数	参加者数等
人権教育研修講座	6回	452人
寿大学人権講演会	1日	373人
全国在日外国人研究集会・生徒交流会	2日	2人

事業名	人権教育一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
256,313					256,313	296,836

職員の資質向上のための研修会等への参加及び事務用品等一般事務経費

研　　修　　会　　名　　称	日 数 等	参加者数
全国在日外国人教育研究集会・生徒交流会	2日	1人
外国人児童生徒等に対する日本語指導 指導者養成研修	2日	1人

事業名	教育集会所管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,276,457					2,276,457	2,835,841

教育集会所施設12館の維持管理運営経費

事業名	教育集会所施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,882,589				7,421,727	1,460,862	15,058,017

1施設について施設の老朽化、将来的な利用見込みを鑑み、地域との協議を経たうえで用途廃止・取壊しを行った。
1施設について公共下水道共用開始に伴い、下水道接続工事を行った。
1施設について地域との協議を経たうえで、地域活動の拠点として地域住民が幅広く利用出来るよう無償譲渡を行った。

H27年度（参考）

集　会　所　名	内　　容
宮町教育集会所 笹川教育集会所	工事価格：7,927,200円 測量価格：335,296円（笹川）
徳田教育集会所 舞出教育集会所	工事価格：6,040,440円 測量価格：388,346円（徳田） 366,735円（舞出：駐車場）

H28年度

種　別	集会所名	内　　容
下水道接続	高見教育集会所	工事価格：1,035,720円
解　体	西上川集会所	工事価格：6,789,960円 測量価格：541,047円 槽清掃汚泥引抜業務手数料：90,720円
無償譲渡	駅部田集会所	測量価格：425,142円

（款）10教育費　　（項）2小学校費　　（目）1学校管理費

（単位　円）

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
466,269,059				3,074,605	463,194,454	481,063,752

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品費等の学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託等の維持管理に要する経費を支出した。

共済費　6,161,956円
賃金　38,078,480円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
需用費　241,819,605円
（消耗品費　69,333,794円　光熱水費　134,527,584円　修繕料　30,741,119円　ほか）
役務費　10,563,438円（通信運搬費　7,794,799円　手数料　2,743,819円　ほか）
委託料　49,988,731円
（施設維持管理等委託料　42,472,215円　その他の委託料　7,516,516円）
使用料及び賃借料　117,358,326円（借上料　116,085,186円　使用料　1,273,140円）
原材料費　2,298,523円

平成28年5月1日現在　学校数　36校　児童数　8,817人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	9学級	187人	機殿小	5学級	49人	豊田小	7学級	140人
第二小	8学級	147人	朝見小	6学級	93人	中原小	8学級	148人
第三小	12学級	230人	掃水小	12学級	214人	天白小	22学級	491人
第四小	22学級	571人	漕代小	7学級	85人	鵲小	7学級	124人
第五小	20学級	538人	花岡小	24学級	594人	小野江小	13学級	270人
幸小	22学級	467人	松尾小	15学級	298人	米ノ庄小	8学級	135人
松江小	15学級	370人	大河内小	7学級	90人	柿野小	7学級	81人
伊勢寺小	10学級	200人	南小	7学級	76人	粥見小	7学級	109人
阿坂小	7学級	92人	射和小	9学級	178人	香肌小	4学級	21人
松ヶ崎小	6学級	56人	山室山小	23学級	615人	宮前小	7学級	84人
港小	14学級	285人	徳和小	31学級	825人			
東黒部小	5学級	36人	豊地小	9学級	175人			
西黒部小	6学級	85人	中川小	24学級	658人	計	425学級	8,817人

事業名	小学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,950,480			4,500,000		78,450,480	74,989,173

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第二小ほか4校	空調設備設置工事（第二小、射和小、中川小、中原小、米ノ庄小）	6,553,440	6,553,440	0
第四小	屋内運動場屋根塗装改修工事	10,305,360	10,305,360	0
松江小	プールサイド改修工事	2,382,480	2,382,480	0
松江小ほか1校	シャワー室設置工事（松江小）、トイレ改修工事（第五小）	2,884,680	2,884,680	0
伊勢寺小ほか5校	門扉改修工事（伊勢寺小）、フェンス改修工事（射和小、第四小）、砂場設置工事（天白小）、建具改修工事（松ヶ崎小）、手摺設置工事（港小）	6,584,760	6,584,760	0
西黒部小	屋上防水改修工事、フェンス設置工事	3,620,160	3,620,160	0
漕代小	屋上防水改修工事	6,649,560	6,649,560	0
射和小	屋上防水改修工事	3,585,600	3,585,600	0
花岡小ほか2校	外壁改修工事　（花岡小、豊田小、西黒部小）	13,781,880	13,781,880	0
花岡小	屋内運動場屋根塗装改修工事	8,920,800	8,920,800	0
松尾小ほか1校	トイレ改修工事（松尾小、掃水小）	3,475,440	3,475,440	0
山室山小ほか7校	受変電設備改修工事　（第一小、第二小、山室山小、漕代小、松ヶ崎小、宮前小、中原小、川俣小）	6,666,840	6,666,840	0
中原小	屋上防水改修工事	4,830,840	4,830,840	0
鵠小	インターホン改修工事	1,494,720	1,494,720	0
松江小ほか3校	施設維持修繕工事設計業務委託（松江小、松尾小、松ヶ崎小、第五小）	1,213,920	0	1,213,920
計		82,950,480	81,736,560	1,213,920

事業名	小学校管理備品整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,357,799				80,000	28,277,799	29,280,562

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	第一小　ほか35校	事務機器購入費	11,920,212	11,920,212	
	第一小　ほか35校	教用器具費	12,299,185	12,299,185	
	第一小　ほか16校	その他備品購入費	3,148,998	3,148,998	
	第一小　ほか35校	備品関係手数料	989,404		989,404
計			28,357,799	27,368,395	989,404

事業名	地域材活用学校環境整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,461,414					7,461,414	8,320,014

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

需用費（修繕料）　5,130,360円（再加工　1,234枚　破損修理　机　115台、椅子　146脚）

原材料費 1,522,584円（交換用天板　266枚）

備品購入費　808,470円（新品机･椅子セット　30台）

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,372,750					1,372,750	1,372,750

松阪市小中学校長会負担金（小学校長会分）　837,000円
特別支援学級設置校負担金（小学校分）　82,500円
松阪市公立小中学校教頭会負担金（小学校教頭会分）　453,250円

（款）10教育費　　（項）2小学校費　　（目）2教育振興費

（単位　円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,829,423	331,000				94,498,423	93,595,845

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,488人）		要保護者（対象者： 34人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,485人	16,093,576円		
通学用品費	1,272人	2,693,484円		
校外活動費	1,348人	1,833,326円		
給食費	1,486人	62,544,248円		
新入学学用品費	191人	3,909,770円		
修学旅行費	240人	5,416,459円	16人	352,141円
医療費	10人	54,160円	18人	391,720円
合　　計		92,545,023円		743,861円

通信運搬費　200,421円、印刷製本費　128,358円、その他の委託料　1,211,760円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,001,127	2,269,000				2,732,127	4,573,704

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額　（対象者：145人）

	対象者	支給額
学用品費	145人	801,308円
通学用品費	113人	120,795円
校外活動費	133人	83,606円
給食費	144人	3,083,077円
新入学学用品費	32人	655,040円
修学旅行費	23人	257,301円
合　　計		5,001,127円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,821,000					4,821,000	5,057,500

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	18人	496,000円
	南小学校	44人	907,000円
	射和小学校	70人	1,638,000円
	計	132人	3,041,000円
ﾀｸｼｰ	第四小学校	10人	1,780,000円
合　　計		142人	4,821,000円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,615					300,615	302,563

手数料　115,440円、消耗品費　80,665円　ほか

(款) 10教育費　　(項) 2小学校費　　(目) 3学校建設費

(単位　円)

事業名	第三小学校校舎大規模改造事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,562,880					16,562,880	－

第三小学校の校舎は、昭和50年3月建築で、築42年が経過し、老朽化が著しいほか、肢体不自由児が在籍する中、エレベーターが無いという状況にあるため、バリアフリーの推進及び教育環境の改善を図るため校舎の大規模改造を実施する。
平成28年度は、エレベーター設置に係る地質調査と校舎大規模改造等実施設計を実施した。

委託料　1,399,680円（第三小学校エレベーター設置工事に伴う地質調査業務委託）
15,163,200円（第三小学校校舎大規模改造工事設計業務委託）

事業名	粥見小学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,195,556					45,195,556	1,548,720

粥見小学校の校舎は、昭和34年5月と8月建築で築58年が経過し、老朽化が著しいほか、バリアフリーの推進、給食昇降機がないなどの教育環境の改善を図るため校舎の改築を実施する。
平成28年度は、校舎改築に係る支障物件の補償等を行い地質調査、基本設計及び実施設計を実施した。

手数料　2,141,696円
（LED防犯灯器具取替・移設、校舎改築関連学校用地(北側)官民境界立会・測量手数料　ほか）
委託料　3,192,480円（粥見小学校校舎改築工事に伴う地質調査業務委託）
35,646,480円（粥見小学校校舎改築工事設計業務委託）
補償、補てん及び賠償金
物件移転補償金［工事車両の通行に支障となる中部電力の電柱移設費（本柱1本＋支線1本）］
650,900円
物件移転補償金［粥見小学校校舎建替え及び通学路の整備に伴う支障物件移転補償金］
3,564,000円

事業名	天白小学校校舎増築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,591,390	24,163,000		62,100,000		15,328,390	3,488,400

平成29年度から2教室の不足が見込まれたことから、平成24年増築校舎に接続する形で2階建て校舎（普通教室2）の増築工事を実施した。
また、ランチルームが手狭になること及びバリアフリー化を考慮し、本校舎部分に併せてエレベーター設置工事を実施した。

需用費（消耗品費）　256,305円（カーテン2教室分　ほか）
役務費（手数料）　86,400円（機械警備機器設置等に関する契約）
委託料　2,433,240円（天白小学校校舎増築ほか工事監理業務委託）
使用料及び賃借料　2,880円（有料道路通行料）
工事請負費　98,256,240円（天白小学校校舎増築ほか工事）
備品購入費　556,325円（片袖デスク、教卓　ほか）

（款）10教育費　　（項）3中学校費　　（目）1学校管理費

（単位　円）

事業名	中学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,812,020				1,366,166	197,445,854	203,418,875

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品費、非常勤職員賃金といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費　2,739,248円
賃金　16,897,704円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
需用費　103,859,658円
（消耗品費　35,274,094円　光熱水費　53,181,887円　修繕料　12,452,496円　ほか）
役務費　3,808,584円（通信運搬費　3,156,740円　手数料　651,844円）
委託料　25,187,626円
（施設維持管理等委託料　17,290,404円　その他の委託料　7,897,222円）
使用料及び賃借料　45,034,874円（借上料　44,676,159円　使用料　358,715円）
原材料費　1,284,326円

平成28年5月1日現在　学校数　11校　生徒数　4,095人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	14学級	376人	大江中	3学級	27人	飯高中	4学級	73人
鎌田中	15学級	407人	西中	16学級	493人			
久保中	21学級	656人	嬉野中	17学級	508人			
中部中	20学級	663人	三雲中	15学級	473人			
東部中	11学級	305人	飯南中	6学級	114人	計	142学級	4,095人

事業名	中学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,934,240			52,200,000		16,734,240	35,152,920

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
久保中ほか1校	空調設備改修工事（久保中、三雲中）	6,393,600	6,393,600	0
中部中	屋上防水改修ほか工事	26,887,680	26,887,680	0
東部中	屋内運動場床改修工事	29,756,160	29,756,160	0
嬉野中ほか1校	受変電設備改修工事（嬉野中、飯高中）	2,052,000	2,052,000	0
飯南中	トイレ改修工事	3,844,800	3,844,800	0
計		68,934,240	68,934,240	0

事業名	中学校管理備品整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,147,002				2,222,222	13,924,780	14,673,393

学校教育を行っていく上で必要な教材備品、事務機器などの備品整備を行った。

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入費	手数料
学校管理備品	殿町中　ほか10校	事務機器購入費	4,239,797	4,239,797	
	殿町中　ほか10校	教用器具費	11,352,397	11,352,397	
	鎌田中　ほか3校	その他備品購入費	78,300	78,300	
	殿町中　ほか10校	備品関係手数料	476,508		476,508
計			16,147,002	15,670,494	476,508

事業名	多気中学校分担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,817,000					17,817,000	15,604,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

内訳

区　　分	金額
平等割（20%）	8,780,000
生徒数割（40%）	10,469,000
世帯数割（40%）	10,202,000
普通交付税算入調整分	△11,634,000
計	17,817,000

事業名	中学校防災防犯対策事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,024,560	10,642,000		19,900,000		6,482,560	26,881,200

地震に対する非構造物の耐震化対策として、市内中学校4校の武道場の吊り天井を改修し、建物の安全性の向上を図った。

工事請負費　37,024,560円

殿町中学校武道場天井改修工事　9,047,160円

中部中学校武道場天井改修工事　8,007,120円

西中学校武道場天井改修工事　8,776,080円

嬉野中学校武道場天井改修工事　11,194,200円

事業名	中学校教室環境対策事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,699,139			5,200,000		499,139	―

夏場の猛暑や冬場の厳しい寒さによる生徒の体調管理や授業への集中力確保等を目的に、テストケースとして西中学校屋上に断熱塗料を含んだ屋上防水工事を行い、併せて教室側に遮熱フィルムの施工を行う。

平成28年度は、屋上防水改修ほか工事（28年度施工分）等を行った。

需用費（消耗品費）　8,627円（SDメモリーカード、アルカリ電池　ほか）

備品購入費　190,512円（温湿度SDデータロガー　14個）

工事請負費　5,500,000円

［西中学校屋上防水改修ほか工事 契約額13,777,560円（28年度支払額　前払金5,500,000円）］

事業名	各種団体等負担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
421,000					421,000	459,500

松阪市小中学校長会負担金（中学校長会分）　261,250円

特別支援学級設置校負担金（中学校分）　25,000円

松阪市公立小中学校教頭会負担金（中学校教頭会分）　134,750円

（款）10教育費　　（項）3中学校費　　（目）2教育振興費

（単位　円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,276,929	552,000	169,490			79,555,439	76,760,734

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：829人）		要保護者（対象者：19人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	829人	17,803,920円		
通学用品費	553人	1,182,275円		
校外活動費	653人	1,477,560円		
給食費	822人	36,936,071円		
新入学学用品費	256人	6,028,800円		
修学旅行費	265人	15,423,514円	12人	694,326円
医療費	2人	15,570円	7人	560,370円
合　　計		78,867,710円		1,254,696円

通信運搬費　107,381円、印刷製本費　47,142円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,661,012	1,200,000				1,461,012	2,256,505

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額　（対象者：50人）

	対象者	支給額
学用品費	49人	524,520円
通学用品費	33人	34,566円
校外活動費	39人	43,315円
給食費	49人	1,106,424円
新入学学用品費	16人	376,800円
通学費	1人	30,800円
修学旅行費	18人	544,587円
合　　計		2,661,012円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
832,000					832,000	928,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	10人	832,000円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
983,036					983,036	820,709

手数料　367,713円、使用料及び賃借料（入場料）　485,503円　ほか

（款）10教育費　　（項）3中学校費　　（目）3学校建設費

（単位　円）

事業名	鎌田中学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,150,066					32,150,066	384,560,288

プロポーザルによる業者選定を行い、10月に基本設計及び実施設計業者を決定し、新校舎建設に向けた設計について基本設計、地質調査業務を行った。（期間：平成29年5月末まで）
また、鎌田中学校現有地及び拡張用地の赤道・水路・市道にかかる測量分筆等を実施した。

報酬　21,000円

報償費　400,000円

旅費　498,900円

需用費（食糧費）　1,200円

役務費（手数料）　4,660,966円［鎌田中学校校舎改築事業登記測量業務］

委託料　26,568,000円

［松阪市立鎌田中学校校舎改築事業基本設計及び実施設計業務委託 88,560,000円（28年度支払額　前払金26,568,000円）］

（款）10教育費　　（項）4幼稚園費　　（目）1幼稚園管理費

（単位　円）

事業名	幼稚園施設管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
244,861,807				56,731,693	188,130,114	227,149,270

公立幼稚園21園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

共済費　22,107,901円（社会保険料　19,956,197円　ほか）

賃金　185,187,865円（非常勤職員賃金）

非常勤職員種別	人　数
園長	5 人
正規補充講師	34 人
正規補充養護助教諭	4 人
育休代替講師	14 人
産休代替講師	5 人
病休代替講師	0 人
預かり保育担当	7 人
幼稚園生活アシスタント	39 人
正規補充労務員	16 人
計	延　124 人

需用費　26,128,306円

（消耗品費　9,383,374円　光熱水費　9,786,313円　修繕料　4,106,224円　ほか）

役務費　2,044,488円（通信運搬費　1,627,431円　手数料　417,057円）

委託料　5,594,916円（施設維持管理等委託料　4,546,952円　その他の委託料　1,047,964円）

使用料及び賃借料　3,034,513円（借上料　2,569,663円　使用料　464,850円）

原材料費　371,648円

旅費等　392,170円（旅費　281,170円　報償費　96,000円　負担金、補助及び交付金　15,000円）

平成28年5月1日現在　園数　20園　　園児数　1,146人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	31人	機殿幼	4人	射和幼	55人	中川幼	172人
伊勢寺幼	98人	締水幼	18人	大石幼	11人	豊田幼	62人
阿坂幼	12人	漕代幼	8人	松江幼	73人	中原幼	40人
港幼	12人	花岡幼	93人	山室幼	12人	三雲北幼	93人
西黒部幼	78人	松尾幼	85人	豊地幼	45人	三雲南幼	144人
計							1,146人

事業名	幼稚園施設維持修繕事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,422,840					7,422,840	6,832,080

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
花岡幼、西黒部幼	トイレ改修工事	2,936,520	2,936,520	
締水幼	砂場改修工事	1,033,560	1,033,560	
伊勢寺幼	内部建具改修工事	2,049,840	2,049,840	
花岡幼	空調設備設置工事	1,402,920	1,402,920	
計		7,422,840	7,422,840	

事業名	幼稚園管理備品整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,555,722					5,555,722	5,586,330

幼稚園教育を行っていく上で必要な教材備品などの備品整備を行った。

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入費	手数料
鎌田幼　ほか14園	事務機器購入費	1,903,981	1,903,981	
鎌田幼　ほか18園	教用器具費	2,357,033	2,357,033	
松江幼　ほか6園	その他備品購入費	774,536	774,536	
鎌田幼　ほか18園	備品関係手数料	520,172		520,172
計		5,555,722	5,035,550	520,172

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

平成27年度から施行された子ども･子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

事業名	各種団体等負担金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
592,650					592,650	590,300

三重県国公立幼稚園・こども園長会費　220,000円
全国国公立幼稚園・こども園長会負担金　120,000円
三重県国公立幼稚園・こども園長会負担金　143,000円
東海北陸国公立幼稚園・こども園長会負担金　20,000円
松阪市幼稚園協会負担金　72,150円
松阪市立幼稚園長会負担金　17,500円

(款) 10教育費　　(項) 4幼稚園費　　(目) 2幼児園管理費

（単位　円）

事業名	幼児園施設管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,290,344				49,416	17,240,928	18,840,311

三雲北幼児園及び三雲南幼児園の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品といった幼児園運営に要する経費や各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

需用費　14,749,574円（消耗品費 48,000円　燃料費 698円　光熱水費　14,700,876円）
役務費　433,740円（通信運搬費）
委託料　1,930,068円（施設維持管理等委託料）
使用料及び賃借料　176,962円（借上料　78,120円　使用料　98,842円）

（款）10教育費　　（項）4幼稚園費　　（目）3私立幼稚園費

（単位　円）

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
192,064	105,898	85,316			850	429,260

平成27年度から施行された子ども･子育て支援新制度に伴い、新制度の幼稚園に移行した私立幼稚園や私立認定こども園（市外の同施設を含む）を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合に施設に対し施設型給付費を支給した。対象施設　1施設（対象の1号認定子ども　2人）

事業名	幼稚園費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10					10	－

平成27年度私立幼稚園等施設型給付事業費（県）補助金の精算による返還金。

(款) 10教育費　　(項) 5社会教育費　　(目) 1社会教育総務費

(単位　円)

事業名	社会教育委員事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
231,680					231,680	260,960

社会教育委員報酬

社会教育委員会議の開催（2回開催）

（H28.6.9　教育委員会事務局2階教育委員会室　出席委員　10人）

（H28.11.18　教育委員会事務局2階教育委員会室　出席委員　7人）

三重県社会教育委員連絡協議会総会及び研修会（津市）への参加

東海北陸社会教育研究大会（福井県敦賀市）への参加

全県ネットワーク会議（津市）への参加

事業名	ＰＴＡ連合会運営費補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
809,000					809,000	826,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動を支援することで、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	4,322,283	809,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。（「みつめる～子どもたちの未来のために～」をテーマとした「保護者と教職員の語る会」トーク21、家庭教育講演会、進路フェスタ等）

事業名	各種団体等負担金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,500					184,500	184,500

加入団体会費・負担金

三重県社会教育委員連絡協議会負担金　40,000円

三重県公民館連絡協議会負担金　144,500円

事業名	社会教育一般経費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,109,437					1,109,437	1,243,491

内部管理経費

需用費　498,836円、役務費　461,561円、使用料及び賃借料　149,040円

(款) 10教育費　　(項) 5社会教育費　　(目) 2公民館費

(単位　円)

事業名	公民館長設置費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,432,440					39,432,440	39,485,160

公民館長報酬（対象者　41人）

東海北陸公民館大会（岐阜県高山市）への参加

事業名	生涯学習振興事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,563,742				249,000	12,314,742	12,334,819

各公民館で、生涯学習のための多様な定期講座や、子育て支援の講座などを開催し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進した。

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	357講座	580日	17,986人	26施設
嬉野管内	184講座	342日	4,231人	7施設
三雲管内	189講座	494日	7,993人	5施設
飯南管内	32講座	122日	1,272人	1施設
飯高管内	56講座	336日	4,058人	6施設
計	818講座	1,874日	35,540人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,175,949				1,300,168	71,875,781	72,132,314

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費　5,897,275円、賃金　39,299,791円、需用費　14,845,052円、役務費　2,593,661円、
委託料　9,326,831、使用料及び賃借料　1,139,064円、備品購入費　74,275円

事業名	公民館施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,636,800		4,400,000			18,236,800	36,770,760

施設を充実し、利用者に対する利便性の向上を図った。

嬉野生涯学習センター空調設備改修工事　　22,636,800円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,561,400				649,545	3,911,855	4,606,898

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費　2,931円、賃金　1,207,130円、需用費　2,458,132円、役務費　126,814円、
委託料　684,072円、使用料及び賃借料　82,321円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,466,398				969,326	14,497,072	15,767,131

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

共済費　1,656円、賃金　919,605円、需用費　9,758,298円、役務費　231,202円、
委託料　3,191,832円、使用料及び賃借料　1,363,805円

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）3図書館費

（単位　円）

事業名	図書館管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,534,152					127,534,152	127,458,249

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

備品等修繕料　43,200円、委託料　122,661,696円、使用料及び賃借料　4,829,256円

	貸出冊数	利用者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	561,875冊	129,589人	268,888冊	58,406人
嬉野図書館	273,800冊	80,483人	133,881冊	
三雲図書室	14,702冊	4,238人	26,425冊	2,379人
計	850,377冊	214,310人	429,194冊	60,785人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ、おはなし会、親子ふれあい講座等を開催し、家庭教育力の向上を図った。計　204回開催

特別行事

松阪図書館：ワークショップやおはなし会など計8回開催

嬉野図書館：チャレンジ教室や科学実験、おはなし会など計11回開催

事業名	図書館施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,028,080					27,028,080	6,887,160

平成29年度の改修に向けての、松阪図書館改修工事設計業務委託した。

松阪図書館大規模改修工事設計業務委託料　27,028,080円

事業名	図書館協議会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,000					77,000	126,000

図書館協議会委員報酬

図書館協議会委員会の開催（1回開催）

（H29.2.27　教育委員会事務局2階教育委員会室　出席委員　11人）

事業名	学校読書室等支援事業費（繰越分）				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,975,796				55,979,835	5,995,961	19,783,260

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校10校及び小学校18校を定期的に巡回

調べる学習コンクールの開催

応募総数　101点（小学校の部　93点、中学校の部　8点）

表彰状授与式（H28.11.9　教育委員会事務局2階教育委員会室）受賞作品　16点

第3回まつさかビブリオバトル（H28.10.10　嬉野図書館2階）の開催

バトラー　11人

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）4文化振興費

（単位　円）

事業名	地域文化振興事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,761,000					3,761,000	4,112,000

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、文化組織を育成し、地域の文化祭等を開催した。

嬉野文化祭、三雲文化祭、飯高文化祭

嬉野おどろまいかコンテスト事業　等

事業名	本居宣長記念館補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
137,210,000			55,900,000		81,310,000	44,743,000

本居宣長記念館の管理運営、リニューアルに伴う改修工事及び展示工事に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先　（公財）鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,612,415				2,612,415		2,654,014

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次代の松阪市を担う子どもたちに美術へ関心を持つ機会を提供するため、松阪市展と同じ「写真」「書道」部門で、児童生徒とその保護者を対象としたワークショップを実施し、対象年齢に応じた作品づくりを行うとともに、製作した作品を会期にあわせ展示した。

第57回松阪市美術展覧会

区分		開催日	成果
第1部	絵画、彫刻・工芸	H28.10.　1～ H28.10.　9	出品数：326点　（うち高校生以下　16点） 展示数：304点
第2部	写真、書道	H28.10.22～ H28.10.30	合評会参加者数：104人 会期中入場者数：3,014人

夏休みこどもワークショップ2016

書道部門「一文字作品と雅印を作ろう！」

日　時：　平成28年8月18日（木）13:00～15:00

場　所：　文化財センター　第1・第2ギャラリー

参加者：　市内小学生・中学生29名

写真部門「松阪の歴史を伝える！」

日　時：　平成28年8月19日（金）13:00～16:00

場　所：　旧長谷川邸ほか

参加者：　市内小学校4～6年生4名とその保護者

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
390,000				390,000		110,000

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国大会へ出場する生徒に対し、芸術文化活動奨励金を交付した。

第63回NHK杯全国高校放送コンテスト出場		
［創作テレビドラマ部門］	（団体 11人）	100,000円
［アナウンス部門］	（個人 1人）	10,000円
第40回全国高等学校総合文化祭（将棋部門）		
兼第52回全国高等学校将棋選手権大会出場	（個人 1人）	10,000円
第40回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権出場	（団体 1人）	10,000円
第32回全国高等学校簿記コンクール出場	（団体 2人）	20,000円
第28回全国高等学校情報処理競技大会出場	（団体 1人）	10,000円
第36回全国高等学校IT・簿記選手権出場	（団体 2人）	20,000円
	（団体 1人）	10,000円
全国学校ギター合奏コンクール2016出場	（団体 31人）	200,000円

事業名	埴輪制作事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,000					458,000	458,000

「はにわづくりの会」に事業を委託し、小学校高学年を対象とした、はにわづくり出前教室の実施や、こどもハニワ展を開催するとともに、レプリカ埴輪の制作等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

はにわづくり出前教室　12回、参加者数　323人

こどもハニワ展

日時：平成28年12月10日（土）～12月17日（土）　場所：文化財センター

展示作品数：325点　入場者数：268人

事業名	音楽文化活動事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,204,000				2,204,000		1,765,000

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

合唱フェスティバル

日時：平成28年7月10日（日）12時20分～16時40分　場所：クラギ文化ホール

出演者：公募による幼児と保護者、小学生、中学生、高校生、
一般の各コーラス及び市内の合唱団　27団体、延約800人

入場者数：1,180人

吹奏楽フェスティバル

日時：平成29年1月29日（日）13時～16時　場所：嬉野ふるさと会館

出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド
19団体　539人

入場者数：844人

事業名	文化芸術団体共催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,696				136,696		120,332

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	H28. 7. 3	永遠のスクリーンミュージックⅢ	松阪声楽ソロの会、松阪ピアノの会、松阪フルート協会の3団体	433人
	H28. 9.10	第6回松阪市民ギター音楽祭 ［フェスティバル部門 独奏・重奏］ （会場 嬉野多目的ホール）	松阪ギター音楽協会	108人
	H28. 9.11	［フェスティバル部門 合奏］ ［コンサート部門］		312人 212人
	H28. 9.25	コーラス若草40周年記念コンサート	松阪合唱友の会	497人
	H28.11. 3	第3回松阪市民能	松阪能楽連盟	318人
文化財センター	H28. 6.14 ～ 6.19	第5回松阪写真交流会フォトフェスティバル	松阪写真交流会	583人

事業名	文化振興基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000				120,000		―

市民文化の振興と向上を図るための基金に対し、寄附金を積み立てた。

寄附金　120,000円

平成28年度末現在高　147,287,043円

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,135,413				281,031	3,854,382	3,631,021

小津安二郎が多感な青春時代の10年間を過ごした愛宕町の町屋を借り受け創設した「小津安二郎青春館」、及び代用教員として過ごした飯高町宮前で開設した「小津安二郎資料館」の管理運営に係る経費。「小津安二郎青春館」では、小津監督の青春時代を彷彿させる品物や関係写真など、「小津安二郎資料館」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

小津安二郎青春館　　開館日数：212日　　入館者数：1,600人

小津安二郎資料館　　開館日数：163日　　入館者数：1,064人

また、「映画監督 小津安二郎展　～小津安二郎の足跡を辿る～」と題して、松阪で過ごした当時の生活ぶりやその後の映画人生に影響を与えたと思われる長井家資料等の展示イベントのほか、数々の小津作品に携わられた兼松熙太郎監督によるギャラリートーク等を行った。

展示イベント

開 催 日：平成28年6月21日（火）～6月26日（日）

場　　所：文化財センター　第3ギャラリー

入場者数：260人

ギャラリートーク「証言・当時を振り返る～撮影現場の小津安二郎～」
開催日時：平成28年6月25日（土）13:00～14:00
講　　師：日本映画撮影監督協会　理事長　兼松熙太郎氏
（聴き手　東京工業大学　助教　宮本明子氏）
参加者数：57人
座談会「私の小津安二郎」
開催日時：平成28年6月26日（日）13:00～14:00
出　　演：小津安二郎青春館　館長　佐野洋治　ほか3名
参加者数：19人

事業名	文化振興一般経費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,077,561				525,066	1,552,495	1,043,514

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）5文化財保護費

（単位　円）

事業名	文化財保護審議会事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,460					350,460	177,830

文化財保護審議会を2回開催し、指定文化財の現状と課題等について検討した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き、会議を開催する中で指定文化財の保護状況等について指導・助言を得た。

事業名	歴史的建造物公開事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,450,723		25,000		14,010,457	22,415,266	26,499,640

重要文化財御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、市指定文化財原田二郎旧宅の一般公開及び企画展示「原田二郎の家族-恩愛と惜別のこころ-」の開催、並びに重要文化財旧長谷川邸の建物等補修工事やフリー公開及び団体公開、また、「火用心」札の印刷体験を開催し、歴史的建造物の周知及び保存活用に努めた。

入館者数
御城番屋敷 ： 40,011人　　原田二郎旧宅：6,121人
旧長谷川邸 ： フリー公開　12,818人（年間66日）、団体公開　1,664人（62団体）
合計　14,482人
旧長谷川邸「火用心」札　印刷体験（場所 ： 旧長谷川邸　米蔵前）
日時：平成28年10月9日（日）・10日（月祝）10:00～16:00
参加者数：181人
施設別事業費等

非常勤職員賃金等	6,437,615 円
御城番屋敷公開事業費	3,080,806 円
原田二郎旧宅公開事業費	3,757,662 円
旧長谷川邸公開事業費	22,604,683 円　ほか

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
804,800					804,800	827,400

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先　（同）苗秀社及び本殿町・上殿町　22件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,156,000					1,156,000	1,191,000

無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保持団体に補助した。

交付先

猟師かんこ踊り保存会、松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょんがい音頭と踊り保存会、射和祇園祭保存会、曽原獅子舞保存会、曽原かんこ踊保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、手力男神社虫送り保存会　14件

事業名	天然記念物保存事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
193,916					193,916	147,780

ムシトリスミレのパトロール活動及び啓発看板の修理、月出の中央構造線の草刈等を行い、天然記念物の保護に努めた。

事業名	史跡等管理事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,279,818		25,000			5,254,818	7,720,545

市が管理する指定史跡の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。

草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、八重田11号墳、向山古墳、滝之川古墳、久保古墳、川北古墳

修繕等実施箇所：宝塚古墳土留め修繕、宝塚古墳回廊階段修繕、天白遺跡ユニットハウス修繕、旧長谷川邸・枳城跡文化財案内看板修繕　ほか

文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

文化財パンフレット等印刷：三井家発祥地、松坂城跡史跡整備説明資料　ほか

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
962					962	1,034

民間開発に伴う発掘調査の受託がなかったため、出土遺物整理作業員の労災保険の概算支出のみとなった。

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,958,660	1,984,000	462,000			3,512,660	3,323,722

文化財保護法第93、94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を27件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
803,264		25,000		55,000	723,264	802,962

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、NPO法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、飯南粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。また、古代体験ワークショップ、「はにわ館」中学生ボランティアガイド等を実施した。

古代生活体験イベント
「飯南粥見の遺跡まつり」　平成28年10月23日（日）　参加者数　110人
「うれしの天白縄文まつり」　平成28年11月27日（日）　参加者数　1,085人
古代体験ワークショップ
「アクセサリーをつくろう」　平成28年4月28日（木）～5月5日（木祝）　参加者数　254人
夏休みワークショップ
「ミサンガ、勾玉、埴輪ストラップづくり」
平成28年8月5日（金）～8月7日（日）　参加者数　193人
「10分でできる凧作り」　平成28年6月25日（土）・7月2日（土）・7月9日（土）
参加者数　43人
「和凧を作ろう」　平成28年7月3日（日）　参加者数　18人
出前授業等（学校教育）　利用団体　6団体
職場体験学習「わくわくワーク」　参加校 4校、延12人
「はにわ館」中学生ボランティアガイド
平成28年7月30日（土）～8月7日（日）　参加者数　17人

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,862,037				146,006	3,716,031	3,020,007

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究及び松阪図書館改修工事に伴う郷土資料室事務所の移転を行った。

刊行物　松阪市史料叢書第七集　小津清左衛門長柱日記（七）　500冊

事業名	文化財保存整備事業補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000					250,000	244,000

重要文化財御城番屋敷 西棟1住戸の建具及び壁板、雨戸、床板等の修理に要する経費の一部を補助した。

交付先　（同）苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,087				50,087		1,053,662

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子　50,087円

平成28年度末現在高　14,885,722円

事業名	指定文化財保存修理事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,040,238	2,417,000	338,000		475,000	1,810,238	5,111,699

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料2点の保存修理を行った。

修理対象資料

豆遊日誌　松浦武四郎筆　冊子装　4冊

夏景山水図　松浦武四郎筆　掛幅装　1幅

事業名	長谷川家資料調査事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,696,622	2,272,000	318,000			3,106,622	5,672,590

平成25年度から5か年の計画で、長谷川家から松阪市に寄贈された諸資料（古文書と書籍、生活道具類、美術工芸品）を目録化し報告書を作成するための調査を実施するとともに、資料調査委員会を2回開催した。

非常勤職員賃金等　1,078,865 円

指導委員等旅費　366,334 円

報償費（調査専門委員謝礼金）　4,060,000 円　ほか

事業名	長谷川家文化財専門委員会事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,986,874					1,986,874	6,946,856

旧長谷川邸の保存・整備のあり方を検討し、建物及び庭園の適切な保存管理活用計画を策定するため、専門委員会を4回開催した。

事業名	松坂城跡保存整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,100,170	3,000,000	420,000			3,680,170	11,842,456

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を2回開催するとともに、文化庁調査官による現地指導を受けた。また、石垣や土塁等遺構に損傷を与える恐れのある樹木等の調査を実施したうえで伐採を行い、史跡整備に伴う現地説明会を開催した。

松坂城跡史跡整備現地説明会

日時：平成29年3月19日（日）　10:00～11:00

参加者数：55人

事業名	松阪歴史文化塾事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
364,084					364,084	－

市内の歴史・文化に対する理解と関心を高めることを目的とした歴史文化塾を3回開催した。

第1回　講演会「江戸時代の三井家と松阪」（場所：松阪市産業振興センター３階研修ホール）

講師：公益財団法人三井文庫　主任研究員　村 和明 氏

日時：平成28年7月31日（日）　13:30～15:30

参加者数：120人

第2回　講座「国指定重要文化財　旧長谷川家住宅を読み解く」（場所：旧長谷川邸大正座敷）

講師：文化庁文化財部参事官（建造物担当）　主任調査官　武内 正和 氏

日時：平成28年10月16日（日）　13:30～15:30

参加者数：45人

第3回　シンポジウム「松阪商人と茶の湯」（場所：嬉野ふるさと会館大ホール）

講師：裏千家今日庵文庫長　筒井 紘一 氏　ほか

日時：平成28年11月23日（水祝）　13:30～16:00

参加者数：350人

事業名	各種団体等負担金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000					50,000	50,000

全国史跡整備市町村協議会加盟市町村会費、及び同東海地区協議会加盟負担金。全国史跡整備市町村協議会に加盟することにより、団体から史跡整備・管理に係る各種情報提供を受けた。

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）6文化センター費

（単位　円）

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,213,236				22,466,093	27,747,143	57,937,217

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したクラギ文化ホールの管理運営経費。また、快適に施設利用ができるよう、空調設備の修繕、座席の張替、トイレの人感センサーの設置等を行った。

クラギ文化ホール使用状況（延人数　44,072人 ）　　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	4	1	4	11	9	13	15						57
講演会・集会	1	1	6	2		1	4						15
コンサート	2		2				2						6
演劇		1											1
映画					2								2
舞踊					3	2							5
伝統芸能	2			2	6		1						11
芸能発表会			1				2						3
学校行事	3	1	2	15		11	5						37
計	12	4	15	30	20	27	29	0	0	0	0	0	137

事業名	松阪市民文化会館施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,905,160		15,696,000			54,209,160	76,206,906

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の向上のため、ホールの天井の補強工事、舞台吊物ロープ改修工事及び音響設備の改修工事を行った。これにより、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

委託・工事名	事業内容	事業費
クラギ文化ホール天井補強工事	ホール天井のブレース設置、クリップ・ハンガー等による補強工事	24,230,880
クラギ文化ホール音響設備改修工事	プロセニアムスピーカー、コラムスピーカー及びパワーアンプの取替工事	22,130,280
クラギ文化ホール舞台吊物ロープ改修工事	舞台装置のライト、緞帳、バトン、反響板等のワイヤロープの取替工事	23,544,000

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,989,249				7,537,796	28,451,453	35,141,475

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した農業屋コミュニティ文化センターの管理運営経費。経費削減のためトイレの人感センサーの設置等を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数　49,774人 ）　　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	3	4	9	5	9	10	8	6	10	5	3	74
講演会・集会	2	3	7	5	2	4	3	6	2	2	2	6	44
コンサート	1		1	2			3	5	1	2	1		16
演劇													0
映画	1	1	1							1			4
舞踊	1	2	2				2					1	8
伝統芸能	2	1			3								6
芸能発表会	8	6	2	6	6	5	6	6	3	5		5	58
学校行事		1	4	3	6	5	1	1	13	7	12	7	60
計	17	17	21	25	22	23	25	26	25	27	20	22	270

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,275,788				5,531,536	24,744,252	30,129,768

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。また、安全に施設利用ができるよう、調光設備や外灯ポール取替修繕等を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況　大ホール（延人数　30,279人）　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事		2	3	5	2	1	11	4	2	10	15	1	56
講演会・集会			3	1	1							3	8
コンサート	4												4
演劇													0
映画													0
舞踊	1				1							2	4
伝統芸能		3	3						1			3	10
芸能発表会		2	1	3	3	2	2	7	4			5	29
学校行事			1	7	4	7	2	3	2	3	2		31
計	5	7	11	16	11	10	15	14	9	13	17	14	142

嬉野ふるさと会館使用状況　多目的ホール（延人数　11,930人）　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	7	8	7	6	3	12	7	3	11	14	3	83
講演会・集会	1	1	5	1	2	1	1	4	2	1	2	2	23
コンサート	4					1		1	1			1	8
演劇													0
映画													0
舞踊	1	1			1		1				2	2	8
伝統芸能		2	2									1	5
芸能発表会	3	9		1	2	4	5	5	4	2		1	36
学校行事				6	1	4	1	3	2	2	2		21
物品販売	2	1		2		5	1	2	2				15
計	13	21	15	17	12	18	21	22	14	16	20	10	199

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,493,809				181,749	10,312,060	11,296,379

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託のほか、経年劣化による館内照明器具、施設各所の設備・備品を修繕して施設利用者の利便性向上およびサービス向上に努めた。

飯南産業文化センター使用状況（延人数　34,863人）　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会						1							1
コンサート						2							2
芸能発表会													
市・学校行事	4	4	9	11	21	16	5	24	16	16	20	16	162
リハーサル				5		1		16			3		25
公民館教室等	43	46	49	42	41	47	48	60	34	40	43	40	533
公民館主催行事	1	1	4	2	3	9	3	4	3	2	4	5	41
その他	15	16	30	22	16	35	37	21	10	11	17	43	273
計	63	67	92	82	81	111	93	125	63	69	87	104	1,037

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,260,440					2,260,440	10,305,360

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の振興・向上、社会福祉の増進、その他、公共的利用時などの市民サービス向上のため、ホール舞台音響設備（デジタルプロセッサー、パワーアンプ、モニタースピーカーなど）の部分改修を行った。これにより、故障などのトラブルの心配が大幅に減少したため、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター舞台音響設備改修工事	ホール舞台音響設備（デジタルプロセッサー、パワーアンプ、モニタースピーカーなど）の音響設備部分改修	2,260,440

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,124,410				3,010,085	8,114,325	10,733,367

コンサート、市民参加型の第九、舞台裏見学会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行　事　名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	H28. 7. 8	ワンコインコンサートin松阪 バンドネオン 三浦一馬	三浦 一馬	有料	847人
	H28. 7.29	舞台裏見学会	会館職員及び舞台スタッフ	無料	58人
	H28. 8.27	津軽三味線 吉田兄弟コンサート2016	三味線奏者　吉田兄弟	有料	993人
	H28.10. 8	中部フィルハーモニー交響楽団　第9回松阪定期演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団	有料	629人
	H28.10.20	ワンコインコンサートin松阪 ギター 村治奏一	ギタリスト 村治奏一	有料	832人
	H28.10.30	第6回松阪の第九	松阪第九合唱団 三重フィルハーモニー交響楽団	有料	950人
計					4,309人

農業屋コミュニティ文化センター	H28. 8. 4	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12組
	H28. 8. 5				12組
	H28.10. 5	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	青い山脈 また逢う日まで	有料	332人
	H28.10. 6		真昼の暗黒 純愛物語	有料	179人
計					535人

嬉野ふるさと会館	H28. 7. 2	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12組
	H28. 7. 3				12組
	H29. 2.26	親子のためのクラシックコンサート「音楽の絵本」	ズーラシアンブラス&弦うさぎ	有料	712人
計					736人

ハートフルみくも	H28.12.10	ユッコ・ミラーバンド ライブイン まつさか	ジャズサックスプレイヤー大西由希子率いるバンド	有料	170人

飯南産業文化センター	H28. 9.17	川嶋あい アコースティックライブ inまつさか	川嶋あい	有料	240人

事業名	文化センター運営委員会事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,910					152,910	166,770

松阪市文化センター事業の運営に関する協議を行った。（運営委員　10人、6／8、9／14、2／2開催）

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）7文化財センター費

（単位　円）

事業名	文化財センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,979,483				1,704,703	40,274,780	41,706,231

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、楽しく気持ちよく利用しながら文化に興味を深め、親しんでもらえる環境作りに努めた。また、センターでの企画に加え、貸館事業も行い、広く作品の発表場所を提供した。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	42,366人	8,360人	50,726人

年間開館日数　307日
来館者1日平均　約165人

事業名	文化財センター特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,180,969					3,180,969	2,828,446

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、またギャラリーで企画展を2回開催した。

入館者数　50,726人（貸館事業の入館者も含む）

企画展名等	実　　施　　日	日数	入館者数
はにわ館企画展 「大昔のくらし～地域の歴史をさぐろう～」	H28. 4. 9 ～ H28. 5.29	45	2,142人
はにわ館企画展 「松阪の文化財～まちの良いものお見せします～」	H28. 7.16 ～ H28. 8.28	37	1,266人
はにわ館特別展 「氏郷の城と町～松阪の誕生と発展～」	H28.10. 8 ～ H28.12. 4	49	2,680人
はにわ館企画展「松阪の発掘史を振り返る　中部平成台の発掘調査」	H29. 2. 4 ～ H29. 3.20	39	1,057人
ギャラリー企画展 「楽しい凧展～日本の凧・世界の凧～」	H28. 6.25 ～ H28. 7.10	14	606人
ギャラリー企画展 「まつさかのちっちゃなアーティストたち」	H28. 7.30 ～ H28. 8. 7	8	807人
「灯りコンサート2016 ～ギターが奏でる秋の夕べ～」	H28.10. 8	1	227人

事業名	各種団体等負担金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,000					29,000	29,000

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、及び三重県博物館協会会費。埋蔵文化財保護行政、発掘調査の全国事例を研究した。

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）8歴史民俗資料館費

（単位　円）

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,688,744				1,490,397	7,198,347	8,229,301

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展を通年、企画展を5回実施した。

開館日数　279日　　入館者数　23,319人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展「昭和の絵葉書コレクション」	H28. 4. 1 ～ H28. 6. 5	5,199人
館蔵品展「昔の生活道具展」	H28. 6.14 ～ H28. 9.25	5,548人
特別企画「松阪まちかど博物館展 ～こだわりの逸品～」	H28.10. 1 ～ H28.11. 6	5,225人
企画展「松坂城主と地域の歴史資料展」	H28.11.15 ～ H29. 1.15	3,518人
企画展「松阪商人長谷川家の餅の博物館展」	H29. 1.28 ～ H29. 3.31	3,829人
計		23,319人

体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織伝承グループ　ゆうづる会	H28. 8. 6	34人

事業名	各種団体等負担金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,000					12,000	12,000

三重県博物館協会会費。総合交流や情報交換等を行った。

事業名	松阪商人の館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,772,145				2,074,000	3,698,145	5,657,691

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数：304日　　入館者数：16,624人

企画展、展示

展　示　内　容	実　施　日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風　特別公開	H28. 4. 1 ～ H28. 4.10
久留家旧蔵・大江山屏風　特別公開	H28.11. 6 ～ H28.11.20
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風　特別公開	H29. 3.25 ～ H29. 3.31

「松阪商人を語る会」

毎月第3金曜日に学習会を計11回開催

茶華道子ども教室

毎月隔週の土曜日に計24回開催

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）9松浦武四郎記念館費

（単位　円）

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,185,995				1,397,666	12,788,329	11,182,099

松浦武四郎記念館の管理運営経費

入館者数

一　般	8,519人
6歳以上18歳以下	2,889人
計	11,408人

開館日数　302日

1日平均　約38人

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

平成28年9月14日・平成29年3月24日（委員　9人、顧問　2人、年2回開催）

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
574,944					574,944	593,921

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
H28. 4. 1～H28. 5.15	幕末の武四郎	569人
H28. 5.17～H28. 7.18	武四郎と和歌	679人
H28. 7.20～H28. 9.19	武四郎の蝦夷地調査	1,078人
H28. 9.21～H28.11.20	世にも稀なる蝦夷屏風	1,495人
H28.11.22～H29. 1.22	武四郎が集めたもの	798人
H29. 1.24～H29. 3.26	武四郎の生涯	6,722人
H29. 3.28～H29. 3.31	武四郎と文人たち	67人
計		11,408人

武四郎講座　年10回開催　参加者数　延500人
講演会「明治を旅する武四郎 まとめ」平成29年3月12日 講師　佐藤貞夫　参加者数　69人
アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう入りエコバッグ作り
平成28年10月29日～10月30日　講師　宇梶良子　参加者数　15人
アイヌ語で遊ぼう　平成28年10月31日　講師　宇梶良子　小学6年　38人
武四郎の明治期の旅行記の自筆原稿本を解読・編集および出版

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
670,000					670,000	203,327

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。
松浦家旧蔵文書資料の整理
松浦家伝来「やり」2本の研磨

事業名	コスモス文化振興基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,487				51,487	0	59,087

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する資金として基金利子を基金に積み立てた。
基金利子　51,487円
平成28年度末現在高　21,833,504円

事業名	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,335,717			54,300,000		3,035,717	16,483,960

市指定史跡「松浦武四郎誕生地」の保存整備に関する業務を行った。
松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催
平成28年9月29日、平成29年3月8日（委員11人、年2回）
主屋・離れの建物修理工事および同工事の監理業務委託（平成28年度～平成29年度）
土蔵・納屋補強、外構・庭園・駐車場等整備、トイレ新設に関わる設計業務委託

工事・監理・設計の業務名（契約期間）	業務内容	契約額（28年度支払）
市指定史跡松浦武四郎誕生地保存修理工事（H28.7.13～H29.11.30）	主屋・離れの建物保存修理工事の施工	120,074,400（48,000,000）
市指定史跡松浦武四郎誕生地保存修理工事監理業務委託（H28.7.26～H29.11.30）	主屋・離れの建物保存修理工事の工事監理	10,824,840（3,240,000）
市指定史跡松浦武四郎誕生地史跡整備設計業務委託（H28.7.26～H29.2.28）	土蔵・納屋補強、外構・庭園・駐車場整備、トイレ新設、案内板等設置に係る設計	4,650,480

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）1学校保健体育費

（単位　円）

事業名	結核対策事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
158,593					158,593	187,838

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

胸部X線検査受診者数　54人（小学校　39人、中学校　15人）

事業名	園児・児童・生徒の健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,892,030					58,892,030	60,604,648

学校保健安全法の規定により学校医45人、歯科医師45人、薬剤師32人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により園児児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、園児・児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,229人
尿検査（1次・2次）	幼、小、中	14,344件
心臓検診（心電図）	小1、小4、中1	4,248人
就学時健康診断（内科）	就学前児童	1,374人
就学時健康診断（歯科）	就学前児童	1,372人

事業名	学校職員健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,901,379					8,901,379	8,596,810

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	862人
人間ドック指導区分判定	552人
B型肝炎検査	49人
胃部X線検査	263人

事業名	スポーツエキスパート活用事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
514,600					514,600	570,350

中学校運動部活動の指導に外部指導者10人を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,526,100					1,526,100	1,528,600

園児児童生徒の体力つくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	35校
実施日数	325日
延参加児童数	23,549人

事業名	松阪市学校保健会補助金				学校教育課	
事業名	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,638					154,638	156,024

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,349,430				4,142,570	8,206,860	12,419,040

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。

幼稚園　1,164人、小学校　8,857人、中学校　4,109人　計　14,130人

事業名	各種団体等負担金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,931,676					1,931,676	1,952,298

学校保健体育団体に分担金、補助金を交付することにより学校保健体育の充実を図った。

三重県学校保健会分担金	238,986円
三重県中学校体育連盟負担金	1,105,650円
松阪地区中学校体育連盟負担金	572,040円
よい歯のコンクール表彰記念品分担金	15,000円

事業名	学校保健体育一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,439,521					13,439,521	12,968,199

学校プール薬品、学校環境衛生検査の実施、検診に使用する保健備品（視力検査器、身長計、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費　6,167,450円、備品購入費　1,692,986円、手数料費　1,674,702円 ほか

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）2学校給食費

（単位　円）

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182,825,575				406,298	182,419,277	180,436,839

本庁管内24小学校単独調理場において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区　分		支出額
非常勤調理員等共済費		16,279,724円
非常勤調理員等賃金		102,784,905円
給食施設及び設備の維持管理費		27,612,889円
	消耗品費	9,482,432円
	ガス代等燃料費	10,914,097円
	光熱水費	3,095,095円
	修繕料	2,787,987円
	切手代等通信運搬費	8,620円
	検便等手数料	1,093,970円
	生ゴミ処理発酵機等借上料	230,688円
調理の迅速化、能率化のための委託等		34,335,817円
	給食用リフト保守点検業務委託	505,440円
	米飯加工委託	30,849,087円
	食缶洗浄・残飯処理委託	2,981,290円
給食調理済食品及び原材料の保存委託		1,762,992円
給食調理員採用に係る適性検査委託		49,248円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,475,280					1,475,280	2,628,720

伊勢寺小学校における給食室床の防滑工事により、作業能率の向上を図った。

区　分	支出額
伊勢寺小学校給食室床改修工事	1,475,280円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,828,807					21,828,807	22,355,022

本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区　分		支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善		5,418,207円
朝見小学校ほか1校　給食室給湯設備修繕		517,320円
松ヶ崎小学校ほか3校　給食用リフト修繕		1,874,880円
給食室空調設備設置工事（山室山）		5,449,680円
給食備品購入による作業能率の向上		8,568,720円
	食器洗浄機（山室山）	1,836,000円
	コンベクションオーブン（朝見・機殿・第四・幸）	3,272,400円
	業務用冷凍冷蔵庫（7校）	1,731,240円
	その他、シンク・洗濯機等	1,729,080円

事業名	学校給食センター運営委員会事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
115,000					115,000	125,000

給食の充実を図るための協議組織として運営委員会を開催し、学校給食センターの実施運営について協議した。（各1回）

区　　分	支出額
学校給食センター運営委員会委員報酬	115,000円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,101,666				189,236	113,912,430	117,909,615

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（宮前調理場・森調理場）において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区　　分		支出額
非常勤調理員等共済費		7,725,803円
非常勤調理員等賃金		49,948,797円
給食施設及び設備の維持管理費		31,153,784円
	消耗品費	5,810,602円
	ガス代等燃料費	6,747,003円
	光熱水費	11,045,481円
	修繕料	4,631,335円
	電話代等通信運搬費	426,492円
	検便等手数料	1,718,479円
	自動車損害保険料	143,580円
	使用料及び賃借料	491,812円
	自動車重量税	139,000円
調理の迅速化、能率化のための委託等		24,519,509円
	警備業務委託	673,920円
	浄化槽保守点検委託	998,352円
	消防施設保守管理委託	76,248円
	給食用リフト保守点検業務委託	204,120円
	害虫駆除作業委託	99,792円
	ボイラー定期点検委託	205,200円
	厨房機器点検委託	86,400円
	食缶洗浄・残飯処理委託	4,255,263円
	米飯加工委託	17,920,214円
排水管清掃委託		82,080円
給食調理済食品及び原材料の保存委託		671,693円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,365,717					15,365,717	8,913,955

学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区　　分		支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善		1,308,753円
空調設備設置工事（飯南）		10,501,920円
給食備品購入による作業能率の向上		3,555,044円
	消毒保管庫ほか（嬉野）	1,237,040円
	フードスライサーほか（三雲）	1,706,184円
	牛乳保冷庫（飯南）	282,960円
	ガスフライヤーほか（飯高）	283,500円
	ホワイトボード（ベルランチ）	45,360円

事業名	学校給食センターベルランチ管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
159,009,241				15,156	158,994,085	158,336,382

学校給食センターベルランチにおいて、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区　　分		支出額
非常勤調理員等共済費		633,664円
非常勤調理員等賃金		3,789,600円
給食施設及び設備の維持管理費		7,315,928円
	消耗品費	2,200,306円
	公用車ガソリン代等燃料費	127,480円
	修繕料	3,275,162円
	電話代等通信運搬費	366,763円
	検便等手数料	874,184円
	使用料及び賃借料	472,033円
調理の迅速化、能率化のための委託等		147,064,591円
	清掃委託	1,047,420円
	警備委託	111,456円
	排水処理点検業務委託	207,360円
	消防施設保守管理委託	172,800円
	エレベーター・小荷物昇降機・給食用リフト保守管理業務委託	965,520円
	空調設備保守管理業務委託	842,400円
	電気保安業務委託	685,584円
	貯水槽清掃委託	38,880円
	害虫駆除作業委託	32,400円
	ボイラー定期点検委託	1,095,120円
	自動扉開閉装置点検委託	216,000円
	厨房機器点検委託	1,103,760円
	貯湯槽点検整備委託	309,960円
	草刈委託	216,376円
	調理及び配送業務委託	138,239,784円
	一般廃棄物・食品残渣処理委託	1,692,291円
	その他、蒸気配管等調査点検業務委託	87,480円
給食調理済食品及び原材料の保存委託		205,458円

事業名	北部学校給食センター建設事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,257,180			43,700,000		2,557,180	12,853,750

北部学校給食センター整備事業事業者選定委員会を2回実施した。

報酬対象者　2人　@7,000円　第1回　1／16　第2回　2／27

建設手法検討のための先進地視察を実施した。

視察先：兵庫県姫路市（4人）

造成工事及び洪水調整池実施設計業務委託（南海カツマ（株）松阪支店）

7,131,240円のうち、平成28年度分5,172,984円

造成工事（東部建設（株））

102,198,240円のうち、平成28年度前金払分40,879,296円

区　　分	支出額
事業者選定審査委員会委員報酬	28,000円
建設手法検討のための先進地視察旅費ほか	56,900円
開発申請に伴う証紙代	120,000円
造成工事及び洪水調整池実施設計業務委託	5,172,984円
造成工事（前金払分）	40,879,296円

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）3社会体育振興費

（単位　円）

事業名	スポーツ推進委員報酬				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,687,500					1,687,500	1,627,500

各地域より選出　任期　2年（平成27年4月1日～平成29年3月31日）委員数　60人

市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

事業名	スポーツ推進委員活動事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
669,265					669,265	1,321,840

各種研究大会、研修会に参加し、他の自治体におけるスポーツ推進委員の活動など意見交換によりスポーツ推進委員の資質や、活動意欲の向上を図ることができた。

全国スポーツ推進委員研究協議会（福井県鯖江市ほか）平成28年11月17日（木）～18日（金）　6人

東海四県スポーツ推進委員研究大会（伊勢市、志摩市）平成29年2月3日（金）～4日（土）　18人

三重県スポーツ推進委員研究大会（伊賀市）平成28年12月10日（土）　13人

松阪地区スポーツ推進委員研修会（多気町）平成28年9月10日（土）　15人

松阪市スポーツ推進委員交流会（ハートフルみくも）平成28年6月19日（日）　27人

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,291,414				7,291,414		4,013,251

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。

全国大会や国際大会で優勝又は準優勝した2個人、4団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝った。

松阪市出身の土性沙羅選手オリンピック応援事業として、壮行会、パブリックビューイング（500人）、パレード（15,000人）、金メダルを祝う会（700人）を実施した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団　体	42件	258人
個　人	55件	166人
計	97件	424人

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備　　考
団　体	10団体	団体　スポーツ賞　6、スポーツホープ賞　4 個人　スポーツ賞　11、スポーツホープ賞　8 　　スポーツ感動賞　1 スポーツ賞の中からスポーツ大賞1個人を選考し表彰した。 受賞種目 ソフトテニス・レスリング・日本拳法・陸上競技・ボディビル・硬式野球・卓球・相撲・ソフトボール・ダンス・水泳・バレーボール・ソフトバレーボール・弓道・柔道
個　人	20人	

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,747,305				2,747,305		1,989,071

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、市民により多くのスポーツに参加する機会の提供を目的に、市長杯16種目をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。

市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
第23回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（春季）	H28.4.10	165人 (11チーム)	さんぎんアリーナ
第24回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（秋季）	H28.11.6	165人 (11チーム)	
松阪市児童水泳記録会	H28.8.8	226人 (27校)	松阪公園プール
第12回「市長杯」ソフトバレーボール大会	H28.10.9	307人 (62チーム)	さんぎんアリーナほか
第12回「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	H28.10.23	212人	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド

第12回「市長杯」 市民卓球大会	H29.2.4 H29.2.5	317人 170人 ダブルス (72組)	さんぎんアリーナ
第1回「市長杯」日本拳法大会	H28.4.17	131人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第1回「市長杯」ゲートボール大会	H28.5.14	220人	広域衛生センター
第1回「市長杯」少年サッカー大会	H28.5.14 H28.5.15	130人 (13チーム)	総合運動公園
第1回「市長杯」バスケットボール大会	H28.10.10 H28.10.16 H28.10.23	334人 (男子19チーム) (女子8チーム)	さんぎんアリーナ
第1回「市長杯」テニス大会	H28.7.24 H28.7.31 H28.8.7	213人	中部台テニスコートほか
第1回「市長杯」バレーボール大会	H29.1.8	240人 (24チーム)	嬉野・三雲管内小学校体育館
第1回「市長杯」ソフトテニス大会	H28.12.3	264人 (男子67組) (女子65組)	中部台テニスコートほか
第1回「市長杯」学童軟式野球大会	H29.3.19 H29.3.20	300人 (8チーム)	阪内川スポーツ公園多目的グラウンドほか
第1回「市長杯」柔道大会	H28.11.20	557人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第1回「市長杯」ソフトボール大会	H28.11.6	250人 (10チーム)	松阪市ソフトボール場
第1回「市長杯」ゴルフ大会	H28.9.27	138人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
第1回「市長杯」ふれあいスポーツ大会	H29.1.22	135人 (30チーム)	さんぎんアリーナ

地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第25回ふれあい フェスティバル	H28.7.29	125人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康 ウォーキング	H28.11.20	169人	なめり湖周辺
三雲	松阪市シャフルボード 大会inみくも	H28.6.19	42人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	松阪市スカットボール 大会inみくも	H28.7.31	22人	
飯南	第11回ジョギング大会in 茶倉	H28.10.30	173人	リバーサイド茶倉周辺
	第53回市民駅伝飯南大会	H28.12.4	62人	飯南管内全域
飯高	松阪市ビーチボールバレー大会in飯高	H29.2.12	70人	飯高B&G 海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
レクリエーション フェスティバル	H29.1.15	187人	子ども支援研究 センター
グラウンドゴルフ大会	H28.9.17	110人	高須町グラウンド ゴルフ場
里山ウォーク	H28.10.1	24人	伊勢奥津駅周辺

事業名	シティマラソン大会事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

松阪シティマラソンは、市民の体力づくりと健康保持増進のための身近なイベントであるとともに、全国各地から参加される方には、松阪の魅力に触れていただく観光イベントでもある。第12回大会は、2,642人の参加申込があり、盛大に開催することができた。
開催日　H29.3.12（日）　会場　松阪市総合運動公園周辺

（年代別参加申込者数）　単位：人

年代	計	男	女
10歳未満	26	14	12
10歳代	220	154	66
20歳代	321	200	121
30歳代	479	364	115
40歳代	685	473	212
50歳代	534	402	132
60歳代	301	231	70
70歳代	68	45	23
80歳代	8	7	1
計	2,642	1,890	752

（種目別参加申込者数）　単位：人

種目	計	男	女
ハーフ	1,337	1,172	165
5km	663	395	268
3km	403	233	170
ウオーキング	239	90	149
計	2,642	1,890	752

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,900,000					1,900,000	1,400,000

松阪市体育協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などを開催し団体の組織強化を行い、市全体のスポーツ振興を図ることができた。加盟団体数　29団体

事業名	スポーツ少年大会等補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
697,030				697,030		735,620

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会への参加支援及び嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図ることができた。

6種目　341人　（三重県スポーツ少年団交流大会）

事業名	スポーツ少年団補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,873,000					2,873,000	2,960,000

各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
松阪市スポーツ少年団登録数　53団　　指導者　214人　団員　1,080人

事業名	松阪市スポーツ推進計画策定事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
262,478					262,478	267,289

松阪市スポーツ推進計画策定のための策定委員会を年2回開催し、またパブリックコメントを実施し、平成29年3月21日に松阪市教育委員会教育長に答申を行った。
松阪市スポーツ推進計画策定委員　11人

事業名	学校開放事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,500					84,500	86,000

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内5中学校体育館の開放を行った。
バレーボール・バスケットボール・バドミントン・卓球で活動している市内の20団体が登録している。
（5中学校で月・木曜日の夜間を開放）

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	400,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。また新たに2教室（バトントワーリング、水泳）を開催し、より多くの方が参加できた。

まつさかTAIKYOスポーツクラブ　スポーツ教室の開催　14教室　408人　参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000				1,300,000		1,200,000

「第10回美し国三重市町対抗駅伝」は、三重県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの10区間41.695㎞を、小学生から一般までの10人がタスキをつなぐ29市町対抗の駅伝大会であり、松阪市も代表選手を選考し、1チームとオープン参加1チームが大会に参加した。また、大会周知を図るとともに沿道において、松阪市の応援拠点を設け、太鼓による応援などで大会の盛り上げを行った。

成績は「総合6位　市の部6位。選手選考から大会当日までに多くの人々がこの大会に関わり市民のスポーツに対する意識高揚を図ることができた。

開催日　H29.2.19（日）

事業名	第76回国民体育大会準備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,928				230,928		－

平成33年に開催される第76回国民体育大会の開催準備として、平成28年度に開催された岩手国体の視察及び事業概要説明会に参加し、情報収集を行った。

国体視察日：平成28年10月5日（水）～7日（金）（岩手県下閉伊郡山田町、岩手郡雫石町、奥州市）

概要説明会：平成29年1月26日（木）27日（金）（岩手県岩手郡雫石町）

事業名	各種団体等負担金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
506,622					506,622	513,177

各種協会への分担金等
三重県体育施設協会、（公財）三重県体育協会

事業名	体育振興一般経費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,843,685					1,843,685	2,036,914

非常勤職員賃金　792,000円
公用車自動車リース借上料　324,000円　ほか

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）4体育施設費

（単位　円）

事業名	体育施設管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,893,809				2,004,893	18,888,916	20,786,578

513BAKERYスタジアム松阪・嬉野グラウンド・雲出川河川敷グラウンド・飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理経費

施設管理委託料　4,027,717円、嬉野体育施設指定管理委託料　10,698,000円
光熱水費　1,161,122円　ほか

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
513BAKERYスタジアム松阪	13,058人	嬉野体育センター	35,849人
嬉野グラウンド	16,898人	飯南体育センター	8,091人
雲出川河川敷グラウンド	4,944人	波留運動公園施設	400人
飯南グラウンド	4,140人		
東部テニスコート	6,014人	計	89,394人

事業名	体育施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,302,800					5,302,800	6,057,720

飯南体育センター屋上・ベランダ防水改修工事 2,326,320円
飯南体育センター天井材撤去工事 762,480円
嬉野体育センターカーテン取替え・カーテンレール設置部分修繕　2,214,000円

利用者への安全安心確保のため飯南体育センター、嬉野体育センターの補修等を行い、事故等の防止に努めた。

事業名	松阪公園プール管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,121,626				2,827,680	13,293,946	14,977,368

7月1日から8月31日まで松阪公園プールを開設し、住民の健康づくり、また夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。（7月1日のみ無料開放を実施）

開設日数　61日

プール監視管理業務委託料　9,612,000円
光熱水費　3,059,652円
修繕料　　1,911,776円　ほか

松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,611人	1,751人	3,362人
小人	2,755人	2,131人	4,886人
団体	116人	248人	364人
無料	1,193人	717人	1,910人
計	5,675人	4,847人	10,522人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,596,061				6,863,958	17,732,103	24,551,073

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどにかかる管理運営を行った。

公園維持管理委託料　19,519,400円
光熱水費　2,189,231円
修繕料　　827,009円
多目的グラウンド他１補修工事（グラウンド）
　　1,373,760円　ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武道館	第一道場	728件	26,050人
	第二道場	767件	12,197人
	第三道場	2,179件	7,725人
	会議室	161件	2,158人
多目的グラウンド		429件	12,715人
テニスコート		2,114件	6,831人
ゲートボール場		246件	2,142人
計		6,624件	69,818人

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,299,240					1,299,240	4,621,104

阪内川スポーツ公園武道館第三道場（弓道場）の安土が経年劣化により崩れてきたため補修工事を行い施設の整備を行った。

阪内川スポーツ公園多目的グラウンド他１補修工事（弓道場）　　1,299,240円

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）5中部台運動公園施設費

（単位　円）

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,050,015				21,544,335	74,505,680	97,281,103

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

施設管理委託料　66,419,556円

区　　分	事業内容	成　　果	事業費
公園芝生管理委託		年間約50万人利用	16,862,040
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		6,961,680
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績＝16,331人	10,378,800
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		4,600,800
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,415,893
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間　933人利用	428,000
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,902,580
草刈等施設管理業務委託	施設管理運営業務		10,974,252
その他	施設管理運営業務		3,895,511
計			66,419,556

施設光熱水費　10,855,771円
　　電気料金　7,110,153円
　　水道料金　3,745,618円
使用料及び賃借料　1,000,000円
　　AED借上料　279,144円
　　自動車借上料　599,508円
　　体育館個人年間使用券管理システム借上料
　　105,148円
　　コピー機借上料　16,200円
備品購入費　67,593円
　　草刈機、高圧洗浄機
賃金及び賃金共済費　8,082,693円　　修繕料　4,147,979円
消耗品費その他　5,476,423円

施設名		人数
さんぎんアリーナ	体育館	41,332人
	武道室	2,177人
	卓球室	9,326人
	トレーニング室	15,365人
中部台テニスコート		38,469人
流水プール		16,331人
ソフトボール場		9,785人
計		132,785人

事業名	中部台運動公園施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,163,400					31,163,400	24,766,560

土日祝日はもとより、平日も各種スポーツイベントやスポーツ講習会に利用されており、危険防止のため、老朽化及び長年の利用による損傷箇所の改修を行い、良好な状態を保つよう努めた。

工事請負費　31,163,400円
　　松阪市さんぎんアリーナ競技場照明設備改修工事　15,164,280円
　　中部台運動公園テニスコート改修工事　15,999,120円

（款）10教育費　（項）6保健体育費　（目）6スポーツ文化センター費　（単位　円）

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,602,992				122,700	24,480,292	25,186,852

スポーツ文化センター各施設に係る管理運営経費
　　指定管理委託料　23,652,000円
　　修繕料　893,580円　ほか

利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	87件	681人
テニスコート	717件	2,316人
アスレチックジム	2,952件	16,364人
会議室	243件	11,300人
アリーナ	929件	22,139人
イベント広場	14件	2,910人
芝生広場他	3件	149人
計	4,945件	55,859人

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）7海洋センター費

（単位　円）

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,340,061				438,386	6,901,675	8,839,292

飯高B&G海洋センター体育館及びプールを開設し、住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月1日から8月31日まで51日間開設し、住民の健康づくり、また夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。（月曜日休館　7月1日のみ無料開放を実施）

賃金・共済費　3,192,874円

修繕料　1,274,724円

飯高B&G海洋センター循環濾過機修繕　664,740円

飯高B&G海洋センター給水ユニット加圧ポンプ修繕　367,200円　ほか

委託料　815,616円

飯高B&G海洋センター浄化槽保守管理業務委託料　388,800円

飯高B&G海洋センタープールテント取外し業務委託　194,400円　ほか

光熱水費　988,401円 ほか

利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,121人	1,974人	4,095人
プール	1,064人	442人	1,506人
計	3,185人	2,416人	5,601人

(款) 10教育費　　(項) 7青少年教育費　　(目) 1青少年育成費

(単位　円)

事業名	青少年問題協議会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,000					49,000	49,000

青少年の指導、育成に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係機関相互の連絡調整を図った。

青少年問題協議会委員報酬（対象者　7人、1回開催）

青少年問題協議会の開催

（H29.2.16 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員　12人）

内容：スクールソーシャルワーカーの活動について

事業名	青少年健全育成事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,486,457				10,000	6,476,457	6,433,601

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。

青少年育成のつどい講演会の開催

「カラダ＆ココロを元気にする食べ方のコツ～今の子どもたちに必要な食とは～」

（H28.12.8 農業屋コミュニティ文化センター　参加人員　452人）

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	新成人のつどい開催事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,445,889					2,445,889	479,945

郷土の将来を担う新成人が、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

平成28年度はクラギ文化ホールが改修工事のためさんぎんアリーナで開催した。

新成人による実行委員で式典を開催（恩師からのビデオメッセージ、新成人の主張、抽選会等を実施）

（H29.1.8　さんぎんアリーナ　参加人員　1,324人）

事業名	こどもまつり大会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,898,808					1,898,808	1,711,889

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。開催前日夜に雨が降り、出足が鈍かったが、当日は晴天に恵まれ、昼前にはたくさんの親子連れ等が来場した。

（H28.4.24　中部台運動公園芝生広場　参加人員　19,000人）

事業名	子ども会連合会補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行うことで、青少年の健全でかつ情操豊かで、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	300千円	球技大会、キャンプ、自然観察会、オセロ大会、ジュニアリーダー研修会等を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整、指導者・育成者の研修養成を図った。

事業名	放課後子ども教室推進事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,013,258		1,342,000			671,258	2,362,973

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者　8人、1回開催）

放課後子どもプラン運営委員会の開催

（H29.2.6 教育委員会事務局2階教育委員会室　出席委員　12人）

内容：放課後子ども教室に係る放課後子ども総合プランの推進について

各実行委員会（4か所）に委託

事業名	青少年センター運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,163,417				23,234	12,140,183	14,140,934

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。

青少年センター職員、補導委員延1,665人で青少年の補導活動（457回）を実施した。

事業名	青少年センター運営協議会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000					35,000	28,000

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者　5人、1回開催）

青少年センター運営協議会の開催

（H29.3.10 教育委員会事務局2階教育委員会室　出席委員　9人）

内容：平成28年度青少年センター活動結果及び平成29年度活動計画について

（款）10教育費　　（項）7青少年教育費　　（目）2堀坂山の家施設費

（単位　円）

事業名	堀坂山の家管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
305,352					305,352	372,695

平成23年度をもって青少年宿泊研修施設としての機能を閉じている「堀坂山の家」の施設維持管理を行った。

(款) 11災害復旧費　(項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費　　(単位　円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,310,280		2,136,000	100,000	180,752	1,893,528	43,491,840

平成28年9月20日の台風16号で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。
重機借上料　860,760円 (3件)

団体営災害復旧事業　2,347,920円 (農地　1件、施設　1件)

工事名	工事内容	工事費
112-1 飯南町深野田 (畦畔) 災害復旧工事	練ブロック積工 A=27.2㎡	1,371,600円
農地計　1件		
12-1 笹川町水路災害復旧工事	プレハブ水路復旧工 L=30m	976,320円
施設計　1件		
団体営災害復旧事業費合計　2件		

市単独災害復旧事業　887,760円 (農地　1件、施設　2件)

工事名	工事内容	工事費
飯南町深野畑 (畦畔) 災害復旧工事	練石積工 A=15㎡	297,000円
農地計　1件		
笹川町②災害復旧工事	横断側溝工 L=8m、盛土工 L=8m	291,600円
飯高町下滝野水路災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	299,160円
施設計　2件		
市単独災害復旧事業費合計　3件		

原材料費　213,840円 (3件)

(款) 11災害復旧費　(項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費

(単位　円)

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,150,624					9,150,624	55,105,488

平成28年9月19日～20日にかけての台風16号により被災した林道・作業道の復旧工事に伴うバックホウ等の重機借上、生コン等の原材料で被災箇所の復旧をした。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳			
			借上料	原材料	委託料	工事請負費
林業施設災害復旧事業（事業用重機）	19路線 20か所 崩土除去・路面整形 水路土砂撤去等	6,615,540	6,615,540			
小計（借上料）		6,615,540	6,615,540			
林道災害復旧測量業務委託		0			0	
小計（委託）		0			0	
林業施設災害復旧事業（原材料費）	8路線 生コン他	2,535,084		2,535,084		
小計（原材料）		2,535,084		2,535,084		
合　計		9,150,624	6,615,540	2,535,084	0	0

（款）11災害復旧費　（項）2公共土木施設災害復旧費　（目）1道路橋りょう災害復旧費

（単位　円）

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,941,160	770,064		300,000		5,871,096	40,710,786

台風16号及び豪雨（平成28年9月20日）による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
木梶落方線	99,360	99,360			
高見線	49,680	49,680			
青田栃谷線	183,600	183,600			
清瀬線	270,000	270,000			
岩倉線	275,400	275,400			
かさ松旧国道線	97,200	97,200			
新房墓地線	299,160	299,160			
木梶旧国道線	144,720	144,720			
島田南1号線	297,000	297,000			
森本滝之川線	498,960	498,960			
森本中1号線	299,160	299,160			
日川線	598,320	598,320			
射和上蛸路線（国災）	1,154,520	1,154,520			
上蛸路９号線	623,160	623,160			
夏明矢下線	1,126,440	1,126,440			
八田算所線	924,480	924,480			
計	6,941,160	6,941,160			

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,621,320	25,273,670		12,600,000		2,747,650	24,545,200

台風15号及び豪雨（平成27年8月25日）による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
片町谷出線（国災）	2,913,840	2,913,840			
矢下線（国災）	1,907,280	1,907,280			
久保山19号線（国災）	8,689,000	8,689,000			
勢津辻原線（国災）	5,457,720	5,457,720			
木屋線（国災）	8,180,840	7,451,240		729,600	
阪内勢津線（国災）	2,779,920	2,779,920			
岩内与原線（国災）	10,393,560	10,393,560			
勢津通学道線	299,160	299,160			
計	40,621,320	39,891,720		729,600	

（款）11災害復旧費　（項）2公共土木施設災害復旧費　（目）2河川災害復旧費

（単位　円）

事業名	河川災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,546,560	2,356,544		1,200,000		1,990,016	38,424,710

台風16号及び豪雨（平成28年9月20日）による災害

河　川　名　等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
久保田川	351,000	351,000			
駒返川支流	598,320	598,320			
久保田川（国災）	4,000,000	4,000,000			
菅谷川	298,080	298,080			
大谷川	299,160	299,160			
計	5,546,560	5,546,560			

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,809,240	59,209,136		29,500,000		13,100,104	48,759,160

台風15号及び豪雨（平成27年8月25日）による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
瀬戸谷川（国災）	2,130,840	2,130,840			
池田川	2,126,520	2,126,520			
飯福田川（国災）	2,065,150	2,065,150			
佐田川（国災）	2,114,250	2,114,250			
大見谷川（国災）	1,112,400	1,112,400			
中の川（国災）	3,962,520	3,962,520			
赤咄川（国災）	1,479,600	1,479,600			
岩内川（国災）	3,269,160	3,269,160			
矢下川（国災）	1,409,400	1,409,400			
脇谷川	599,400	599,400			
不動谷川（国災）	5,095,400	5,095,400			
ウスギ谷川（国災）	731,200	731,200			
丸尾川（国災）	3,227,040	3,227,040			
広出川（国災）	3,868,560	3,868,560			
岡山川	1,368,360	1,368,360			
赤松川	1,122,120	1,122,120			
秋葉川（国災）	6,576,120	6,576,120			
佐田川（国災）	9,581,760	9,581,760			
桂瀬川（国災）	5,361,120	5,361,120			
古田川（国災）	5,321,160	5,321,160			
だい川（国災）	14,011,920	14,011,920			
古茂喜谷川（国災）	6,342,840	6,342,840			
吉谷川（国災）	4,963,680	4,963,680			
小江川（国災）	4,754,160	4,754,160			
大田奥川（国災）	1,392,120	1,392,120			
末戸川（国災）	1,075,680	1,075,680			

小中山川	1,465,560	1,465,560			
長尾川	3,530,520	3,530,520			
後谷川（国災）	1,750,680	1,750,680			
計	101,809,240	101,809,240			

（款）12公債費　　（項）1公債費　　（目）1元金

（単位　円）

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,480,180,232					4,480,180,232	4,633,435,103

市債の状況

平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高	増減額
47,089,583,112	45,607,802,880	△ 1,481,780,232

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	108	14,229,381,145	17	541,779,347			33	9,179,573,148
1.0%以上　2.0%未満	91	7,814,534,002	27	976,342,803	10	465,906,896	20	3,278,718,215
2.0%以上　3.0%未満	45	1,110,716,119	10	191,276,159	18	325,695,896	1	224,400,000
3.0%以上　4.0%未満	4	27,061,948	2	92,113,775	4	30,317,807		
4.0%以上　5.0%未満	4	33,768,508	1	9,193,012	2	12,753,824		
計	252	23,215,461,722	57	1,810,705,096	34	834,674,423	54	12,682,691,363

借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	28	3,598,438,530	6	159,732,000			192	27,708,904,170
1.0%以上　2.0%未満	17	2,774,505,746	6	512,694,000			171	15,822,701,662
2.0%以上　3.0%未満	1	18,900,000					75	1,870,988,174
3.0%以上　4.0%未満							10	149,493,530
4.0%以上　5.0%未満							7	55,715,344
計	46	6,391,844,276	12	672,426,000			455	45,607,802,880

（款）12公債費　　（項）1公債費　　（目）2利子

（単位　円）

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
448,461,069					448,461,069	523,273,262

事業名	一時借入金利子				会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

平成28年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子				会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						23,721

基金廃止に伴う利子に充当するため財政調整基金より繰替運用を行った。

繰替運用額：255,858円

繰替期間：3月30日～3月31日　2日間

利率：0.00909％（年利）

利子：0円

（款）14諸支出金　　（項）1基金費　　（目）1財政調整基金費

（単位　円）

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
597,000,000					597,000,000	925,743,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金　597,000,000円

平成28年度末現在高　9,782,305,326円

特　別　会　計

競 輪 事 業

○ 決算状況　　（単位　円）

収入		支出	
項　　目	決 算 額	項　　目	決 算 額
1 事業収入	9,267,092,700	1 総務費	90,259,691
1 入場料	3,315,900	2 事業費	9,453,777,771
2 勝者投票券売上金	9,263,776,800	3 公債費	85,630
2 使用料及び手数料	2,861,595	4 諸支出金	41,500,000
3 財産収入	516,982	5 予備費	0
4 繰入金	52,757,641		
5 諸収入	358,399,314		
6 繰越金	94,140,536		
計　（A）	9,775,768,768	計　（B）	9,585,623,092
収　　益　　金　　（A）－（B）			190,145,676
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			190,145,676

○ 事業収入　9,267,092,700

・ 入場料　3,315,900

区分	入場料　（円）				
	平成28年度				平成27年度
	本　場		川越場外	計	
	特観席	サイクル	特観席		
第 1回	37,200	53,500	123,000	213,700	183,100
第 2回	43,500	81,000	217,000	341,500	561,600
第 3回	36,300	56,000	148,000	240,300	181,400
第 4回	22,800	34,500	80,000	137,300	392,200
第 5回	25,200	38,500	81,000	144,700	240,700
第 6回	25,500	40,500	100,000	166,000	105,800
第 7回	47,400	97,000	185,000	329,400	184,000
第 8回	28,800	46,000	80,000	154,800	167,600
第 9回	45,900	80,500	173,000	299,400	562,500
第10回	61,200	106,500	232,000	399,700	316,100
第11回	63,000	111,500	263,000	437,500	228,500
第12回	134,100	130,500	187,000	451,600	171,400
計	570,900	876,000	1,869,000	3,315,900	3,294,900

区分	入場者数（人）					
	平成28年度			平成27年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	2,984	2,611	5,595	2,180	3,026	5,206
第 2回	5,392	5,378	10,770	8,174	6,915	15,089
第 3回	2,717	3,485	6,202	2,559	2,917	5,476
第 4回	2,184	2,079	4,263	5,145	5,728	10,873
第 5回	2,302	2,195	4,497	2,616	3,001	5,617
第 6回	2,236	2,688	4,924	2,311	2,263	4,574
第 7回	4,794	4,874	9,668	2,716	3,028	5,744
第 8回	2,719	2,682	5,401	2,445	3,005	5,450
第 9回	4,272	4,340	8,612	6,833	7,402	14,235
第10回	3,921	4,428	8,349	4,630	5,474	10,104
第11回	7,075	5,668	12,743	2,713	2,666	5,379
第12回（記念）	8,044	4,203	12,247	2,534	2,756	5,290
計	48,640	44,631	93,271	44,856	48,181	93,037

・ 勝者投票券売上金　9,263,776,800

区分	勝者投票券売上金（円）					
	平成28年度					平成27年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	23,532,200	17,124,500	101,553,500	141,258,200	283,468,400	62,181,100
第 2回	27,529,000	21,322,700	72,929,100	82,468,000	204,248,800	5,518,271,300
第 3回	32,521,900	37,765,600	135,385,400	364,782,200	570,455,100	830,808,900
第 4回	13,938,300	11,346,300	43,542,800	59,559,500	128,386,900	122,317,200
第 5回	21,025,000	21,023,100	145,122,500	327,523,700	514,694,300	592,050,900
第 6回	13,626,600	12,463,300	27,353,700	19,010,200	72,453,800	81,795,600
第 7回	34,161,500	27,936,100	138,712,600	181,563,800	382,374,000	403,714,900
第 8回	27,317,700	25,997,400	126,582,100	267,495,600	447,392,800	417,483,500
第 9回	14,101,200	9,020,200	43,706,300	41,500,300	108,328,000	174,654,300
第10回	38,639,400	38,467,500	106,493,500	339,456,600	523,057,000	159,860,700
第11回	26,366,500	15,991,800	82,665,900	99,455,500	224,479,700	349,805,600
第12回（記念）	82,056,500	67,036,100	1,032,607,100	4,622,738,300	5,804,438,000	363,888,200
計	354,815,800	305,494,600	2,056,654,500	6,546,811,900	9,263,776,800	9,076,832,200

総務費

○ 一般職員給　44,053,060（事業運営にかかる職員等の人件費）
○ 総務一般経費　609,381（一般管理事務経費）
○ 競輪事業財政調整基金積立金　45,587,250（収益、基金利子の積立金）
　（平成28年度末現在高　266,336,776）
○ 開催執務委員長交際費　10,000（選手祝勝会）

事業費

○ 施設管理事業費　547,573（共済基金分担金・動産保険料）

○ 普通競輪開催事業費　206,267,388（普通競輪開催にかかる経費）

○ 選手賞金及び賞金等賞賜金　443,608,992（普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費）

○ インターネット活用事業費　17,804,460
　・ 使用料及び賃借料　17,804,460（開催に係る映像集配信ネットワーク利用料等）

○ 全国施行者協議会分担金　56,041,170（施行者協議会分担金、電話投票システム運営等分担金等）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金　2,240,000

・ 負担金、補助及び交付金　2,240,000

補助金名称	金額
（一社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,240,000

○ ＪＫＡ交付金　36,009,759（普通競輪売上に対する交付金）

○ スポーツ振興研修センター補助金　16,323,000

・ 負担金、補助及び交付金　16,323,000

補助金名称	金額
（一財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	16,323,000

○ 開催外一般経費　1,421,013（関係団体負担金等、開催以外にかかる一般経費）

○ 記念競輪開催事業費　1,007,257,775（開設66周年記念競輪開催にかかる経費）

平成29年3月25日～28日の4日間にわたり、松阪競輪開設66周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。本場入場者8,044人、総売上5,804,438,000円。
開催中は場内にて、来場促進及びファンサービスを目的としたイベントを実施した。「あべ静江トークショー」「キャラクター（キュウレンジャー）ショー」「グルメブース」「未確定車券抽選会」「予想会」「２＝９肉キャンペーン」等を行い、多くのファンや家族連れで賑わった。

○ 事故金　7,000（発売・払戻業務における現金不足金）

○ 普通競輪払戻金　2,594,509,750（普通競輪売上に対する払戻金）

○ 記念競輪払戻金　4,353,328,500（記念競輪売上に対する払戻金）

○ 払戻補足金　149,925（的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金）

○ 包括業務委託事業費　382,157,641（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料経費）

・ 開催業務委託　329,400,000
発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

・ 施設整備委託　52,757,641
無停電電源装置更新、事務所棟解体及び駐車場化工事、場内テント更新など、安定的な競輪運営や安心・安全な施設を目指して改修を進めた。

○ 収益分配金　45,070,268（包括業務委託基本契約第9条二項の規定による分配金）

○ 臨時場外開設事業費　291,033,557（ＦⅠ、ＦⅡ競輪等発売委託時にかかる臨時場外経費）

公債費

○ 一時借入金利子　85,630（記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子）

諸支出金

○ 川越町納付金　37,500,000（川越場外での発売に対する地元協力金として川越町へ納付）

○ 一般会計繰出金　4,000,000（地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出）

国 民 健 康 保 険 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 国民健康保険税	4,013,489,974	1 総務費	321,049,660
2 使用料及び手数料	1,823,262	1 総務管理費	316,886,250
3 国庫支出金	4,180,048,030	2 徴税費	3,601,525
1 療養給付費等負担金	3,124,041,413	3 運営協議会費	192,460
2 高額医療費共同事業負担金	119,940,617	4 趣旨普及費	369,425
3 特定健康診査等負担金	30,305,000	2 保険給付費	12,369,574,335
4 財政調整交付金	905,096,000	1 療養諸費	10,698,771,482
5 国民健康保険制度関係準備事業費補助金	665,000	2 高額療養費	1,596,430,050
		3 移送費	0
4 療養給付費交付金	449,469,106	4 出産育児諸費	62,672,803
5 前期高齢者交付金	4,737,468,802	5 葬祭諸費	11,700,000
6 県支出金	902,485,617	3 後期高齢者支援金等	2,233,033,070
1 高額医療費共同事業負担金	119,940,617	4 前期高齢者納付金等	1,636,324
2 特定健康診査等負担金	30,305,000	5 老人保健拠出金	69,715
3 財政調整交付金	752,240,000	6 介護納付金	812,132,426
7 共同事業交付金	4,652,114,343	7 共同事業拠出金	4,188,008,833
8 財産収入	456,517	8 保健事業費	135,533,574
9 繰入金	1,975,015,546	9 公債費	0
10 繰越金	480,993,822	10 諸支出金	43,685,684
11 諸収入	41,388,093	11 予備費	0
計	21,434,753,112	計	20,104,723,621
歳 入 歳 出 差 引 額			1,330,029,491
翌年度へ繰越すべき財源			0
実　質　収　支　額			1,330,029,491

総務費　321,049,660

○ 総務管理費　316,886,250

- 一般職員給　202,213,749
- 一般管理経費　108,863,826
  国民健康保険事業に係る一般事務経費
  （国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等）
- 国保事業協力交付金　1,500,000
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金　4,308,675

○ 徴税費　3,601,525

- 賦課徴収費　142,680　国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- 納税奨励費　3,458,845　国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及び公金クレジット決済の手数料

・ 保険税の状況

区　　分		調　定　額	収 納 額	収納率
現年課税分		4,016,815,400円	3,596,464,613円	89.54%
	一般分	3,866,793,956円	3,453,918,949円	89.32%
	退職者分	150,021,444円	142,545,664円	95.02%
滞納繰越分		2,396,101,047円	417,025,361円	17.40%
	一般分	2,298,116,495円	403,069,023円	17.54%
	退職者分	97,984,552円	13,956,338円	14.24%
計		6,412,916,447円	4,013,489,974円	62.58%

・ 保険税率

区　分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.8%	2.7%	2.4%
均等割	30,200円	10,400円	11,500円
平等割	30,300円	10,400円	8,200円
課税限度額	520,000円	170,000円	160,000円

○ 運営協議会費　192,460　国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

○ 趣旨普及費　369,425　国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費

保険給付費　12,369,574,335　国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

○ 療養諸費　10,698,771,482　国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
○ 高額療養費　1,596,430,050　高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用
○ 出産育児諸費　62,672,803　出産に対する一時金の費用
○ 葬祭諸費　11,700,000　葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況　（H28年度事業年報より）

区　分		件　数	決算額
療養の給付等	一　般	619,445件	10,217,998,833
	退　職	24,289件	363,664,549
	小　計	643,734件	10,581,663,382
療養費	一　般	13,206件	79,714,363
	退　職	500件	3,781,894
	小　計	13,706件	83,496,257
高額療養費	一　般	46,059件	1,530,851,655
	退　職	845件	64,701,728
	小　計	46,904件	1,595,553,383
高額介護合算療養費	一　般	37件	737,069
	退　職	2件	139,598
	小　計	39件	876,667
その他の給付	審査支払手数料		33,611,843
	出産育児諸費	149件	62,672,803
	葬祭諸費	234件	11,700,000
	移 送 費	0件	0
	合　計	704,766件	12,369,574,335

※ 一般状況　　(H28年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職　70% 義務教育就学前　80% 70歳以上74歳までの方　80%（一定以上所得者　70%）	
加入世帯数		24,592 世帯
被保険者数	一　般	38,830 人
	退　職	1,307 人
	計	40,137 人
1世帯当り保険税調定額		163,338 円
被保険者1人当り保険税調定額		100,078 円
被保険者1人当り保険給付費		308,184 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合		32.47　%
保険税調定額の歳出に対する割合		19.98　%

後期高齢者支援金等　　2,233,033,070

医療被保険者数（0歳から74歳の加入者数）に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等　　1,636,324

前期高齢者（65歳から74歳）の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入者数に応じて調整し、社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金　　69,715

老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

介護納付金　　812,132,426

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金　　4,188,008,833

高額医療費共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費　　135,533,574

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費　119,124,462

- 事務経費　6,908,744
- 委託料　112,215,718

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

30,425人　受診者数　11,023人　受診率　36.2%（目標　54.5%）

動機付け支援及び積極的支援者数

937人　利用者数　102人　利用率　10.9%（目標　50.5%）

○ 保健衛生普及費　15,848,144

- レセプト点検事務経費　5,415,385
- 医療費のお知らせ通知　3,767,119
- 保健事業負担金　3,103,052
- 健康フェスティバル補助金　2,662,588
- 歯の健康まつり補助金　900,000

○ 疾病予防費　49,968

○ 貸付事業　511,000　高額療養費及び出産育児一時金を基準とした資金の貸付

事業名		件数	金額
高額医療費資金貸付金		10件	511,000
	一 般	10件	511,000
	退 職	0件	0
出産費資金貸付金		0件	0
計		10件	511,000

諸支出金　　43,685,684

○ 保険税過誤納還付金等　12,791,722

○ 平成27年度療養給付費等負担金の確定による返還金　849,788

○ 平成27年度特定健康診査・保健指導国負担金の確定による返還金　2,424,000

○ 平成27年度特定健康診査・保健指導県負担金の確定による返還金　2,424,000

○ 平成27年度一般会計繰出金確定による返還金　24,739,657

○ 国保支払準備基金積立金　456,517　（平成28年度末現在高　202,200,275）

介 護 保 険 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 保険料	3,382,022,335	1 総務費	355,603,682
2 使用料及び手数料	329,628	2 保険給付費	15,731,205,741
3 国庫支出金	4,095,283,386	3 地域支援事業費	279,021,517
4 支払基金交付金	4,449,276,047	4 基金積立金	6,411,800
5 県支出金	2,316,517,371	5 公債費	0
6 財産収入	876,105	6 諸支出金	105,911,593
7 繰入金	2,549,109,624		
8 繰越金	172,508,381		
9 諸収入	26,657,011		
計	16,992,579,888	計	16,478,154,333
歳 入 歳 出 差 引 額			514,425,555
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実　　質　　収　　支　　額			514,425,555

総務費

○ 一般職員給　126,677,247
○ 一般管理経費　20,936,781
○ 介護保険事業計画等策定事業費　214,000
○ 介護保険システム管理事業費　15,500,160
○ 弁護士委託等事業費　60,480
○ 三重県国民健康保険団体連合会負担金　113,734
○ 賦課徴収事業費　19,523,599

	区　　分		調　定　額	収　納　額	収納率
保険料の状況	現年度分		3,396,789,350円	3,364,486,480円	99.05%
		特別徴収	3,114,934,282円	3,114,934,282円	100.00%
		普通徴収	281,855,068円	249,552,198円	88.54%
	滞納繰越分		84,234,367円	17,535,855円	20.82%
		普通徴収	84,234,367円	17,535,855円	20.82%
	計		3,481,023,717円	3,382,022,335円	97.16%
		特別徴収	3,114,934,282円	3,114,934,282円	100.00%
		普通徴収	366,089,435円	267,088,053円	72.96%

○ 認定調査等事業費　96,176,841
○ 認定審査会運営事業費　75,089,620

※ 一般状況

	H29年4月1日現在	H28年4月1日現在	増　減	増減率
総人口	165,918人	167,047人	△1,129人	△0.68%
65歳以上人口	46,963人	46,408人	555人	1.20%
高齢化率	28.30%	27.78%	0.52%	

※ 要介護（要支援）認定者数　　平成29年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,026人	1,315人	2,142人	2,151人
65歳以上75歳未満	128人	165人	223人	245人
75歳以上	898人	1,150人	1,919人	1,906人
第2号被保険者	11人	24人	34人	40人
総　　数	1,037人	1,339人	2,176人	2,191人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,607人	1,301人	1,032人	10,574人
162人	124人	118人	1,165人
1,445人	1,177人	914人	9,409人
30人	19人	25人	183人
1,637人	1,320人	1,057人	10,757人

※ 要介護（要支援）認定申請件数　　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	188	222	231	213	204	209	225	203	221	236	232	273	2,657
更新申請	474	545	574	522	491	493	486	449	471	490	536	509	6,040
変更申請	29	66	74	85	66	72	61	76	74	76	90	78	847
計	691	833	879	820	761	774	772	728	766	802	858	860	9,544

※ 要介護（要支援）認定審査件数　　（単位：件）

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件　数	81	1,144	1,516	1,755	1,562
構成比	0.87%	12.26%	16.25%	18.81%	16.74%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,172	1,104	996	9,330
12.56%	11.83%	10.68%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
賦課期日（平成28年6月1日）	9,299人	4,887人	4,142人	5,414人	6,770人	6,677人
年度末現在（平成29年3月31日）	8,953人	4,790人	4,135人	5,632人	6,758人	6,876人

第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	11段階	第12段階	第13段階	計
4,597人	2,678人	1,180人	314人	208人	83人	196人	46,445人
4,735人	2,876人	1,290人	349人	221人	86人	205人	46,906人

○ 趣旨普及事業費　1,058,832
○ 地域密着型サービス運営委員会事業費　92,820
○ 介護サービス事業所監査事業費　159,568

保険給付費

○ 保険給付費　15,731,205,741

・ 保険給付の状況

区　　分		件　数	回数（延日数）	給　付　額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	135,286件	2,113,291日	6,992,393,424円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	－	0円
	地域密着型介護サービス給付費	12,032件	205,071日	1,647,882,293円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	－	0円
	施設介護サービス給付費	19,500件	521,703日	4,519,384,014円
	特例施設介護サービス給付費	0件	－	0円
	居宅介護福祉用具購入費	634件	－	17,605,042円
	居宅介護住宅改修費	720件	－	55,831,527円
	居宅介護サービス計画給付費	62,974件	－	900,018,230円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	－	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	18,375件	212,714日	370,640,292円
	特例介護予防サービス給付費	0件	－	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	71件	1,155日	4,352,595円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	－	0円
	介護予防福祉用具購入費	133件	－	3,098,939円
	介護予防住宅改修費	271件	－	22,387,104円
	介護予防サービス計画給付費	13,684件	－	60,699,718円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	－	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	34,729件	－	356,282,899円
	高額介護予防サービス費	258件	－	228,477円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	20,894件	532,632日	725,301,462円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	－	0円
	特定入所者介護予防サービス費	51件	322日	528,030円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	－	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	1,770件	－	42,479,357円
	高額医療合算介護予防サービス費	15件	－	37,684円
その他	審査支払手数料	256,482件	－	12,054,654円
計		577,879件	3,586,888日	15,731,205,741円

地域支援事業費

○ 一次予防対象高齢者施策事業費　17,132,859

プログラム	実施回数	延参加人数
介護予防教室	1,002回	17,396人
ボランティアの育成（いきサポ）	25クール	351人
ボランティアの活動支援(いきサポフォロー等)	47回	592人
介護相談会・介護保険啓発等	59回	698人
イベント（健康）	3回	198人

＊高齢者ボランティアポイント事業（登録者数）　328人

○ 総合事業費精算金　44,046

＊ 総合事業先行開始自治体での訪問介護分（平成28年9月・10月分）

○ 地域包括支援センター事業費　138,898,459

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	27,000,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	27,000,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	22,000,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	32,000,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	27,000,000円

＊地域包括支援センター運営協議会の開催　3回

＊高齢者実態把握事業　　712件

○ 介護給付適正化等事業費　6,967,787

区　　分	実　績	事業費
介護給付費用の通知	26,686件	3,835,069円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護相談員派遣事業	253回	1,818,790円
福祉用具・住宅改修支援事業	94件	188,000円
介護給付適正化手数料	256,482件	1,025,928円

○ 高齢者支援事業費　40,133,679

区　　分	実　績	事業費
徘徊高齢者家族支援サービス	2件	19,332円
徘徊SOSネットワークまつさか運営会議	3回	184,738円
紙オムツ給付事業	延8,552人	32,732,820円
家族介護慰労金支給	2件	200,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数6人	1,155,616円
配食サービス事業	延19,173食	5,751,900円
虐待防止ネットワーク啓発	7回	89,273円

＊徘徊SOSネットワークまつさか本人事前登録者数　67人

（平成28年度末登録者累計　177人）

○ 安心生きがい支援事業費　1,446,858

区　　分	実　績	事業費
家族介護者教室	37回	367,200円
認知症地域支援体制構築事業	135回	1,079,658円

＊ 認知症サポーター養成数　1,578人（平成28年度末累計　20,105人）

＊ 高齢者安心見守隊養成数　103人　　（平成28年度末登録者数　1,098人）

○ 在宅医療・介護連携推進事業費　1,410,822

＊ 地域包括ケア推進会議・運営幹事会の開催　12回

＊ 地域包括ケア推進会議の開催　3回　（推進会議委員36名）

＊ 多職種勉強会　2回

＊ 在宅医療に関するアンケート（在宅医療の提供状況・関係職種との連携状況について）対象：松阪地区医師会員272名、回収率54.8%

＊ まつさか医療～顔の見える連携会議の開催　7回

＊ 在宅医療介護連携に関する視察　（平成28年12月桑名市）

＊ 広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」連載

＊ 在宅医療介護の啓発冊子の作成・配布「看取り」5000冊・「在宅医療を考える」1000冊

○ 生活支援体制整備事業費　27,500,000

生活支援コーディネーター委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

＊ 総合事業に関する住民懇談会の開催　5会場（参加者数　356名）
住民主体型サービス立ち上げ補助申請6件、相談対応50件

○ 認知症総合支援事業費　27,500,000

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

＊ 認知症市民啓発講演会開催、「ラン伴」協力による市民啓発

○ 介護予防・生活支援サービス事業費　2,149,700

＊ 事業対象者における介護予防給付費：平成28年11月～29年3月分）
＊ 通所予防介護　延116件
＊ 通所緩和サービスＡ　延33件
＊ 訪問予防介護　延5件

○ 介護予防ケアマネジメント事業費　742,700

＊ 事業対象者における介護予防ケアマネジメント費（平成28年11月～29年3月分・5包括計）
ケアマネジメント費　149件、640,700円
初回加算　34件、102,000円

○ 一般介護予防事業費　15,087,167

事業所名	利用人数	事業費
うきさと憩センター	377人	4,635,000円
いきいきサロン	608人	3,281,250円
サテライト型	613人	3,505,830円
ふれんどデイ	824人	2,791,670円

※利用人数は11月～3月

総合事業モデル実施に伴い、生きがい活動支援通所事業から一般介護予防事業へ
移行し、デイサービスと同等のサービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。

○ 審査支払手数料　7,440

＊ 国保連合会に委託している事業対象者の事業費支払いにかかる手数料
62円×120件（平成28年11月～平成29年3月分）

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金　6,411,800（平成28年度末現在高　418,095,522円）

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金　5,734,820

○ 過年度分償還金等　100,102,473（平成27年度介護給付費等精算に伴う返還金）

○ 第1号被保険者還付加算金　74,300

後 期 高 齢 者 医 療 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 保険料	1,238,770,135	1 総務費	54,266,974
2 使用料及び手数料	105,760	2 後期高齢者医療広域連合納付金	3,401,883,456
3 繰入金	2,209,472,409		
4 繰越金	45,593,556	3 公債費	0
5 諸収入	96,430,511	4 諸支出金	93,572,635
		5 予備費	0
計	3,590,372,371	計	3,549,723,065
歳 入 歳 出 差 引 額			40,649,306
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実　　質　　収　　支　　額			40,649,306

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

（平成28年9月30日現在）

区　分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1　割	比率	3　割	比率
松　阪　市	23,735人	529人	22,785人	96.00%	950人	4.00%
三重県全体（松阪市分含む）	254,423人	3,799人	242,116人	95.16%	12,307人	4.84%

○ 保険料の状況

・計算方法

均等割額	＋	所 得 割 額	＝	保険料賦課額	賦課限度額
43,870 円		（前年中の総所得金額等－基礎控除額33万円）×9.06%			57万円

・所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（5割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（9割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽　減　割　合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下（その他各種所得がない）
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円＋26.5万円×当該世帯の被保険者の人数
2割軽減	33万円＋48万円×当該世帯の被保険者の人数

①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除

②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得

③専従者給与は所得に算入しない

④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉
所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。
〈被用者保険の被扶養者〉
後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況　（単位　円）

区　分		松　阪　市		三 重 県 全 体（松阪市分含む）	
			収納率		収納率
（現年度）特別徴収	調定額	728,086,052	100.00%	9,347,936,855	100.00%
	収納額	728,086,052		9,347,936,855	
（現年度）普通徴収	調定額	508,921,272	98.94%	6,234,656,323	98.59%
	収納額	503,510,939		6,146,940,011	
（滞納繰越分）普通徴収	調定額	14,896,232	48.15%	161,891,201	44.55%
	収納額	7,173,144		72,122,230	
計	調定額	1,251,903,556	98.95%	15,744,484,379	98.87%
	収納額	1,238,770,135		15,566,999,096	

総務費

○ 一般職員給　28,408,980
　一般職員　6人

○ 一般管理経費　21,580,082
　後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費

○ 徴収事業費　4,277,912
　保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

後期高齢者医療広域連合納付金

○ 共通経費負担金　15,554,000
　広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割　10%、人口割　45%、高齢者人口割　45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 一般管理事務費負担金　44,529,000
　広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業費負担金　18,589,000
　健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業事務費負担金　6,646,000
　健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 保険料負担金　1,233,738,047
　松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金　444,654,409

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分

・均等割5割軽減分

・均等割2割軽減分

・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合　　県 軽減総額×3／4、市 軽減総額×1／4

○ 療養給付費負担金　1,638,173,000

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分（1／12）を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区　　分		松　阪　市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
		件 数	金　額	件 数	金　額
現物給付費		658,101件	18,945,018,347円	7,251,003件	191,337,789,669円
	療養給付費	658,101件	18,945,018,347円	7,251,003件	191,337,789,669円
現金支給費		38,450件	277,910,678円	407,993件	3,181,687,177円
	柔道整復師の施術	6,029件	44,944,480円	87,489件	729,929,271円
	高額療養費	27,597件	146,838,223円	270,619件	1,570,990,930円
	高額介護合算療養費	1,933件	20,564,948円	14,881件	158,215,882円
	標準負担額差額	(58件)	148,650円	(296件)	810,410円
	その他療養費	2,891件	65,414,377円	35,004件	721,740,684円
計		696,551件	19,222,929,025円	7,658,996件	194,519,476,846円
被保険者数 (平成28年9月30日現在)		23,735人		254,423人	
年間1人当り医療費		809,898円		764,551円	
1件当り医療費		27,597円		25,398円	

諸支出金

○ 保険料還付金　3,201,553

平成27年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金　8,100

保険料額変更（減額）に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

○ 過年度分返還金　90,362,982

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、平成27年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

簡 易 水 道 事 業

○ 決算状況　（単位　円）

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 分担金及び負担金	228,000	1 総務費	31,526,880
2 使用料及び手数料	45,352,976	2 事業費	240,675,166
3 国庫支出金	2,880,000	1 業務費	57,062,544
4 繰入金	179,869,000	2 建設改良費	183,612,622
5 繰越金	4,324,071	3 公債費	114,697,527
6 諸収入	11,845,722	4 予備費	0
7 市債	148,200,000		
歳入合計	392,699,769	歳出合計	386,899,573
歳入歳出差引額			5,800,196
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			5,800,196

総務費

○ 一般職員給　28,917,078
○ 朝見簡易水道一般経費　10,366
○ 飯高簡易水道一般経費　2,599,436

事業費

○ 朝見簡易水道管理事業費　3,916,478
・簡易水道水質検査等委託料　2,822,208
・簡易水道ポンプ電気料金　1,028,002
・その他経費　66,268

○ 飯高簡易水道管理事業費　28,864,426
・簡易水道水質検査等手数料　721,093
・営業関連業務民間委託負担金　3,010,725
・簡易水道施設修繕料　6,672,240
・水道用薬品代　1,519,435
・遠方監視システム専用回線･電話使用料　1,868,711
・簡易水道水質検査等委託料　11,413,872
・浄水場、加圧ポンプ場等電気料金　2,979,089
・その他経費　679,261

○ 上水道・簡易水道統合準備事業費　24,281,640

上水道、簡易水道統合準備事業において、上水道との統合にかかる飯高簡易水道施設の資産調査業務等を実施した。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
飯高簡易水道資産調査業務委託	資産位置調査 管路50km、資産調査 管路50km 配水池6か所、浄水場5か所、ポンプ施設2か所	8,702,640
飯高簡易水道資産データ整備業務委託	資産位置情報データ整備 管路50km	1,990,440
松阪市水道事業変更許可作成業務委託に係る飯高簡易水道分負担金	簡易水道事業から上水道事業への変更許認可業務に対する負担金	12,551,760
松阪市上水道台帳補正業務委託に係る飯高簡易水道負担金	配管台帳データ作成2.4km 竣工図ファイリングデータ加工72枚 給水原簿ファイリング5枚 給水施設データ作成1戸 契約額　　18,684,000円 飯高簡易水道分　1,036,800円	1,036,800
計		24,281,640

○ 飯高簡易水道整備事業費　18,160,160

飯高簡易水道整備事業において、田引地内配水管布設替工事を実施した。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
田引地内配水管布設替工事	DIP(GX形)φ75　L=310.6m 舗装工　A=1,058㎡	18,011,160
事務費	消耗品費、三重県自治体共同積算システム利用料	149,000
計		18,160,160

○ 飯高西部簡易水道施設更新事業費　165,452,462

飯高西部簡易水道施設更新事業において、簡易水道再編整備にかかる工事を実施した。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
富永地内（第２工区）配水管布設替工事	DIP（GX形）φ100　L＝1,328.8m SUS 100A　L=16.5m PE　φ25　L=52.1m 舗装工　A=6,339㎡	76,122,720
粟野外地内配水管布設替工事	配水管　φ75～φ40 L＝918m　φ100　L=5m 舗装工　A＝5,491㎡	64,440,360
西部簡易水道外遠方監視システム設置工事	飯高地域振興局中央監視装置機能増設 飯高地域振興局中央監視装置通信機器 Webサーバー機能増設 場外系サーバー機能増設　ほか	24,840,000
事務費	消耗品費	49,382
計		165,452,462

公債費

○ 長期債償還元金　94,622,976

○ 長期債償還利子　20,074,551

※ 市債の状況

平成27年度末 現　在　高	平成28年度末 現　在　高	増減額
1,596,958,753	1,650,535,777	53,577,024

《施設の状況》

地区名	本庁管内	飯　高　管　内		
	朝見	東部	西部	統合波瀬
給水戸数	300戸	909戸	933戸	235戸

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況　（単位　円）

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 分担金及び負担金	742,824	1 総務費	23,440,537
2 使用料及び手数料	120,728,586	2 事業費	169,293,969
3 国庫支出金	13,324,000	1 業務費	126,431,569
4 県支出金	10,863,000	2 建設改良費	42,862,400
5 財産収入	246,106	3 公債費	58,098,385
6 繰入金	80,814,619		
7 繰越金	2,038,707		
8 市債	27,000,000		
計	255,757,842	計	250,832,891
歳入歳出差引額			4,924,951
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			4,924,951

総務費

○ 一般職員給　15,045,853

○ 一般管理経費　2,623,578

○ 市町村整備型浄化槽減債基金積立金　5,733,782（平成28年度末現在高　92,774,457）

○ 市町村整備型浄化槽基金積立金　37,324　（平成28年度末現在高　12,536,659）

事業費

○ 施設維持管理事業費　126,431,569

合併浄化槽設置管理基数　2,204基

区分		内容	事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤 他	3,263,220
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	8,328,097
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	7,957,800
委託料		浄化槽清掃委託料	82,756,944
		浄化槽保守管理業務委託料	23,973,300
		浄化槽管理システム保守委託料	110,160
使用料及び賃借料		浄化槽管理システムPCリース料	42,048
計			126,431,569

○ 生活排水処理施設整備事業費　42,862,400

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	150,000		150,000
役務費	切手	20,000		20,000
工事請負費	5人槽　24基	24,451,200	24,451,200	
	7人槽　13基	14,979,600	14,979,600	
	10人槽　2基	3,261,600	3,261,600	
計		42,862,400	42,692,400	170,000

公債費

○ 長期債償還元金　47,524,180

○ 長期債償還利子　10,574,205

※ 市債の状況

平成27年度末現在高	平成28年度末現在高	増減額
683,716,530	663,192,350	△ 20,524,180

農 業 集 落 排 水 事 業

○決算状況　　（単位　円）

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 使用料及び手数料	16,848,226	1 総務費	5,041,158
2 繰入金	50,048,478	2 事業費	34,137,457
3 繰越金	136,430	3 公債費	28,058,478
4 諸収入	297,147		
計	67,330,281	計	67,237,093
歳入歳出差引額			93,188
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			93,188

（目）一般管理費

○一般職員給　3,670,635

農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費

○一般管理経費　1,341,523

○各種団体等負担金　29,000

（目）施設管理費

○小野地区施設維持管理費　　（単位　円）

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,601,774		5,601,774
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 30日に1回	3,004,560	3,004,560	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		8,930,814	3,329,040	5,601,774

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	9,670,445		9,670,445
調査業務委託	汚水処理施設汚水管漏水調査業務委託	205,200	205,200	
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	5,066,280	5,066,280	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		15,424,517	5,754,072	9,670,445

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,711,282		5,711,282
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検業務委託	定期点検 14日に1回	3,912,732	3,912,732	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
計		9,782,126	4,070,844	5,711,282

（目）元金

○長期債償還元金　21,230,916

（目）利子

○長期債償還利子　6,827,562

※市債の状況

平成27年度末現在高	平成28年度末現在高	増減額
292,874,783	271,643,867	△21,230,916

住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 事業収入	15,154,924	1 総務費	2,578,198
2 県支出金	757,000	2 公債費	13,192,734
3 財産収入	187,019		
4 繰越金	356,043		
計	16,454,986	計	15,770,932
歳入歳出差引額			684,054
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			684,054

（目）一般管理費

○ 一般職員給　1,275,000

○ 一般管理経費　102,198

平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費

○ 住宅新築資金等貸付事業基金積立金　1,191,000（平成28年度末現在高　69,520,698）

○ 各種団体等負担金　10,000（三重県住環境整備事業推進協議会）

（目）元金

○ 長期債償還元金　11,974,257

（目）利子

○ 長期債償還利子　1,218,477

※ 市債の状況

平成27年度末現在高	平成28年度末現在高	増減額
35,399,339	23,425,082	△ 11,974,257

※ 貸付金の状況

平成27年度末現在高	平成28年度末現在高	増減額
288,430,697	274,575,208	△ 13,855,489

※ 利子収入　1,299,435

ケーブルシステム事業

（単位　円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 分担金及び負担金	709,688	1 総務費	26,823,690
2 使用料及び手数料	20,495,592	2 事業費	56,827,981
3 繰入金	68,434,504	3 公債費	8,564,901
4 繰越金	335,472		
5 諸収入	2,241,316		
計	92,216,572	計	92,216,572
歳入歳出差引額			0
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			0

※ ケーブルシステム加入状況等(加入者数は平成29年3月末現在)

	加入者数	収入額
ケーブルテレビ（維持管理費）	3,402件	20,448,992
過年度分		46,600
計	3,402件	20,495,592

(目) 一般管理費

○ 一般職員給　26,759,340

ケーブルシステム職員の給与（4人）

○ テレビ放送番組審議委員会事業費　64,350

放送番組審議会の開催（平成28年8月2日　出席委員5人、平成29年3月22日　出席委員4人）

(目) 運営費

○ ケーブルシステム施設管理運営事業費　56,827,981

市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウエーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。

制作本数

通常番組	100	本	1日18回のリピート放送　週2回更新
特集	41	本	松阪歴史探訪、いきいき健康情報 等
特別番組	21	本	定住自立圏制作番組、竹上真人の○○な話 等
市長記者会見	14	回	月1、2回
議会放送	63	回	生中継28回、録画放送35回
文字放送	364	件	30件／月

(目) 元金

○ 長期債償還元金　8,494,757

(目) 利子

○ 長期債償還利子　70,144

※市債の状況

平成27年度末現在高	平成28年度末現在高	増減額
8,494,757	0	△ 8,494,757

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類

基金の運用状況　　(H29.3.31現在)

土地開発基金　　(単位:金額　円、地積　㎡)

区　　分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基金	現　　金	187,146,388	87,156,607	274,302,995
	土地開発公社運用金	1,146,777,242	△87,156,607	1,059,620,635
	計	1,333,923,630	0	1,333,923,630
土地	地　　積	17,137.89	0.00	17,137.89
	価　　格	186,036,250	0	186,036,250
合　　計		1,519,959,880	0	1,519,959,880